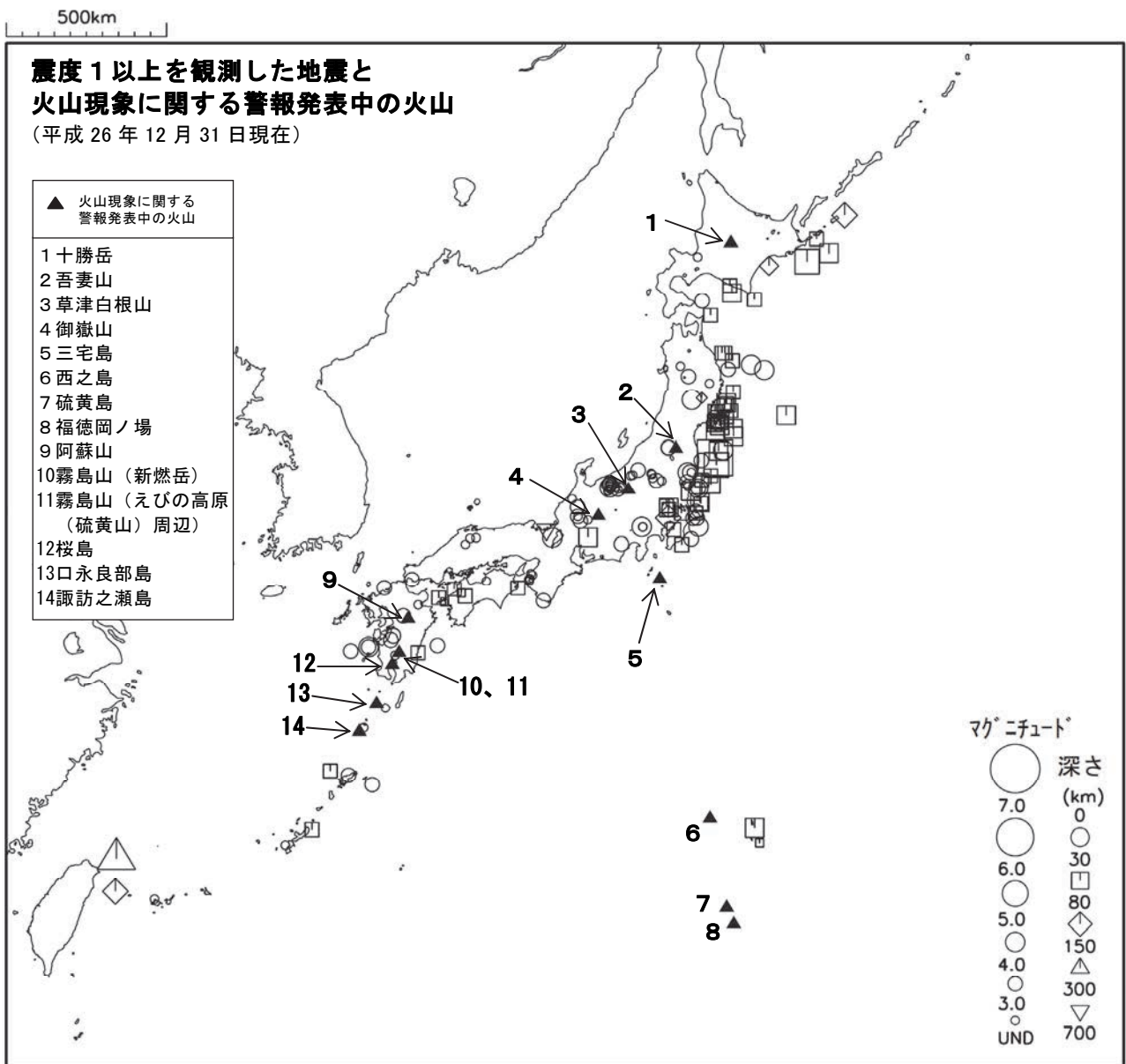


平成 26 年 12 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2014



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び独立行政法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成26年12月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注**平成 26 年 12 月 31 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、独立行政法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温泉地学研究所、気象庁のデータを基に作成している。また、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 26 情使、第 578 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	17
近畿・中国・四国地方の地震活動	22
九州地方の地震活動	24
沖縄地方の地震活動	25
その他の地域の地震活動	27
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果	28
● 日本の主な火山活動	37
北海道地方	40
東北地方	40
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	41
九州地方及び南西諸島	43
資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ	46
● 世界の主な地震	49
● 世界の主な火山活動	50
● 付録	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	51
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	76
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	77
4. 緊急地震速報の提供状況	78
5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	79
<hr/>	
● 平成 26 年（2014 年）の地震・火山活動	82
● 付録	
6. 気象庁震度階級関連解説表	135

7. 気象庁震度階級と計測震度	137
8. 震度観測点 (平成 26 年 11 月 27 日現在)	138
9. 震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表 (1926 年～2014 年)	142
10. 長周期地震動階級関連解説表	157

●日本及びその周辺での主な地震活動

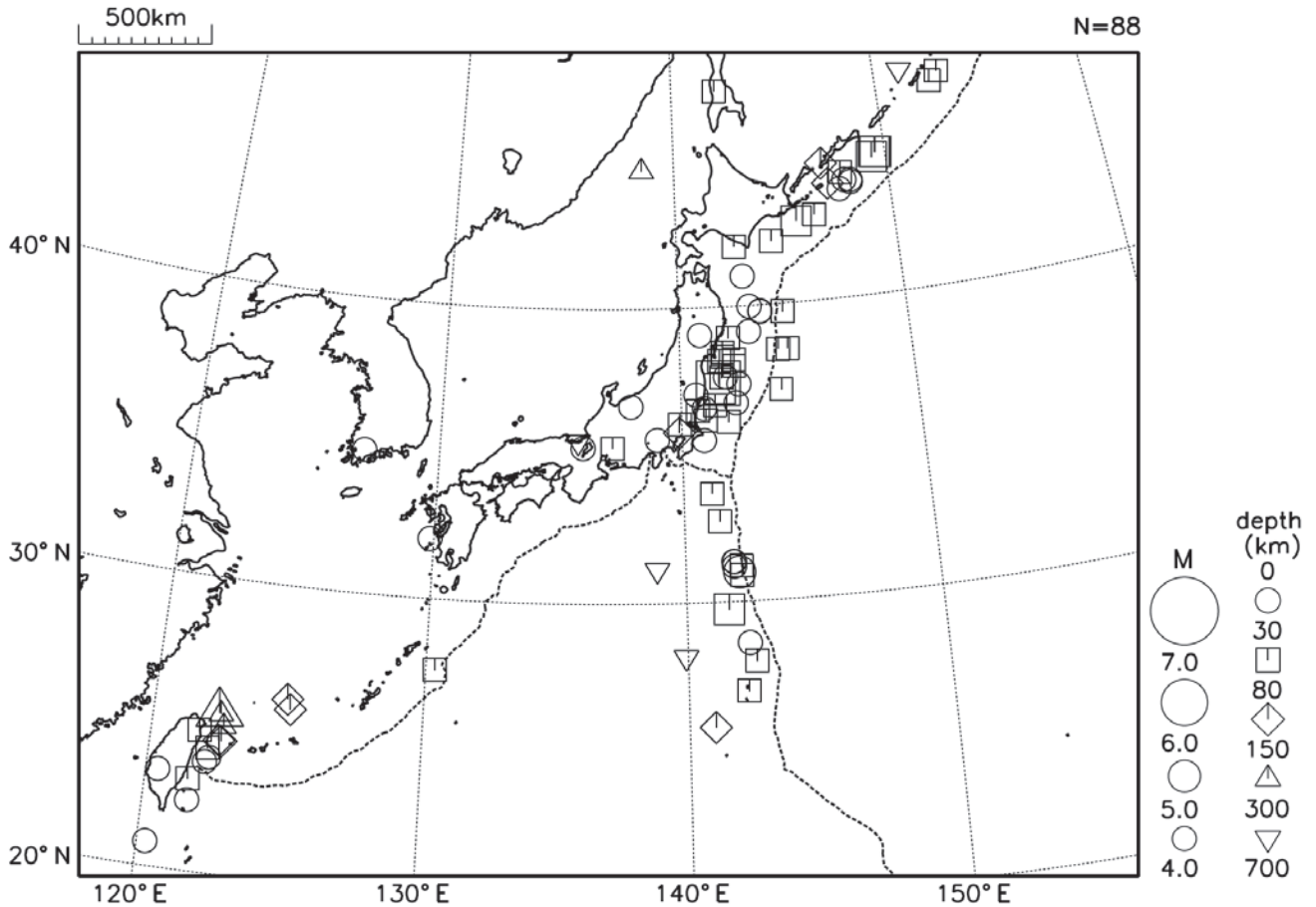


図 1 平成 26 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 26 年 (2014 年) 12 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 166 回 (11 月は 267 回)、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 88 回 (11 月は 82 回) であった。

12 月中に発生した主な地震を表 1 (次ページ) に示す。12 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった。(11 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回あった。津波を観測した地震はなかった)。

「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、12 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 2 回 (11 月は 3 回) であった。

表 1 平成 26 年 12 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等 (注 5)	掲載 ページ
1	12 3 01 00	福島県中通り	4.3	—	・ ・ ・ ・	3：福島県 平田村永田*	4、12
2	12 3 23 19	愛知県西部 (注 6)	4.2	—	・ ・ ・ ・	3：岐阜県 恵那市上矢作町* など 1 県 3 地点	4、18
3	12 11 06 03	石垣島北西沖	6.1	6.1	M ・ ・ ・	2：沖縄県 石垣市平久保 など 1 県 9 地点	4、26
4	12 11 15 07	山梨県東部・富士五湖	4.3	4.4	・ ・ S ・	4：神奈川県 山北町山北* など 1 県 3 地点	4、19
5	12 18 03 45	宮城県沖	4.6	—	・ ・ S ・	4：宮城県 南三陸町志津川	5、13
6	12 19 13 47	釧路沖	5.3	5.3	・ ・ ・ ・	3：北海道 根室市厚床*	5、8
7	12 20 18 29	福島県沖	6.0	5.9	M ・ S ・	4：福島県 浪江町幾世橋 など 1 県 3 地点	5、14
8	12 22 01 17	長野県北部	4.4	—	・ ・ ・ ・	3：長野県 小川村高府* など 1 県 6 地点	5、20
9	12 25 08 06	福島県沖	5.6	5.3	・ ・ ・ ・	3：福島県 南相馬市小高区* など 3 県 13 地点	6、15
10	12 25 20 32	茨城県南部	4.0	—	・ ・ ・ ・	3：茨城県 小美玉市小川* など 1 県 4 地点	6、21
11	12 26 22 30	滋賀県北部	4.2	—	・ ・ S ・	4：滋賀県 大津市木戸市民センター	6、23
12	12 30 19 23	岩手県内陸南部	4.2	—	・ ・ ・ ・	3：岩手県 奥州市衣川区*	6、16

- (注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。
- (注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- (注 3) M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。
- (注 4) M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- (注 5) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- (注 6) 情報発表に用いた震央地名は「岐阜県美濃東部」である。

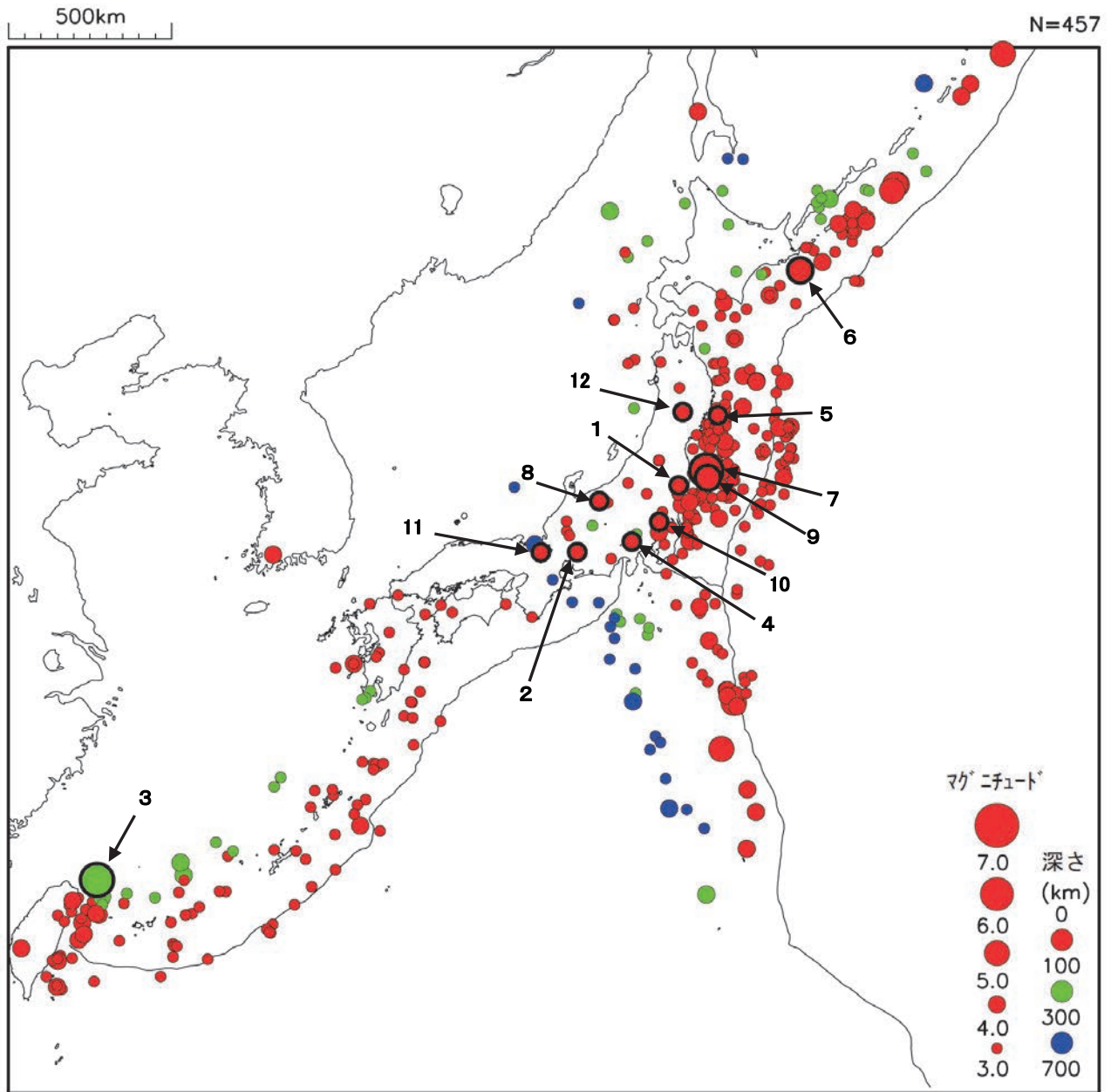
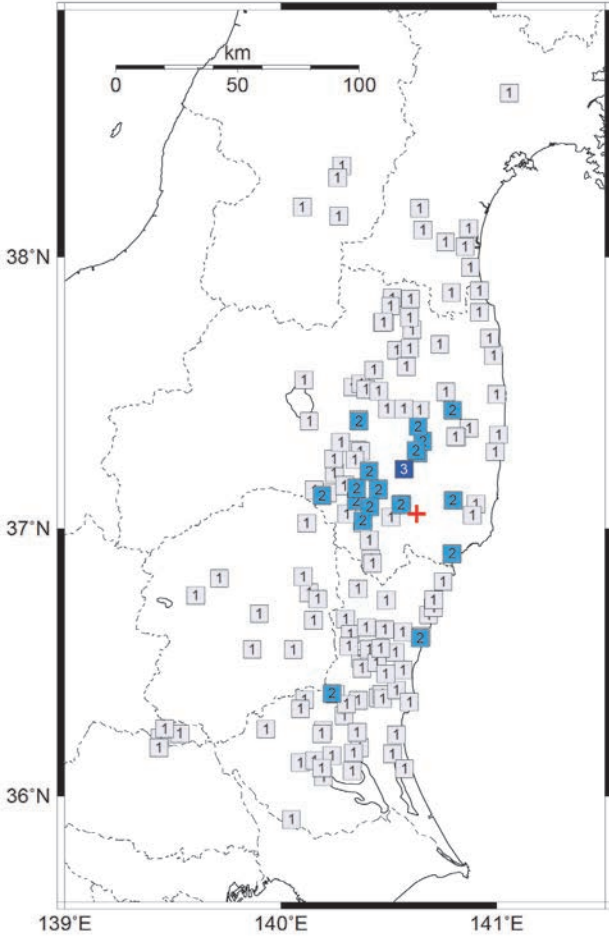
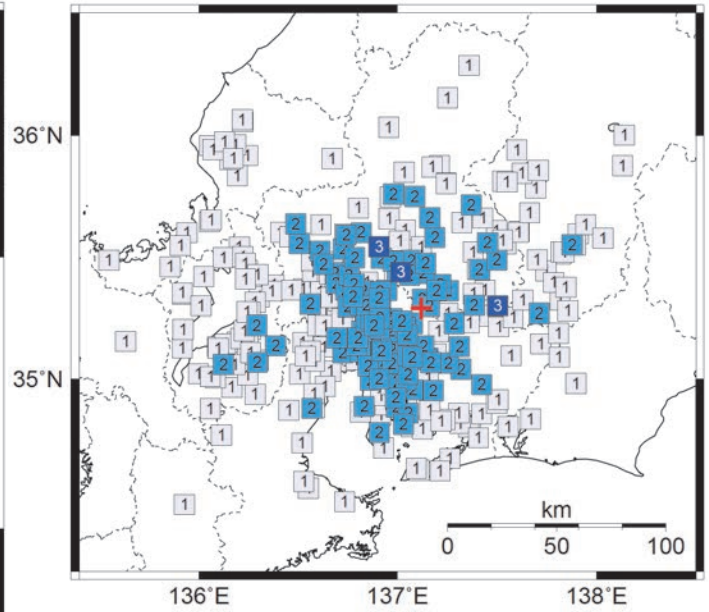


図 2 平成 26 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

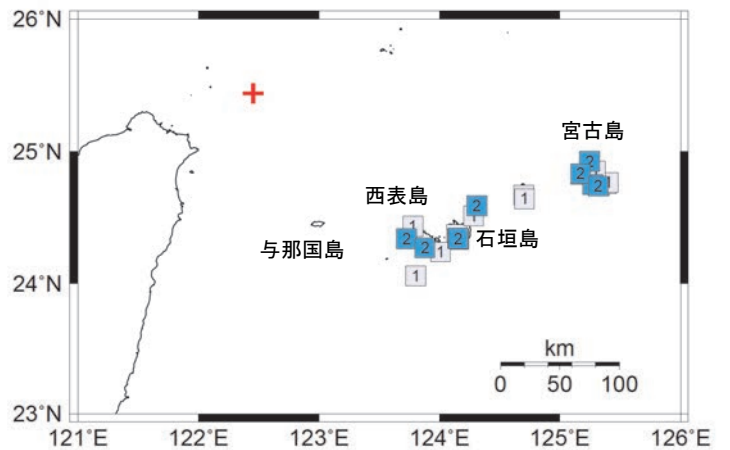
1 12月3日01時00分 福島県中通り
(M4.3、深さ10km、最大震度3)



2 12月3日23時19分 愛知県西部
(M4.2、深さ45km、最大震度3)



3 12月11日06時03分 石垣島北西沖
(M6.1、深さ250km、最大震度2)



4 12月11日15時07分 山梨県東部・富士五湖
(M4.3、深さ23km、最大震度4)

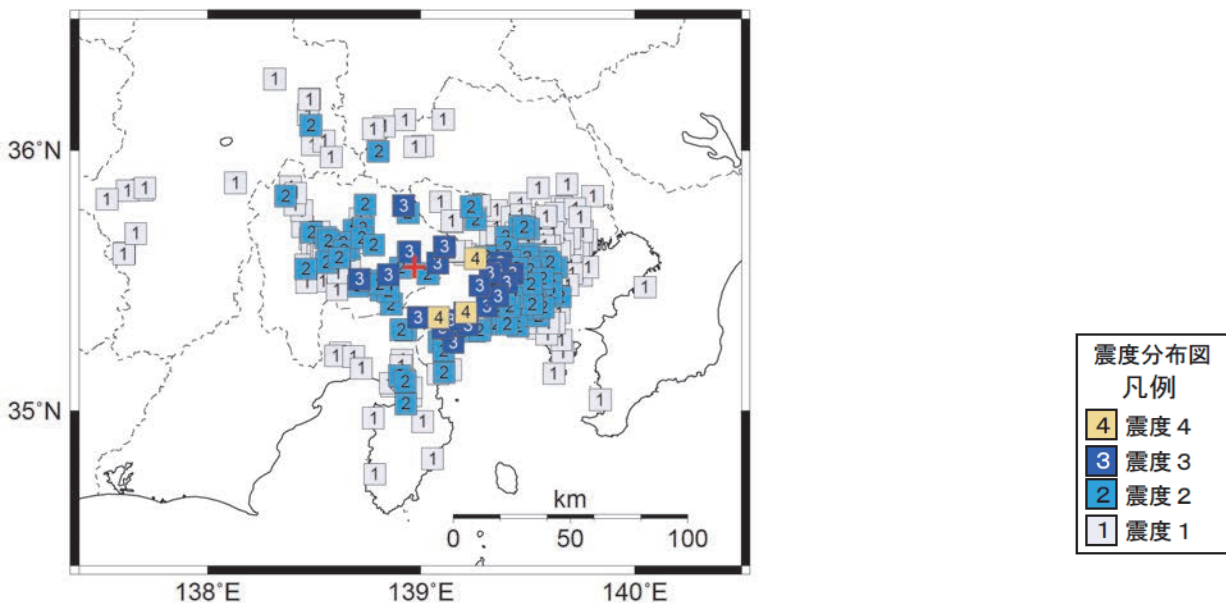
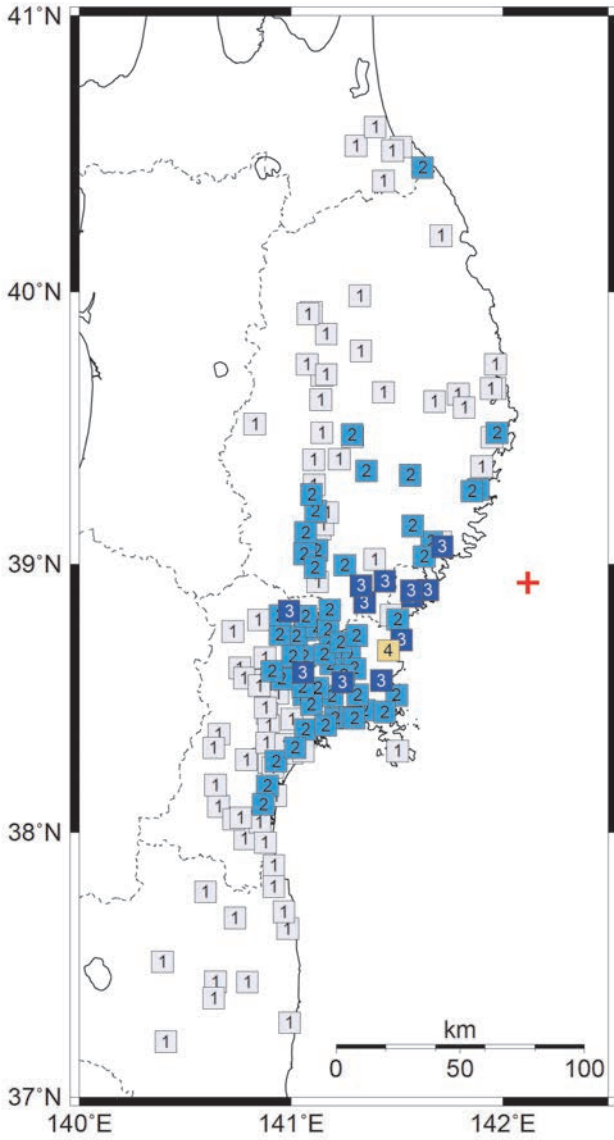
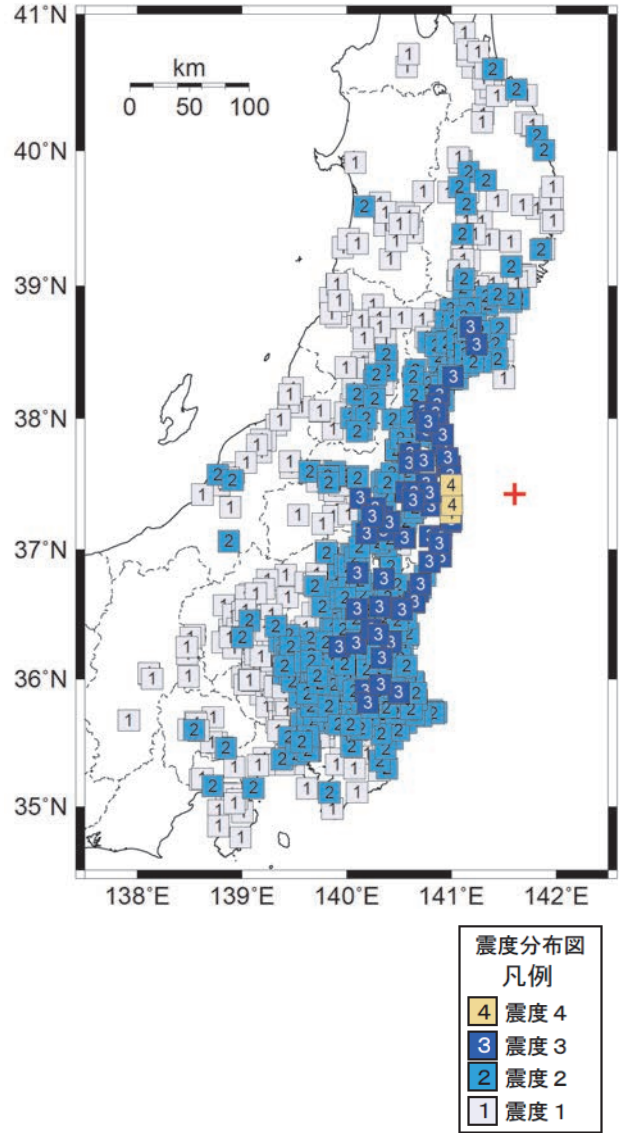


図3-1 震度分布図 (各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

5 12月18日03時45分 宮城県沖
(M4.6、深さ46km、最大震度4)

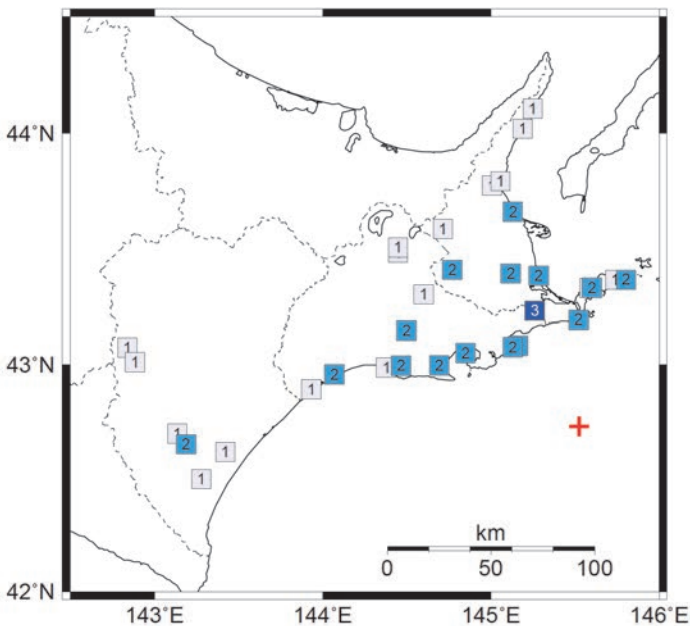


7 12月20日18時29分 福島県沖
(M6.0、深さ44km、最大震度4)



震度分布図
凡例
4 震度4
3 震度3
2 震度2
1 震度1

6 12月19日13時47分 釧路沖
(M5.3、深さ46km、最大震度3)



8 12月22日01時17分 長野県北部
(M4.4、深さ5km、最大震度3)

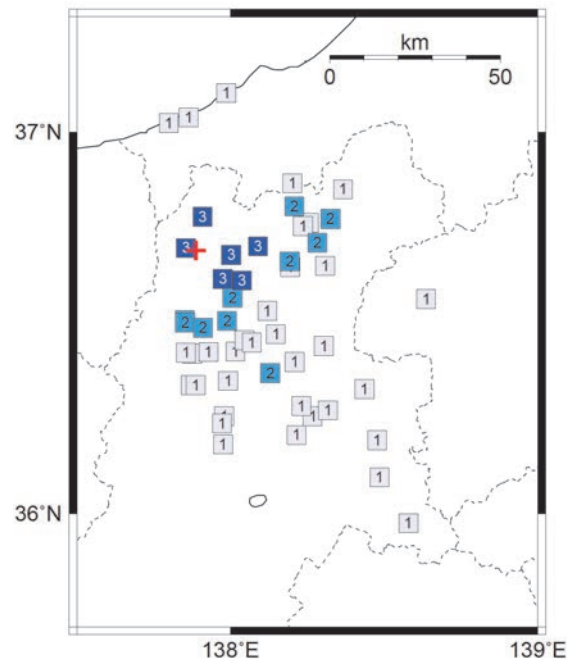
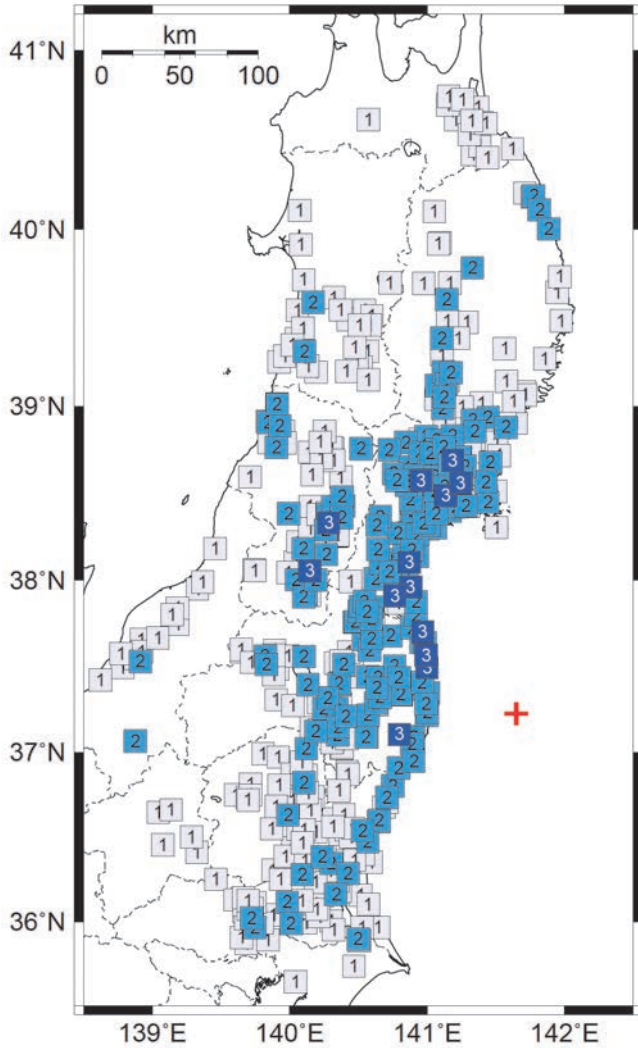
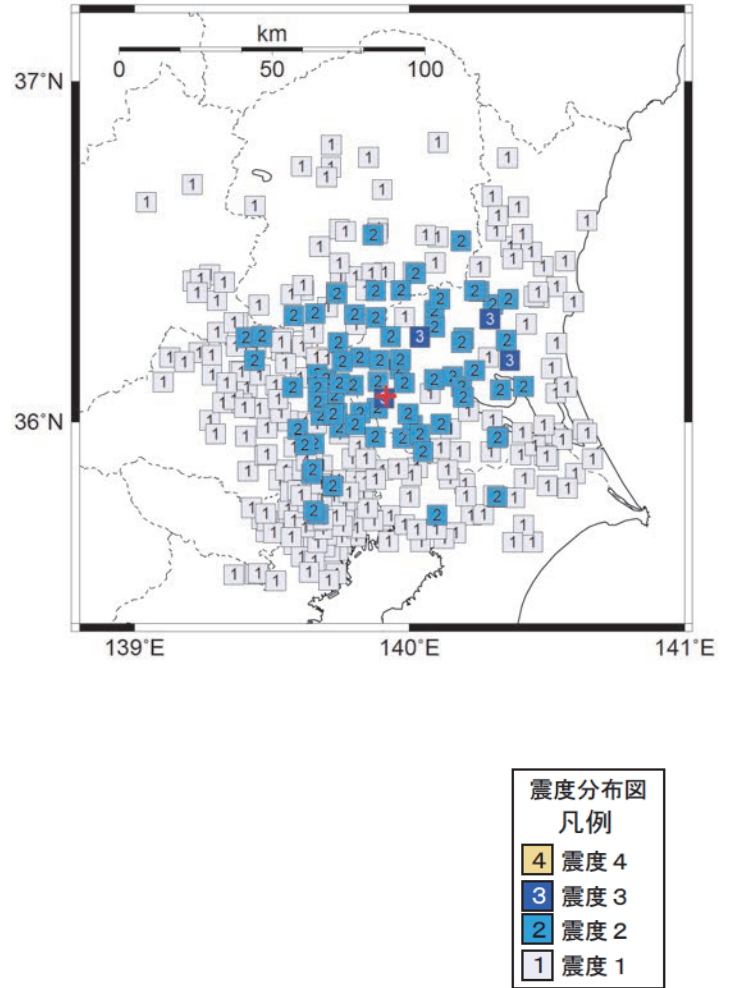


図3-2 震度分布図 (各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

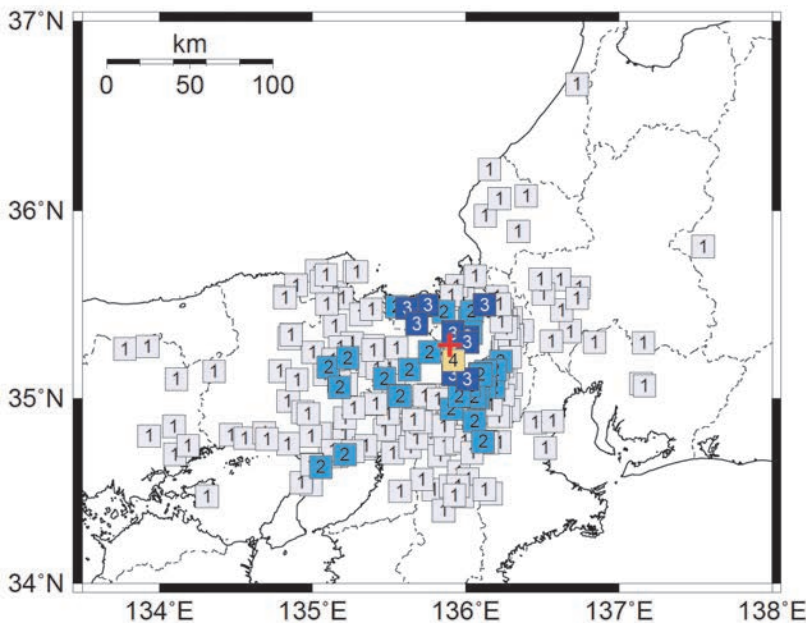
9 12月25日08時06分 福島県沖
(M5.6、深さ36km、最大震度3)



10 12月25日20時32分 茨城県南部
(M4.0、深さ45km、最大震度3)



11 12月26日22時30分 滋賀県北部
(M4.2、深さ14km、最大震度4)



12 12月30日19時23分 岩手県内陸南部
(M4.2、深さ9km、最大震度3)

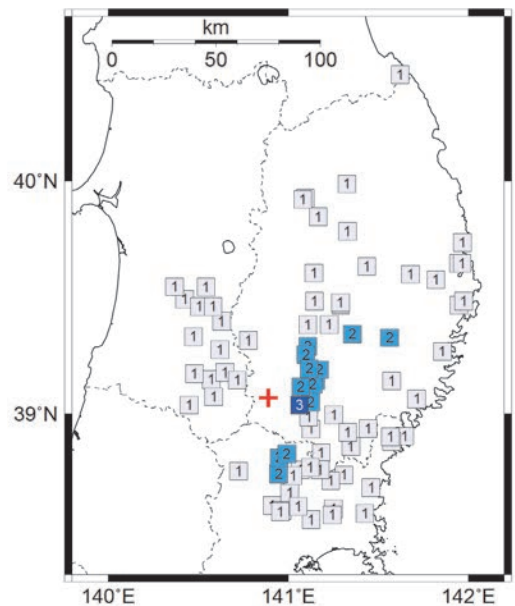


図 3-3 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

○北海道地方の地震活動

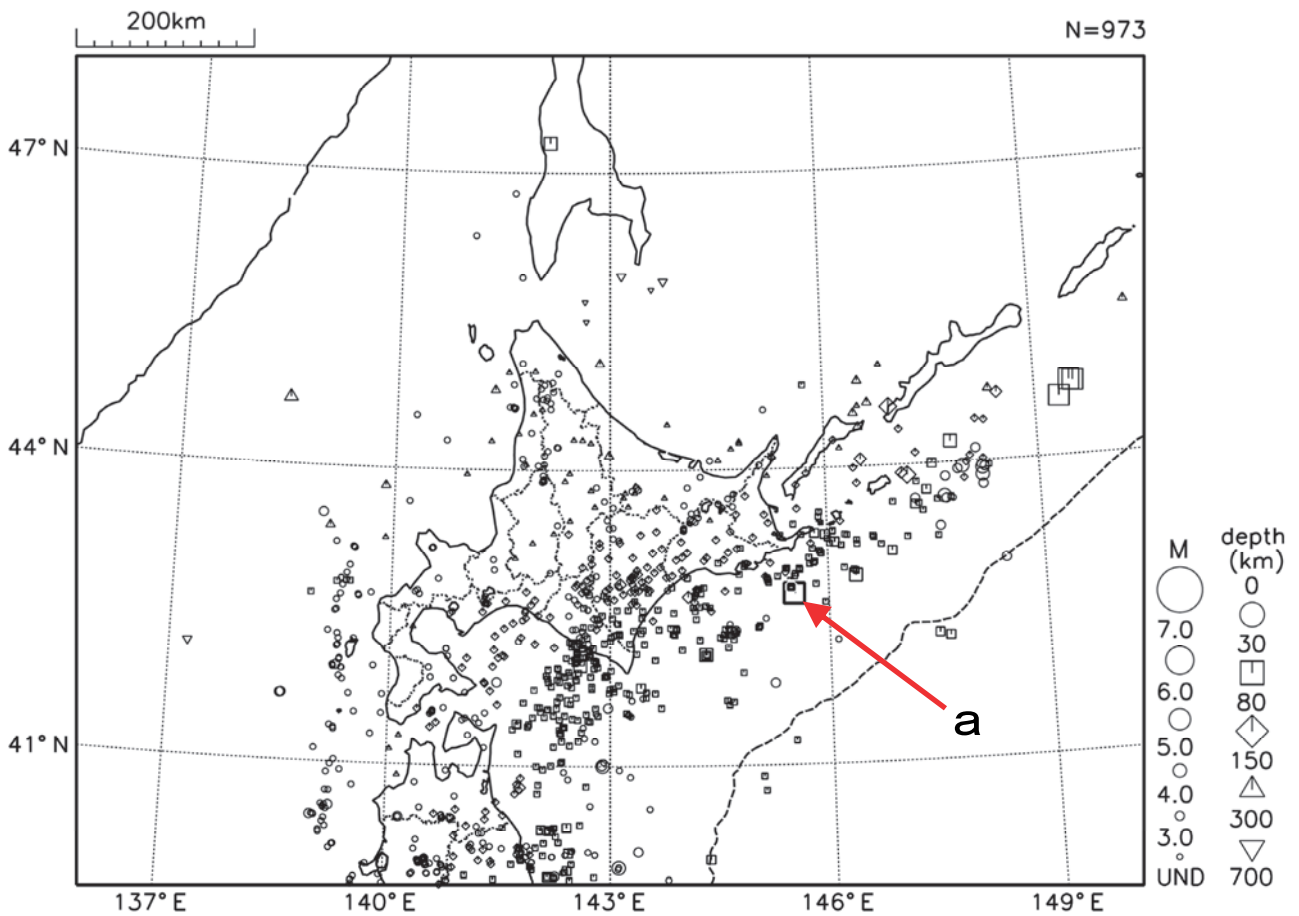


図4 北海道地方の震央分布図 (2014年12月1日~12月31日)

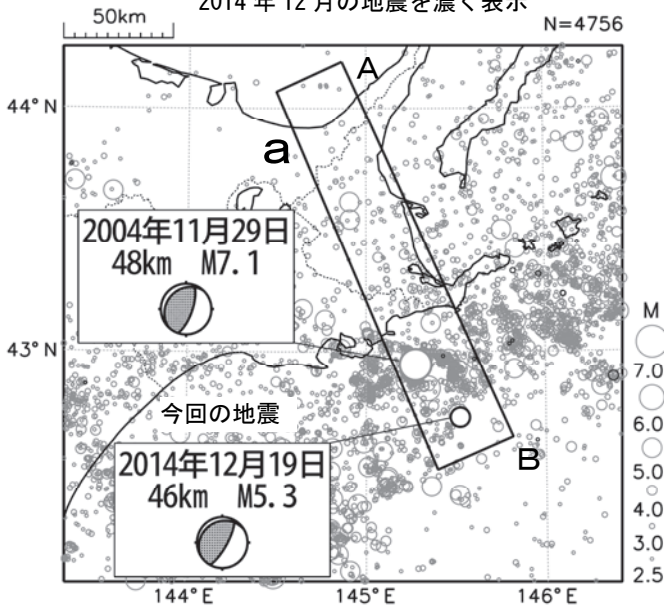
[概況]

12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は11回(11月は13回)であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

19日13時47分に釧路沖の深さ46kmでM5.3の地震(図4中のa)が発生し、北海道根室市で震度3を観測したほか、北海道東部で震度2~1を観測した(p5、8参照)。

12 月 19 日 釧路沖の地震

震央分布図
(2001 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 20～200km、 $M \geq 2.5$)
2014 年 12 月の地震を濃く表示

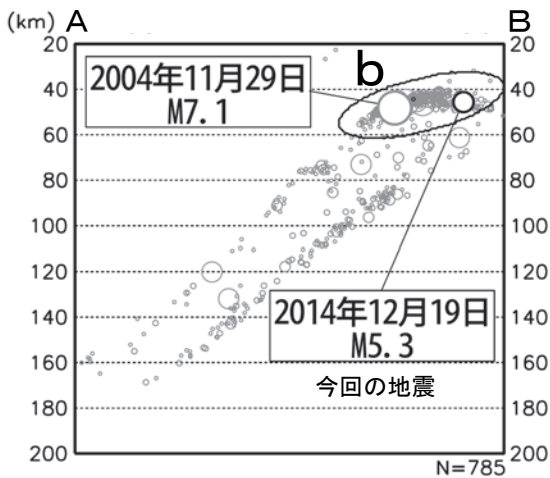


2014年12月19日13時47分に釧路沖の深さ46kmでM5.3の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

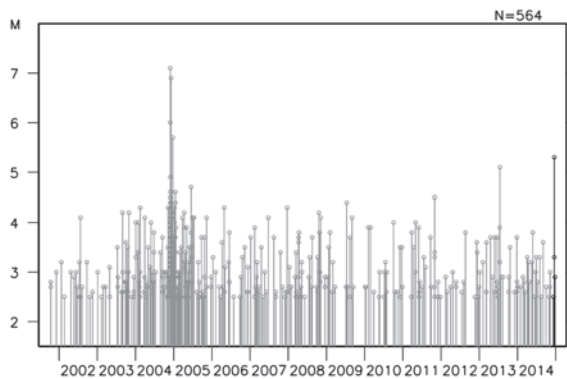
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では2004年11月29日にM7.1の地震(最大震度5強)が発生しており、負傷者52人、住家全半壊5棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生しており、M7.0以上の地震も3回発生している。最大規模の地震は「1973年6月17日根室半島沖地震」(M7.4、最大震度5)で、負傷者28人、住宅破損約5,000棟などの被害を生じ、また根室市花咲では280cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測した(「昭和48・49年災害記録(北海道、1975)」による)。

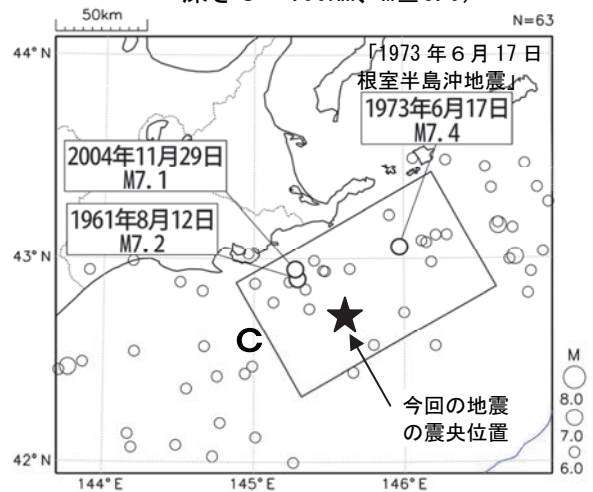
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



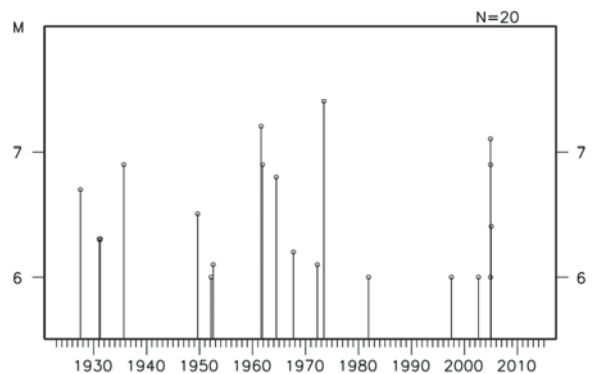
領域 b 内の M-T 図



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域 c 内の M-T 図



○東北地方の地震活動

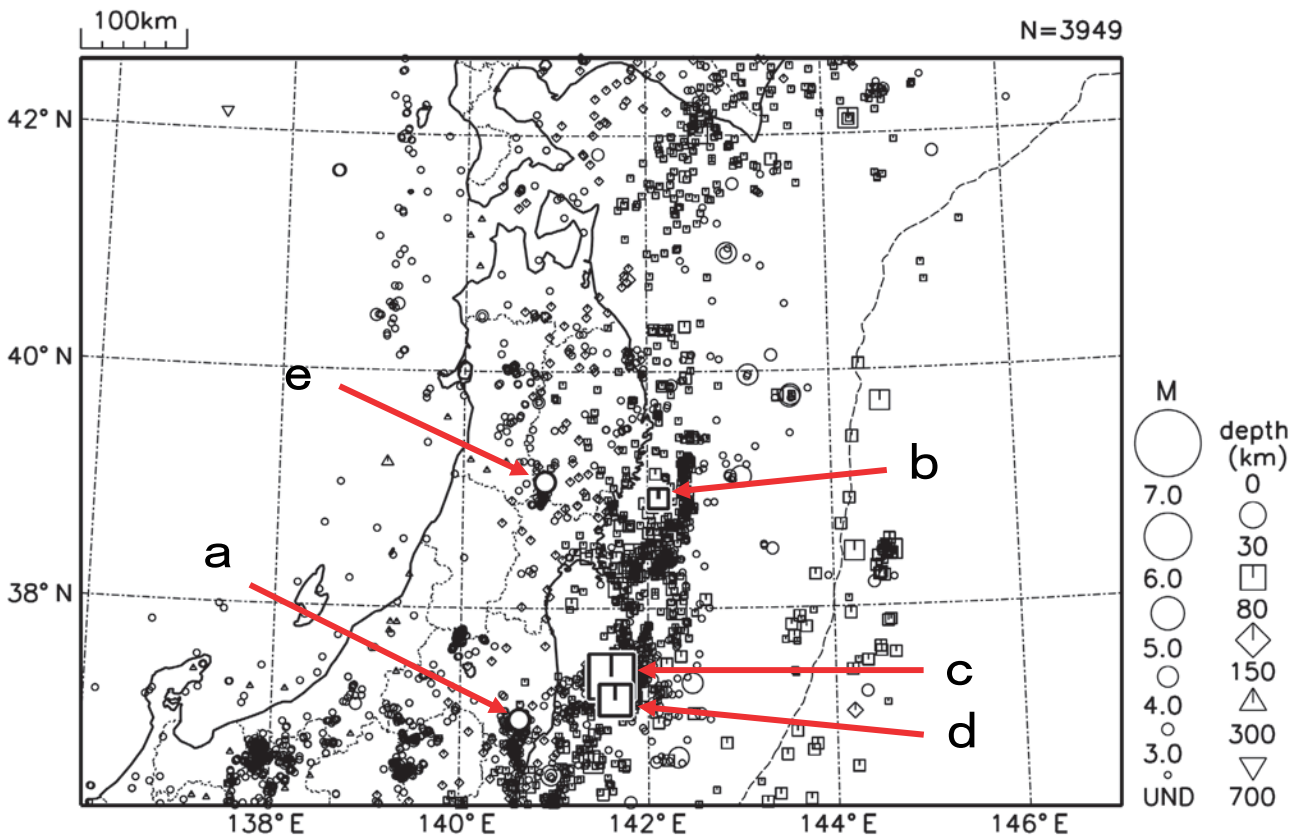


図5 東北地方の震央分布図 (2014年12月1日～12月31日)

〔概況〕

12月に東北地方で震度1以上を観測した地震は57回(11月は67回)であった。
12月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した(図5、p.10、11参照)。

3日01時00分に福島県中通りの深さ10kmでM4.3の地震(図5中のa)が発生し、福島県平田村で震度3を観測したほか、東北地方南部から関東地方の一部にかけて震度2～1を観測した(p.4、12参照)。

18日03時45分に宮城県沖の深さ46kmでM4.6の地震(図5中のb)が発生し、宮城県南三陸町で震度4を観測したほか、青森県から福島県にかけて震度3～1を観測した(p.5、13参照)。

20日18時29分に福島県沖の深さ44kmでM6.0の地震(図5中のc)が発生し、福島県檜葉町、富岡町、浪江町で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した(p.5、14参照)。

25日08時06分に福島県沖の深さ36kmでM5.6の地震(図5中のd)が発生し、宮城県登米市などで震度3を観測したほか、東北地方から関東地方と新潟県にかけて震度2～1を観測した(p.6、15参照)。

30日19時23分に岩手県内陸南部の深さ9kmでM4.2の地震(図5中のe)が発生し、岩手県奥州市で震度3を観測したほか、青森県、岩手県、秋田県、宮城県で震度2～1を観測した(p.6、16参照)。

平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて活発な状態が継続している。

2014 年 12 月は、領域 a (「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側) で M5.0 以上の地震は 2 回発生した。また、最大震度 4 以上を観測する地震は 2 回発生した。なお、領域 a では 2001 年から 2010 年の 10 年間に M5.0 以上の地震が 190 回、震度 4 以上を観測する地震が 98 回発生している。

領域 a で 2011 年 3 月以降に発生した M7.0 以上の地震、2014 年 12 月に発生した M5.0 以上の地震はそれぞれ以下のとおり。

2011 年 3 月以降に領域 a 内で発生した M7.0 以上の地震

	発生日時		震央地名	M	M _v	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
	日	時						
2011年	03月09日	11時45分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	14時46分	三陸沖 ^{※1}	9.0 ^{※2}	9.0	7	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時08分	岩手県沖	7.4	7.4	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時15分	茨城県沖	7.6	7.7	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時25分	三陸沖	7.5	7.5	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
	04月07日	23時32分	宮城県沖	7.2	7.1	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内
	04月11日	17時16分	福島県浜通り	7.0	6.7	6弱	東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型	地殻内
	07月10日	9時57分	三陸沖	7.3	7.0	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型	太平洋プレート内
2012年	12月07日	17時18分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2013年	10月26日	2時10分	福島県沖	7.1	7.1	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2014年	07月12日	4時22分	福島県沖	7.0	6.5	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	-

2014 年 12 月に領域 a 内で発生した M5.0 以上の地震

	発生日時		震央地名	M	M _v	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
	日	時						
	12月20日	18時29分	福島県沖	6.0	5.9	4	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	12月25日	8時06分	福島県沖	5.6	5.3	3	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	陸のプレート内

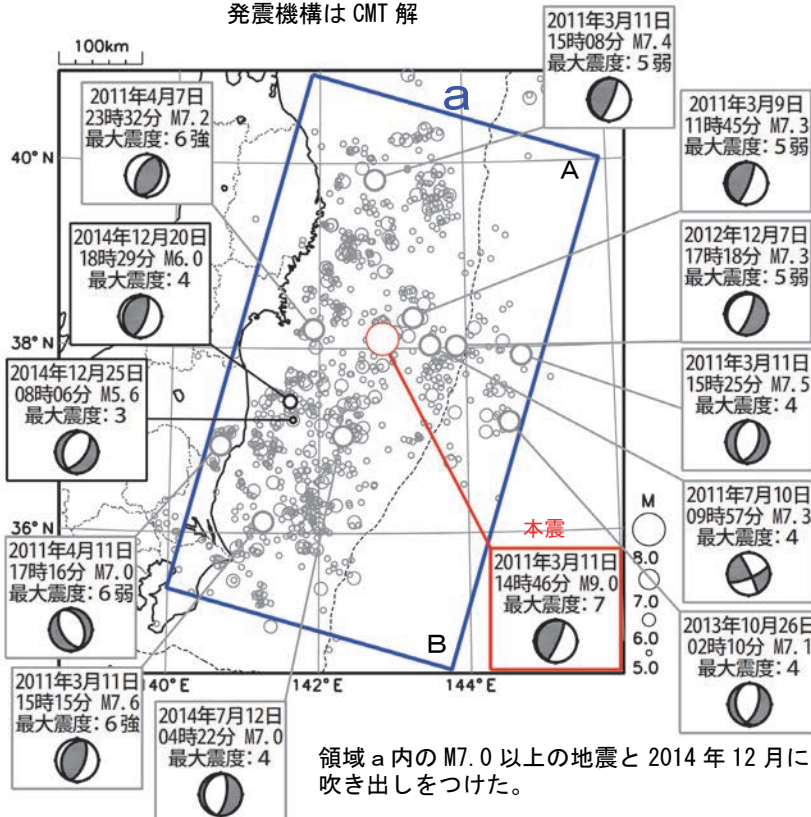
※1 「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」
 ※2 この地震の M は M_v の値で、気象庁マグニチュードは 8.4

震央分布図

(2011 年 3 月 1 日~2014 年 12 月 31 日、深さすべて、M ≥ 5.0)

2014 年 12 月の地震を濃く表示

発震機構は CMT 解



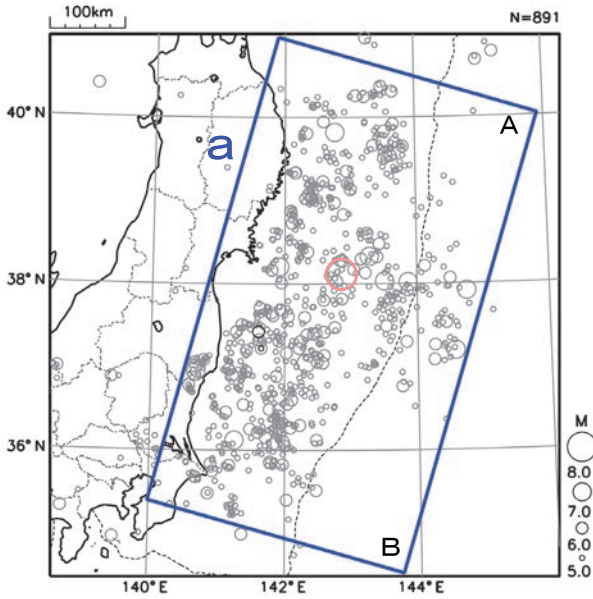
領域 a 内の M7.0 以上の地震と 2014 年 12 月に発生した地震に吹き出しをつけた。

領域a内の地震回数

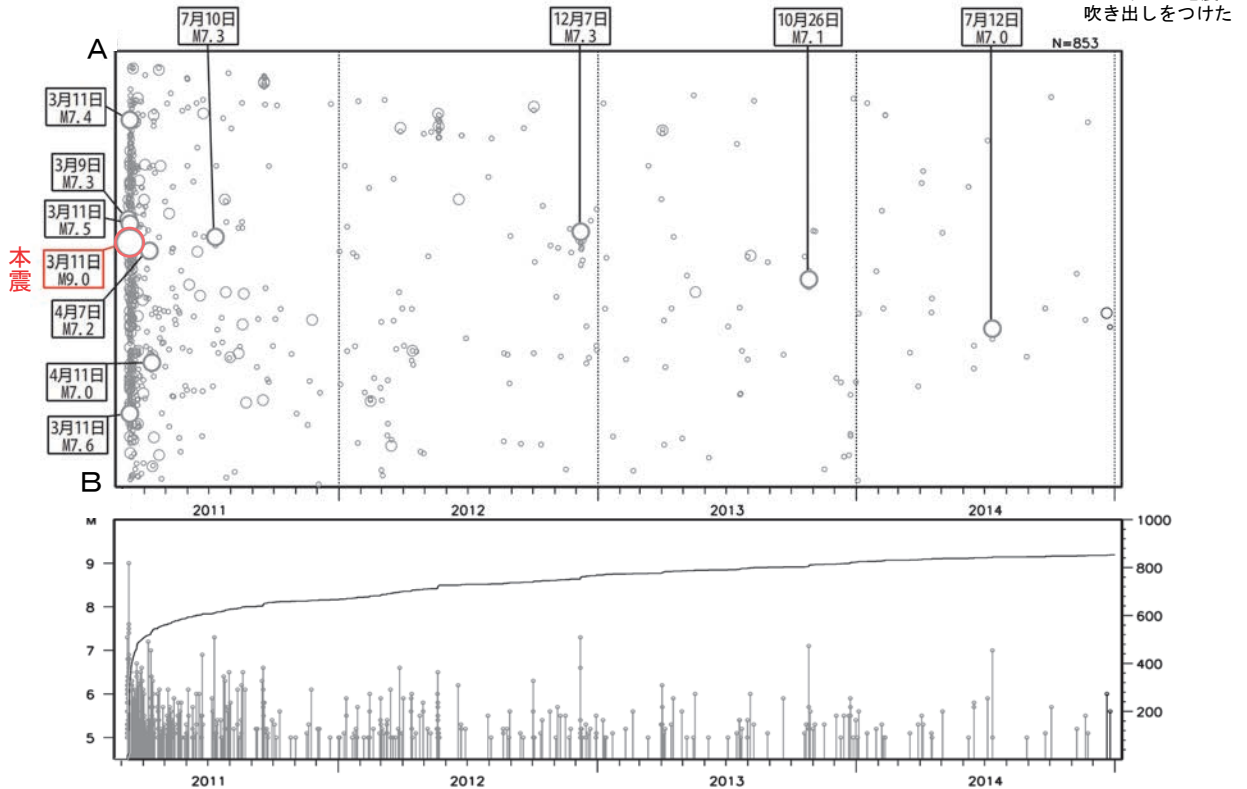
	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計	最大震度					計		
					4	5弱	5強	6弱	6強			
2011年	3月	408	68	3	479	89	17	6	2	1	113	
	4月	46	8	2	56	41	8		2	1	52	
	5月	28	1		29	14	2				16	
	6月	13	4		17	7	2				9	
	7月	15	3	1	19	7	1	2			10	
	8月	7	4		11	9	2				11	
	9月	15	3		18	6	1	1			8	
	10月	4			4	2					2	
	11月	3	1		4	1		1			2	
	12月	3			3	2					2	
	2012年	1月	10			10	5	1				6
		2月	8	1		9	5	1				6
3月		13	2		15	2	3	1			6	
4月		9	1		10	6	2				8	
5月		14	2		16	1					1	
6月		3	1		4	3					3	
7月		1			1	2					2	
8月		6			6	2		1			3	
9月		2			2	1					1	
10月		6	1		7	4	1				5	
11月		6			6	5					5	
12月		15	1	1	17	5	1				6	
2013年	1月	4			4	3	2				5	
	2月	2			2	2					2	
	3月	2			2	2					2	
	4月	8	1		9	3	1				4	
	5月	2	1		3	1		1			2	
	6月	1			1	1					1	
	7月	8			8	3					3	
	8月	2	1		3			1			1	
	9月	1			1	3		1			4	
	10月	8		1	9	5					5	
	11月	3			3	2					2	
	12月	9			9	3	1				4	
2014年	1月	4			4	1					1	
	2月	4			4	3					3	
	3月	2			2						0	
	4月	4			4	2					2	
	5月	1			1	1					1	
	6月	3			3	3					3	
	7月	2		1	3	4	1				5	
	8月	1			1	1					1	
	9月	2			2	3					3	
	10月	1			1	2					2	
	11月	3			3	1					1	
	12月	1	1		2	2					2	
計	713	105	9	827	270	47	15	2	2	336		

※2011年3月は本震発生後のみの回数(本震を含まない)

震央分布図
(期間等は前ページと同じ)

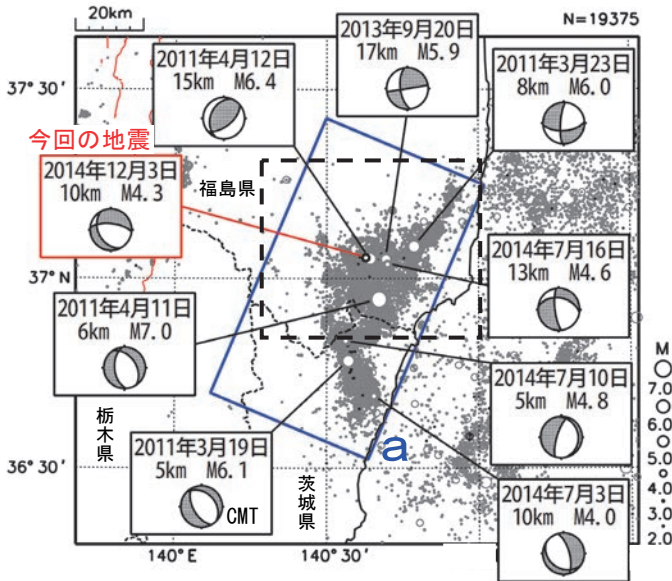


領域a内の時空間分布図 (A-B投影)、M-T図及び回数積算図



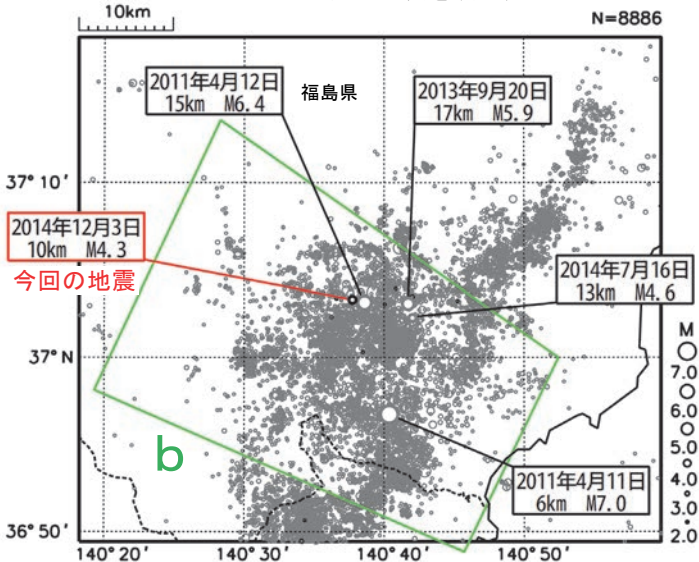
12 月 3 日 福島県中通りの地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$)
2014 年 12 月の地震を濃く表示



震央分布図中の細線は地震調査研究推進本部による
主要活断層帯を示す

上図の破線矩形内の震央分布図
(2011 年 3 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$)
2014 年 12 月の地震を濃く表示

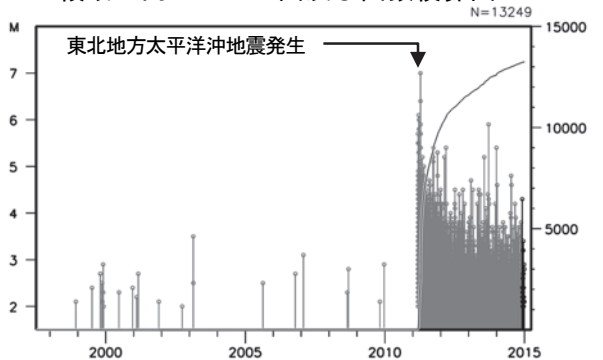


2014 年 12 月 3 日 01 時 00 分に福島県中通りの深さ 10km で M4.3 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は北北東-南南西方向に張力軸を持つ型である。

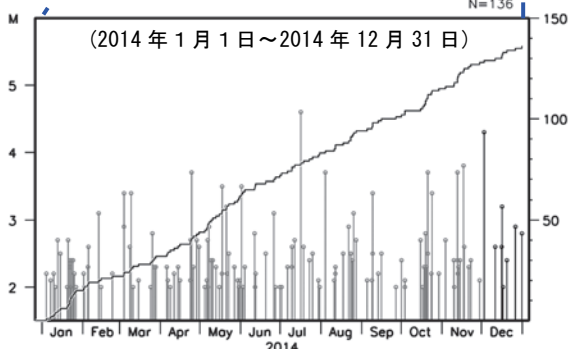
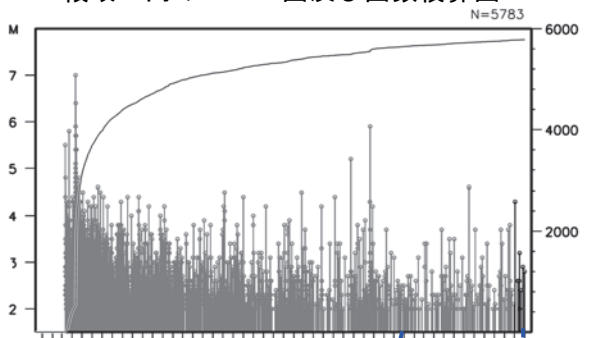
福島県浜通り・中通りから茨城県北部にかけての地殻内 (領域 a) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生後、地震活動が活発化した。

今回の地震の震央付近 (領域 b) では、東北地方太平洋沖地震の発生以降、M4.0 以上の地震がしばしば発生しており、2011 年 4 月 11 日には、M7.0 の地震 (最大震度 6 弱) が発生している。また、最近では、今回の地震の震源近くで、2014 年 7 月 16 日に M4.6 の地震 (最大震度 4) が発生している。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

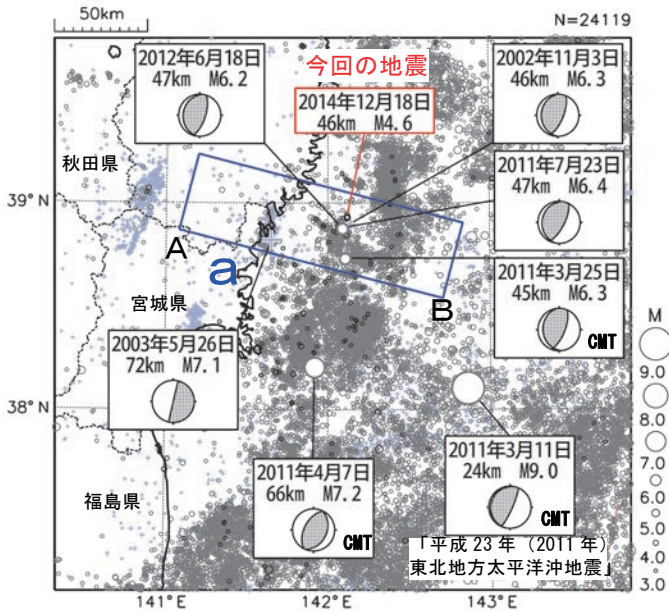


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

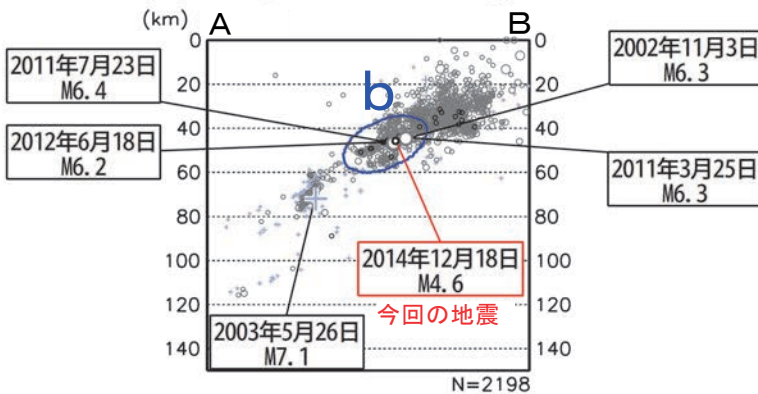


12 月 18 日 宮城県沖の地震

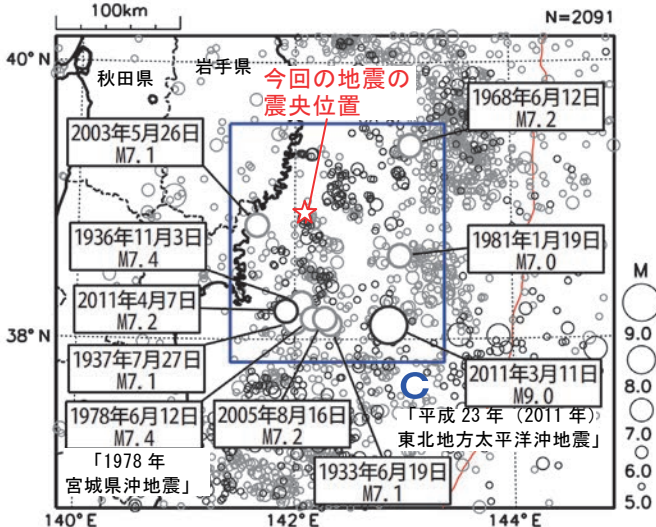
震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$)
 東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を+、
 東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○、
 2014 年 12 月の地震を濃い○で表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)
 2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

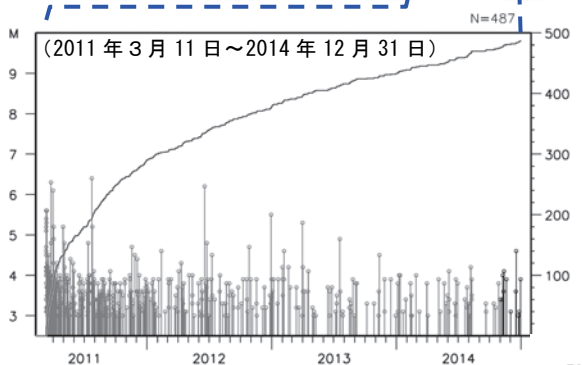
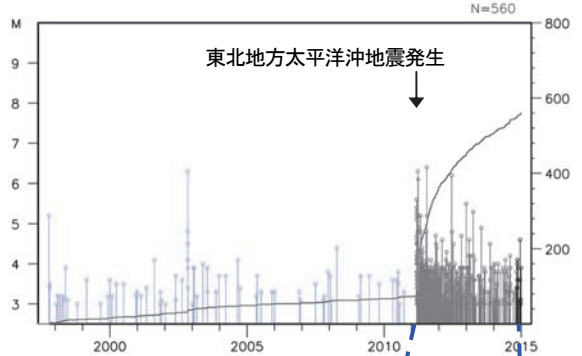


2014 年 12 月 18 日 03 時 45 分に宮城県沖の深さ 46km で M4.6 の地震 (最大震度 4) が発生した。

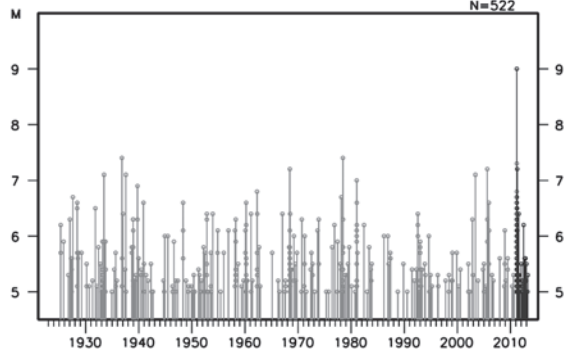
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2002 年 11 月 3 日に M6.3 の地震 (最大震度 5 弱) が発生したほかは、M5 クラスの地震もほとんど発生していなかったが、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生後は地震活動が活発化し、M6.0 以上の地震が 4 回発生している。領域 b での活動は次第に低下してきているが、東北地方太平洋沖地震が発生する以前に比べて活発な状態が継続している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以前から M7.0 を超える地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



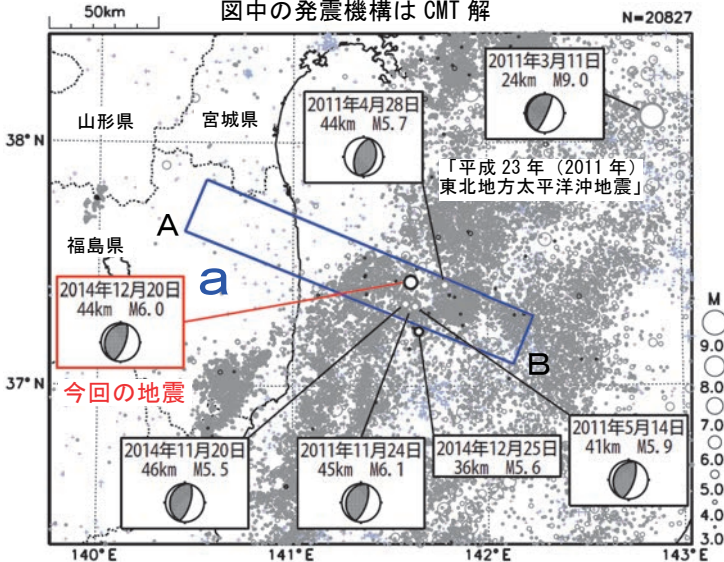
領域 c 内の M-T 図



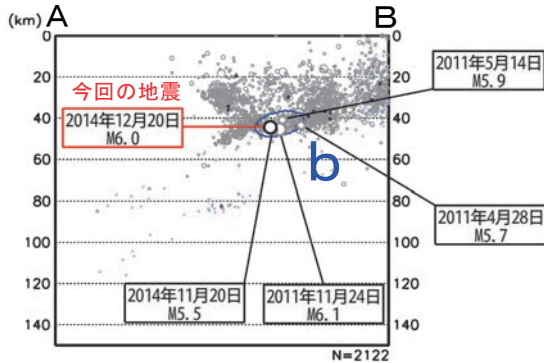
12 月 20 日 福島県沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$)
東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を+
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○
2014 年 12 月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解

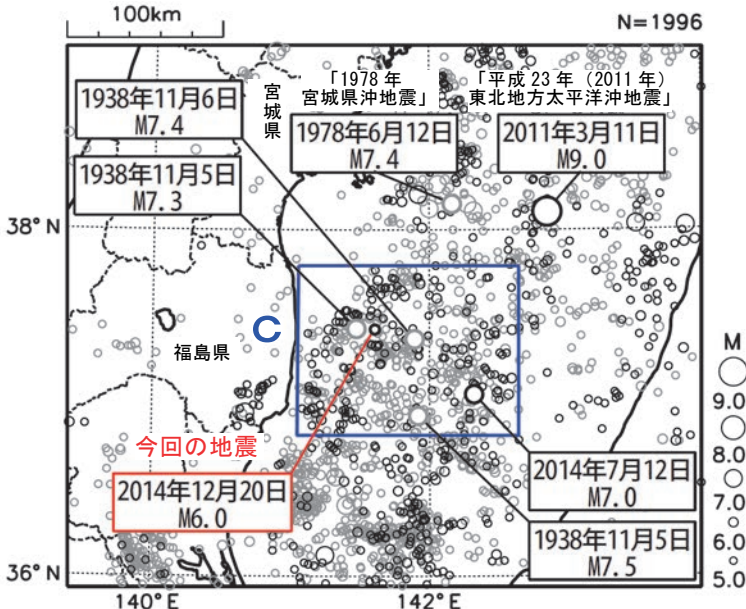


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

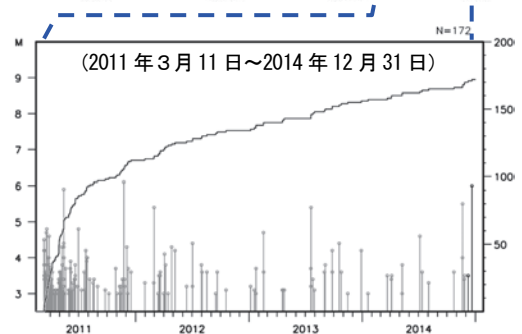
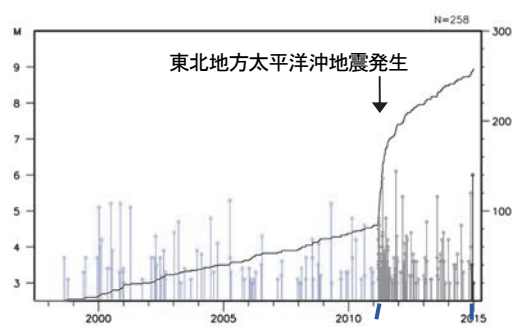


2014 年 12 月 20 日 18 時 29 分に福島県沖の深さ 44km で M6.0 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

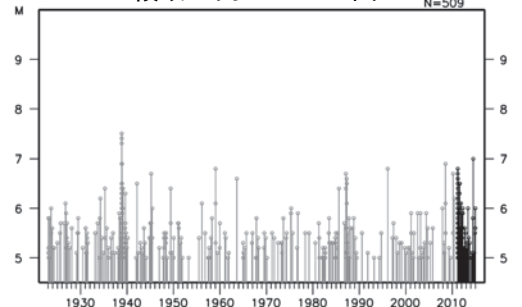
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5.0 以上の地震が時々発生しており、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降は地震活動が活発化した。その後次第に低下してきている。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113 cm (全振幅) の津波が観測された (「日本被害地震総覧」による)。この地震の発生以降、広い範囲で M7 程度の地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

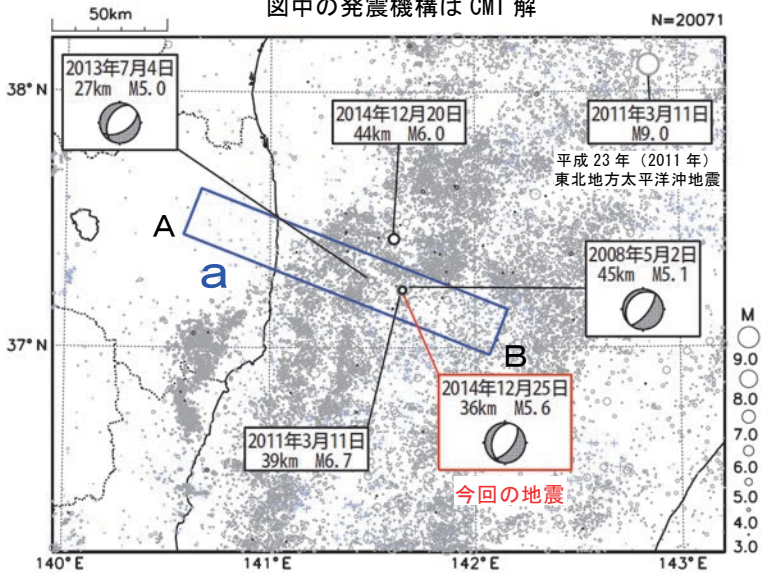


領域 c 内の M-T 図



12 月 25 日 福島県沖の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
 深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$)
 東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を+
 東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○
 2014 年 12 月の地震を濃い○で表示
 図中の発震機構は CMT 解

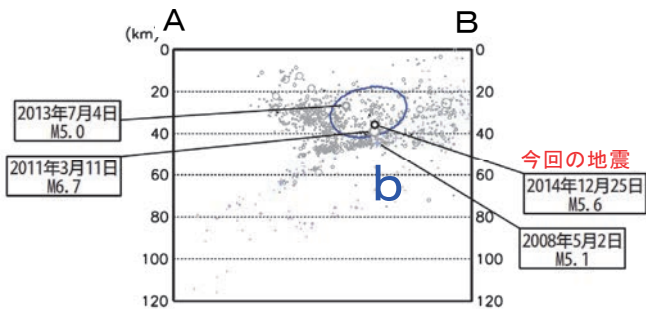


2014 年 12 月 25 日 08 時 06 分に福島県沖の深さ 36km で M5.6 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレート内で発生した。

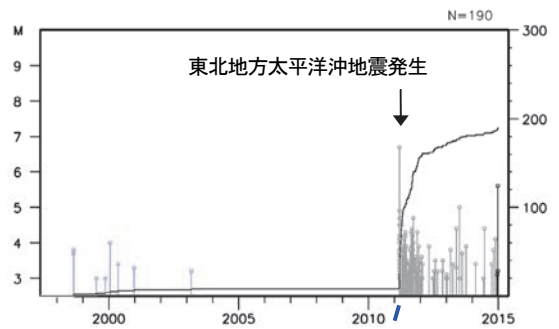
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が活発化したが、その後次第に低下してきている。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された (「日本被害地震総覧」による)。この地震の発生前後、広い範囲で M7 程度の地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

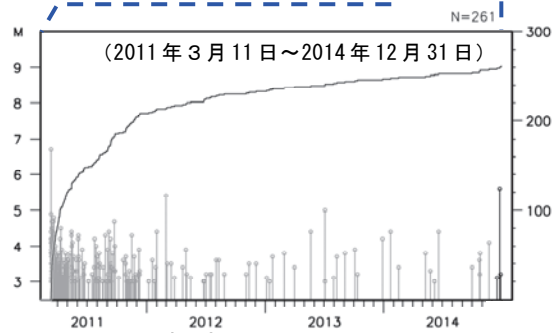
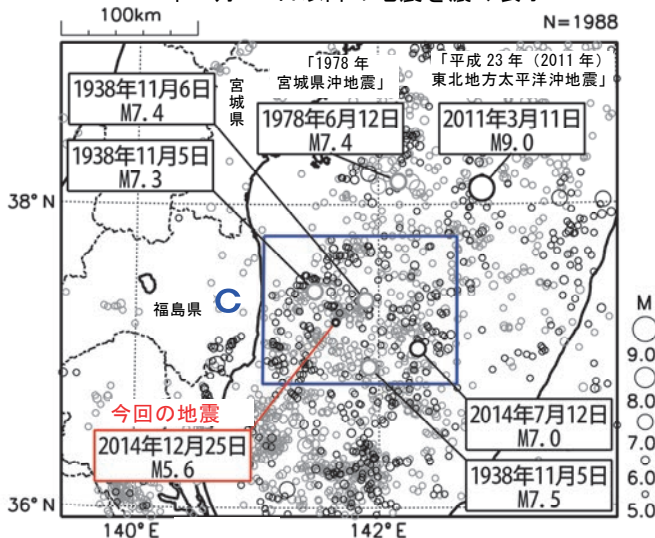
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



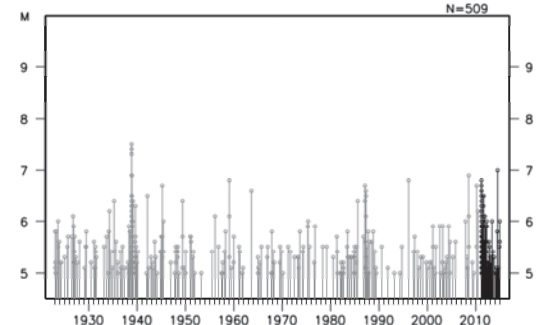
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
 深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)
 2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

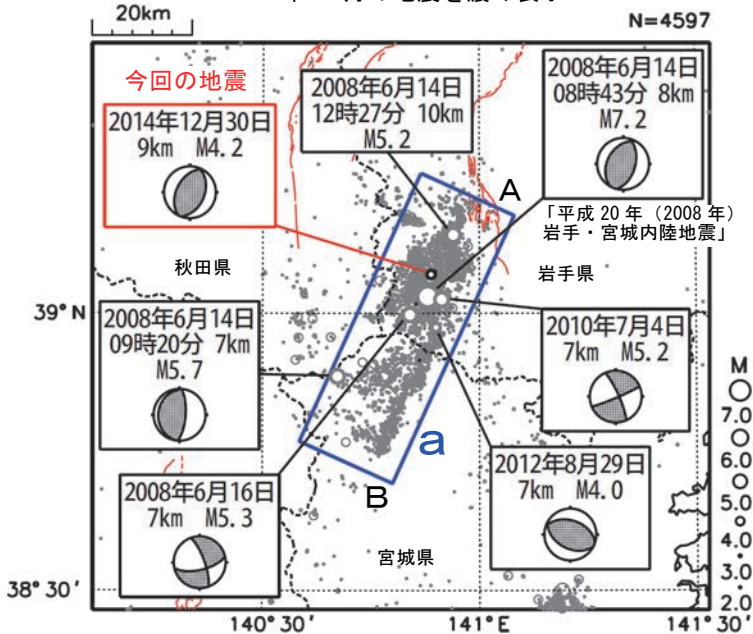


領域 c 内の M-T 図



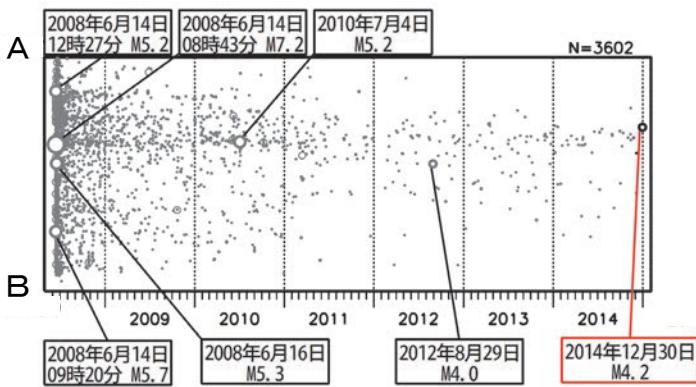
12 月 30 日 岩手県内陸南部の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～30km、M_{2.0}以上)
2014 年 12 月の地震を濃く表示

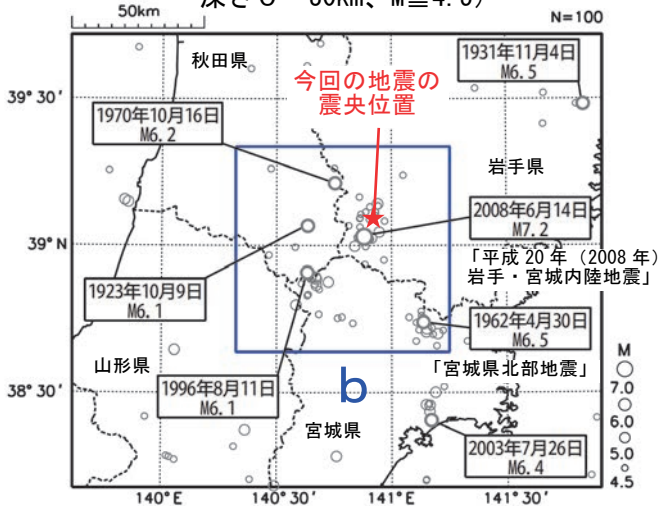


震央分布図中の細線は地震調査研究推進本部による
主要活断層帯を示す

領域 a 内の時空間分布 (A-B 投影)
(2008 年 6 月 1 日～2014 年 12 月 31 日)



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～30km、M_{4.5}以上)



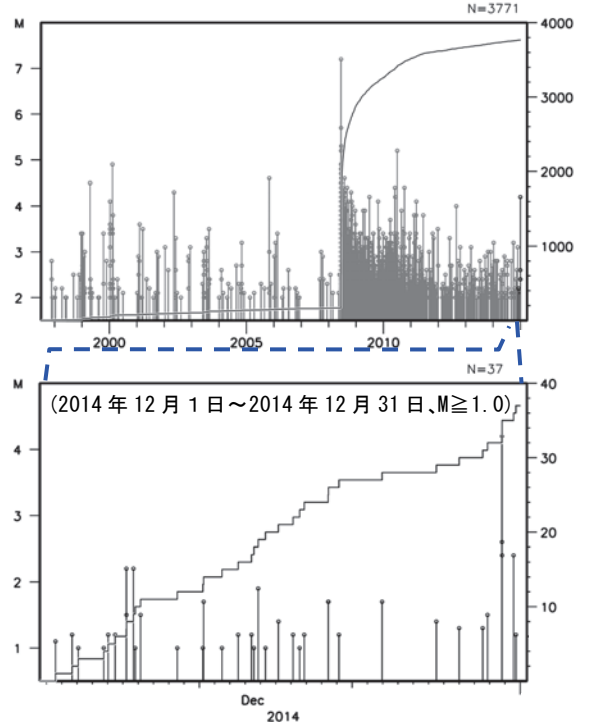
2014 年 12 月 30 日 19 時 23 分に岩手県内陸南部の深さ 9 km で M4.2 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は地殻内で発生したもので、発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

今回の地震は「平成 20 年 (2008 年) 岩手・宮城内陸地震」(M7.2、最大震度 6 強) の余震域内 (領域 a) で発生した。領域 a 内で M4.0 以上の地震が発生したのは 2012 年 8 月 29 日の M4.0 の地震 (最大震度 2) 以来である。

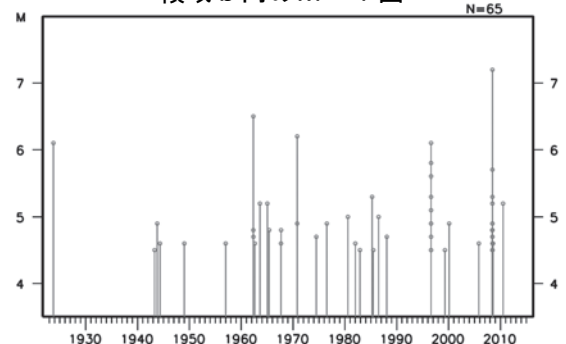
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 a) では、岩手・宮城内陸地震が発生するまでは、M5.0 以上の地震は発生していなかった。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、1962 年 4 月 30 日に「宮城県北部地震」(M6.5、最大震度 4) が発生するなど、M6.0 以上の地震が時々発生している。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の M-T 図



○関東・中部地方の地震活動

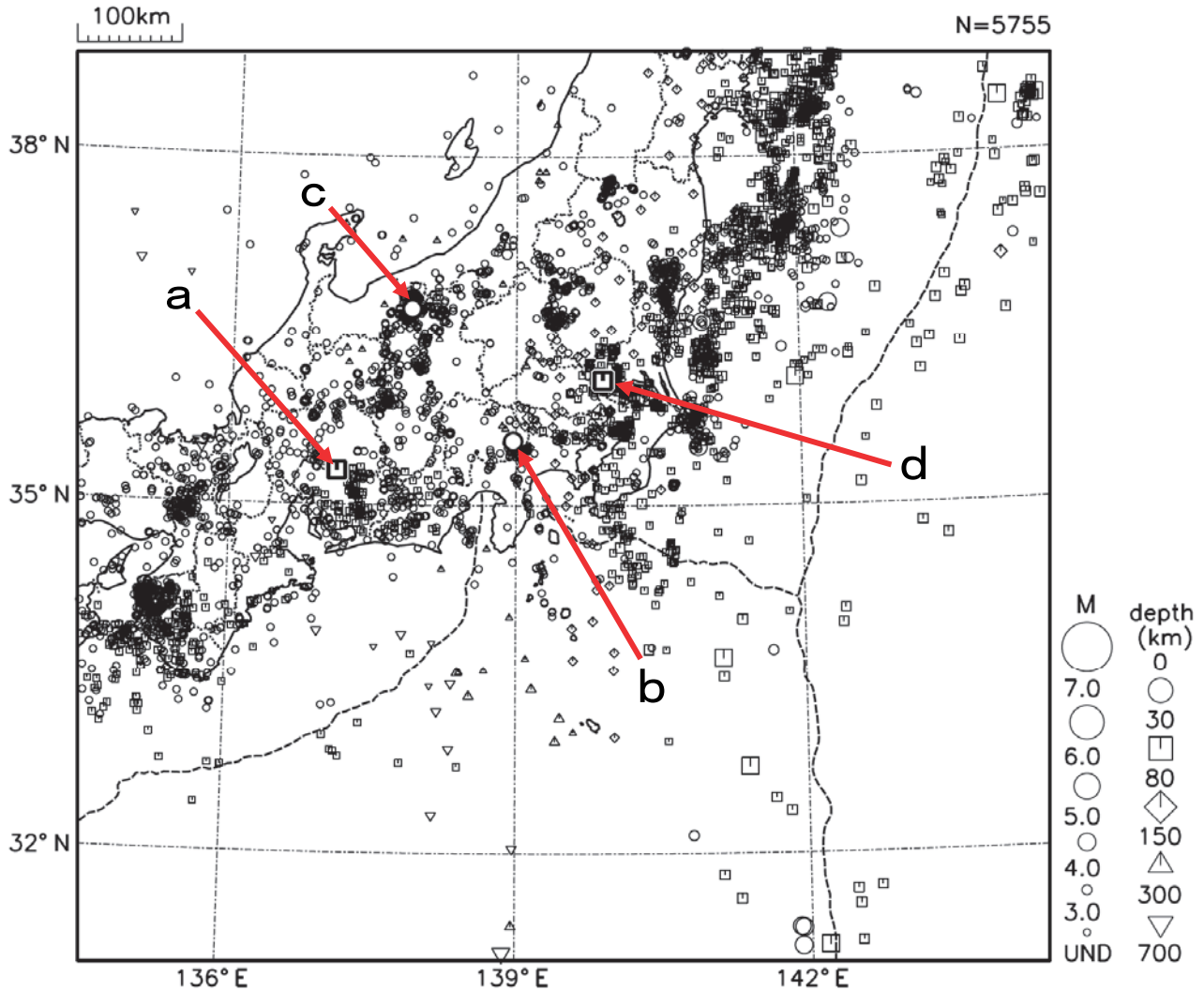


図6 関東・中部地方の震央分布図 (2014年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は73回(11月は169回)であった。12月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した(p.9の図5、p.10、11参照)。

3日23時19分に愛知県西部の深さ45kmでM4.2の地震(図6中のa)が発生し、岐阜県恵那市、美濃加茂市、美濃市で震度3を観測したほか、愛知県・岐阜県を中心に、中部地方から近畿地方の一部にかけて震度2~1を観測した(p.4、18参照)。

11日15時07分に山梨県東部・富士五湖の深さ23kmでM4.3の地震(図6中のb)が発生し、神奈川県秦野市、相模原市、山北町で震度4を観測したほか、山梨県・神奈川県を中心に、関東地方及び長野県、静岡県で震度3~1を観測した(p.4、19参照)。

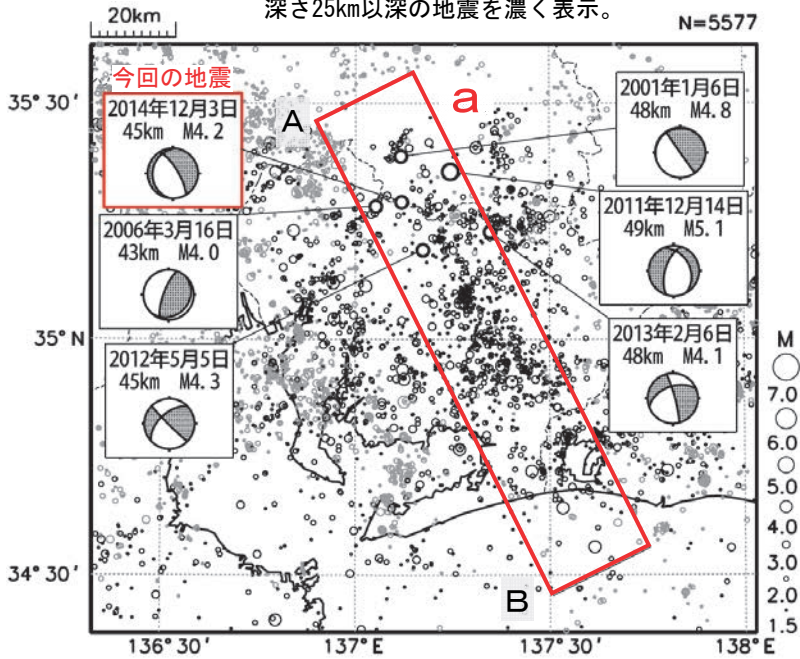
22日01時17分に、長野県北部の深さ5kmでM4.4の地震(図6中の領域c)が発生し、長野県長野市、白馬村、小谷村、小川村で震度3を観測したほか、長野県、新潟県及び群馬県で震度2~1を観測した(p.5、20参照)。

25日20時32分に茨城県南部の深さ45kmでM4.0の地震(図6中のd)が発生し、茨城県笠間市、小美玉市、坂東市、筑西市で震度3を観測したほか、関東地方で震度3~1を観測した(p.6、21参照)。

12月3日 愛知県西部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2014年12月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 1.5$)
深さ25km以上の地震を濃く表示。

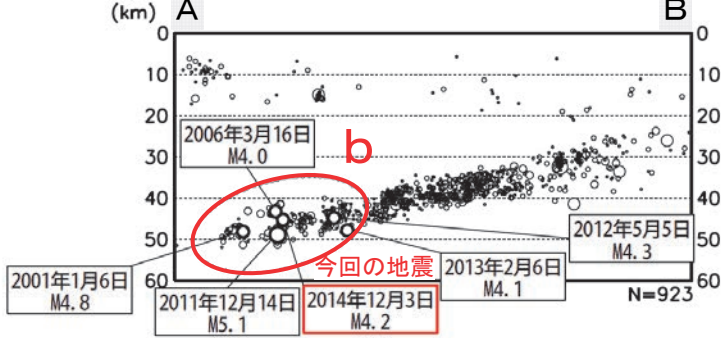


2014年12月3日23時19分に愛知県西部の深さ45kmで $M 4.2$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構は、東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型である。

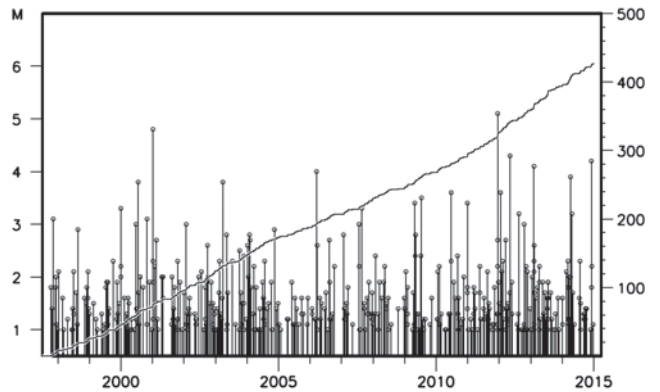
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 4.0$ 以上の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 4.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域a内の断面図 (A-B投影)

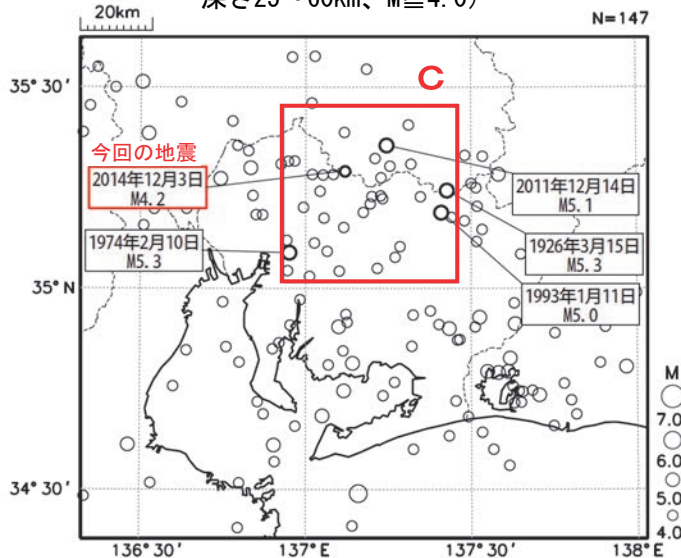


領域b内のM-T図及び回数積算図

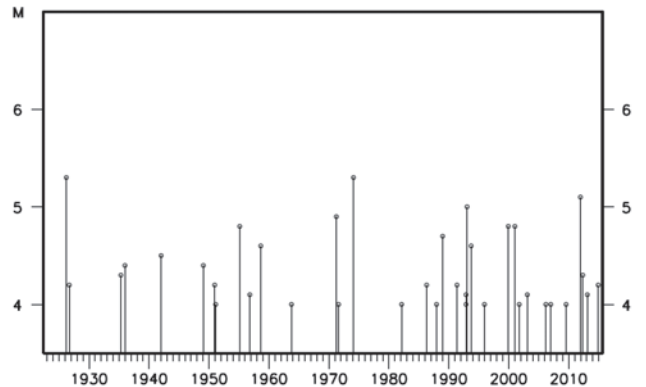


震央分布図

(1923年1月1日～2014年12月31日、
深さ25～60km、 $M \geq 4.0$)



領域c内のM-T図

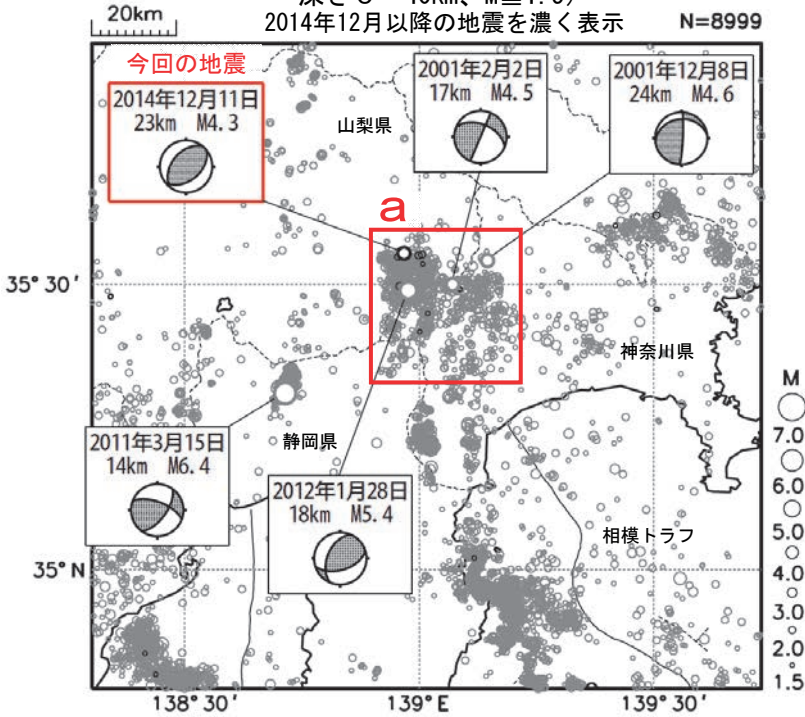


12 月 11 日 山梨県東部・富士五湖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2014年12月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 1.5$)

2014年12月以降の地震を濃く表示 N=8999

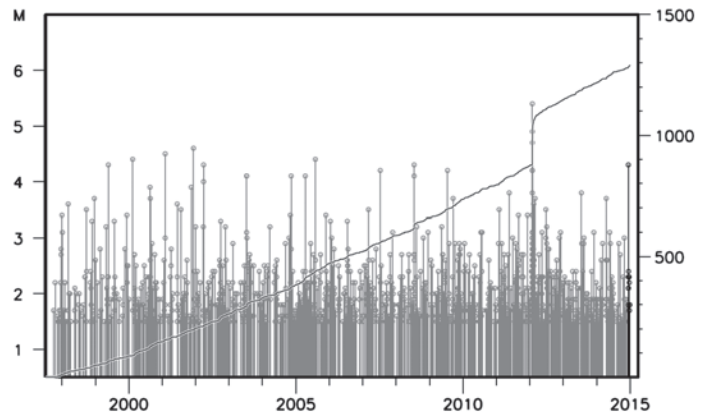


2014年12月11日15時07分に山梨県東部・富士五湖の深さ23kmでM4.3の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構は、北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 a）では、2012年1月28日のM5.4の地震（最大震度5弱）など、M4.0以上の地震が時々発生している。

1960年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）ではM5.0以上の地震が時々発生している。1983年8月8日のM6.0の地震（最大震度4）では、丹沢山地で落石があり、死者1人、負傷者8人の被害があったほか、山梨・神奈川・東京・静岡の各都県で負傷者合計33人、家屋全半壊2棟などの被害が生じた（理科年表による）。

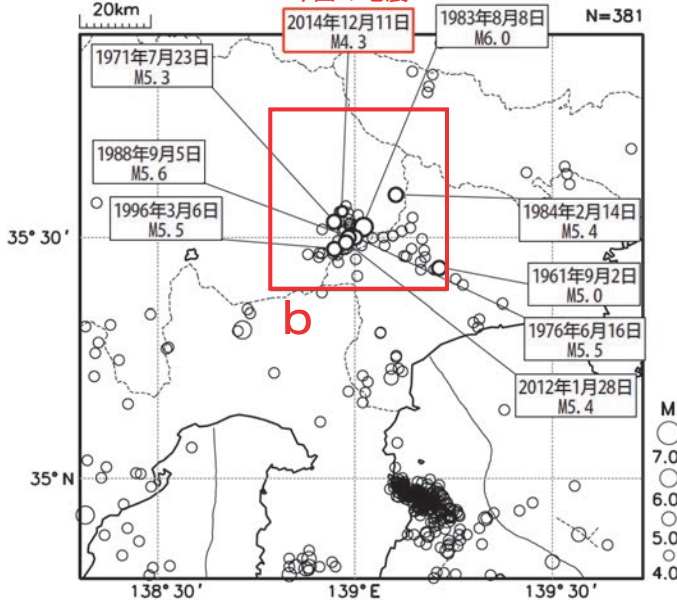
領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



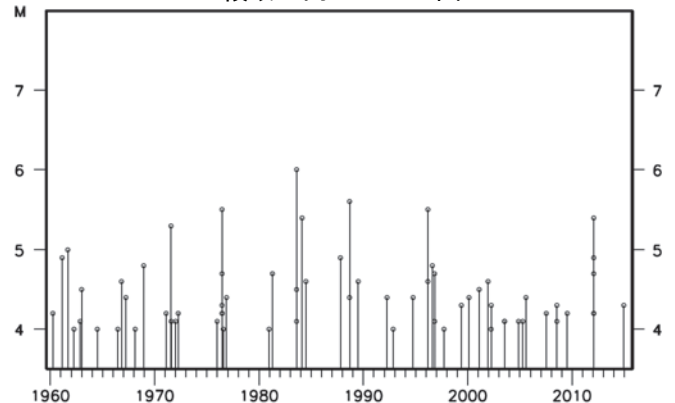
震央分布図

(1960年1月1日～2014年12月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 4.0$)

今回の地震



領域 b 内の M-T 図



12 月 22 日 長野県北部の地震

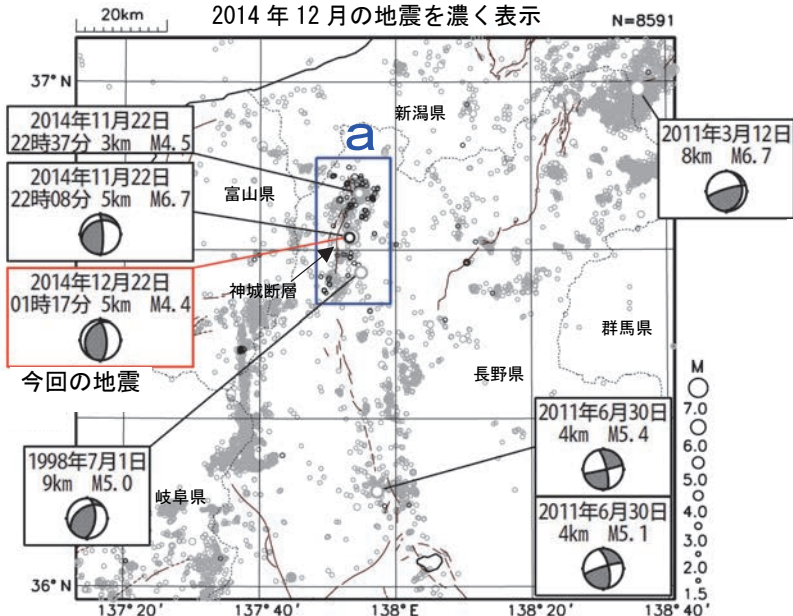
2014 年 12 月 22 日 01 時 17 分に長野県北部の深さ 5 km で M4.4 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

この地震は、11 月 22 日に発生した長野県北部の地震 (M6.7、最大震度 6 弱) の余震であり、今回の地震の震央付近 (領域 a) では、12 月中に震度 1 以上を観測した余震が 21 回発生した。余震活動は徐々に低下してきている。

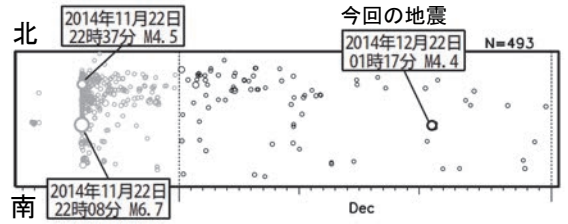
11 月 22 日の本震発生以降、12 月末までに発生した最大規模の余震は、11 月 22 日 22 時 37 分に発生した M4.5 の地震 (最大震度 5 弱) である。

1923 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 b) では、1986 年 12 月 30 日に M5.9 の地震 (最大震度 4) や 1998 年 7 月 1 日に M5.0 の地震 (最大震度 4) が発生している。

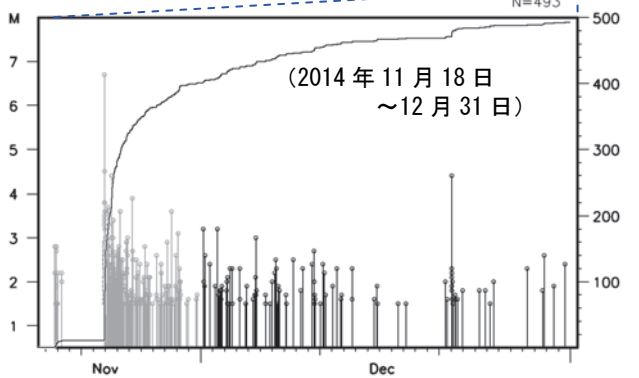
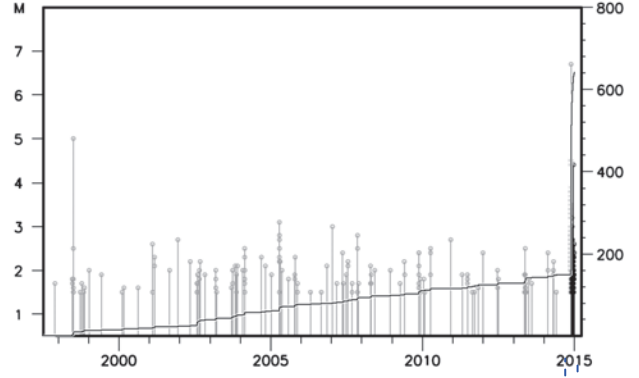
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日~2014 年 12 月 31 日、
深さ 0~30km、M \geq 1.5)
2014 年 12 月の地震を濃く表示



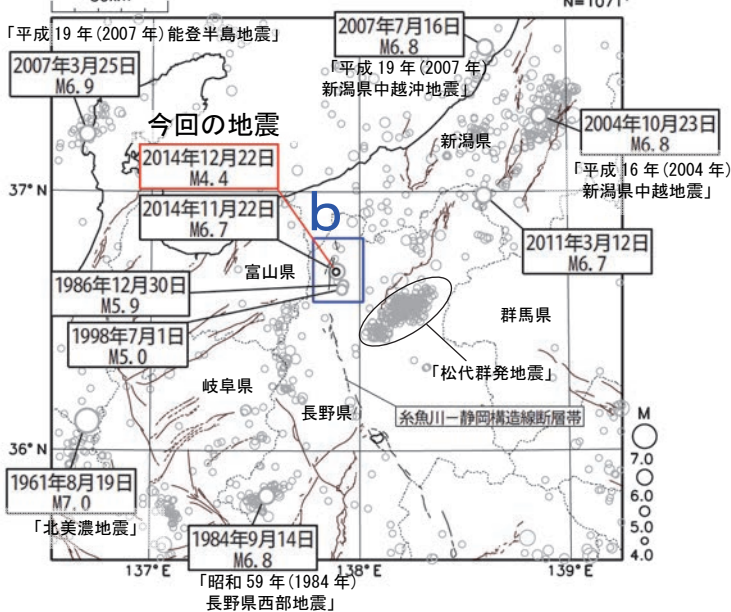
領域 a 内の時空間分布図 (南北投影)
(2014 年 11 月 18 日~12 月 31 日)



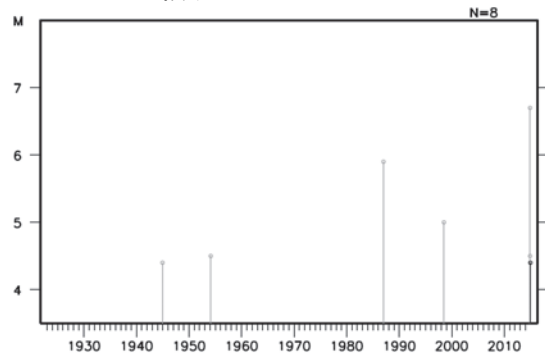
領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日~2014 年 12 月 31 日、
深さ 0~30km、M \geq 4.0)
2014 年 12 月の地震を濃く表示



領域 b 内の M-T 図

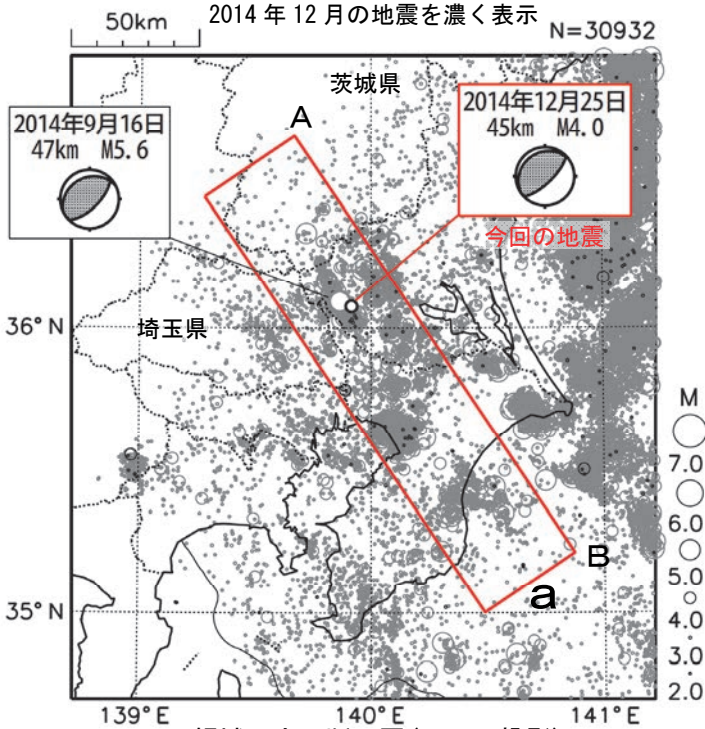


図中の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

12 月 25 日 茨城県南部の地震

震央分布図

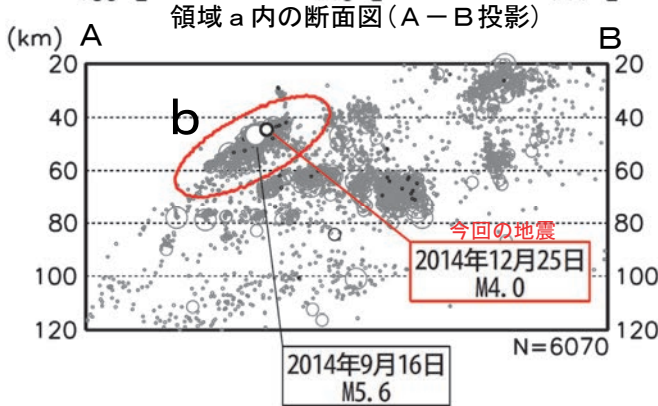
(1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 20～120km、 $M \geq 2.0$)
2014 年 12 月の地震を濃く表示 N=30932



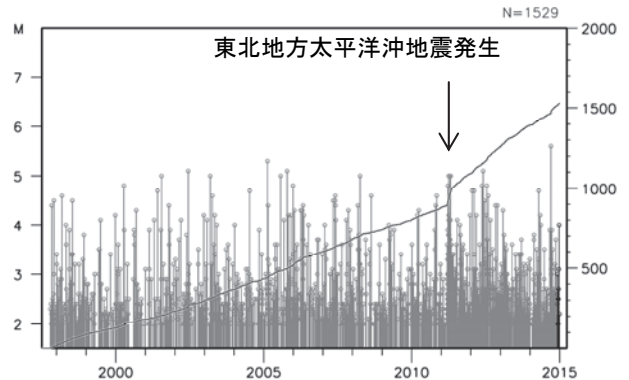
2014 年 12 月 25 日 20 時 32 分に茨城県南部の深さ 45km で M4.0 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M4.0 以上の地震がしばしば発生している。2014 年 9 月 16 日には M5.6 の地震 (最大震度 5 弱) が発生し、負傷者 10 人などの被害を生じた (総務省消防庁による)。また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、活動がより活発になっている。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6 程度の地震が時々発生している。

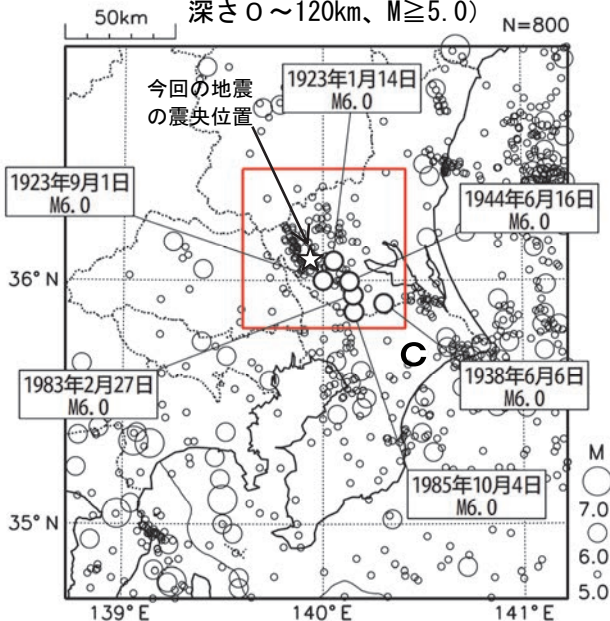


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

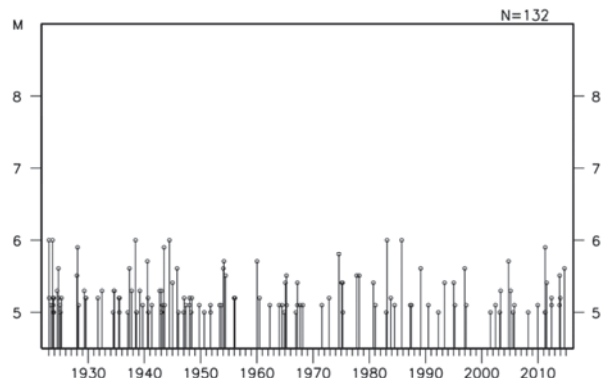


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$) N=800



領域 c 内の M-T 図



○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

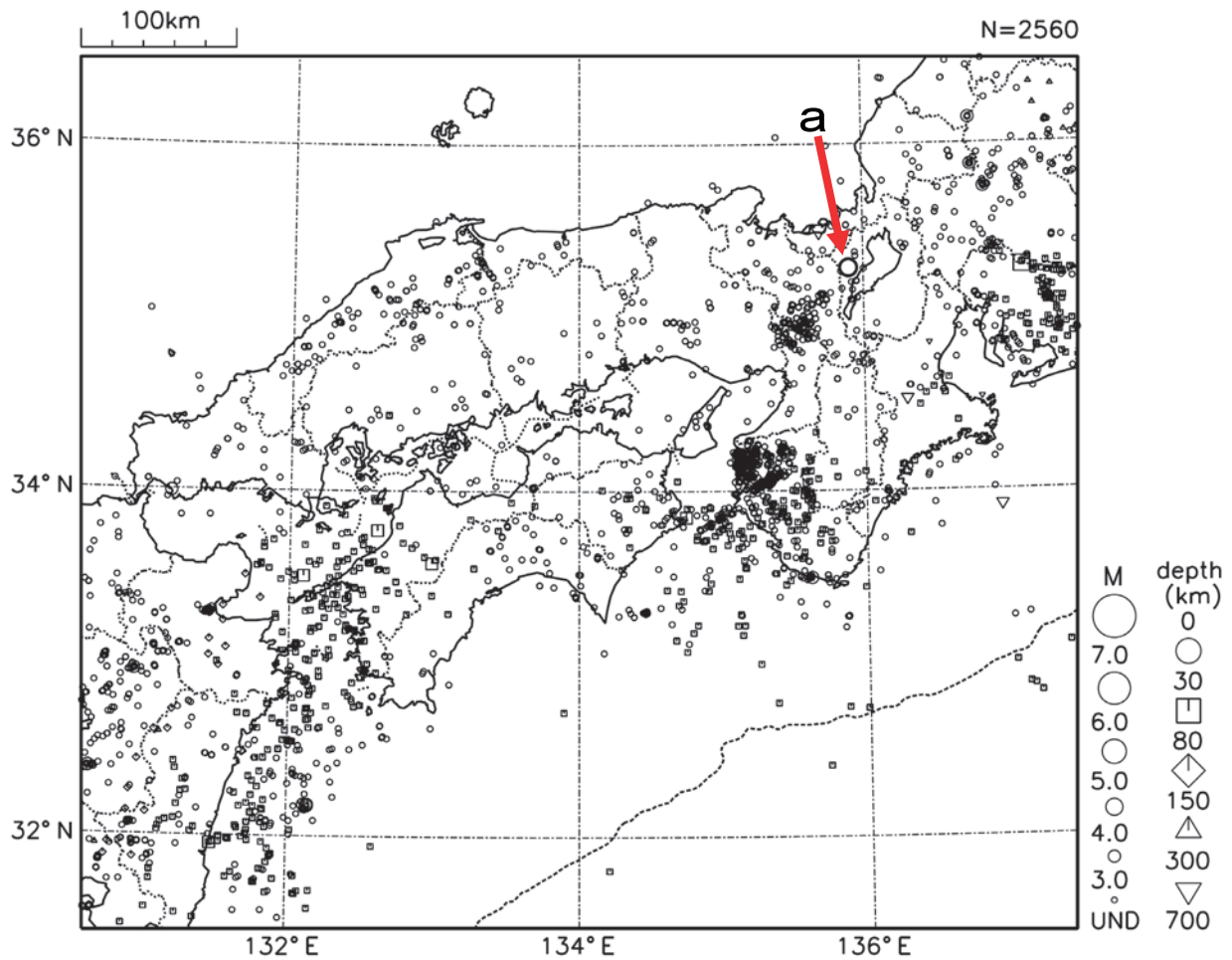


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2014年12月1日~12月31日)

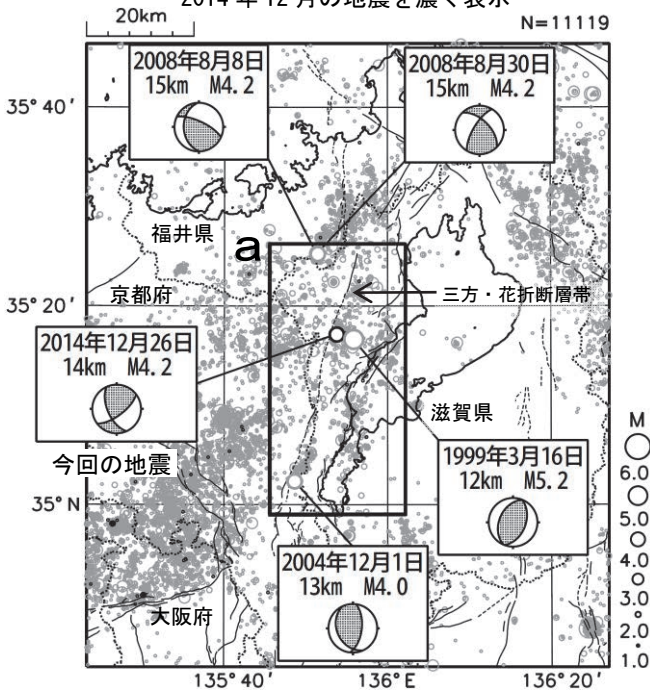
[概況]

12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は19回(11月は22回)であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

26日22時30分に滋賀県北部の深さ14kmでM4.2の地震(図7中のa)が発生し、滋賀県大津市で震度4を観測したほか、近畿・北陸地方を中心に中部地方から中国・四国地方の一部にかけて震度3~1を観測した(p.6、23参照)。

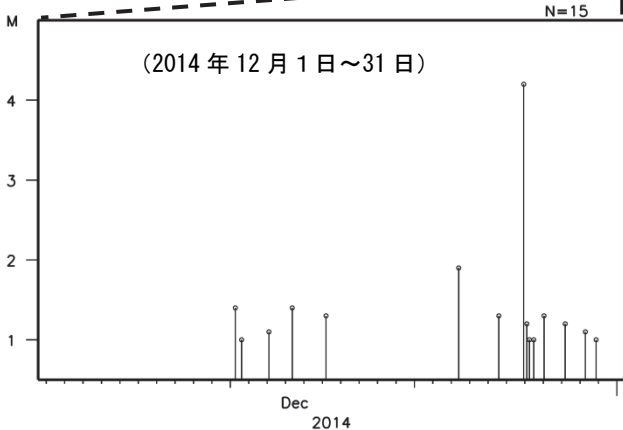
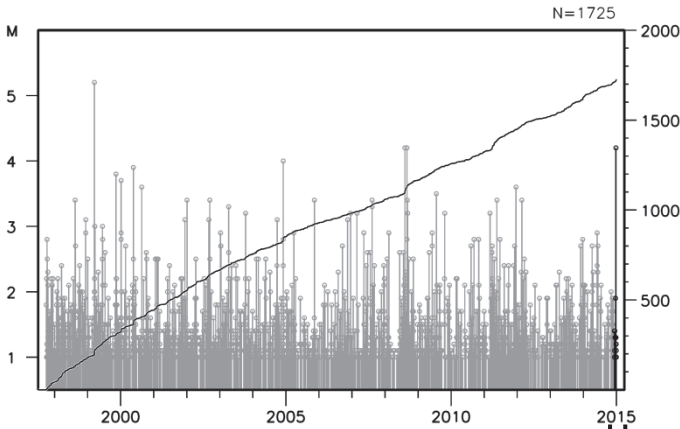
12 月 26 日 滋賀県北部の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 1.0$)
2014 年 12 月の地震を濃く表示



図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

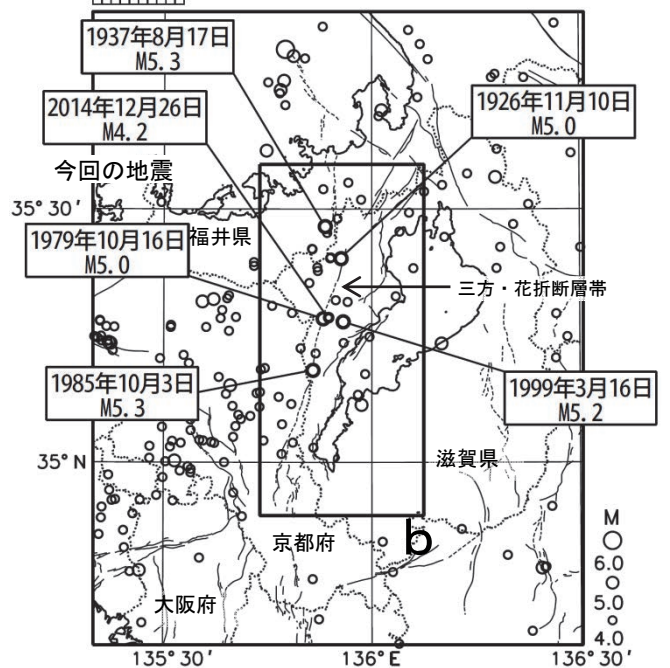


2014 年 12 月 26 日 22 時 30 分に滋賀県北部の深さ 14km で M4.2 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 a) では、1999 年 3 月 16 日に M5.2 の地震 (最大震度 4) が発生している。

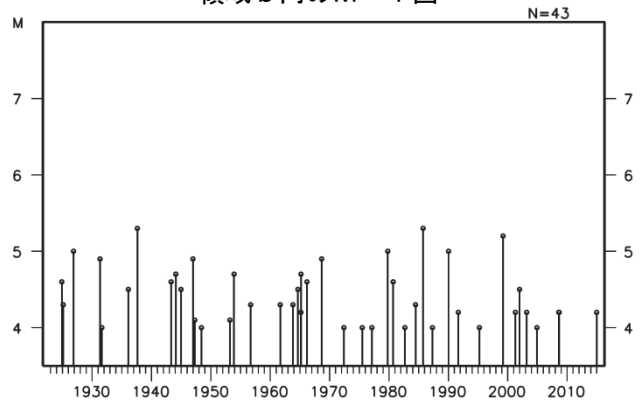
1923 年 1 月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、M5.0 以上の地震は時々発生しているが、M6.0 以上の地震は発生していない。領域 b 内で 1923 年 1 月以降の最大規模の地震は、1937 年 8 月 17 日の M5.3 の地震 (最大震度 3) と 1985 年 10 月 3 日の M5.3 の地震 (最大震度 3) である。

震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 4.0$)
N=178



図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

領域 b 内の M-T 図



○九州地方の地震活動

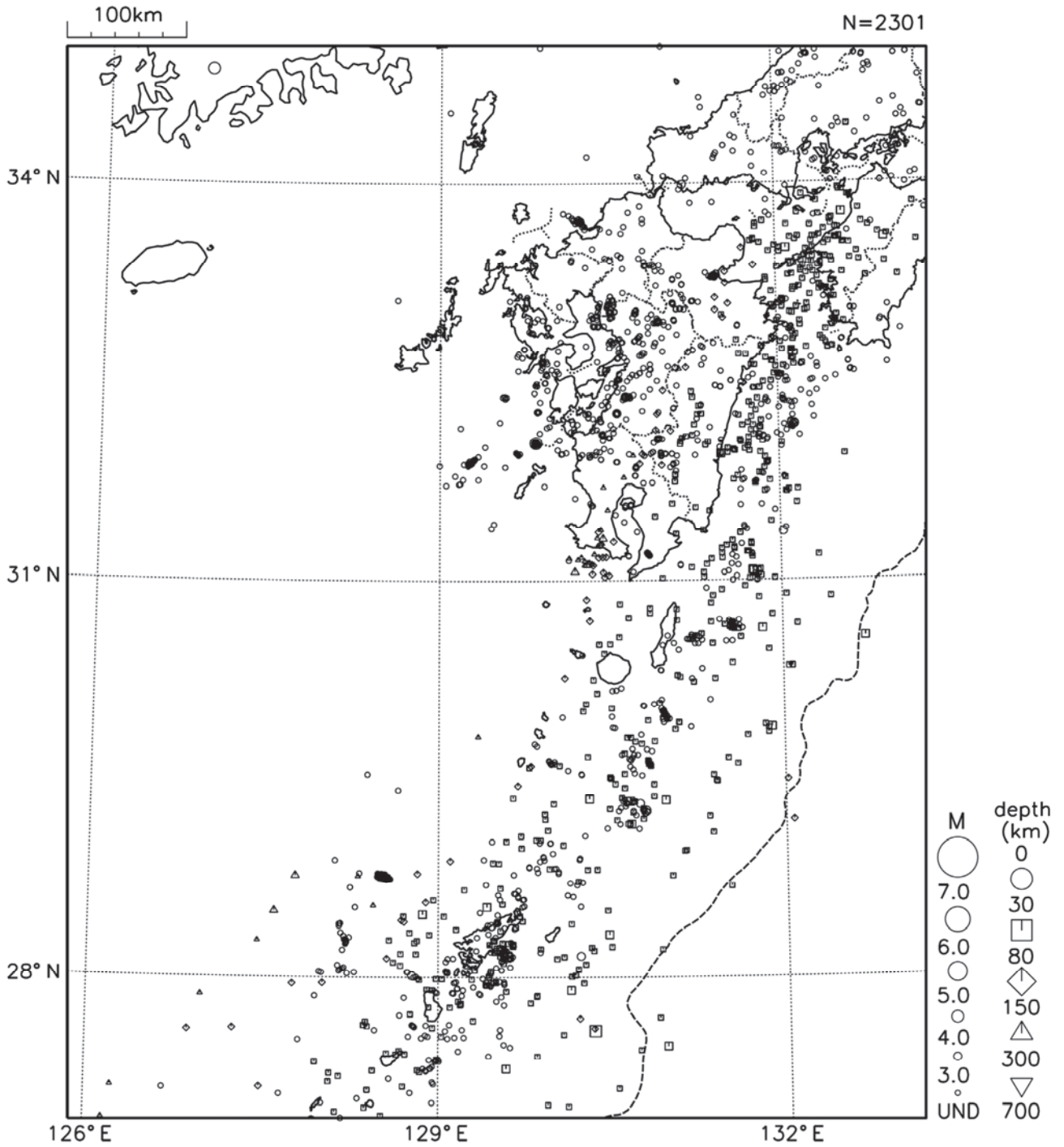


図8 九州地方の震央分布図 (2014年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は16回(11月は18回)であった。
12月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

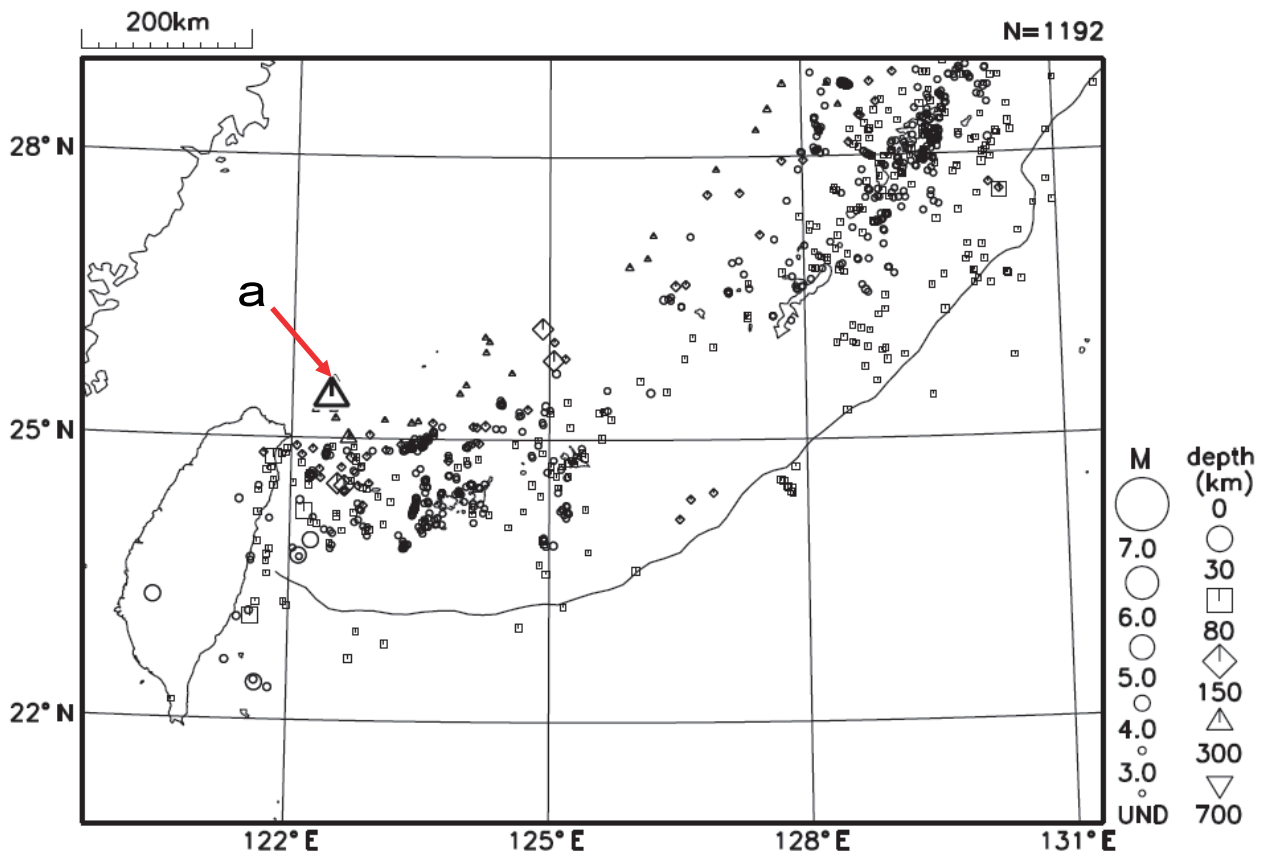


図9 沖縄地方の震央分布図 (2014年12月1日~12月31日)

[概況]

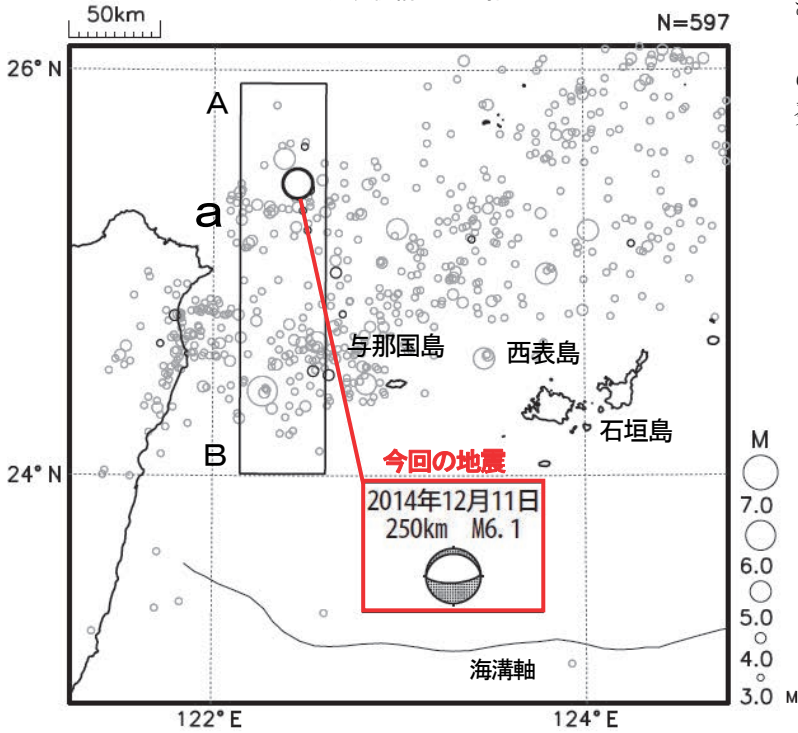
12月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は5回(11月は4回)であった。12月中の主な活動は次の通りである。

11日06時03分に石垣島北西沖の深さ250kmでM6.1の地震(図9中のa)が発生し、沖縄県宮古市(宮古島)から竹富町(西表島)にかけて震度2~1を観測した(p.4、26参照)。

12 月 11 日 石垣島北西沖の地震

震央分布図

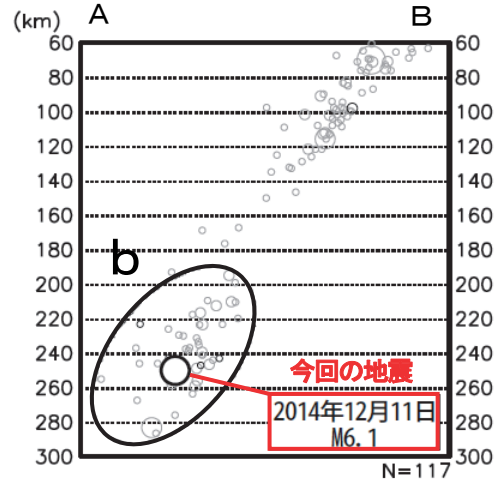
(2010 年 4 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 60km～300km、 $M \geq 3.0$)
2014 年 12 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解



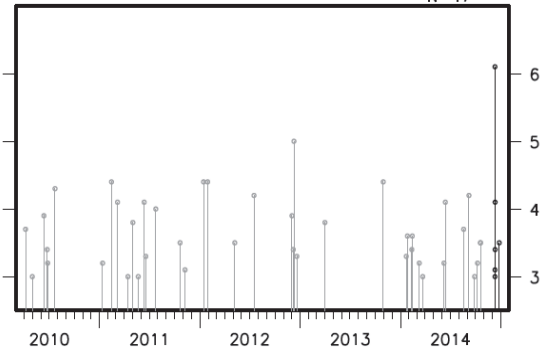
2014年12月11日06時03分に石垣島北西沖 (与那国島の北北西約120km) の深さ250kmでM6.1の地震 (最大震度2) が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) はフィリピン海プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

2010年4月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺 (領域b) では、M6.0以上の地震の発生は初めてである。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

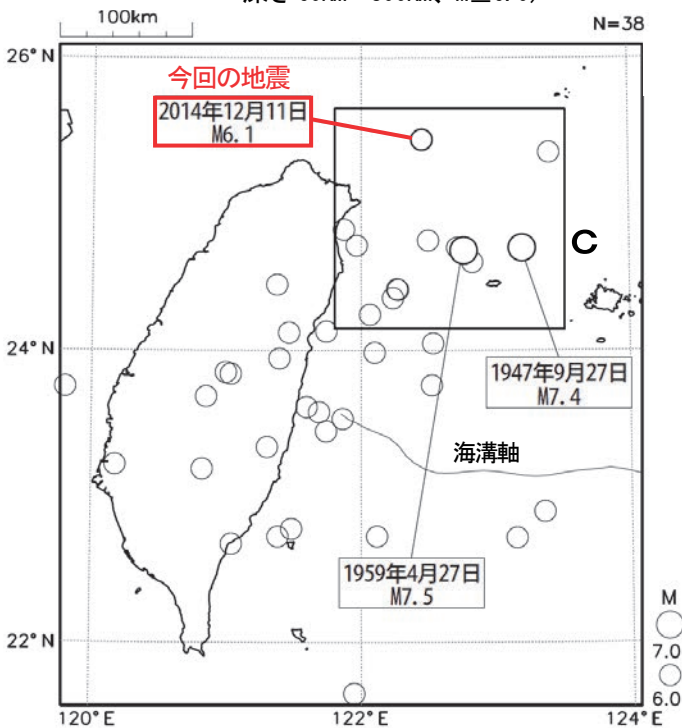


領域 b 内の M-T 図



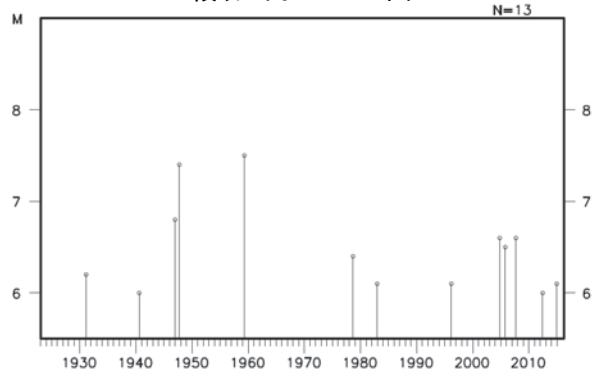
震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 60km～300km、 $M \geq 6.0$)



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1947年9月27日にM7.4の地震 (最大震度5) が発生し、石垣島や西表島で合わせて死者5人の被害が生じている (「日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の M-T 図



○その他の地域の地震活動

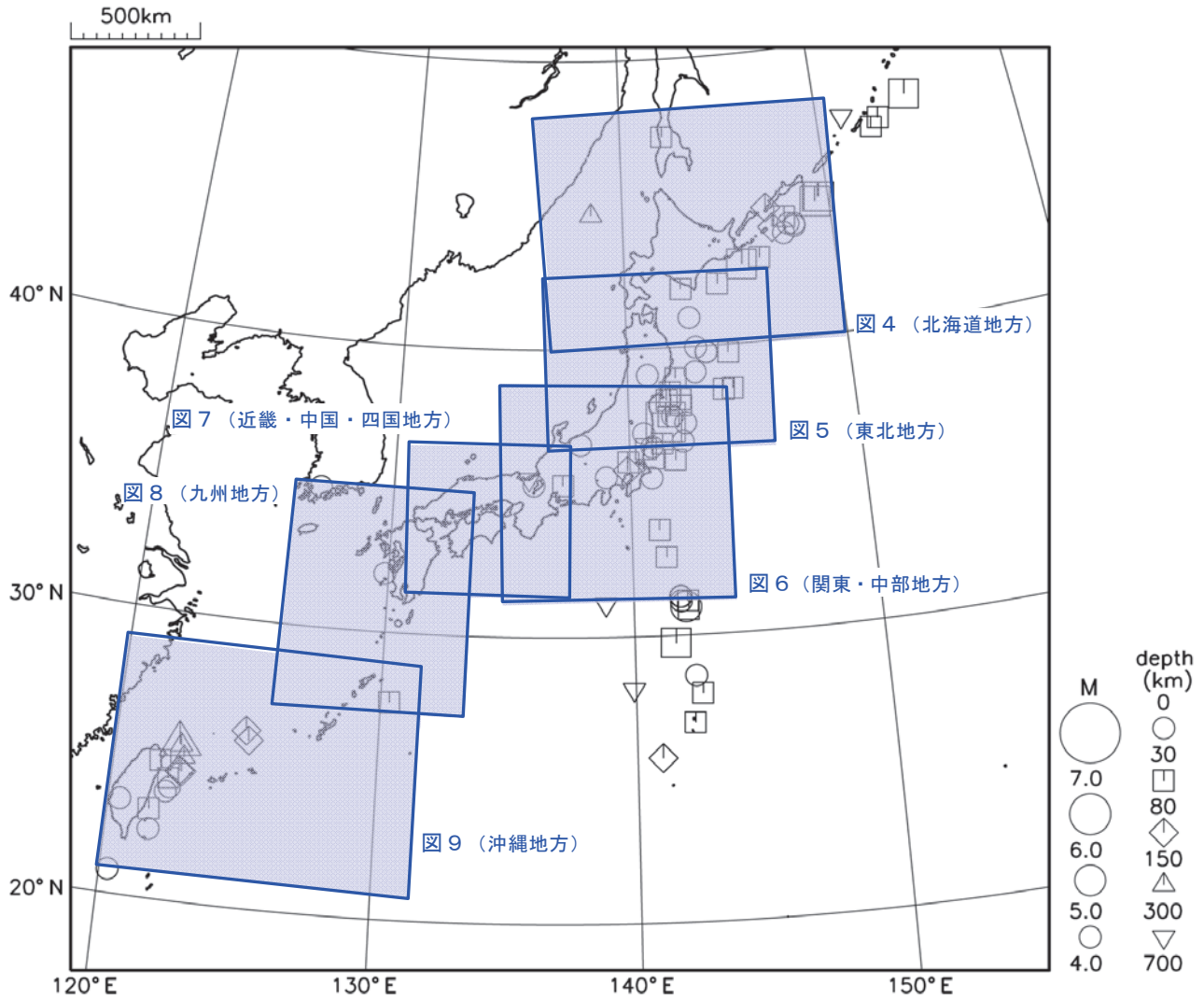


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2014 年 12 月 1 日~12 月 31 日、 $M \geq 4.0$)

[概況]

12 月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は 2 回 (11 月は 1 回) であった。
12 月中、図 4 ~ 9 の領域外で特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

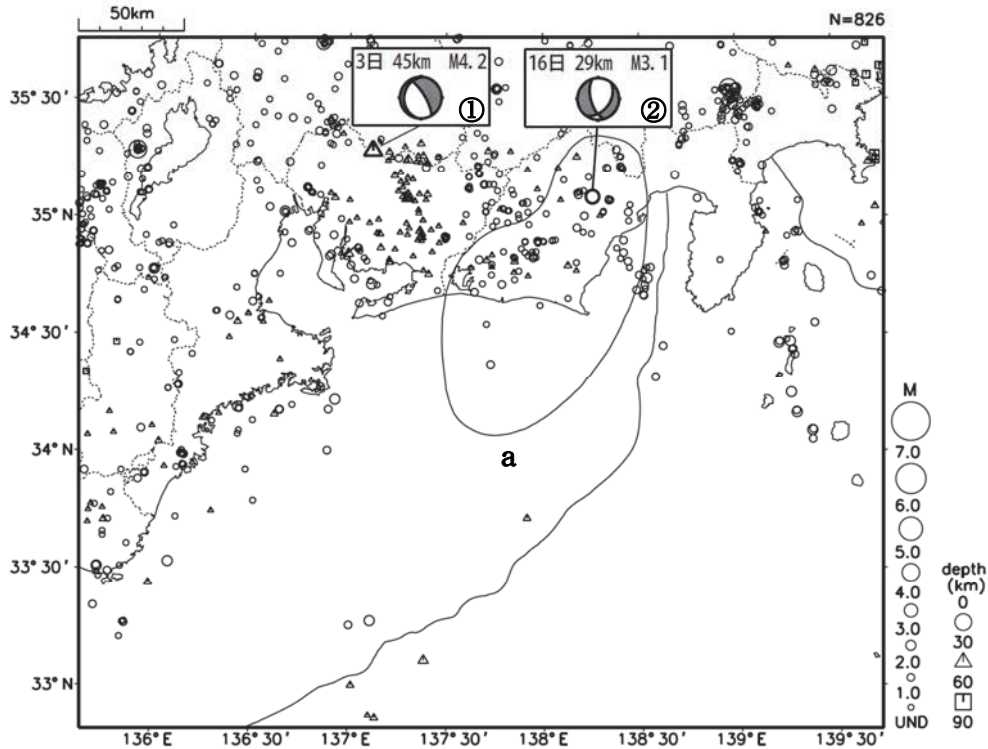


図1 震央分布図（2014年12月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

【概況】

① 3日23時19分に愛知県西部の深さ45kmでM4.2の地震(最大震度3)が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構は、東北東－西南西方向に張力軸を持つ正断層型である。
(p. 18 参照)

② 16日02時24分に静岡県中部の深さ29kmでM3.1の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

地震防災対策強化地域判定会検討結果

12 月 22 日に気象庁において第 344 回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した（図 2～図 8）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度の低い状態が続いています。

2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成25年はじめ頃から静岡県西部から愛知県東部にかけてのGNSS観測及びひずみ観測にみられている通常とは異なる変化は、現在も継続しています。

3. 地殻活動の評価

平成25年はじめ頃から観測されている通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界で「長期的ゆっくりすべり」が発生している可能性を示しており、現在も継続しています。

そのほかに東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

なお、GNSS観測の結果によると「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 157 市町村（平成 24 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

【東海地域の地震活動の頁で使われる用語】

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose et al. (2008)* によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, *J. Geophys. Res.*, 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

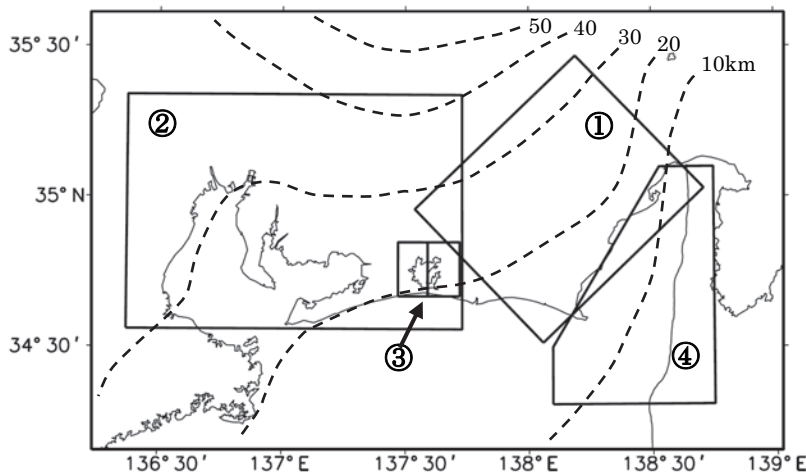
東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

(参考)

2014年12月17日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾	
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域	余震 除去
					全域	西側	東側		
短期活動指数	5	2	6	5	3	4	3	5	4
短期地震回数 (平均)	6 (5.29)	3 (6.82)	18 (13.16)	16 (14.15)	4 (6.16)	2 (2.46)	2 (3.70)	8 (6.06)	4 (3.89)
中期活動指数	4	3	3	4	2	3	2	5	4
中期地震回数 (平均)	17 (15.87)	16 (20.45)	35 (39.48)	42 (42.44)	7 (12.32)	3 (4.93)	4 (7.39)	15 (12.12)	7 (7.79)

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
 - * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$
駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$
 - * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
 - * 基準期間： おおむね長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）発生前の地震活動を基準とする。
静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）
- [各領域の説明]
- ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 - ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 - ③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 - ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。
- 余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	
6	10	
5	15	ほぼ平常
4	40	
3	15	
2	10	やや少ない
1	4	
0	1	

* Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

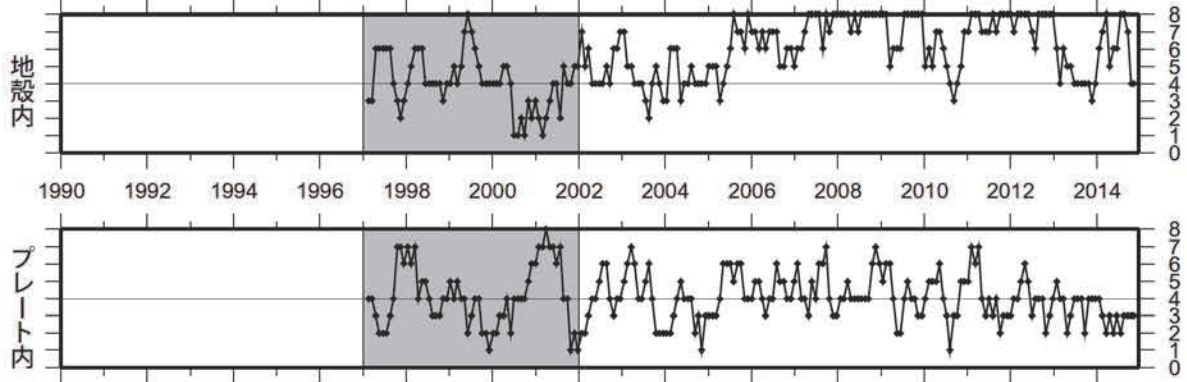
図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移（中期活動指数）

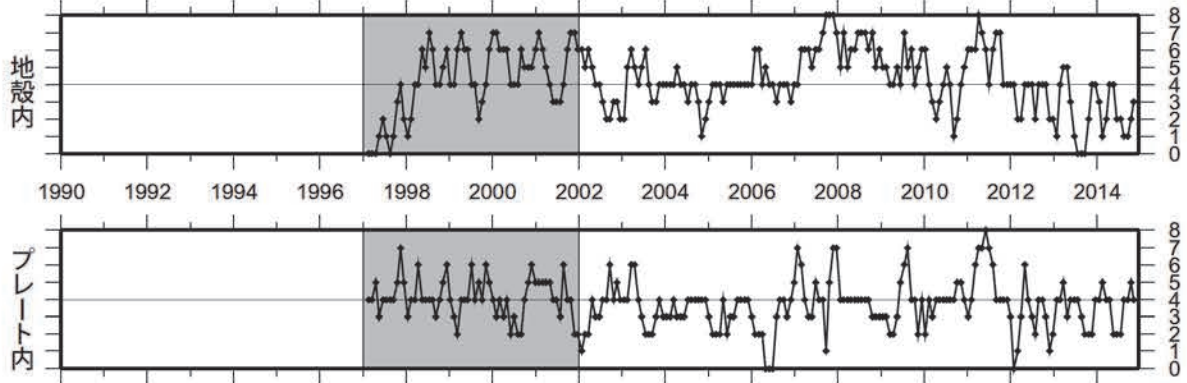
① 静岡県中西部（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2014/12/17 M ≥ 1.1



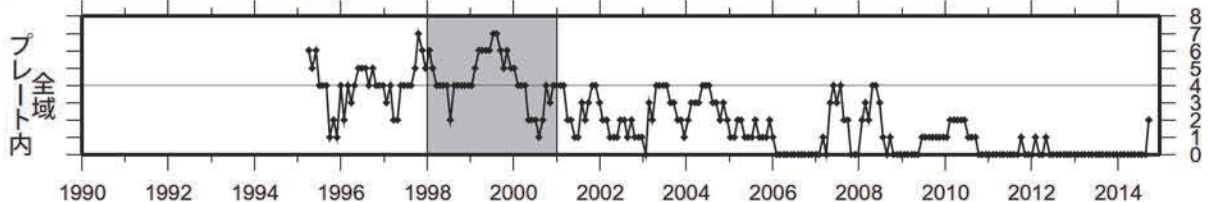
② 愛知県（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2014/12/17 M ≥ 1.1



③ 浜名湖周辺（対象期間：180日）

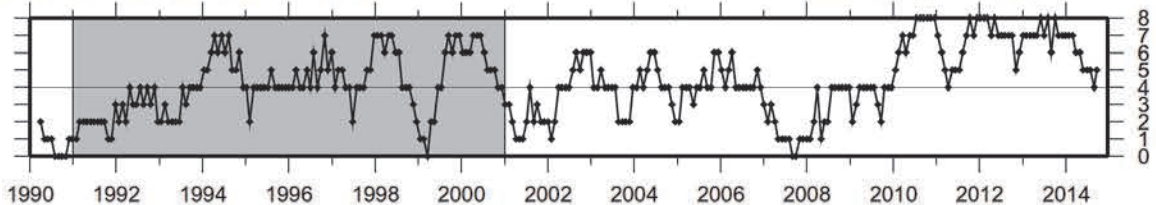
1995/ 1/ 1~2014/12/17 M ≥ 1.1



少ない
（継続中）

④ 駿河湾（対象期間：180日）

1990/ 1/ 1~2014/12/17 M ≥ 1.4



2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除去した場合

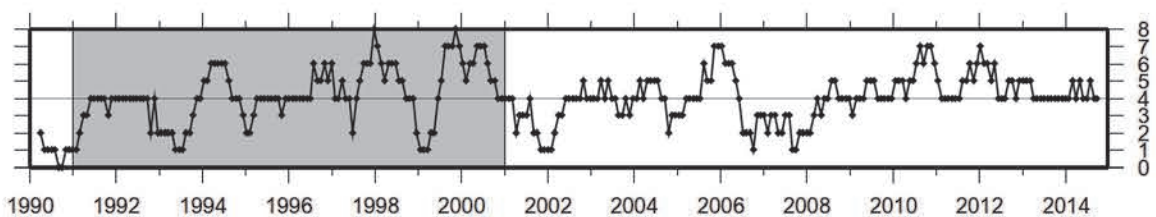


図3 東海地域の地震活動指数の推移 ：基準期間 ：地震活動指数（0-8）

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。

気象庁作成

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 17 日)
 深部低周波地震は、「短期的ゆっくりに密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

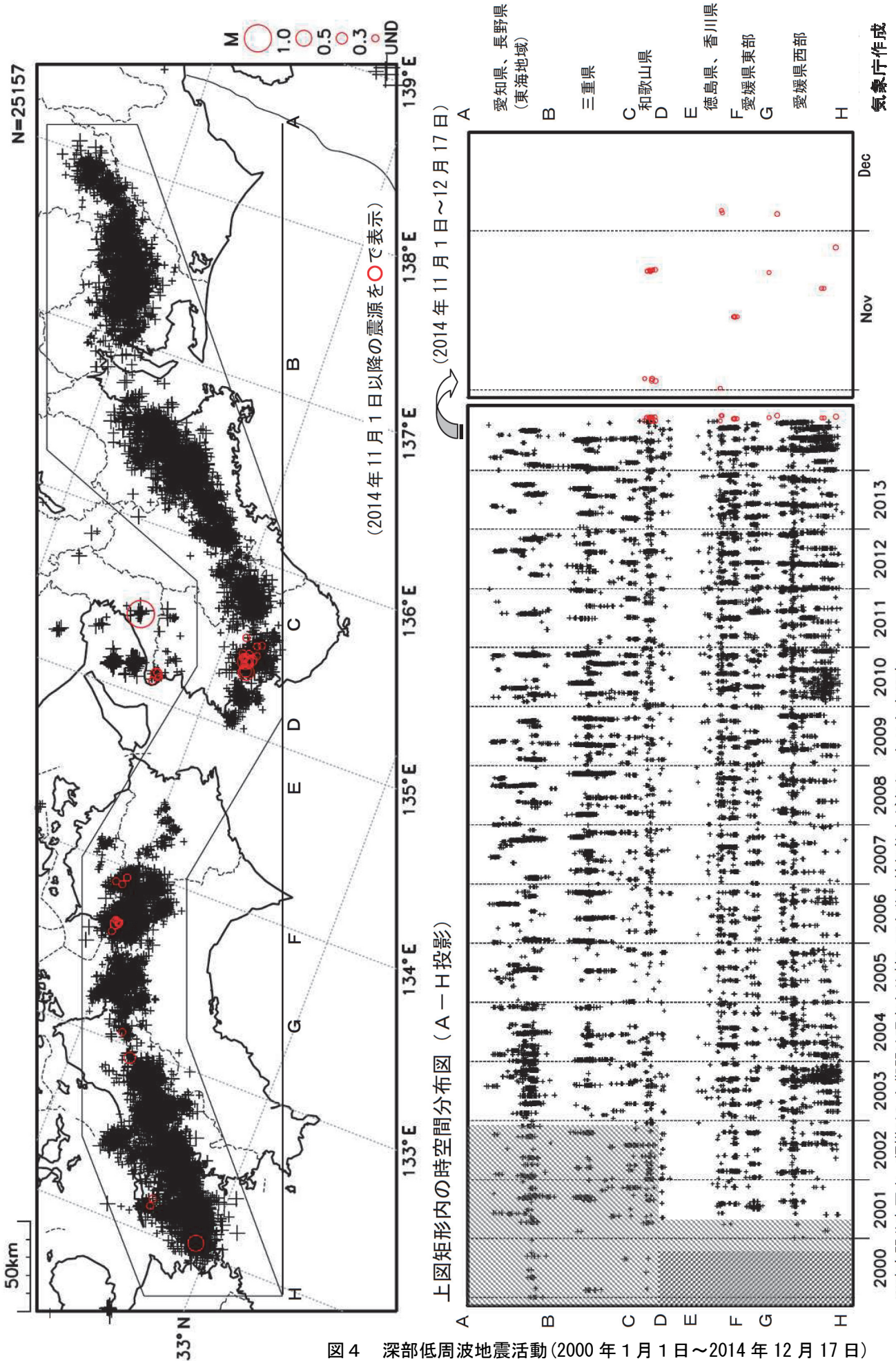
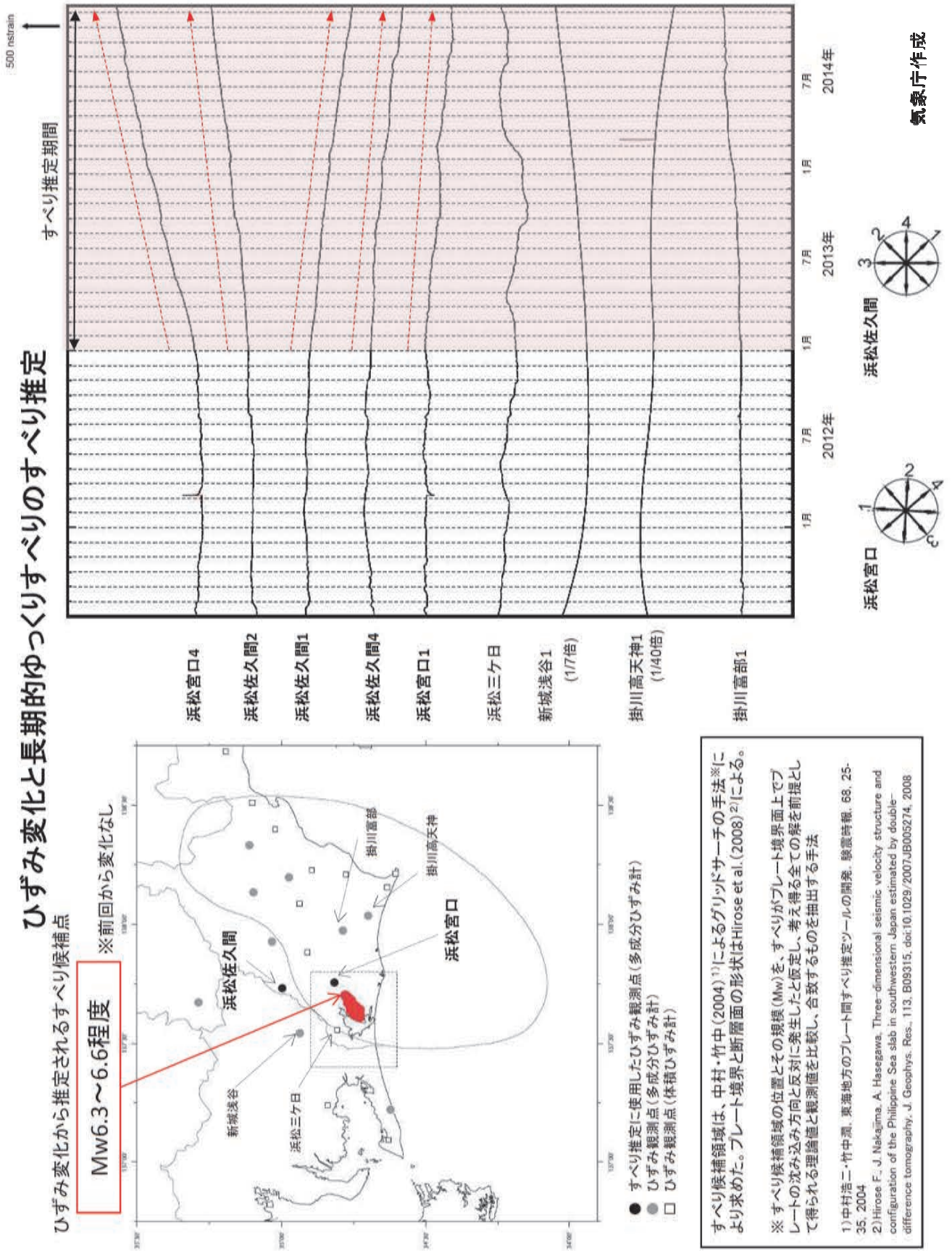


図 4 深部低周波地震活動(2000 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 17 日)



すべり候補領域は、中村・竹中(2004)¹⁾によるグリッドサーチの手法※により求めた。プレート境界と断層面の形状はHirose et al.(2008)²⁾による。

※すべり候補領域の位置とその規模(Mw)を、すべりがプレート境界上でプレートの沈み込み方向と反対に発生したと仮定し、考え得る全ての解を前提として得られる理論値と観測値を比較し、合致するものを抽出する手法

1)中村浩二・竹中源、東海地方のプレート間すべり推定ツールの開発、地震時報、68、25-35、2004

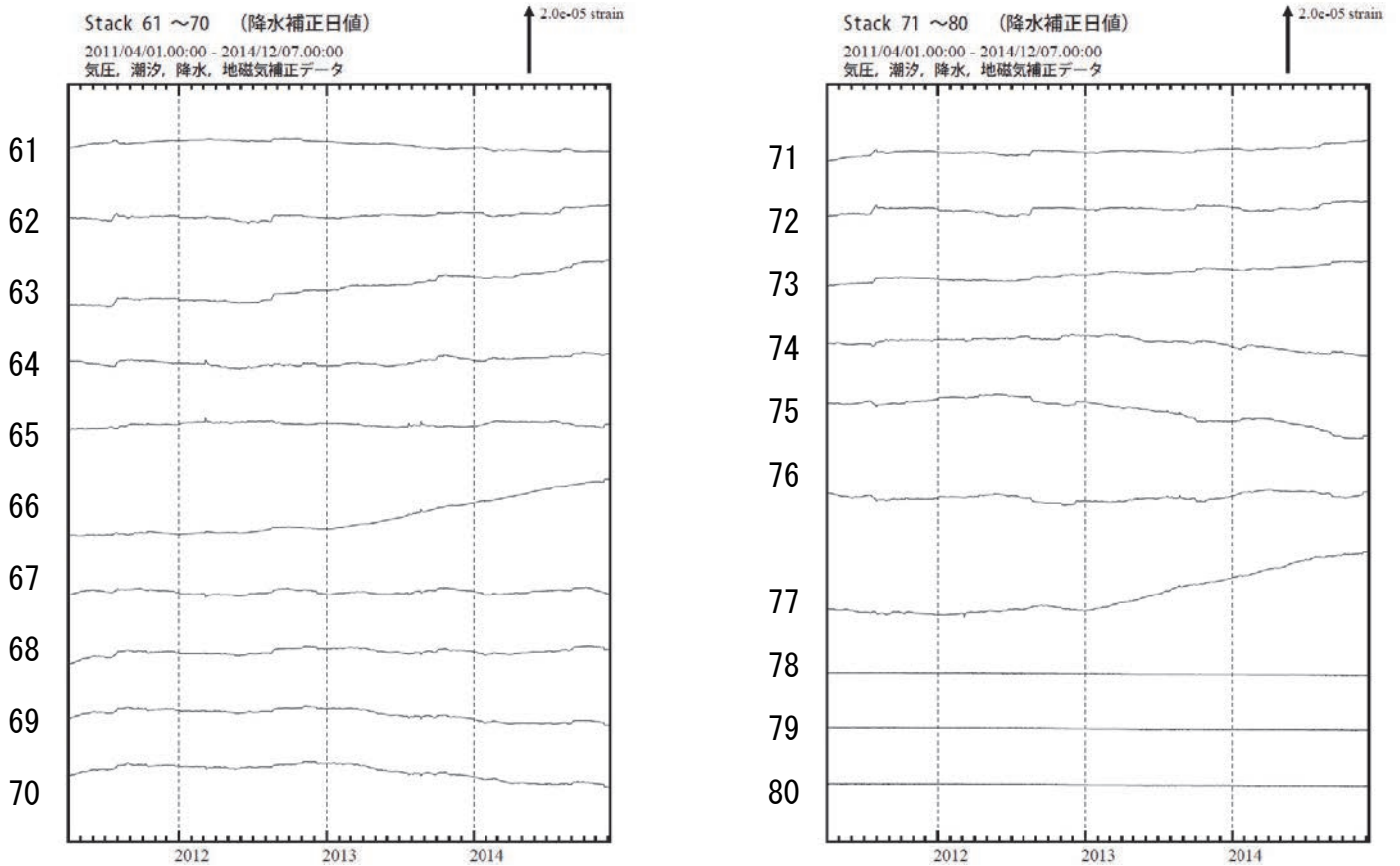
2)Hirose F., J. Nakajima, A. Hasegawa, Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB006274, 2008

気象庁作成

図5 ひずみ変化と長期的ゆっくりすべりのすべり推定

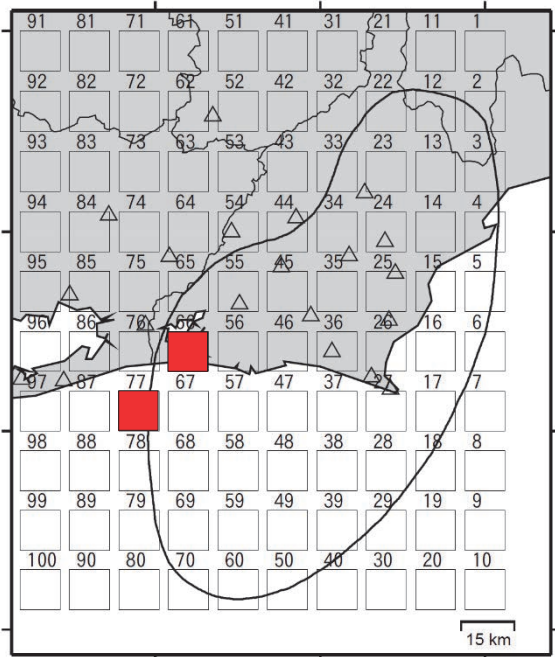
スタッキング*による長期的ゆっくりすべりの検出について

○各グリッドでの時系列変化



日値スタッキング波形。番号は監視グリッド (左下図参照) を示す。

- データ : 補正日値 (体積ひずみ計とアナログ式多成分ひずみ計)
- ノイズレベル : 2011年6月~2012年12月の、60日階差 (単純な階差) の標準偏差
- 理論値計算 : 0.15° ごとの各グリッドを中心とする、20×20kmの断層



グリッド配置およびすべり量 (Mw)

グリッド No. 66 と No. 77 に明瞭な変化が見られている。総すべり量は Mw6.4 相当となる。



* スタッキング手法は、複数のひずみ計のデータを重ね合わせることによって、微小な地殻変動のシグナルを強調させて、検知能力を向上させる解析方法である。

参考文献

宮岡一樹, 横田 崇 (2012): 地殻変動検出のためのスタッキング手法の開発—東海地域のひずみ計データによるプレート境界すべり早期検知への適用—, 地震 2, 65, 205-218.

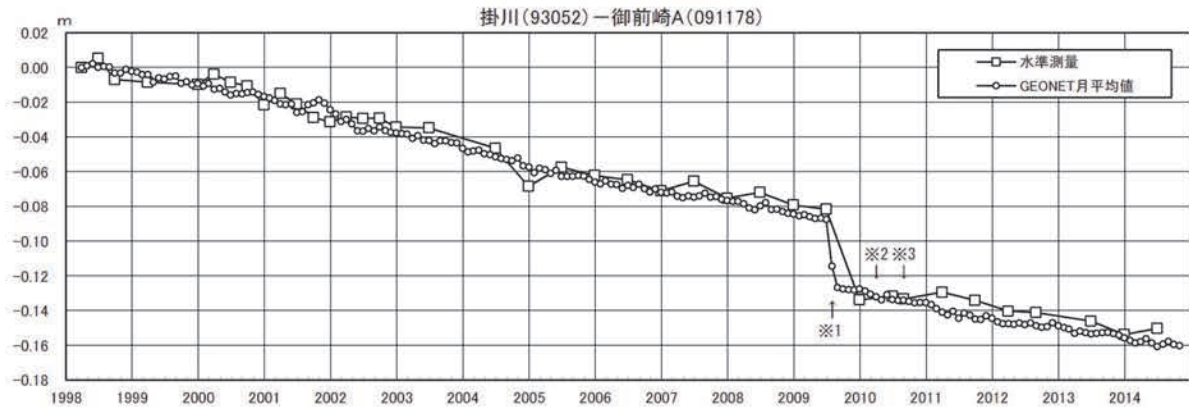
図 6 スタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出

気象庁・気象研究所作成

御前崎 電子基準点の上下変動

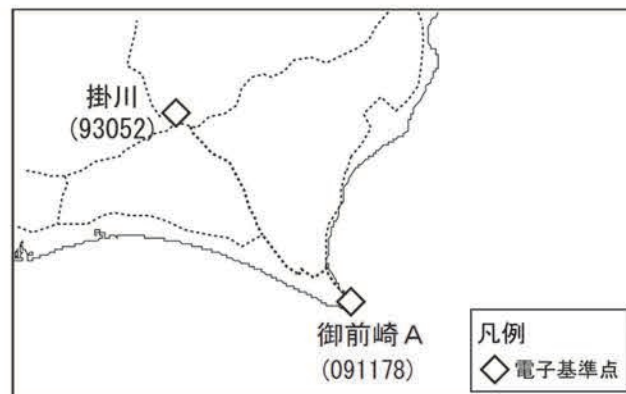
水準測量とGNSS連続観測

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾を震源とする地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」を、より地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。
上記グラフは、電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は、移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示。

位置図

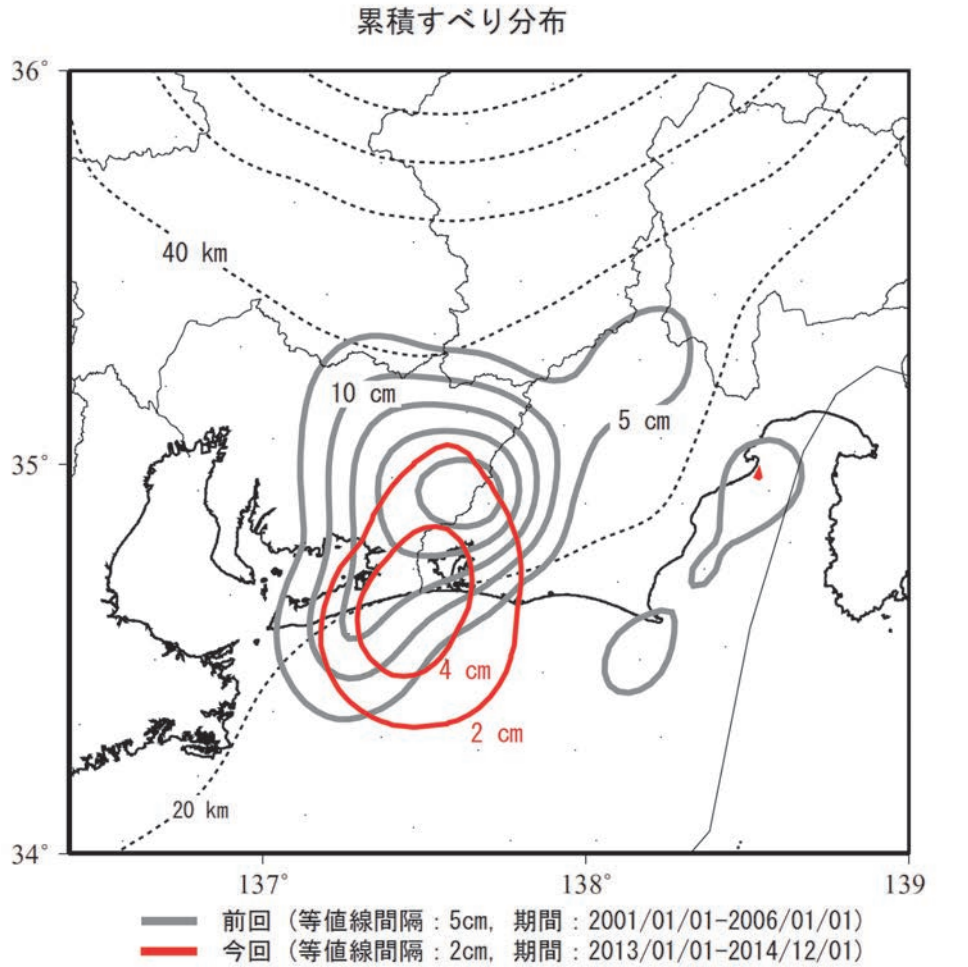


国土地理院

図7 国土地理院のGNSS観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

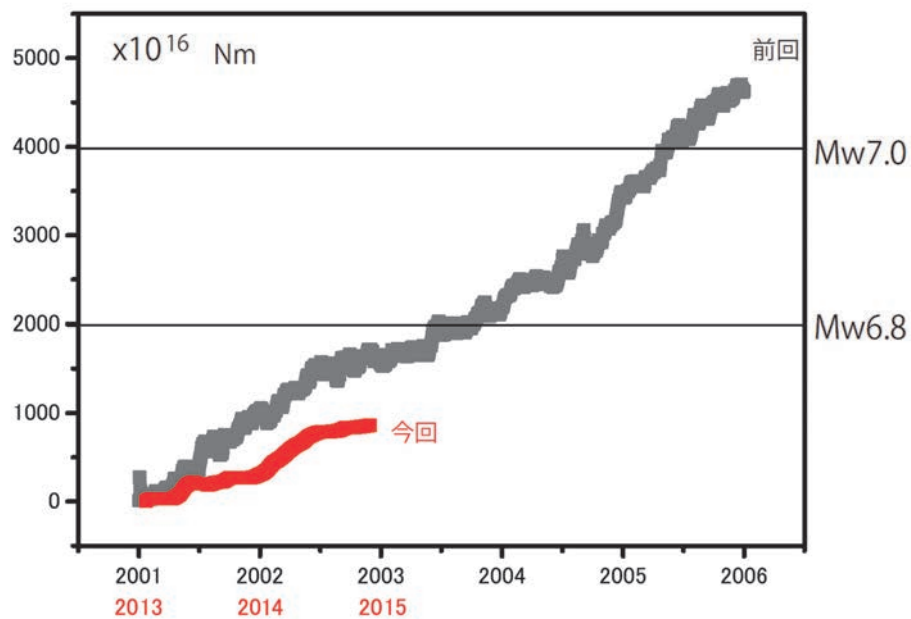
掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較(暫定)



- ・それぞれの期間の、累積のすべり量を等値線で示している。
- ・黒破線は、沈み込む海側プレート上面の等深線。

モーメントの時間変化



- ・それぞれの期間のモーメントの時間変化を、横軸を重ねて示している。

国土地理院

図 8 国土地理院の GNSS 観測結果による累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

● 日本の主な火山活動

御嶽山では、火山活動には低下傾向がみられるものの、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。また、噴気活動や地震活動等が活発化する場合には、火口周辺に大きな噴石を飛散させ、火砕流を伴うような噴火となる可能性がある。火口から 4 km 程度の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒が必要である。

桜島では、爆発的噴火が発生するなど活発な噴火活動が継続した。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では噴火は発生しなかった。引き続き、火山活動は高まった状態で経過しており、新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。

西之島では、噴火及び溶岩の流出が継続し新たに形成された陸地の拡大が確認されている。西之島の中心から概ね 6 km 以内の範囲では噴火に警戒が必要である。

十勝岳では、7 月頃から、62-2 火口に近い観測点で山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動の変化率が大きくなっている。このため、ごく小規模な噴火の発生する可能性が高まっていると判断し、16 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）に引き上げた。

吾妻山では、12 日に継続時間が約 35 分の火山性微動が発生した。今後、小規模な噴火が発生する可能性があると判断し、12 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）に引き上げた。

草津白根山では、湯釜付近の膨張を示す地殻変動が認められるほか、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山では、中岳第一火口で 11 月 25 日から噴火活動が活発になり、断続的に噴火が発生した。中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、火山性地震が時々発生している。えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、噴火が時々発生した。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

蔵王山では、19 日と 29 日に火山性微動が 1 回ずつ発生した。登山等で火口に近づく際には十分注意が必要である。

**表 1 12 月 31 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）**

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	御嶽山、桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル 2（火口周辺規制）	十勝岳、吾妻山、草津白根山、三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、浅間山、新潟焼山、焼岳、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 12 月 31 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 26 年 12 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報 第 261 号～322 号	1 日～31 日 08 時 00 分 16 時 00 分	噴煙・微動の状況、地震回数等火山活動の状況。
		火山活動解説資料	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日、19 日、 22 日、26 日 16 時 00 分	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	降灰予報	28 日 08 時 45 分 31 日 03 時 54 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		解説情報第 97 号～105 号	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日、19 日、 22 日、26 日、28 日 16 時 00 分	
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報第 51 号～59 号	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日、19 日、 22 日、26 日、28 日 16 時 00 分	噴煙・地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況。
十勝岳	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	16 日 14 時 00 分	7 月頃から山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動の変化率が大きくなっているため、ごく小規模な噴火の発生する可能性が高まっていると判断し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引き上げた。
		火山活動解説資料	16 日 15 時 00 分	

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
吾妻山	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)	解説情報第 1 号	12 日 10 時 30 分	12 日 06 時 21 分頃に発生した火山性微動の状況。地震回数・地殻変動等火山活動の状況。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	火口周辺警報	12 日 15 時 00 分	火山性微動の発生、地殻変動の変化、地震増加等火山活動が高まった状況となったことから、今後、小規模な噴火が発生する可能性があると判断し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）へ引き上げた。
		火山活動解説資料	12 日 16 時 00 分	
		解説情報第 2 号～9 号	13 日～16 日、19 日、22 日、26 日、29 日 16 時 00 分	
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報第 29 号～32 号	5 日、12 日、19 日、26 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報第 55 号、第 57 号～64 号	1 日、5 日、8 日、12 日、15 日、19 日、22 日、26 日、28 日 16 時 00 分	噴火・降灰等噴火活動の状況。孤立型微動・火山性地震等の状況。現地調査の状況。
		解説情報第 56 号	1 日 17 時 10 分	解説情報第 55 号の噴火発生時刻を 12 時 40 分から 13 時 40 分に訂正
		降灰予報	15 日 11 時 31 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
			15 日 15 時 13 分	
			15 日 21 時 20 分	
23 日 15 時 26 分				
火山活動解説資料	10 日 20 時 00 分	強風時に発生した 9 日夜間の噴火で、小さな噴石が中岳第一火口の南西～西側 1 km を超えて落下。噴石の範囲等、現地調査の状況。		
	10 日 20 時 00 分	15 日 21 時 18 分		
霧島山（えびの高原（硫黄山）付近）	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報第 13 号～29 号	1 日、5 日、8 日、12 日、15 日、19 日、22 日、26 日、28 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況
蔵王山	噴火予報（平常）	火山活動解説資料	19 日 11 時 00 分	19 日 04 時 38 分頃に発生した火山性微動及び傾斜変動の状況。
白山	噴火予報（平常）	火山活動解説資料	16 日 11 時 10 分	16 日 01 時 32 分頃に発生した山頂付近の深さ約 3 km を震源とするマグニチュード 3.4 の地震の状況。
九重山	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)	解説情報第 1 号	26 日 14 時 30 分	25 日に発生した地震増加の状況。現地調査の状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

この他、三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。

坊平観測点（山頂の南西約 5 km）の傾斜計²⁾では、19 日 04 時 38 分頃の火山性微動に先行して明瞭な南東（山頂の南側）上がりの変化が始まり、同日の昼頃にかけて継続した。その後、わずかな東（山頂のやや南側）上がりの変化となり、次第に緩やかになりながら継続している。29 日 10 時 26 分頃発生した火山性微動でも、先行して南東上りの小さな変化がみられた。

GNSS³⁾による地殻変動と噴気活動に特段の変化はみられない。

2014 年 8 月以降、火山活動の高まりがみられ、過去の活動期には、突発的な噴気孔の生成や、火山ガスの噴出等の現象があったことから、登山等で火口に近づく際には十分注意が必要である。

あづまやま
吾妻山[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]←12 月 12 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引上げ

12 日 06 時 21 分頃に継続時間（約 35 分）の長い火山性微動が発生し、火山性微動発生後、火山性地震が増加した。浄土平（大穴火口の東南東約 1 km）の傾斜計²⁾では、火山性微動発生と同時に西（火口方向）上りの変動がみられた。

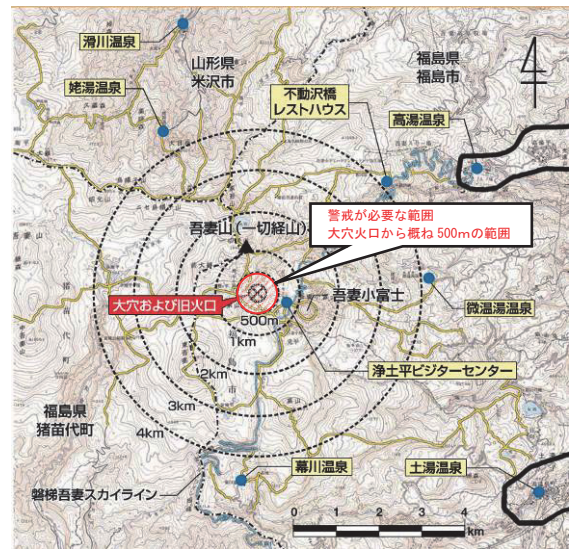
以上のように、吾妻山の火山活動は活発化しており、今後、小規模な噴火が発生する可能性があるかと判断し、12 日 15 時 00 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引き上げた。

火山性地震は、10 月以降、やや多い状況で経過していたが、12 日の火山性微動発生の数日前から多い状況になっている。震源はこれまでと同様に大穴火口直下付近の浅い所と推定される。

浄土平の火口カメラ（東北地方整備局設置）及び上野寺の遠望カメラでは、大穴火口とその付近の噴気の状態に異常は認められない。

GNSS³⁾連続観測では、9 月頃から一切経山南山腹観測点（大穴火口の北約 500m）が関係する基線で緩やかな変化がみられており、一切経山付近の膨張を示唆している可能性が考えられる。

大穴火口から概ね 500m の範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾、火山ガスに注意が必要である。



吾妻山 警戒が必要な範囲：大穴火口から概ね 500m の範囲（図の赤円内）

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

- いわきさん 岩木山 [噴火予報（平常）]
- あきたやけやま 秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
- ちようかいさん 鳥海山 [噴火予報（平常）]
- くりこまやま 栗駒山 [噴火予報（平常）]
- あだたらやま 安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
- ぼんだいさん 磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】 くさつしらねさん 草津白根山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

10 日に群馬県の協力により上空からの観測を実施した。赤外熱映像装置⁴⁾による観測では、湯釜火口内北側斜面、北側噴気地帯で、前回（2014 年 9 月 24 日）の観測と比較して、高温領域の分布に特段の変化は認められなかった。

3 月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が、消長を繰り返しながら多い状態が続いていたが、8 月 20 日以降やや少ない状態で経過している。地殻変動観測によると湯釜付近の膨張を示す変動が認められている。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。また、全磁力観測による 5 月以降の湯釜近傍地下の温度上昇を示すと考えられる変化は、7 月以降停滞している。

湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火

山灰や小さな噴石¹⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から 500m を超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰の噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過した。立山地獄谷では以前から熱活動が活発に継続しており、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

遠望カメラ等による観測では、白色の噴煙が火口縁上 100~300m の高さで経過している。

山麓で実施した火山ガス観測では、今期間、観測結果は得られていないが、二酸化硫黄の放出量はやや少ない状態が続いているものと考えられる。

火山性地震は少ない状態で経過しているが、8 月以前の状況には戻っていない。

剣ヶ峰山頂の南東約 3 km に設置している傾斜計²⁾では、9 月 27 日の噴火発生³⁾の 7 分前から山側上がりの変化がみられ、噴火とともに山側下がりとなるような変化が観測された。その後も緩やかな山側下がりの変化が続いている。今期間、GNSS³⁾連続観測では火山活動によるとみられる特段の変化は認められていないが、国土地理院の GNSS³⁾データの解析によると、長期的には 9 月上旬頃から御嶽山を挟む基線でごくわずかな伸びがみられ、また、9 月下旬頃からごくわずかな縮みの傾向がみられ、12 月までに 9 月上旬頃の基線長に戻っている。

火山活動には低下傾向がみられるものの、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。また、噴気活動や地震活動等が活発化する場合には、火口周辺に大きな噴石¹⁾を飛散させ、火砕流を伴うような噴火となる可能性がある。

火口から 4 km 程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流の可能性があり、ますので注意が必要である。

白山 [噴火予報（平常）]

16 日 01 時 32 分頃に、山頂付近の深さ約 3 km を震源とするマグニチュード 3.4 の地震が発生し、白山周辺の石川県白山市、福井県大野市、岐阜県高山市で最大震度 1 を観測した。この地震の直後 3 時台にかけて地震が一時的に増加したが、その後、減少している。低周波地震や火山性微動は観測されていない。

地震が一時的に増加する前の期間も含め、遠望カメラによる噴煙の状況等その他の観測データに特段の変化はみられず、噴火の兆候は認められない。

白山では、これまでも浅部を震源とする地震が一時的に増加することがあり、最近では、2013 年 1 月 31 日から 2 月 1 日にかけて地震が一時的に増加した。

富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

GNSS²⁾連続観測では、地下深部のマグマの供給によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向は、2011 年頃から鈍化していたが、2013 年 8 月頃から再び膨張傾向がみられる。その他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動に注意が必要である。

三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2013 年 2 月以降はやや少量となっている。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。

GNSS³⁾連続観測によると、2000 年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013 年頃から停滞している。島内の長距離の基線で 2006 年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに警戒が必要である。

西之島 [火口周辺警戒（入山危険）及び火山現象に関する海上警戒]

海上保安庁等の観測によると、噴火及び溶岩の流出が継続し、新たに形成された陸地の拡大が確認されている。

25日に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、第7火口では間欠的に溶岩片と共に灰色の噴煙を放出する噴火を繰り返していた。また、溶岩流は火口から北西及び北東側に流下し、先端は扇状に広がり海岸に達していた。新たな陸地の大きさは、東西方向に約1,710m、南北方向に約1,830m、面積は約2.29km²（前回10月16日：1.85km²）となっていた。また、第三管区海上保安本部が31日に行った上空からの観測でも、第7火口からの噴煙が確認された。

西之島では、今後も噴火が続くおそれがあるので、西之島の中心から概ね6km以内の範囲では噴火に警戒が必要である。また、周辺海域では浮遊物に注意が必要である。

硫黄島 [火口周辺警戒（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警戒]

硫黄島の海上自衛隊からの連絡によると、16日08時20分頃天山付近で数秒間、約10～15mの黒茶色の噴出が確認された。一時的に噴出の勢いが強まり、泥を噴出したものと推定される。

黒茶色の噴出が確認された時間帯の地震活動に特段の変化は認められなかった。

火山性地震の発生はやや少ない状態で経過している。火山性微動は13回発生したが、その他の観測データに異常は認められていない。

GNSS³⁾連続観測によると、地殻変動は2014年2月下旬頃から隆起の傾向、9月頃から停滞の傾向がみられていたが、12月上旬頃から再び隆起の傾向となっている。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生している地点（ミリオンダーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福徳岡ノ場 [噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒]

26日に海上自衛隊が実施した上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面で火山活動によるとみられる変色水は認められなかった。

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場では長期にわたり火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010年2月3日には小規模な海底噴火が発生している。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

日光白根山 [噴火予報（平常）]

新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

乗鞍岳 [噴火予報（平常）]

箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

新島 [噴火予報（平常）]

神津島 [噴火予報（平常）]

八丈島 [噴火予報（平常）]

青ヶ島 [噴火予報（平常）]

【九州地方及び南西諸島】

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

25日に火山性地震が一時的に増加し、18回発生した。火山性微動は観測されていない。九重山で1日あたり18回以上の火山性地震を観測したのは、2004年3月26日の32回以来である。

硫黄山付近の噴煙は白色で、高さは火口上300m以下で経過した。

30日に実施した現地調査では、A領域下部から弱い噴気が上がっているのを確認した。赤外熱映像装置⁴⁾による観測では、熱異常域が見られており、その分布に特段の変化は認められなかった。

地殻変動観測では、GNSS連続観測の一部の基線でわずかな伸びの傾向が認められる。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

中岳第一火口では、11 月 25 日（期間外）から噴火活動が活発になり、断続的に噴火が発生した。

噴煙は 12 月 31 日に灰白色の噴煙が最高で火口縁上 1,200m まで上がった。12 月 9 日夜間の噴火では、19 時頃から 21 時頃にかけて強い風が吹き、小さな噴石¹⁾ が風に流されて、中岳第一火口の南西側 1 km 付近に落下するのを遠望カメラで確認した。

12 月 10 日に実施した現地調査では、中岳第一火口の南西側 500m 付近で最大約 20cm の小さな噴石¹⁾ が落下していることを確認した。また、中岳第一火口の南西側の 1.2km 付近で、3～10cm の小さな噴石¹⁾ が落下していることを確認した。

12 月 19 日、25 日の現地調査では、ストロンボリ式噴火⁵⁾ を観測した。

12 月 9 日、15 日、18 日及び 30 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 2,000～3,100 トン（11 月：2,600 トン）と多い状態で経過した。

期間を通して熊本県、大分県、宮崎県の一部の地域で降灰が観測された。

火山性微動の振幅は、大きい状態で継続した。

GNSS³⁾ 連続観測では、西側の基線にわずかな伸びの傾向が認められ、傾斜計²⁾ では 10 日頃から、西上がりの傾向が認められた。

中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。

火口周辺では強風時に小さな噴石が 1 km を超えて降るため、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾ にも注意が必要である。

灰白色の噴煙が火口縁上 1,500m まで上がった。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

18 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て上空からの観測を実施した。前回（2014 年 10 月 7 日）の観測と比較して、火口内に蓄積された溶岩の形状に特段の変化は認められなかった。新燃岳火口周辺域にも特段の変化は認められない。赤外熱映像装置⁴⁾ による観測では、前回と比較して熱異常域の分布に大きな変化はなかった。

GNSS³⁾ 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。

新燃岳火口直下を震源とする地震は概ね少ない状態で経過した。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石¹⁾（火山れき⁶⁾）が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。降雨時には、泥流や土石流に注意が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）[火口周辺警報（火口周辺危険）]

硫黄山や韓国岳北側に噴気は認められなかった。えびの高原（硫黄山）周辺では、火山性地震が時々発生している。

えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。

風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾ に注意が必要である。

桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

昭和火口では、爆発的噴火が 32 回発生するなど、活発な噴火活動が継続した。8 日 13 時 44 分と 11 日 18 時 52 分の爆発的噴火では、大きな噴石¹⁾ が 3 合目（昭和火口より 1,300～1,800 m）まで達した。噴煙の高さの最高は、31 日 03 時 24 分の爆発的噴火による火口縁上 3,000m 以上であった。

南岳山頂火口では、噴火は発生しなかった。

18 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの観測では、昭和火口から乳白色の噴煙が噴出しており、赤外熱映像装置⁴⁾ では、火口内には噴煙の噴出孔や堆積した噴出物に対応する熱異常域が認められた。火口周辺の状況に特段の変化は認められなかった。また、南岳山頂火口は、火口内に白色噴煙が充満していたため火口内を観測することができなかった。南岳山頂火口周辺の状況に特段の変化は認められなかった。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ 及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾（火山れき⁵⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

さつまいおうじま

薩摩硫黄島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口周辺では、火山ガスに注意が必要である。

くちのえらぶじま

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）】

口永良部島では噴火は発生しなかった。火山性地震が時々発生し、火山ガスも噴火前より多い状況で経過しており、引き続き、火山活動は高まった状態で経過している。

14日に実施した現地調査では、引き続き新岳火口の西側割れ目付近および南西斜面で噴気を確認した。赤外熱映像装置⁴⁾による観測では、新岳火口縁の西側、西側割れ目付近および南西斜面の噴気地帯で熱異常域を引き続き確認した。

18日に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て上空からの調査を実施した。新岳火口の西側割れ目付近および南西斜面で噴気を確認した。赤外熱映像装置⁴⁾による観測では、新岳火口の西側から南西側にかけての熱異常域の分布に特段の変化は認められなかった。

東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所および屋久島町が12月7日、9日、11日、12日、23日、25日に、福岡管区気象台が14日に実施した火山ガス観測では、二酸化硫黄の1日あたりの放出量は、1,000～1,900トン（前回11月26日：700トン）と、12月に入って増加し多い状態で経過した。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾に注意が必要である。降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

すわのせじま

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

御岳火口では、爆発的噴火が5回発生したほか、噴火も時々発生した。7日19時13分の爆

発的噴火では、噴石が火口周辺1kmまでの範囲に飛散した。噴火に伴う灰白色の噴煙が最高で、火口縁上1,000mまで上がった。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落（御岳の南南西約4km）では降灰は確認されなかった。

18日に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て上空からの観測を実施した。御岳火口及び火口周辺の地形等に特段の変化は認められなかった。また、赤外熱映像装置⁴⁾による観測では、御岳火口内及び火口周辺に熱異常域を観測した。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ

鶴見岳・加藍岳【噴火予報（平常）】

うんぜんだけ

雲仙岳【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

きりしまやま おほち

霧島山（御鉢）【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

- 1) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがある。
- 3) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 4) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度や温度分布を測定する計器で、熱源から離れた場所から測定できる利点があるが、測定距離や大気等の影響で熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 5) 爆発的な小噴火が間欠的に起こす噴火の様式。発泡した火山ガスが溶岩の中に閉じ込められ、それが時折突発的に開放されることで発生する。この噴火では、灼熱した溶岩が噴水のように火口の上に噴きあげられ、火山弾やスコリアが放出される。
- 6) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成26年12月31日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	吾妻山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日 噴火予報（レベル1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	御嶽山	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年3月31日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年11月20日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日 火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日 火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日 噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2014年10月24日 火口周辺警報（火口周辺危険）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 2月 3日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 2月20日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 4月 8日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 7月14日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 7月28日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 8月28日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 2月 2日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 2月19日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 3月 2日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3月10日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年 4月24日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 7月19日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2010年 9月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年10月13日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2012年 3月12日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年 3月21日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替
	薩摩硫黄島	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007年12月 1日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年11月29日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2013年 6月 4日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2013年 7月10日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	口永良部島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 1月25日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年 9月 4日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年10月27日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3月18日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 8月 4日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2009年 9月27日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年10月30日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2011年12月15日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年 1月20日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年 8月 3日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2014年 8月 7日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月 1日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)

(2) その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表した（但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表）。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、バルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

●世界の主な地震

平成 26 年 (2014 年) 12 月に世界で発生したマグニチュード (M) 6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

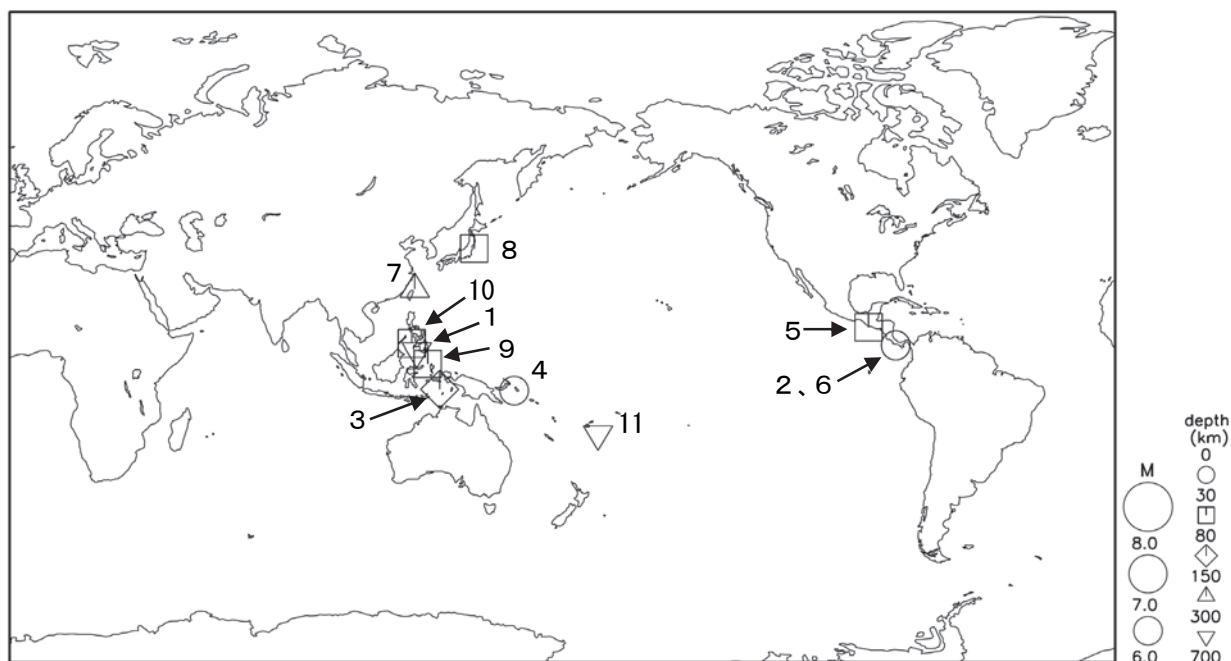


図 1 平成 26 年 (2014 年) 12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 1 月 5 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 26 年 (2014 年) 12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	12月02日14時11分	N 6° 05.6′	E123° 07.5′	614			6.6	フィリピン諸島、ミンダナオ			
2	12月07日02時21分	N 7° 59.1′	W 82° 42.9′	14			6.0	パナマ南方			
3	12月07日07時05分	S 6° 07.2′	E130° 28.7′	117	6.0			バンドア海			
4	12月07日10時22分	S 6° 32.2′	E154° 27.2′	10			6.8	ブーゲンビルーソロモン諸島			
5	12月08日06時16分	N13° 40.9′	W91° 27.3′	43			6.1	グアテマラ沿岸			
6	12月08日17時54分	E 7° 58.1′	W 82° 41.6′	20			6.6	パナマ南方			
7	12月11日06時03分	N25° 26.4′	E122° 27.2′	250		(6.1)	(6.1)	石垣島北西沖			
8	12月20日18時29分	N37° 25.5′	E141° 36.3′	44		(6.0)	(5.9)	福島県沖			
9	12月21日20時34分	N 2° 07.0′	E126° 39.0′	41			6.3	モルッカ海北部		○	
10	12月29日18時29分	N 8° 36.1′	E121° 30.2′	38			6.1	フィリピン諸島、ミンダナオ			
11	12月31日06時17分	S20° 20.4′	W178° 32.8′	598			6.1	フィジー諸島			

- ・ 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 1 月 5 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Ms の欄に括弧を付して記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・ 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・ 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 世界の主な火山活動

平成 26 年（2014 年）12 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

バウルダルブンガ（Bardarbunga） アイスランド（図中 A） 標高 2,009m

2014 年 8 月 29 日から発生している割れ目噴火は、12 月の期間も継続した。

バウルダルブンガのカルデラでは、噴火開始から合計で 56m の沈降が観測されている。12 月 29 日現在、溶岩に覆われた面積は 82.8km²に達し、アイスランドでは 1783 年から 1784 年に噴火したラキ火山以来の規模となった。地震活動は活発な状態が継続しており、火山ガスによる局地的な大気汚染も継続している。

フォゴ（Fogo） カーボヴェルデ（図中 B） 標高 2,829m

2014 年 11 月 23 日に発生した噴火は継続し、溶岩の流出が続いた。12 月 6 日には噴火活動が激しくなり、溶岩が 1 時間あたり 30m の速度で流下した。同日午後には、カルデラ内の 20 軒の家屋が破壊され、当該地域からの強制的な避難が命じられた。12 月 8 日には、カルデラ内の 2 つの村の 90% 以上が溶岩に覆われた。

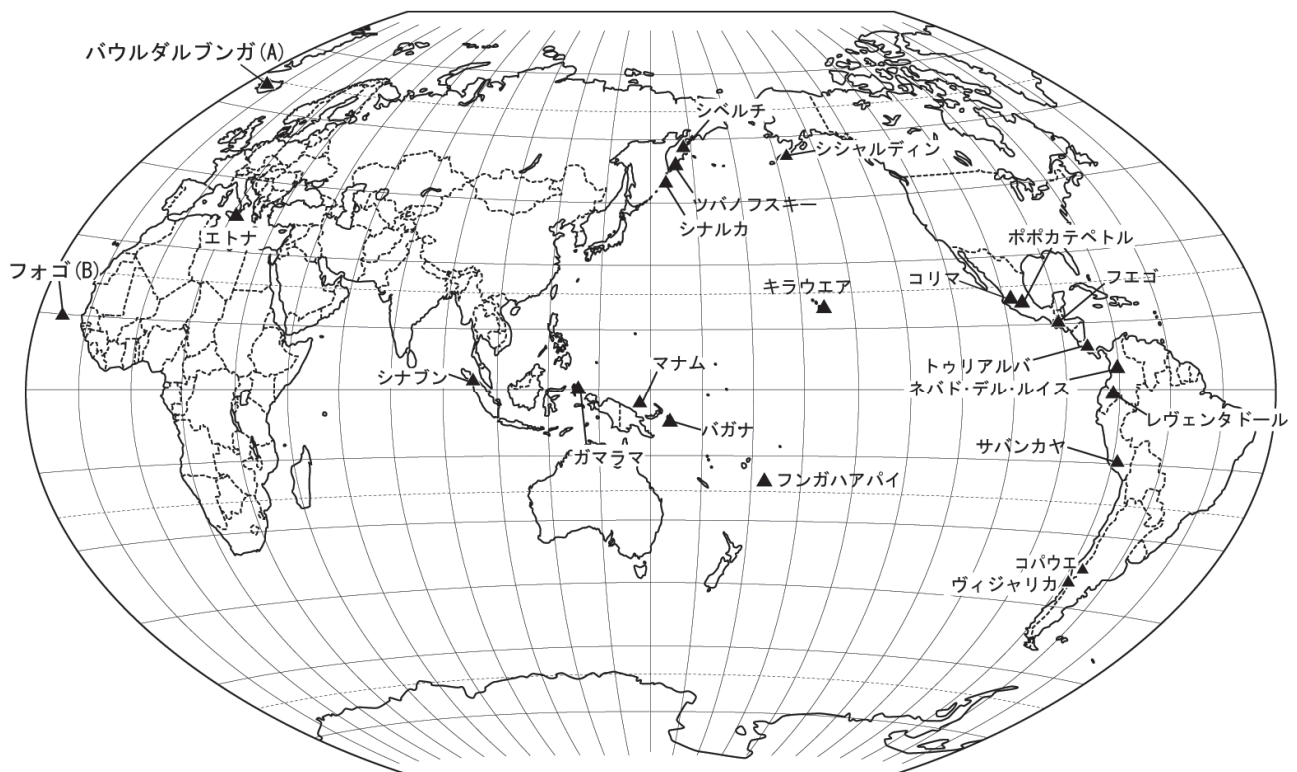


図 平成 26 年（2014 年）12 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（付録7参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'F'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 04 04	千葉県北東部 茨城県 2 神栖市波崎*=1.5 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 潮来市辻*=1.0 土浦市下高津*=1.0 笠間市石井*=0.9 土浦市常名=0.9 稲敷市結佐*=0.8 潮来市堀之内=0.8 小美玉市小川*=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.8 鉾田市造谷*=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 稲敷市柴崎*=0.7 美浦村受領*=0.7 石岡市柿岡=0.6 笠間市笠間*=0.6 鉾田市汲上*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.5 桜川市岩瀬*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 稲敷市須賀津*=0.5 千葉県 2 旭市南堀之内*=1.8 香取市仁良*=1.8 旭市高生*=1.5 1 旭市ニ*=1.3 銚子市若宮町*=1.2 旭市萩園*=1.2 一宮町一宮=1.2 成田市花崎町=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=0.9 匝瑳市今泉*=0.9 多古町多古=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7 成田市松子*=0.7 山武市埴谷*=0.6 銚子市川口町=0.6 香取市佐原平田=0.5 横芝光町宮川*=0.5 東金市日吉台*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6	35° 44.8' N	140° 44.3' E	13km	M: 3.8
2	1 05 10	長野県北部 長野県 2 小谷村中小谷*=1.8 1 長野市戸隠*=1.3 長野市鬼無里*=1.3 小川村高府*=1.3 長野市中条*=1.0 長野市信州新町新町*=0.8 長野市箱清水=0.5 新潟県 1 糸魚川市大野*=0.7 妙高市関川*=0.5	36° 48.6' N	137° 53.9' E	2km	M: 3.2
3	1 06 07	長野県北部 長野県 1 小川村高府*=0.7	36° 39.4' N	137° 52.2' E	3km	M: 2.0
4	1 08 45	長野県北部 長野県 1 長野市信州新町新町*=1.1 大町市役所=1.1 大町市大町図書館*=0.5	36° 35.2' N	137° 49.4' E	2km	M: 2.6
5	1 08 46	島根県東部 島根県 1 奥出雲町三成*=0.5	35° 13.3' N	133° 04.9' E	7km	M: 2.1
6	1 18 19	長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷*=0.6	36° 47.3' N	137° 54.8' E	6km	M: 2.4
7	2 09 39	長野県北部 長野県 2 小川村高府*=1.8 小谷村中小谷*=1.7 1 長野市戸隠*=1.2 長野市信州新町新町*=1.1 白馬村北城*=0.9 長野市中条*=0.8 長野市鬼無里*=0.8	36° 46.6' N	137° 54.8' E	5km	M: 3.2
8	2 13 38	長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷*=0.5	36° 48.0' N	137° 52.8' E	3km	M: 1.7
9	2 18 18	愛媛県中予 愛媛県 1 宇和島市丸穂*=0.6 松山市中島大浦*=0.5 松野町松丸*=0.5 高知県 1 いの町上八川*=1.2 高知市春野町芳原=0.8 黒潮町入野=0.8 佐川町役場*=0.7	33° 34.9' N	132° 58.7' E	36km	M: 3.4
10	2 20 08	熊本県熊本地方 熊本県 2 菊池市旭志*=1.5 1 南阿蘇村河陽*=0.6 福岡県 1 八女市矢部村*=0.9 大分県 1 日田市中津江村栃野*=1.4 日田市前津江町*=0.7	32° 57.3' N	130° 56.4' E	11km	M: 3.1
11	2 20 52	茨城県沖 茨城県 3 日立市助川小学校*=2.5 東海村東海*=2.5 2 笠間市笠間*=2.4 日立市役所*=2.2 笠間市石井*=2.1 ひたちなか市東石川*=2.1 水戸市中央*=2.0 ひたちなか市南神敷台*=2.0 水戸市内原町*=2.0 常陸大宮市北町*=2.0 水戸市金町=1.9 水戸市千波町*=1.9 城里町石塚*=1.9 常陸太田市町屋町=1.8 那珂市福田*=1.7 那珂市瓜連*=1.7 ひたちなか市山ノ上町=1.7 小美玉市小川*=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 鉾田市汲上*=1.7 常陸太田市金井町*=1.6 土浦市常名=1.5 常陸太田市高柿町*=1.5 1 笠間市下郷*=1.4 茨城町小堤*=1.4 常陸大宮市上小瀬*=1.4 小美玉市堅倉*=1.4 土浦市下高津*=1.4 石岡市柿岡=1.4 稲敷市江戸崎甲*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.4 桜川市羽田*=1.4 鉾田市造谷*=1.4 大洗町磯浜町*=1.3 小美玉市上玉里*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 笠間市中央*=1.3 常陸太田市大中町*=1.2 高萩市下手綱*=1.2 かすみがうら市上土田*=1.2	36° 31.1' N	140° 42.1' E	55km	M: 4.0

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
12	3 01 00	<p>かすみがうら市大和田* =1.2 行方市麻生* =1.2 桜川市真壁* =1.2 日立市十王町友部* =1.2 美浦村受領* =1.2 常陸大宮市中富町=1.1 城里町阿波山* =1.1 つくば市小釜* =1.1 つくば市研究学園* =1.0 大子町池田* =1.0 常陸大宮市山方* =1.0 取手市寺田* =0.9 稲敷市役所* =0.9 高萩市安良川* =0.9 鉾田市鉾田=0.9 常陸太田市町田町* =0.9 石岡市石岡* =0.9 茨城鹿嶋市宮中* =0.8 城里町徳蔵* =0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 筑西市下中山* =0.7 石岡市八郷* =0.7 阿見町中央* =0.7 稲敷市柴崎* =0.7 行方市玉造* =0.7 土浦市藤沢* =0.6 北茨城市磯原町* =0.6 常陸大宮市高部* =0.6 行方市山田* =0.6 龍ヶ崎市役所* =0.6 潮来市堀之内=0.5 筑西市舟生=0.5 千葉県 2 成田市花崎町=1.6 1 成田市中台* =0.8 栄町安食台* =0.7 富里市七栄* =0.7 香取市仁良* =0.6 山武市埴谷* =0.5 千葉中央区都町* =0.5 成田市松子* =0.5 福島県 1 浅川町浅川* =0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5 矢祭町戸塚* =0.5 白河市新白河* =0.5 いわき市錦町* =0.5 栃木県 1 真岡市石島* =1.1 真岡市田町* =0.9 市貝町市塙* =0.9 栃木那珂川町馬頭* =0.8 茂木町茂木* =0.7 大田原市湯津上* =0.6 益子町益子=0.5 下野市田中* =0.5 宇都宮市中里町* =0.5 真岡市荒町* =0.5</p> <p>福島県中通り 福島県 3 平田村永田* =2.8 2 古殿町松川新桑原* =2.4 玉川村小高* =1.9 小野町小野新町* =1.9 田村市大越町* =1.9 古殿町松川横川=1.8 浅川町浅川* =1.8 中島村滑津* =1.7 棚倉町棚倉中居野=1.7 郡山市開成* =1.7 田村市都路町* =1.6 田村市滝根町* =1.6 いわき市三和町=1.6 小野町中通* =1.6 石川町下泉* =1.5 白河市新白河* =1.5 いわき市錦町* =1.5 白河市東* =1.5 1 郡山市朝日=1.4 須賀川市岩瀬支所* =1.4 鮎川村赤坂中野* =1.4 飯館村伊丹沢* =1.3 鏡石町不時沼* =1.3 白河市表郷* =1.3 福島伊達市壘山町* =1.3 田村市船引町=1.2 天栄村下松本* =1.2 本宮市白岩* =1.2 いわき市平梅本* =1.2 須賀川市八幡山* =1.2 二本松市金色* =1.1 田村市常葉町* =1.1 本宮市本宮* =1.1 須賀川市牛袋町* =1.1 檜葉町北田* =1.1 川内村上川内早渡* =1.1 三春町大町* =1.1 葛尾村落合落合* =1.0 矢祭町東館* =1.0 浪江町幾世橋=1.0 二本松市針道* =0.9 相馬市中村* =0.9 大玉村玉井* =0.9 川内村上川内小山平* =0.9 福島伊達市梁川町* =0.9 福島市五老内町* =0.9 いわき市平四ツ波* =0.8 新地町谷地小屋* =0.8 白河市郭内=0.8 西郷村熊倉* =0.8 泉崎村泉崎* =0.8 川内村下川内=0.8 川俣町樋ノ口* =0.8 郡山市湖南町* =0.8 福島伊達市前川原* =0.7 猪苗代町千代田* =0.7 塙町塙* =0.7 白河市大信* =0.7 桑折町東大隅* =0.7 福島市桜木町* =0.6 福島市飯野町* =0.6 棚倉町棚倉館ヶ丘* =0.5 福島伊達市月館町* =0.5 富岡町本岡* =0.5 南相馬市原町区高見町* =0.5 南相馬市鹿島区西町* =0.5 矢祭町戸塚* =0.5 大玉村曲藤=0.5 福島市松木町=0.5 茨城県 2 日立市助川小学校* =1.8 笠間市石井* =1.5 1 日立市役所* =1.4 高萩市安良川* =1.4 高萩市下手綱* =1.4 那珂市福田* =1.3 常陸太田市高柿町* =1.2 ひたちなか市南神敷台* =1.2 常陸大宮市野口* =1.2 土浦市常名=1.2 笠間市中央* =1.1 東海村東海* =1.1 那珂市瓜連* =1.1 石岡市柿岡=1.1 鉾田市波上* =1.1 小美玉市上玉里* =1.0 石岡市八郷* =1.0 かすみがうら市上土田* =1.0 常陸大宮市北町* =1.0 水戸市内原町* =1.0 笠間市笠間* =1.0 水戸市中央* =0.9 常陸大宮市山方* =0.9 日立市十王町友部* =0.9 小美玉市堅倉* =0.9 常陸太田市町田町* =0.9 常陸太田市金井町* =0.9 土浦市下高津* =0.9 土浦市藤沢* =0.9 北茨城市磯原町* =0.9 ひたちなか市東石川* =0.9 城里町石塚* =0.8 大子町池田* =0.7 常陸大宮市中富町=0.7 桜川市羽田* =0.7 鉾田市鉾田=0.7 水戸市金町=0.7 小美玉市小川* =0.7 常陸太田市町屋町=0.7 かすみがうら市大和田* =0.6 笠間市下郷* =0.6 つくば市天王台* =0.6 桜川市岩瀬* =0.5 鉾田市造谷* =0.5 城里町阿波山* =0.5 常陸太田市大中町* =0.5 水戸市千波町* =0.5 取手市寺田* =0.5 常陸大宮市高部* =0.5 筑西市舟生=0.5 常陸大宮市上小瀬* =0.5 宮城県 1 岩沼市桜* =1.4 蔵王町円田* =1.1 宮城川崎町前川* =0.9 亙理町下小路* =0.7 山元町浅生原* =0.7 大崎市田尻* =0.7 柴田町船岡=0.6 丸森町上滝=0.5 山形県 1 山辺町緑ヶ丘* =1.1 上山市河崎* =0.9 中山町長崎* =0.9 白鷹町荒砥* =0.8 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.3 大田原市湯津上* =1.1 宇都宮市中里町* =1.1 芳賀町祖母井* =1.0 那須町寺子* =0.9 那須烏山市中央=0.8 栃木那珂川町馬頭* =0.7 日光市鬼怒川温泉大原* =0.6 日光市中鉢石町* =0.6 栃木那珂川町小川* =0.5 群馬県 1 邑楽町中野* =0.8 千代田町赤岩* =0.6 館林市美園町* =0.5 埼玉県 1 行田市南河原* =0.7</p>	37° 03.3' N	140° 37.7' E	10km	M: 4.3
13	3 01 57	<p>岩手県沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏* =1.2 1 九戸村伊保内* =0.9</p>	40° 21.2' N	142° 04.8' E	50km	M: 3.6
14	3 03 31	<p>紀伊水道 和歌山県 1 湯浅町湯浅* =0.5</p>	34° 03.2' N	135° 07.1' E	6km	M: 2.4
15	3 06 00	<p>長野県北部 長野県 1 小川村高府* =0.8</p>	36° 38.2' N	137° 54.5' E	9km	M: 2.1
16	3 14 32	<p>長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷* =0.5</p>	36° 47.9' N	137° 52.8' E	2km	M: 1.3
17	3 23 19	<p>愛知県西部 岐阜県 3 恵那市上矢作町* =2.8 美濃加茂市太田町=2.5 美濃市役所* =2.5 2 八百津町八百津* =2.3 岐阜山県市美山支所* =2.2 可児市広見* =2.2 各務原市川島河田町* =2.2 岐南町八剣* =2.2 大野町大野* =2.1 土岐市肥田* =2.1 岐阜山県市高富* =2.1 中津川市加子母* =2.0 富加町滝田* =1.9 下呂市金山町* =1.9 御嵩町御嵩* =1.8 関市若草通り* =1.8 土岐市泉町* =1.8 揖斐川町東杉原* =1.8 揖斐川町谷汲* =1.8 多治見市笠原町* =1.8 川辺町中川辺* =1.8</p>	35° 17.4' N	137° 07.1' E	45km	M: 4.2

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		美濃加茂市西町*1.8 多治見市三笠町*1.7 岐阜市京町*1.7 白川町河岐*1.7 恵那市明智町*1.6 郡上市和良町*1.6 中津川市かやの木町*1.6 養老町高田*1.6 中津川市福岡*1.6 岐阜市柳津町*1.6 瑞浪市上平町*1.6 関市洞戸市場*1.6 郡上市八幡町旭*1.5 中津川市本町*1.5 北方町北方*1.5 瑞穂市別府*1.5 恵那市長島町*1.5 岐阜山県市大門*1.5 揖斐川町東津波*1.5 1 恵那市長島小学校*1.4 岐阜市加納二之丸*1.4 羽島市竹鼻町*1.4 安八町氷取*1.4 海津市海津町*1.4 関ヶ原町関ヶ原*1.3 本巣市根尾*1.3 本巣市下真桑*1.3 恵那市山岡町*1.3 坂祝町取組*1.3 七宗町上麻生*1.3 大垣市丸の内*1.3 大垣市墨俣町*1.3 関市中之保*1.3 各務原市那加桜町*1.3 岐阜山県市谷合運動場*1.2 東白川村神土*1.2 輪之内町四郷*1.1 下呂市森*1.1 下呂市下呂小学校*1.1 本巣市三橋*1.1 中津川市付知町*1.1 関市上之保*1.0 恵那市岩村町*1.0 可児市兼山*1.0 揖斐川町三輪*1.0 瑞穂市宮田*1.0 下呂市馬瀬*1.0 中津川市坂下*1.0 郡上市明宝*0.9 関市板取*0.9 海津市平田町*0.9 高山市消防署*0.9 岐阜池田町六之井*0.9 中津川市山口*0.9 本巣市文殊*0.9 揖斐川町中籠橋*0.8 揖斐川町西横山*0.8 海津市南濃町*0.7 下呂市萩原町*0.7 神戸町神戸*0.7 中津川市川上*0.7 高山市荘川町*0.7 高山市上宝町本郷*0.6 恵那市串原*0.6 垂井町役場*0.5 郡上市八幡町島谷*0.5 郡上市美並町*0.5 中津川市蛭川*0.5 揖斐川町坂内*0.5				
		長野県 2 長野高森町下市田*1.8 売木村役場*1.8 1 阿智村清内路*1.4 天龍村天龍小学校*1.4 王滝村役場*1.4 平谷村役場*1.3 飯田市上郷黒田*1.3 大桑村長野*1.2 木曾町新開*1.2 飯田市高羽町*1.2 王滝村鈴ヶ沢*1.1 大鹿村大河原*1.1 下條村陸沢*1.0 泰阜村役場*1.0 茅野市葛井公園*1.0 木曾町開田高原西野*1.0 南木曾町読書小学校*1.0 南木曾町役場*1.0 木曾町三岳*0.9 阿南町東条*0.8 阿智村駒場*0.8 豊丘村神稲*0.8 上松町駅前通り*0.8 中川村大草*0.8 根羽村役場*0.7 飯田市大久保町*0.7 木曾町福島*0.6 松川町元大島*0.6 伊那市高遠町荊口*0.5				
		愛知県 2 名古屋瑞穂区塩入町*2.4 豊田市長興寺*2.4 東海市加木屋町*2.4 大口町下小口*2.4 愛知みよし市三好町*2.4 名古屋西区八筋町*2.3 名古屋守山区下志段味*2.3 一宮市木曾川町*2.3 東郷町春木*2.2 豊山町豊場*2.2 扶桑町高雄*2.2 一宮市千秋*2.2 豊田市駒場町*2.1 大山市五郎丸*2.1 小牧市安田町*2.1 名古屋緑区有松町*2.1 一宮市緑*2.1 愛知美浜町河和*2.1 豊田市足助町*2.1 高浜市稗田町*2.0 岡崎市若宮町*2.0 豊田市保見町*2.0 豊田市小坂町*2.0 名古屋北区菟野通*2.0 愛西市石田町*2.0 北名古屋市西之保*2.0 尾張旭市東大道町*2.0 長久手市岩作城の内*2.0 西尾市一色町*1.9 名古屋港区金城ふ頭*1.9 愛知江南市赤童子町*1.9 名古屋守山区西新*1.9 清須市春日振形*1.9 豊田市坂上町*1.9 豊明市沓掛町*1.9 春日井市鳥居松町*1.9 知立市弘法*1.8 碧南市松本町*1.8 刈谷市寿町*1.8 岩倉市川井町*1.8 豊田市小坂本町*1.8 日進市蟹甲町*1.8 蟹江町蟹江本町*1.8 西尾市矢曾根町*1.8 あま市七宝町*1.8 新城市作手高里*1.8 名古屋港区春田野*1.7 安城市横山町*1.7 一宮市西五城*1.7 瀬戸市苗場町*1.7 名古屋中川区東春田*1.7 大府市中央町*1.7 知多市緑町*1.7 名古屋南区鳴尾*1.6 名古屋名東区名東本町*1.6 名古屋天白区島田*1.6 弥富市前々須町*1.6 名古屋中村区大宮町*1.6 名古屋熱田区一番*1.6 清須市西枇杷島町花咲*1.5 清須市清洲*1.5 常滑市新開町*1.5 名古屋中区県庁*1.5 あま市甚日寺*1.5 豊田市小原町*1.5 豊田市大沼町*1.5 1 蒲郡市御幸町*1.4 田原市赤羽根町*1.4 名古屋千種区日和町*1.4 豊田市藤岡飯野町*1.4 安城市和泉町*1.4 稲沢市祖父江町*1.4 名古屋東区筒井*1.3 半田市東洋町*1.3 豊田市大洞町*1.3 豊田市敵部西町*1.3 豊田市百々町*1.3 西尾市吉良町*1.3 西尾市西幡豆町*1.3 稲沢市稲府町*1.3 稲沢市平和町*1.3 大治町馬島*1.3 飛島村竹之郷*1.3 阿久比町卯坂*1.3 東浦町緒川*1.3 幸田町菱池*1.3 愛西市江西町*1.3 愛西市諏訪町*1.3 新城市矢部*1.2 北名古屋市熊之庄*1.2 中部国際空港*1.2 愛知津島市埋田町*1.2 豊橋市向山*1.2 豊田市小渡町*1.2 蒲郡市水竹町*1.2 名古屋昭和区阿由知通*1.1 豊根村富山*1.1 田原市福江町*1.1 名古屋中区市役所*1.1 弥富市神戸*1.0 新城市東入船*1.0 田原市田原町*1.0 南知多町豊浜*1.0 武豊町長尾山*1.0 愛西市稲葉町*1.0 豊川市赤坂町*0.9 設楽町田口*0.9 あま市木田*0.8 豊川市一宮町*0.7 豊川市御津町*0.7 豊川市諏訪*0.6 豊田市稲武町*0.6 田原市古田町*0.6 豊川市小坂井町*0.6 豊根村下黒川*0.6				
		三重県 2 鈴鹿市西条*2.0 1 四日市市日永*1.3 鈴鹿市神戸*1.1 四日市市新浜町*1.0 いなべ市員弁町笠田新田*1.0 いなべ市大安町大井田*1.0 松阪市魚町*0.9 東員町山田*0.8 亀山市椿世町*0.8 菰野町潤田*0.7 三重朝日町小向*0.7 伊勢市楠部町*0.7 木曾岬町西対海地*0.6 いなべ市北勢町阿下喜*0.6 津市島崎町*0.6 伊賀市小田町*0.6 松阪市上川町*0.5 桑名市多度町多度*0.5				
		滋賀県 2 竜王町小口*1.9 多賀町多賀*1.5 東近江市君ヶ畑町*1.5 東近江市上二俣町*1.5 1 彦根市城町*1.4 東近江市妹町*1.4 彦根市元町*1.3 長浜市内保町*1.3 長浜市落合町*1.3 東近江市市子川原町*1.3 高島市勝野*1.2 米原市下多良*1.2 近江八幡市桜宮町*1.2 長浜市五村*1.1 長浜市高月町渡岸寺*1.1 豊郷町石畑*1.1 米原市長岡*1.1 滋賀日野町河原*1.1 彦根市西今町*1.0 長浜市木之本町木之本*1.0 高島市朽木市場*1.0 米原市春照*1.0 愛荘町安孫子*1.0 愛荘町愛知川*1.0 長浜市湖北町速水*0.9 甲良町在土*0.9 湖南市中央森北公園*0.9 湖南市石部中央西庁舎*0.9 東近江市池庄町*0.9 東近江市山上町*0.9 米原市顔戸*0.8 大津市木戸市民センター*0.8 近江八幡市出町*0.8 近江八幡市安土町下豊浦*0.8 長浜市余呉町中之郷*0.8 長浜市西浅井町大浦*0.8 甲賀市信楽町*0.8 高島市今津町日置前*0.8 栗東市安養寺*0.7 湖南市中央東庁舎*0.7 大津市真野*0.6 甲賀市土山町*0.6 東近江市五個荘小幡町*0.6 高島市朽木柏*0.5 甲賀市水口町*0.5				
		福井県 1 越前市村国*1.3 大野市川合*1.0 越前町江波*0.9 高浜町宮崎*0.9 越前町西田中*0.9				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		鯖江市水落町*0.8 敦賀市松栄町=0.8 福井若狭町中央*0.7 越前町織田*0.7 越前市高瀬=0.6 越前市粟田部*0.6 福井美浜町郷市*0.5 福井市豊島=0.5 福井若狭町市場*0.5 南越前町東大道*0.5 福井市大手*0.5 敦賀市中央*0.5 1 浜松天竜区佐久間町*0.9 浜松北区三ヶ日町=0.6 浜松天竜区春野町*0.6 浜松北区引佐町*0.5 1 京都右京区京北周山町*0.6 1 宇陀市大宇陀迫間*0.7				
18	4 06 52	長野県北部 長野県	36° 47.9' N	137° 52.7' E	1km	M: 2.3
		2 小谷村中小谷*1.5				
19	4 08 29	長野県北部 長野県	36° 47.6' N	137° 52.6' E	2km	M: 1.4
		1 小谷村中小谷*0.5				
20	4 10 26	山口県西部 山口県	33° 59.3' N	131° 10.1' E	17km	M: 3.1
		1 山口市秋穂二島*0.7				
21	4 11 30	長野県北部 長野県	36° 47.7' N	137° 53.0' E	2km	M: 1.2
		1 小谷村中小谷*0.7				
22	4 12 35	千葉県東方沖 千葉県	35° 30.2' N	140° 54.8' E	24km	M: 4.4
		3 香取市仁良*2.8 2 銚子市若宮町*2.2 旭市ニ*2.2 旭市高生*2.1 旭市萩園*2.0 東庄町笹川*1.9 匝瑳市今泉*1.9 いすみ市岬町長者*1.9 長生村本郷*1.8 多古町多古*1.7 一宮町一宮*1.7 香取市羽根川*1.7 成田市花崎町=1.7 東金市東新宿=1.6 香取市佐原平田=1.6 香取市役所*1.6 旭市南堀之内*1.6 東金市日吉台*1.6 いすみ市国府台*1.6 東金市東岩崎*1.6 大網白里市大網*1.5 銚子市川口町=1.5 成田市中台*1.5 富里市七栄*1.5 勝浦市新宮*1.5 香取市佐原諏訪台*1.5 いすみ市大原*1.5 山武市蓮沼ハ*1.5 1 芝山町小池*1.4 睦沢町下之郷*1.4 匝瑳市八日市場ハ*1.4 山武市埴谷*1.4 千葉若葉区小倉台*1.4 市原市姉崎*1.4 長南町長南*1.3 神崎町神崎本宿*1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 千葉中央区都町*1.3 成田市松子*1.3 白子町関*1.3 千葉花見川区花島町*1.2 成田国際空港=1.2 成田市役所*1.2 横芝光町宮川*1.2 印西市笠神*1.2 勝浦市墨名=1.2 千葉中央区中央港=1.1 千葉緑区おゆみ野*1.0 成田市猿山*1.0 茂原市道表*1.0 千葉佐倉市海隣寺町*0.9 八街市八街*0.9 大多喜町大多喜*0.9 千葉美浜区ひび野*0.8 銚子市天王台*0.8 横芝光町栗山*0.8 千葉中央区千葉市役所*0.8 長柄町大津倉=0.8 君津市久留里市場*0.7 茨城県 2 茨城鹿嶋市鉢形=2.4 潮来市辻*2.1 茨城鹿嶋市宮中*1.9 稲敷市柴崎*1.7 稲敷市結佐*1.7 神栖市溝口*1.7 神栖市波崎*1.7 1 潮来市堀之内=1.4 稲敷市江戸崎甲*1.4 日立市役所*1.3 ひたちなか市南神敷台*1.3 笠間市石井*1.2 日立市助川小学校*1.2 稲敷市須賀津*1.2 銚田市汲上*1.2 石岡市柿岡=1.2 土浦市下高津*1.1 行方市山田*1.1 稲敷市役所*1.0 小美玉市上玉里*1.0 かすみがうら市大和田*1.0 土浦市常名=1.0 銚田市銚田=1.0 美浦村受領*1.0 坂東市岩井=1.0 小美玉市堅倉*1.0 笠間市笠間*0.9 行方市麻生*0.9 笠間市中央*0.9 銚田市造谷*0.9 土浦市藤沢*0.8 東海村東海*0.8 龍ヶ崎市役所*0.8 取手市寺田*0.8 小美玉市小川*0.8 かすみがうら市上土田*0.8 水戸市内原町*0.7 ひたちなか市東石川*0.7 つくば市小茎*0.7 水戸市千波町*0.6 筑西市舟生=0.6 水戸市金町=0.5 つくば市天王台*0.5 桜川市岩瀬*0.5 桜川市羽田*0.5 栃木県 1 真岡市石島*1.1 益子町益子=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*0.8 加須市大利根*0.5 春日部市金崎*0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.6				
23	4 14 14	宮城県沖 宮城県 福島県	37° 59.4' N	142° 18.4' E	40km	M: 4.2
		1 石巻市桃生町*1.0 涌谷町新町裏=0.9 1 檜葉町北田*0.9				
24	4 19 29	茨城県北部 茨城県	36° 39.4' N	140° 36.4' E	9km	M: 2.4
		1 日立市助川小学校*0.7				
25	5 08 45	トカラ列島近海 鹿児島県	28° 28.5' N	128° 51.9' E	77km	M: 3.9
		2 奄美市名瀬港町=1.6 瀬戸内町西古見=1.5 1 瀬戸内町請島*1.2 瀬戸内町与路島*1.2 天城町平土野*1.2 奄美市笠利町里*1.1 大和村思勝*1.1 奄美市名瀬幸町*1.0 奄美市住用町西仲間*1.0 宇検村湯湾*1.0 伊仙町伊仙*1.0 喜界町滝川=0.9 瀬戸内町古仁屋*0.7 龍郷町浦*0.5				
26	5 09 53	愛媛県中予 愛媛県	33° 40.1' N	132° 50.4' E	38km	M: 2.9
		1 宇和島市丸穂*0.7				
27	5 14 22	福島県沖 福島県	37° 37.5' N	141° 54.8' E	29km	M: 4.0
		1 田村市都路町*1.1 檜葉町北田*0.8 浪江町幾世橋=0.7 白河市新白河*0.6				
28	5 15 05	長野県北部 長野県	36° 45.9' N	137° 51.7' E	5km	M: 3.0
		2 小谷村中小谷*1.7 1 白馬村北城*1.4 小川村高府*1.3 長野市信州新町新町*0.9				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
29	5 17 33	伊予灘 愛媛県 1 八幡浜市五反田*0.6	33° 30.3' N	132° 05.6' E	59km	M: 3.4
30	5 22 49	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市坂本町*1.2 五木村甲*1.2	32° 23.2' N	130° 38.6' E	10km	M: 3.2
31	5 22 53	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市坂本町*2.4 五木村甲*2.2 八代市松江城町*1.7 八代市平山新町=1.6 あさぎり町須恵*1.5 1 宇城市不知火町*1.4 宇城市松橋町=1.3 上天草市姫戸町*1.3 人吉市西間下町=1.2 八代市鏡町*1.2 人吉市蟹作町*1.1 芦北町芦北=1.1 八代市東陽町*1.1 氷川町島地*1.1 八代市千丁町*1.1 宇城市小川町*1.0 宇城市豊野町*1.0 山江村山田*1.0 八代市泉支所*0.9 熊本西区春日=0.9 宇土市浦田町*0.8 熊本美里町永富*0.8 山都町下馬尾*0.7 八代市泉町=0.7 あさぎり町免田東*0.6 あさぎり町岡原*0.6 多良木町上球磨消防署*0.6 錦町一武*0.6 天草市倉岳町*0.5 上天草市龍ヶ岳町*0.5 芦北町田浦町*0.5 福岡県 1 みやま市高田町*1.0 柳川市三橋町*0.6 宮崎県 1 宮崎都農町役場*1.3 えびの市加久藤*0.9 延岡市北川町川内名白石*0.9 宮崎美郷町田代*0.9 延岡市北方町卯*0.8 椎葉村下福良*0.8 椎葉村総合運動公園*0.7 川南町川南*0.5 鹿児島県 1 霧島市横川町中ノ*1.3 伊佐市大口山野=1.1 薩摩川内市祇答院町*1.0 伊佐市菱刈前目*1.0 長島町獅子島*0.9 湧水町吉松*0.9 伊佐市大口鳥巢*0.9	32° 23.1' N	130° 38.6' E	10km	M: 3.8
32	6 01 01	若狭湾 福島県 茨城県 1 檜葉町北田*1.0 浪江町幾世橋=0.9 田村市都路町*0.7 いわき市三和町=0.6 1 日立市助川小学校*0.5	35° 30.2' N	135° 41.4' E	352km	M: 4.8
33	6 01 19	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市市川口町=0.5	35° 44.7' N	140° 53.0' E	10km	M: 3.3
34	6 12 08	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 住田町世田米*1.0 一関市室根町*1.0 大船渡市大船渡町=0.9 一関市東山町*0.7 1 気仙沼市笹が陣*0.6 石巻市北上町*0.5	38° 25.9' N	141° 39.6' E	54km	M: 3.5
35	6 23 38	宮城県沖 岩手県 2 釜石市中妻町*1.5 1 一関市千厩町*1.2 一関市藤沢町*1.2 一関市室根町*1.1 住田町世田米*1.0 大船渡市猪川町=0.9 陸前高田市高田町*0.8 大船渡市大船渡町=0.8 奥州市衣川区*0.7 釜石市只越町=0.6 一関市東山町*0.6 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*1.2 気仙沼市赤岩=1.1 気仙沼市笹が陣*1.0 石巻市桃生町*1.0 女川町女川浜*1.0 栗原市栗駒=0.6 南三陸町志津川=0.6 石巻市北上町*0.6	38° 42.1' N	142° 15.7' E	38km	M: 3.9
36	7 07 05	長野県北部 長野県 1 大町市役所=1.1 長野市信州新町新町*0.7	36° 35.1' N	137° 49.4' E	1km	M: 2.5
37	7 09 47	石川県加賀地方 石川県 2 白山市別宮町*1.7 1 能美市寺井町*0.6 白山市河内町口直海*0.5	36° 22.3' N	136° 34.5' E	7km	M: 2.3
38	7 21 01	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.5	26° 57.3' N	142° 15.9' E	74km	M: 4.2
39	7 22 00	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*2.3 田村市船引町=1.7 田村市大越町*1.6 富岡町本岡*1.5 1 二本松市針道*1.3 玉川村小高*1.3 田村市滝根町*1.3 浪江町幾世橋=1.3 小野町小野新町*1.2 本宮市本宮*1.2 川内村下川内=1.2 田村市常葉町*1.2 葛尾村落合落合*1.2 飯館村伊丹沢*1.2 南相馬市小高区*1.2 福島広野町下北迫大谷地原*1.1 二本松市金色*1.1 田村市都路町*1.1 南相馬市原町区高見町*1.0 川俣町樋ノ口*1.0 猪苗代町千代田*1.0 南相馬市原町区三島町=0.9 川内村上川内早渡*0.9 いわき市三和町=0.8 南相馬市鹿島区西町*0.8 川内村上川内小山平*0.7 天栄村下松本*0.7 白河市郭内=0.7 浅川町浅川*0.7 小野町中通*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.6 鏡石町不時沼*0.6 猪苗代町城南=0.6 白河市新白河*0.6 郡山市朝日=0.5	37° 22.4' N	141° 07.7' E	30km	M: 3.9
40	8 14 37	福岡県北西沖 福岡県 2 新宮町緑ヶ浜*2.2 福岡古賀市駅東*2.2 福岡早良区百道浜*2.0 福岡空港=1.9 福津市津屋崎*1.9 福岡西区今宿*1.9 久留米市小森野町*1.8 久山町久原*1.7 糸島市志摩初=1.7 福岡東区千早*1.6 大川市酒見*1.6 糸島市前原東*1.6 春日市原町*1.5 糸島市前原西*1.5 久留米市津福本町=1.5 宗像市江口神原*1.5 宗像市東郷*1.5 福岡中央区大濠=1.5 1 福岡中央区天神*1.4 福岡城南区神松寺*1.4 須恵町須恵*1.4 粕屋町仲原*1.4 宮若市福丸*1.4 嘉麻市上白井*1.4 飯塚市忠隈*1.3 宮若市宮田*1.3 福岡中央区舞鶴*1.3 飯塚市立岩*1.3 福津市中央*1.2 宗像市神湊*1.2 篠栗町篠栗*1.2 福津市手光=1.1 福岡早良区板屋=1.1 糸島市二丈深江*1.1 みやこ町勝山上田*1.1 飯塚市川島=1.1 福岡那珂川町西隈*1.0 小竹町勝野*1.0 柳川市本町*1.0 飯塚市長尾*1.0 飯塚市綱分*0.9 大野城市曙町*0.9 添田町添田*0.9 大木町八町牟田*0.9 志免町志免*0.9 飯塚市新立岩*0.8	33° 42.7' N	130° 15.1' E	13km	M: 3.9

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>鞍手町中山*0.8 福岡南区塩原*0.8 糸田町役場*0.8 太宰府市観世音寺*0.8 飯塚市勢田*0.8 中間市中間*0.8 行橋市今井*0.7 筑前町篠隈*0.7 福岡川崎町田原*0.7 宇美町宇美*0.7 福岡博多区博多駅前*0.7 みやこ町豊津*0.7 直方市新町*0.7 みやま市高田町*0.6 宗像市大島*0.6 八女市吉田*0.6 桂川町土居*0.6 久留米市城島町*0.6 中間市長津*0.5 八女市本町*0.5 筑紫野市二日市西*0.5 筑前町下高場*0.5 荻田町若久*0.5 みやこ町犀川本庄*0.5 柳川市三橋町*0.5 大任町大行事*0.5</p> <p>佐賀県 2 佐賀市三瀬*2.2 1 佐賀市駅前中央=1.1 佐賀市栄町*1.1 上峰町坊所*1.1 みやき町北茂安*1.1 吉野ヶ里町三田川*1.1 みやき町中原*1.0 佐賀市川副*0.9 佐賀市久保田*0.9 みやき町三根*0.9 嬉野市下宿乙*0.9 唐津市竹木場*0.9 神埼市千代田*0.9 佐賀市東与賀*0.8 神埼市脊振*0.8 唐津市西城内*0.7 佐賀市富士町*0.7 佐賀市大和*0.7 小城市芦刈*0.6 唐津市肥前*0.6 江北町山口*0.6 白石町有明*0.6</p> <p>長崎県 1 平戸市鏡川町*1.0 松浦市志佐町*0.6 壱岐市芦辺町芦辺*0.6 諫早市多良見町*0.5</p> <p>大分県 1 中津市耶馬溪町*0.6 中津市三光*0.6</p>				
41	8 18 28	<p>長野県北部 長野県 2 小川村高府*1.6</p>	36° 39.0' N	137° 53.2' E	7km	M: 2.5
42	9 02 54	<p>徳島県南部 徳島県 1 石井町高川原*0.9 徳島市大和町=0.5</p>	33° 50.8' N	134° 44.5' E	38km	M: 3.1
43	9 08 58	<p>宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*0.8</p>	38° 23.6' N	141° 52.4' E	58km	M: 3.4
44	9 10 25	<p>奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.7</p>	28° 23.2' N	129° 27.3' E	21km	M: 3.0
45	9 13 18	<p>長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷*1.2</p>	36° 47.2' N	137° 54.2' E	5km	M: 2.3
46	9 20 11	<p>茨城県沖 茨城県 2 鉾田市汲上*2.2 茨城鹿嶋市鉢形=2.1 日立市助川小学校*2.1 日立市役所*2.0 ひたちなか市南神敷台*2.0 茨城鹿嶋市宮中*1.9 水戸市内原町*1.8 東海村東海*1.8 土浦市常名=1.8 城里町石塚*1.7 常陸大宮市野口*1.7 土浦市下高津*1.7 潮来市堀之内=1.6 鉾田市鉾田=1.5 鉾田市造谷*1.5</p> <p>1 水戸市中央*1.4 高萩市下手綱*1.4 笠間市石井*1.4 茨城町小堤*1.4 小美玉市小川*1.4 小美玉市堅倉*1.4 潮来市辻*1.4 那珂市福田*1.3 小美玉市上玉里*1.3 石岡市柿岡=1.3 水戸市金町=1.3 かすみがうら市上土田*1.3 行方市山田*1.3 行方市麻生*1.3 桜川市羽田*1.3 笠間市笠間*1.2 高萩市安良川*1.2 桜川市岩瀬*1.2 土浦市藤沢*1.2 水戸市千波町*1.2 那珂市瓜連*1.2 つくば市研究学園*1.1 ひたちなか市東石川*1.1 笠間市中央*1.1 取手市寺田*1.1 常陸大宮市北町*1.0 常陸太田市金井町*1.0 ひたちなか市山ノ上町=1.0 行方市玉造*1.0 石岡市石岡*1.0 常陸太田市高柿町*1.0 稲敷市須賀津*0.9 筑西市舟生=0.9 つくば市天王台*0.9 かすみがうら市大和田*0.9 神栖市溝口*0.9 石岡市八郷*0.9 稲敷市結佐*0.8 常陸大宮市山方*0.8 下妻市本城町*0.8 城里町阿波山*0.8 大洗町磯浜町*0.8 つくば市小荳*0.8 桜川市真壁*0.8 大子町池田*0.8 美浦村受領*0.8 坂東市山*0.8 稲敷市江戸崎甲*0.8 日立市十王町友部*0.7 稲敷市柴崎*0.7 下妻市鬼怒*0.7 笠間市下郷*0.7 稲敷市役所*0.6 常陸大宮市上小瀬*0.6 常陸大宮市中富町=0.6 牛久市中央*0.6 阿見町中央*0.6 常陸太田市町田町*0.6 つくばみらい市福田*0.6 常陸太田市町屋町=0.5 筑西市海老ヶ島*0.5 龍ヶ崎市役所*0.5</p> <p>栃木県 2 真岡市石島*1.5 1 益子町益子=1.1 茂木町茂木*1.1 下野市石橋*1.0 下野市田中*1.0 下野市小金井*0.9 小山市神鳥谷*0.9 芳賀町祖母井*0.7 大田原市湯津上*0.7 栃木市岩舟町静*0.7 宇都宮市中里町*0.6 真岡市田町*0.6 那須烏山市中央=0.6 栃木那珂川町馬頭*0.6</p> <p>千葉県 2 成田市花崎町=1.6 1 香取市役所*1.3 船橋市湊町*1.3 香取市仁良*1.2 香取市佐原平田=1.1 香取市佐原諏訪台*1.0 八街市八街*1.0 東金市東岩崎*0.9 山武市埴谷*0.9 成田市中台*0.9 成田市役所*0.9 東金市東新宿=0.8 東金市日吉台*0.8 千葉中央区中央港=0.8 千葉若葉区小倉台*0.8 成田国際空港=0.8 千葉中央区都町*0.7 千葉花見川区花島町*0.7 千葉稲毛区園生町*0.7 旭市南堀之内*0.7 多古町多古*0.7 成田市松子*0.7 千葉中央区千葉市役所*0.6 芝山町小池*0.6 酒々井町中央台*0.6 栄町安食台*0.6 山武市松尾町富士見台=0.5 柏市旭町=0.5</p> <p>福島県 1 天栄村下松本*1.2 玉川村小高*1.1 白河市東*1.0 郡山市湖南町*0.9 棚倉町棚倉中居野=0.8 須賀川市岩瀬支所*0.8 鏡石町不時沼*0.8 白河市新白河*0.8 浅川町浅川*0.6</p> <p>群馬県 1 桐生市黒保根町*0.6 伊勢崎市西久保町*0.6</p> <p>埼玉県 1 本庄市尻玉町=0.9 埼玉美里町木部*0.7 久喜市下早見=0.6 加須市大利根*0.5</p> <p>東京都 1 東京江戸川区船堀*1.0 東京渋谷区本町*0.9 東京千代田区大手町=0.8 東京江戸川区中央=0.8 東京文京区本郷*0.5 東京江戸川区鹿骨*0.5</p>	36° 10.6' N	141° 00.2' E	40km	M: 4.2
47	9 20 58	<p>長野県北部 群馬県 長野県 1 中之条町日影=0.6 1 信濃町柏原東裏*1.4 千曲市杭瀬下*1.4 小川村高府*1.0 長野市戸隠*1.0 千曲市上山田温泉*0.6 長野市豊野町豊野*0.5</p>	36° 38.5' N	138° 10.4' E	13km	M: 3.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
48	9 21 01	長野県北部 長野県 1 千曲市杭瀬下*0.7	36° 38.4' N	138° 10.4' E	12km	M: 2.6
49	10 02 11	福島県沖 福島県 1 いわき市三和町=0.8	36° 55.9' N	141° 25.5' E	33km	M: 3.5
50	10 08 10	長野県北部 長野県 1 白馬村北城*1.1	36° 44.1' N	137° 52.5' E	5km	M: 2.4
51	10 10 25	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.5	26° 32.1' N	142° 23.8' E	56km	M: 3.6
52	10 11 40	岩手県内陸南部 岩手県 1 一関市室根町*0.5	39° 06.7' N	141° 15.2' E	82km	M: 2.9
53	10 12 04	長野県北部 長野県 2 小川村高府*2.0 1 長野市信州新町新町*1.1 長野市中条*0.7	36° 39.2' N	137° 53.3' E	8km	M: 2.7
54	10 17 04	岩手県沖 岩手県 1 宮古市田老*0.6	40° 07.1' N	142° 26.6' E	34km	M: 3.9
55	10 19 57	宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*0.6	38° 20.5' N	141° 39.7' E	53km	M: 3.2
56	11 03 14	千葉県東方沖 千葉県 1 勝浦市墨名=0.6 勝浦市新官*0.5	35° 10.1' N	140° 38.9' E	23km	M: 3.0
57	11 05 55	長野県北部 長野県 1 白馬村北城*0.6	36° 42.9' N	137° 52.7' E	5km	M: 2.4
58	11 06 03	石垣島北西沖 沖縄県 2 石垣市平久保=2.0 宮古島市上野支所*1.7 石垣市美崎町*1.7 竹富町大原=1.7 石垣市新栄町*1.6 宮古島市平良池間=1.5 宮古島市伊良部長浜*1.5 宮古島市下地*1.5 竹富町船浮=1.5 1 多良間村塩川=1.4 宮古島市城辺福北=1.4 宮古島市平良狩俣*1.4 竹富町黒島=1.4 石垣市伊原間*1.3 石垣市登野城=1.3 宮古島市平良下里=1.2 石垣市新川=1.2 宮古島市城辺福西*1.2 宮古島市平良西里*1.2 宮古島市伊良部国仲=1.1 竹富町上原*1.1 多良間村仲筋*1.0 宮古島市上野新里=1.0 竹富町波照間=0.9	25° 26.4' N	122° 27.2' E	250km	M: 6.1
59	11 06 22	秋田県内陸北部 秋田県 1 北秋田市阿仁銀山*0.7	40° 02.4' N	140° 32.2' E	9km	M: 2.7
60	11 15 07	山梨県東部・富士五湖 山梨県 4 山北町山北*3.7 秦野市曾屋=3.5 相模原緑区中野*3.5 3 秦野市平沢*3.4 清川村煤ヶ谷*3.3 松田町松田惣領*3.3 中井町比奈窪*3.2 厚木市中町*3.2 南足柄市関本*3.0 座間市緑ヶ丘*2.9 愛川町角田*2.9 相模原中央区上溝*2.8 厚木市寿町*2.8 伊勢原市伊勢原*2.7 神奈川大井町金子*2.7 相模原南区磯部*2.7 開成町延沢*2.6 小田原市荻窪*2.6 相模原南区相模大野*2.5 相模原中央区中央*2.5 2 相模原緑区久保沢*2.3 藤沢市打戻*2.3 海老名市大谷*2.3 相模原緑区大島*2.3 大磯町月京*2.2 厚木市下津古久*2.2 横浜戸塚区鳥が丘*2.2 横浜旭区川井宿町*2.2 相模原緑区橋本*2.2 綾瀬市深谷*2.2 藤沢市長後*2.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=2.1 横浜旭区今宿東町*2.1 二宮町中里*2.1 横浜緑区鴨居*2.1 相模原中央区田名*2.1 横浜泉区岡津町*2.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.0 横浜瀬谷区三ツ境*2.0 横浜泉区和泉町*2.0 横浜青葉区榎が丘*2.0 横浜緑区十日市場町*2.0 藤沢市大庭*1.9 寒川町宮山*1.9 横浜港南区丸山台東部*1.9 横浜瀬谷区中屋敷*1.9 横浜西区浜松町*1.9 平塚市浅間町*1.9 大和市下鶴間*1.8 湯河原町中央=1.8 横浜神奈川区神大寺*1.8 横浜戸塚区戸塚町*1.8 横浜旭区上白根町*1.8 横浜青葉区市ヶ尾町*1.8 川崎宮前区野川*1.7 箱根町湯本*1.7 横浜栄区小菅ヶ谷*1.7 小田原市久野=1.7 川崎麻生区片平*1.6 横浜中区山手町=1.6 横浜港北区日吉本町*1.6 藤沢市辻堂東海岸*1.6 川崎麻生区万福寺*1.6 横浜中区山下町*1.5 川崎宮前区宮前平*1.5 1 横浜磯子区磯子*1.4 横浜金沢区白帆*1.4 横浜金沢区寺前*1.4 横浜金沢区釜利谷南*1.4 三浦市城山町*1.4 横浜青葉区美しが丘*1.3 横浜港南区丸山台北部*1.2 横浜都筑区池辺町*1.2 川崎高津区下作延*1.2 相模原緑区小淵*1.2 横浜神奈川区広台太田町*1.2 横浜中区山吹町*1.2 横浜磯子区洋光台*1.2 相模原緑区与瀬*1.1 横浜旭区大池町*1.1 横浜鶴見区末広町*1.1 川崎多摩区登戸*1.1 川崎川崎区宮前町*1.0 横浜鶴見区馬場*1.0 真鶴町岩*1.0 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.0 藤沢市朝日町*0.9 逗子市桜山*0.9 横浜南区大岡*0.9 相模原緑区若柳=0.9 横浜南区六ツ川*0.8 横須賀市坂本町*0.8 鎌倉市御成町*0.7 横須賀市光の丘=0.6 川崎中原区小杉陣屋町=0.6 山梨県 3 大月市御太刀*3.4 丹波山村丹波*3.1 上野原市上野原=2.6 西桂町小沼*2.6 上野原市役所*2.5 富士河口湖町長浜*2.5 上野原市秋山*2.5 2 甲州市大和町初鹿野*2.4 富士吉田市下吉田*2.4 大月市役所*2.4 笛吹市境川町藤袋*2.3 道志村役場*2.3 忍野村忍草*2.3 富士河口湖町船津=2.3 甲州市勝沼町勝沼*2.2 都留市上谷*2.1 山中湖村山中*2.1 甲州市役所*2.0 富士川町鰻沢*2.0 甲府市相生*2.0	35° 33.2' N	138° 58.0' E	23km	M: 4.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		笛吹市八代町南*2.0 山梨北杜市長坂町*2.0 富士吉田市上吉田*1.9 甲州市塩山上於曾*1.8 中央市大鳥居*1.8 小菅村小菅小学校*1.8 笛吹市役所*1.7 甲府市飯田=1.7 甲府市下曾根町*1.7 山梨市小原西*1.7 鳴沢村役場*1.6 山梨市三富川浦*1.6 甲斐市下今井*1.6 笛吹市御坂町夏目原*1.6 1 山梨市牧丘町窪平*1.4 昭和町押越*1.4 中央市成島*1.4 富士河口湖町役場*1.4 甲州市塩山下於曾=1.3 南アルプス市寺部*1.2 笛吹市一宮町末木*1.2 山梨北杜市高根町*1.2 中央市臼井阿原*1.2 富士川町天神中条*1.2 甲府市古閑町*1.1 南アルプス市野牛島*1.1 甲斐市篠原*1.1 甲斐市島上条*1.1 山梨北杜市健康ランド須玉*1.0 市川三郷町六郷支所*1.0 山梨北杜市大泉町*0.9 山梨北杜市明野町*0.9 笛吹市芦川町中芦川*0.8 富士河口湖町本栖*0.7 韮崎市水神*0.7 身延町大磯小磯=0.6 静岡県 3 小山町藤曲*3.0 2 御殿場市茶沢沢*2.0 三島市東本町=1.7 御殿場市萩原=1.7 長泉町中土狩*1.6 伊豆の国市長岡*1.5 1 三島市大社町*1.3 富士市吉永*1.3 函南町平井*1.2 富士宮市弓沢町=1.2 富士宮市野中*1.2 富士市大淵*1.2 沼津市高島本町*1.1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.0 熱海市泉*0.9 沼津市御幸町*0.9 沼津市戸田*0.8 裾野市石脇*0.8 裾野市佐野*0.8 伊豆の国市四日町*0.7 東伊豆町奈良本*0.5 松崎町江奈*0.5 埼玉県 2 秩父市中津川*1.5 1 小鹿野町役場両神庁舎*0.8 さいたま緑区中尾*0.7 草加市高砂*0.7 富士見市鶴馬*0.7 長瀬町野上下郷*0.6 小鹿野町小鹿野*0.5 所沢市北有楽町*0.5 東京都 2 町田市忠生*2.4 町田市中町*2.4 国分寺市本多*2.1 町田市森野*2.1 八王子市堀之内*2.1 国分寺市戸倉=2.0 日野市神明*1.8 青梅市日向和田*1.7 あきる野市伊奈*1.6 小金井市本町*1.6 1 多摩市関戸*1.4 檜原村本宿*1.4 小平市小川町*1.2 東村山市本町*1.2 狛江市和泉本町*1.2 東京北区西ヶ原*1.2 八王子市大横町=1.2 八王子市石川町*1.2 調布市西つつじヶ丘*1.2 東京世田谷区成城*1.1 日の出町平井*1.1 東京練馬区東大泉*1.1 東京杉並区高井戸*1.0 東京世田谷区三軒茶屋*1.0 国立市富士見台*1.0 三鷹市野崎*1.0 東京世田谷区中町*1.0 稲城市東長沼*1.0 武蔵野市吉祥寺東町*0.9 東大和市中央*0.9 東京北区赤羽南*0.9 東京府中市寿町*0.9 東京府中市白糸台*0.9 西東京市中町*0.9 武蔵野市緑町*0.8 東京新宿区上落合*0.8 東京練馬区光が丘*0.8 東京渋谷区宇田川町*0.8 調布市小島町*0.8 多摩市鶴牧*0.8 東京中野区中野*0.8 瑞穂町箱根ヶ崎*0.8 青梅市東青梅=0.8 東京千代田区大手町=0.7 昭島市中町*0.7 東京渋谷区本町*0.7 東京品川区平塚*0.7 東京大田区多摩川*0.7 奥多摩町氷川*0.7 東京板橋区板橋*0.7 東京板橋区相生町*0.6 東京文京区大塚*0.6 東京品川区北品川*0.6 檜原村役場*0.6 東京目黒区中央町*0.6 東京国際空港=0.6 東京中央区勝どき*0.6 東京世田谷区世田谷*0.6 東京板橋区高島平*0.6 東京港区海岸=0.6 長野県 2 小海町豊里*1.7 1 長野川上村大深山*1.3 佐久市下小田切=1.1 長野南牧村海ノ口*1.1 南相木村見上*1.1 佐久市白田*1.0 立科町芦田*1.0 佐久穂町畑*1.0 大桑村長野*1.0 南木曾町役場*0.9 王滝村鈴ヶ沢*0.9 木曾町新開*0.8 伊那市高遠町荊口=0.7 南木曾町読書小学校*0.5 木曾町福島*0.5 木曾町三岳*0.5 群馬県 1 群馬上野村川和*1.1 神流町神ヶ原*0.8 神流町生利*0.5 千葉県 1 南房総市富浦町青木*1.2 市原市姉崎*0.6				
61	11 20 49	山梨県東部・富士五湖 山梨県 1 大月市御太刀*1.1	35° 33.0' N	138° 59.9' E	20km	M: 2.3
62	12 13 07	宮城県沖 岩手県 2 一関市千厩町*2.1 一関市室根町*1.8 一関市藤沢町*1.6 1 大船渡市大船渡町=1.4 住田町世田米*1.3 一関市花泉町*1.2 陸前高田市高田町*1.2 一関市東山町*1.0 奥州市前沢区*0.9 大船渡市猪川町=0.8 一関市大東町=0.8 釜石市中妻町*0.8 奥州市衣川区*0.7 盛岡市玉山区藪川*0.6 一関市竹山町*0.6 平泉町平泉*0.6 釜石市只越町=0.5 宮城県 2 登米市中田町=2.0 南三陸町志津川=2.0 松島町高城=2.0 大崎市田尻*1.9 石巻市桃生町*1.9 南三陸町歌津*1.9 仙台宮城野区苦竹*1.8 涌谷町新町裏=1.7 石巻市北上町*1.7 女川町女川浜*1.6 登米市東和町*1.5 東松島市小野*1.5 大崎市古川三日町=1.5 大崎市鹿島台*1.5 1 登米市豊里町*1.4 登米市迫町*1.4 気仙沼市赤岩=1.3 宮城美里町北浦*1.3 大崎市古川北町*1.3 大崎市松山*1.3 宮城川崎町前川*1.3 石巻市鮎川浜*1.3 石巻市大街道南*1.3 登米市津山町*1.2 気仙沼市唐桑町*1.2 栗原市瀬峰*1.2 栗原市高清水*1.2 岩沼市桜*1.2 登米市南方町*1.2 石巻市雄勝町*1.2 東松島市矢本*1.2 石巻市前谷地*1.1 名取市増田*1.1 仙台若林区遠見塚*1.1 大郷町粕川*1.1 気仙沼市笹が陣*1.0 仙台空港=1.0 栗原市若柳*1.0 登米市米山町*1.0 大崎市古川大崎=1.0 仙台宮城野区五輪=1.0 登米市登米町*0.9 石巻市相野谷*0.9 仙台青葉区大倉=0.9 塩竈市旭町*0.9 宮城美里町木岡塚*0.9 七ヶ浜町東宮浜*0.9 柴田町船岡=0.9 大衡村大衡*0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.8 栗原市志波姫*0.8 栗原市金成*0.8 山元町浅生原*0.8 栗原市栗駒=0.8 栗原市一迫*0.8 栗原市築館*0.7 石巻市泉町=0.7 仙台青葉区雨宮*0.6 角田市角田*0.6 利府町利府*0.6 栗原市鶯沢*0.6 富谷町富谷*0.6 大崎市鳴子*0.6 気仙沼市本吉町津谷*0.6 福島県 1 田村市都路町*0.7 相馬市中村*0.6 飯館村伊丹沢*0.6 南相馬市原町区高見町*0.5				
63	12 14 41	三陸沖 岩手県 1 宮古市田老*0.6	39° 58.2' N	143° 06.7' E	23km	M: 4.3

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
64	12 20 44	山梨県東部・富士五湖 山梨県 1 大月市御太刀* = 0.6	35° 33.1' N	139° 00.4' E	19km	M: 2.1
65	13 03 45	福井県嶺北 福井県 2 大野市朝日* = 1.5 1 大野市川合* = 1.4 岐阜県 1 郡上市白鳥町長滝* = 1.1 郡上市白鳥町白鳥* = 0.7	35° 52.4' N	136° 46.1' E	12km	M: 3.2
66	13 05 33	沖縄本島近海 沖縄県 1 宜野湾市野嵩* = 0.7	26° 18.4' N	127° 37.3' E	17km	M: 2.6
67	13 16 20	茨城県南部 茨城県 1 笠間市笠間* = 1.3 笠間市石井* = 1.2 水戸市内原町* = 1.2 小美玉市小川* = 1.2 土浦市常名* = 1.1 土浦市下高津* = 1.1 石岡市柿岡* = 1.1 取手市寺田* = 1.0 常陸大宮市野口* = 1.0 笠間市下郷* = 0.9 笠間市中央* = 0.9 桜川市羽田* = 0.9 常陸大宮市北町* = 0.8 つくばみらい市福田* = 0.8 小美玉市上玉里* = 0.8 茨城町小堤* = 0.8 つくば市小笠* = 0.8 かすみみがうら市土田* = 0.8 桜川市真壁* = 0.7 筑西市舟生* = 0.7 常陸大宮市上小瀬* = 0.7 桜川市岩瀬* = 0.7 稲敷市江戸崎甲* = 0.6 稲敷市役所* = 0.6 小美玉市堅倉* = 0.6 美浦村受領* = 0.6 かすみみがうら市大和田* = 0.6 城里町徳蔵* = 0.5 筑西市海老ヶ島* = 0.5 城里町阿波山* = 0.5 下妻市本城町* = 0.5 行方市玉造* = 0.5 常陸大宮市山方* = 0.5 栃木県 1 下野市石橋* = 1.4 宇都宮市明保野町* = 1.3 真岡市石島* = 1.3 茂木町茂木* = 1.1 佐野市葛生東* = 1.0 真岡市田町* = 1.0 宇都宮市中里町* = 1.0 栃木市西方町本城* = 0.9 佐野市中町* = 0.9 下野市田中* = 0.9 足利市大正町* = 0.8 栃木市旭町* = 0.8 益子町益子* = 0.7 壬生町通町* = 0.7 下野市小金井* = 0.7 鹿沼市口栗野* = 0.7 小山市神鳥谷* = 0.7 真岡市荒町* = 0.7 日光市鬼怒川温泉大原* = 0.6 上三川町しらさぎ* = 0.6 佐野市田沼町* = 0.6 佐野市亀井町* = 0.6 鹿沼市今宮町* = 0.6 日光市足尾町中才* = 0.5 日光市今市本町* = 0.5 宇都宮市埴田* = 0.5 宇都宮市旭* = 0.5 小山市中央町* = 0.5 群馬県 1 太田市西本町* = 1.0 桐生市元宿町* = 0.9 前橋市堀越町* = 0.8 桐生市新里町* = 0.7 館林市美園町* = 0.7 渋川市吹屋* = 0.7 沼田市利根町* = 0.6 桐生市黒保根町* = 0.6 みどり市大間々町* = 0.6 前橋市粕川町* = 0.5 前橋市富士見町* = 0.5 伊勢崎市西久保町* = 0.5 伊勢崎市東町* = 0.5 渋川市赤城町* = 0.5 千葉県 1 香取市役所* = 0.8 柏市旭町* = 0.7 香取市佐原諏訪台* = 0.5 東京都 1 調布市西つつじヶ丘* = 0.6	36° 01.1' N	139° 55.2' E	66km	M: 3.5
68	13 17 26	豊後水道 愛媛県 1 宇和島市丸穂* = 0.7 松野町松丸* = 0.5	33° 23.9' N	132° 18.0' E	45km	M: 2.9
69	13 19 44	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米* = 0.7	38° 42.5' N	141° 42.0' E	54km	M: 3.3
70	13 21 39	茨城県沖 茨城県 2 日立市十王町友部* = 1.8 1 高萩市安良川* = 1.3 高萩市下手綱* = 1.3 北茨城市磯原町* = 1.2 常陸大宮市野口* = 1.1 日立市助川小学校* = 0.9 常陸太田市町屋町* = 0.8 常陸太田市高柿町* = 0.7 笠間市石井* = 0.7 常陸大宮市北町* = 0.7 常陸大宮市山方* = 0.7 日立市役所* = 0.6 東海村東海* = 0.6 水戸市内原町* = 0.6 常陸大宮市上小瀬* = 0.6 福島県 1 古殿町松川新築原* = 1.4 福島広野町下北迫大谷地原* = 1.1 いわき市三和町* = 1.1 いわき市平四ツ波* = 1.1 いわき市平梅本* = 1.1 浅川町浅川* = 1.0 檜葉町北田* = 1.0 天栄村下松本* = 0.9 田村市都路町* = 0.9 浪江町幾世橋* = 0.8 棚倉町棚倉中居野* = 0.8 いわき市小名浜* = 0.8 福島広野町下北迫苗代替* = 0.8 いわき市錦町* = 0.8 川内村下川内* = 0.8 郡山市開成* = 0.7 白河市郭内* = 0.7 鏡石町不時沼* = 0.6 玉川村小高* = 0.6 田村市常葉町* = 0.6	36° 49.3' N	141° 06.2' E	49km	M: 3.9
71	14 04 46	茨城県沖 福島県 2 田村市大越町* = 1.8 川内村上川内早渡* = 1.7 田村市滝根町* = 1.5 1 二本松市針道* = 1.4 猪苗代町千代田* = 1.4 田村市都路町* = 1.3 浪江町幾世橋* = 1.3 飯館村伊丹沢* = 1.3 白河市新白河* = 1.3 川俣町樋ノ口* = 1.2 南相馬市鹿島区西町* = 1.2 田村市常葉町* = 1.2 福島伊達市霊山町* = 1.1 檜葉町北田* = 1.1 川内村上川内小山平* = 1.1 天栄村下松本* = 1.1 二本松市金色* = 1.0 郡山市開成* = 1.0 南相馬市原町区高見町* = 1.0 いわき市三和町* = 1.0 須賀川市岩瀬支所* = 1.0 葛尾村落合落合* = 0.9 郡山市湖南町* = 0.9 本宮市本宮* = 0.9 本宮市白岩* = 0.9 南相馬市小高区* = 0.9 玉川村小高* = 0.9 田村市船引町* = 0.9 棚倉町棚倉中居野* = 0.8 猪苗代町城南* = 0.8 平田村永田* = 0.8 南相馬市原町区三島町* = 0.8 郡山市朝日* = 0.8 大熊町野上* = 0.8 福島市松木町* = 0.7 福島市五老内町* = 0.7 いわき市錦町* = 0.7 相馬市中村* = 0.7 小野町小野新町* = 0.7 富岡町本岡* = 0.6 須賀川市八幡山* = 0.5 白河市郭内* = 0.5 いわき市小名浜* = 0.5 川内村下川内* = 0.5 浅川町浅川* = 0.5 いわき市平四ツ波* = 0.5 宮城県 1 岩沼市桜* = 1.1 石巻市桃生町* = 1.0 名取市増田* = 0.9 蔵王町円田* = 0.9 山元町浅生原* = 0.7 角田市角田* = 0.6 山形県 1 米沢市アルカディア* = 0.8 米沢市林泉寺* = 0.5 茨城県 1 笠間市石井* = 1.2 日立市役所* = 1.1 日立市十王町友部* = 1.1 高萩市下手綱* = 1.1 日立市助川小学校* = 1.0 常陸太田市高柿町* = 1.0 高萩市安良川* = 1.0 東海村東海* = 0.9 桜川市岩瀬* = 0.9 北茨城市磯原町* = 0.8 水戸市内原町* = 0.8 笠間市笠間* = 0.7 常陸大宮市野口* = 0.7 筑西市舟生* = 0.6 常陸大宮市北町* = 0.6 土浦市常名* = 0.6 水戸市金町* = 0.5 栃木県 1 大田原市湯津上* = 1.2 真岡市石島* = 1.2 益子町益子* = 1.0 小山市神鳥谷* = 0.6 真岡市田町* = 0.6	36° 41.3' N	141° 24.9' E	51km	M: 4.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木那珂川町馬頭*=0.5				
72	14 17 59	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.1	34° 15.6' N	135° 10.3' E	8km	M: 2.5
73	14 21 41	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=0.7	28° 09.6' N	130° 13.2' E	25km	M: 3.3
74	15 11 56	熊本県天草・芦北地方 熊本県 3 芦北町芦北=2.5 2 八代市坂本町*=2.3 1 山江村山田*=1.2 上天草市姫戸町*=1.2 人吉市西間下町=1.2 相良村深水*=1.1 熊本美里町永富*=1.1 人吉市蟹作町*=1.1 あさぎり町須恵*=1.1 水俣市牧ノ内*=1.0 水俣市陣内*=1.0 錦町一武*=0.9 あさぎり町免田東*=0.9 天草市東浜町*=0.9 八代市松江城町*=0.9 あさぎり町岡原*=0.8 芦北町田浦町*=0.8 多良木町上球磨消防署*=0.7 五木村甲*=0.6 山都町下馬尾*=0.6 上天草市龍ヶ岳町*=0.5 八代市平山新町=0.5 津奈木町小津奈木*=0.5 天草市倉岳町*=0.5 宮崎県 1 小林市中原*=0.9 国富町本庄*=0.8 西都市上の宮*=0.7 宮崎市高岡町内山*=0.7 宮崎都農町役場*=0.6 鹿児島県 1 伊佐市大口山野=1.4 伊佐市大口鳥巢*=0.9 さつま町宮之城保健センタ*=0.7	32° 15.8' N	130° 33.9' E	8km	M: 3.6
75	15 19 01	長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷*=1.1	36° 47.3' N	137° 52.4' E	0km	M: 1.9
76	15 19 54	千葉県南東沖 東京都 2 東京千代田区大手町=1.9 1 東京渋谷区宇田川町*=0.9 東京文京区本郷*=0.8 東京北区西ヶ原*=0.8 東京北区赤羽南*=0.7 東京世田谷区三軒茶屋*=0.7 東京世田谷区成城*=0.7 東京新宿区上落合*=0.7 国分寺市本多*=0.6 東京杉並区高井戸*=0.6 東京品川区北品川*=0.6 東京中央区勝どき*=0.6 東京江戸川区船堀*=0.6 千葉県 1 市原市姉崎*=1.4 浦安市猫実*=1.4 千葉美浜区ひび野=1.1 船橋市湊町*=1.1 千葉花見川区花島町*=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.8 館山市長須賀=0.7 千葉美浜区稲毛海岸*=0.5 東金市日吉台*=0.5 神奈川県 1 川崎中原区小杉町*=1.4 川崎宮前区宮前平*=1.3 横浜緑区十日市場町*=0.9 横浜中区山手町=0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.7 川崎川崎区宮前町*=0.6 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.5	35° 01.2' N	140° 19.0' E	74km	M: 3.7
77	16 01 17	愛媛県東予 徳島県 1 徳島三好市山城町*=0.6	34° 01.4' N	133° 40.5' E	10km	M: 2.7
78	16 01 32	石川県加賀地方 石川県 1 白山市白峰*=1.2 白山市別宮町*=0.5 福井県 1 大野市朝日*=0.5 岐阜県 1 高山市荘川町*=0.9	36° 08.6' N	136° 45.7' E	3km	M: 3.4
79	16 02 24	静岡県中部 静岡県 1 静岡駿河区曲金=0.6 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5	35° 05.5' N	138° 15.4' E	29km	M: 3.1
80	16 09 52	十勝沖 北海道 2 えりも町えりも岬*=1.8	41° 47.4' N	143° 24.9' E	33km	M: 3.6
81	16 16 34	福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町=0.9 浅川町浅川*=0.8 いわき市錦町*=0.7 川内村下川内=0.6 小野町中通*=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5	37° 03.4' N	140° 42.0' E	16km	M: 3.2
82	16 18 49	福島県会津 福島県 3 北塩原村北山*=2.9 2 喜多方市熱塩加納町*=2.3 喜多方市塩川町*=2.1 喜多方市御清水*=1.9 喜多方市松山町*=1.6 西会津町登世島*=1.5 1 喜多方市高郷町*=1.4 会津美里町本郷庁舎*=1.3 会津美里町新鶴庁舎*=1.3 湯川村笈川*=1.2 磐梯町磐梯*=1.1 西会津町野沢=1.1 三島町宮下*=1.0 喜多方市山都町*=1.0 猪苗代町城南=0.9 会津若松市北会津町*=0.7 大玉村玉井*=0.6 会津若松市材木町=0.5 福島金山町川口*=0.5 郡山市朝日=0.5 郡山市湖南町*=0.5 山形県 1 飯豊町上原*=1.3 米沢市駅前=1.1 米沢市アルカディア=1.1 米沢市林泉寺*=1.0 南陽市三間通*=0.5 新潟県 1 阿賀町豊川*=0.5	37° 46.2' N	139° 58.7' E	9km	M: 3.7
83	16 18 50	福島県会津 山形県 2 飯豊町上原*=1.8 1 米沢市林泉寺*=0.7 米沢市アルカディア=0.7 米沢市駅前=0.6 福島県 2 喜多方市熱塩加納町*=2.1 北塩原村北山*=1.8 1 喜多方市御清水*=1.1 西会津町登世島*=1.0 喜多方市松山町*=0.9 喜多方市塩川町*=0.9 喜多方市高郷町*=0.8 喜多方市山都町*=0.5 西会津町野沢=0.5 大玉村玉井*=0.5	37° 46.0' N	139° 58.7' E	7km	M: 3.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
84 (注) (注)	16 18 53	福島県会津	37° 45.7' N	139° 59.2' E	8km	M: 3.0
	16 18 53	山形県置賜地方	37° 46.0' N	139° 59.3' E	7km	M: 2.8
	16 18 53	福島県会津 山形県	37° 45.7' N	139° 59.5' E	9km	M: 2.8
		2 飯豊町上原*=1.6				
85	16 20 17	岩手県内陸南部 岩手県	39° 30.6' N	141° 33.2' E	14km	M: 2.7
		1 宮古市区界*=0.5				
86	17 00 38	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 54.4' N	142° 07.6' E	44km	M: 3.6
		1 住田町世田米*=1.1 大船渡市大船渡町=0.7 陸前高田市高田町*=0.6 大船渡市猪川町=0.5 釜石市只越町=0.5 釜石市中妻町*=0.5 1 気仙沼市笹が陣*=1.2 気仙沼市唐桑町*=0.7				
87	17 09 18	鳥取県西部 島根県	35° 14.5' N	133° 17.0' E	7km	M: 2.4
		1 安来市伯太町東母里*=0.6				
88	17 10 41	茨城県北部 茨城県 福島県	36° 47.3' N	140° 35.4' E	7km	M: 3.4
		2 常陸太田市大中町*=1.6 高萩市安良川*=1.6 高萩市下手綱*=1.5 1 日立市十王町友部*=1.1 日立市助川小学校*=0.9 日立市役所*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 1 いわき市錦町*=0.8				
89	17 12 59	福島県会津 福島県	36° 55.7' N	139° 23.7' E	4km	M: 2.6
		2 檜枝岐村上河原*=2.0				
90	17 13 12	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 44.9' N	129° 50.9' E	8km	M: 2.4
		1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6				
91	17 16 21	根室半島南東沖 北海道	43° 18.9' N	145° 58.0' E	50km	M: 3.4
		1 根室市牧の内*=1.0				
92	17 16 35	紀伊水道 和歌山県	34° 07.3' N	135° 08.4' E	7km	M: 2.4
		1 有田市初島町*=0.6				
93	17 21 08	山形県置賜地方 山形県 福島県	37° 46.0' N	139° 59.2' E	7km	M: 3.1
		1 飯豊町上原*=1.0 1 喜多方市熱塩加納町*=1.1				
94	17 21 46	栃木県北部 栃木県	36° 50.7' N	139° 42.3' E	6km	M: 2.2
		1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.0				
95	17 21 54	千葉県北西部 東京都 神奈川県	35° 26.8' N	140° 03.7' E	67km	M: 3.1
		1 東京練馬区豊玉北*=1.1 調布市西つじヶ丘*=0.5 八王子市堀之内*=0.5 1 横浜港南区丸山台東部*=0.6				
96	18 02 20	山形県置賜地方 山形県 福島県	37° 46.2' N	139° 59.1' E	8km	M: 3.1
		1 飯豊町上原*=1.1 1 喜多方市熱塩加納町*=0.9				
97	18 03 45	宮城県沖 宮城県	38° 55.8' N	142° 07.1' E	46km	M: 4.6
		4 南三陸町志津川=3.5 3 気仙沼市笹が陣*=3.1 気仙沼市唐桑町*=2.9 大崎市田尻*=2.9 石巻市桃生町*=2.9 栗原市栗駒=2.7 石巻市北上町*=2.6 南三陸町歌津*=2.5 気仙沼市赤岩=2.5 2 登米市東和町*=2.4 石巻市泉町=2.4 登米市豊里町*=2.2 宮城美里町北浦*=2.2 栗原市高清水*=2.2 塩竈市旭町*=2.2 女川町女川浜*=2.2 栗原市金成*=2.1 登米市中田町=2.1 石巻市大街道南*=2.1 涌谷町新町裏=2.0 登米市南方町*=2.0 栗原市瀬峰*=2.0 大崎市鹿島台*=2.0 東松島市小野*=2.0 石巻市前谷地*=1.9 登米市津山町*=1.9 登米市迫町*=1.9 大崎市古川大崎=1.9 栗原市鶯沢*=1.8 石巻市雄勝町*=1.8 登米市米山町*=1.7 栗原市一迫*=1.7 登米市石越町*=1.7 栗原市若柳*=1.7 東松島市矢本*=1.7 大崎市古川三日町=1.7 登米市登米町*=1.7 栗原市築館*=1.6 気仙沼市本吉町津谷*=1.6 大崎市古川北町*=1.6 大崎市松山*=1.6 名取市増田*=1.6 松島町高城=1.6 岩沼市桜*=1.6 石巻市相野谷*=1.5 仙台宮城野区苦竹*=1.5 栗原市志波姫*=1.5 石巻市大瓜=1.5 1 宮城美里町木間塚*=1.4 大崎市鳴子*=1.4 気仙沼市本吉町西川内=1.3 宮城加美町小野田*=1.3 色麻町四竈*=1.3 大崎市岩出山*=1.3 大郷町粕川*=1.3 大衡村大衡*=1.3 山元町浅生原*=1.2 仙台青葉区作並*=1.2 仙台区区将監*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.2 利府町利府*=1.2 宮城加美町中新田*=1.2 宮城川崎町前川*=1.1 仙台若林区遠見塚*=1.1 栗原市花山*=1.1 多賀城市中央*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 仙台宮城野区五輪=1.0 仙台青葉区大倉=0.9 仙台空港=0.9 柴田町船岡=0.9 富谷町富谷*=0.8 亘理町下小路*=0.8 蔵王町円田*=0.8 大河原町新南*=0.8 仙台青葉区雨宮*=0.7 仙台青葉区落合*=0.7 角田市角田*=0.7 宮城加美町宮崎*=0.6 大崎市三本木*=0.5 大和町吉岡*=0.5 岩手県 3 一関市千厩町*=2.7 大船渡市大船渡町=2.6 一関市室根町*=2.5 一関市藤沢町*=2.5 2 住田町世田米*=2.4 陸前高田市高田町*=2.3 大船渡市猪川町=2.2 遠野市青笹町*=2.1 釜石市中妻町*=2.1 釜石市只越町=2.0 一関市花泉町*=2.0 一関市東山町*=2.0 平泉町平泉*=2.0 遠野市宮守町*=1.8 北上市相去町*=1.7 花巻市大迫町=1.6 山田町大沢*=1.6 金ヶ崎町西根*=1.5				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		奥州市前沢区*1.5 奥州市胆沢区*1.5 奥州市衣川区*1.5 1 宮古市五月町*1.4 花巻市石鳥谷町*1.3 花巻市大迫総合支所*1.3 一関市大東町=1.3 宮古市鉾ヶ崎=1.3 大船渡市盛町*1.3 山田町八幡町=1.2 花巻市東和町*1.2 宮古市区界*1.2 盛岡市玉山区薮川*1.2 宮古市田老*1.2 奥州市江刺区*1.1 八幡平市田頭*1.1 矢巾町南矢幅*1.1 宮古市川井*1.1 大槌町小鏡*1.1 盛岡市山王町=1.1 宮古市長沢=1.1 一関市竹山町*1.0 盛岡市玉山区洪民*1.0 滝沢市鶴飼*1.0 奥州市水沢区佐倉河*0.9 西和賀町沢内川舟*0.8 花巻市材木町*0.8 宮古市茂市*0.8 奥州市水沢区大鐘町=0.7 盛岡市馬場町*0.7 北上市柳原町=0.7 葛巻町葛巻元木=0.6 八幡平市大更=0.5 久慈市枝成沢=0.5 青森県 2 階上町道仏*1.7 1 八戸市南郷区*1.0 八戸市内丸*0.9 おいらせ町中下田*0.7 五戸町古館=0.5 八戸市湊町=0.5 福島県 1 福島伊達市霊山町*1.1 相馬市中村*1.0 田村市大越町*0.9 玉川村小高*0.8 新地町谷地小屋*0.8 南相馬市鹿島区西町*0.8 本宮市本宮*0.7 飯館村伊丹沢*0.7 檜葉町北田*0.6 田村市常葉町*0.6 南相馬市原町区高見町*0.5 田村市都路町*0.5					
98	18 09 21	長野県北部 長野県	36° 41.6' N	138° 05.6' E	1km	M: 0.6	
		1 長野市戸隠*0.7					
99	18 10 41	茨城県沖 茨城県	36° 09.0' N	141° 02.0' E	33km	M: 3.9	
		2 日立市助川小学校*1.7 東海村東海*1.5 1 ひたちなか市南神敷台*1.4 高萩市安良川*1.1 水戸市内原町*1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.1 水戸市千波町*1.0 高萩市下手綱*1.0 笠間市石井*1.0 水戸市金町=1.0 ひたちなか市東石川*1.0 小美玉市小川*1.0 日立市役所*1.0 土浦市常名=0.9 水戸市中央*0.9 稲敷市江戸崎甲*0.9 鉾田市波上*0.9 笠間市笠間*0.8 潮来市堀之内=0.8 小美玉市堅倉*0.8 行方市麻生*0.8 鉾田市造谷*0.8 常陸大宮市野口*0.8 かすみがうら市上土田*0.7 石岡市柿岡=0.7 那珂市福田*0.7 稲敷市須賀津*0.7 龍ヶ崎市役所*0.6 日立市十王町友部*0.6 小美玉市上玉里*0.6 茨城町小堤*0.6 大洗町磯浜町*0.6 かすみがうら市大和田*0.5 ひたちなか市山ノ上町=0.5 鉾田市鉾田=0.5 千葉県 1 香取市仁良*0.7 香取市役所*0.5					
100	18 12 19	宮城県沖 宮城県	38° 11.7' N	142° 18.2' E	37km	M: 4.0	
		1 石巻市桃生町*0.7					
101	18 22 11	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 13.4' N	142° 23.8' E	33km	M: 3.8	
		1 釜石市中妻町*0.7 一関市室根町*0.7 釜石市只越町=0.6 1 気仙沼市笹が陣*0.6 気仙沼市唐桑町*0.6 南三陸町志津川=0.5					
102	19 12 34	天草灘 鹿児島県	32° 02.3' N	129° 50.8' E	13km	M: 4.1	
		3 薩摩川内市上甕町*3.1 薩摩川内市鹿島町*2.9 薩摩川内市入来町*2.6 2 薩摩川内市下甕町青瀬=2.3 薩摩川内市東郷町*2.0 薩摩川内市里町*2.0 薩摩川内市下甕町手打*1.9 薩摩川内市中郷=1.9 鹿児島市喜入町*1.8 薩摩川内市樋脇町*1.7 さつま町神子*1.6 いちき串木野市緑町*1.6 南さつま市大浦町*1.6 薩摩川内市神田町*1.6 薩摩川内市祁答院町*1.6 さつま町宮之城保健センタ*1.6 鹿児島市本城*1.5 枕崎市高見町=1.5 霧島市横川町中ノ*1.5 長島町鷹巣*1.5 鹿児島市下福元=1.5 1 長島町獅子島*1.4 長島町指江*1.3 長島町伊唐島*1.3 いちき串木野市湊町*1.3 伊佐市菱刈前目*1.3 鹿児島市東郡元=1.2 日置市日吉町日置*1.2 枕崎市若葉町*1.2 南さつま市坊津町久志*1.2 南さつま市金峰町尾下*1.2 伊佐市大口鳥巣*1.2 阿久根市鶴見町*1.1 南さつま市加世田川畑*1.1 鹿児島市上谷口*1.1 阿久根市赤瀬川=1.1 日置市吹上町中原*1.0 鹿児島出水市野田町*1.0 南九州市川辺町平山*1.0 南九州市知覧町郡*1.0 湧水町吉松*1.0 鹿児島市郡山*0.9 始良市宮島町*0.9 指宿市十町*0.8 南九州市額娃町牧之内*0.8 始良市蒲生町上久徳*0.8 霧島市隼人町内山田=0.7 さつま町求名*0.7 さつま町宮之城屋地=0.6 鹿児島出水市緑町*0.6 湧水町栗野*0.6 鹿児島出水市高尾野町*0.6 伊佐市大口山野=0.6 日置市東市来町長里*0.5 霧島市国分中央*0.5 長崎県 2 雲仙市小浜町雲仙=1.5 1 諫早市多良見町*1.3 雲仙市雲仙出張所*1.2 南島原市口之津町*1.1 南島原市有家町*1.0 南島原市西有家町*0.9 南島原市南有馬町*0.9 南島原市北有馬町*0.9 時津町浦*0.8 南島原市深江町*0.7 長崎市長浦町=0.6 大村市玖島*0.6 長崎市元町*0.6 長崎市神浦江川町*0.5 雲仙市千々石町*0.5 熊本県 2 天草市河浦町*2.1 天草市五和町*2.0 天草市牛深町=1.8 1 天草市天草町*1.4 上天草市大矢野町=1.2 天草市東浜町*1.1 上天草市姫戸町*1.0 天草市倉岳町*1.0 天草市有明町*1.0 上天草市松島町*0.8 八代市坂本町*0.7 天草市新和町*0.6 天草市本町=0.6					
103	19 12 42	天草灘 鹿児島県	32° 02.3' N	129° 50.7' E	12km	M: 3.2	
		1 薩摩川内市上甕町*0.9 薩摩川内市下甕町青瀬=0.8					
104	19 13 47	釧路沖 北海道	42° 43.7' N	145° 31.3' E	46km	M: 5.3	
		3 根室市厚床*2.7 2 釧路町別保*2.4 別海町常盤=2.1 根室市瑠瑠瑠*2.0 別海町本別海*1.9 厚岸町真栄*1.9 別海町西春別*1.8 標津町北2条*1.8 根室市牧の内*1.8 厚岸町尾崎=1.8 更別村更別*1.7 浜中町湯沸=1.7 浜中町霧多布*1.7 根室市落石東*1.6 白糠町西1条*1.5 標茶町塘路*1.5 1 羅臼町岬町*1.4 釧路市音別町中園*1.3 十勝大樹町生花*1.3 十勝津町養老牛=1.2 釧路市幸町=1.2 根室市弥栄=1.2 標津町薫別*1.1 弟子屈町弟子屈*1.1 中札内村東2条*1.1 標津町古多糠=1.0 十勝大樹町東本通*1.0 標茶町川上*0.9 弟子屈町美里=0.9					

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
105	19 17 49	大分県中部 大分県	33° 17.0' N	131° 25.0' E	8km	M: 2.6
十勝清水町南4条*0.8 新得町2条*0.7 羅臼町緑町*0.7 根室市豊里=0.7 2 由布市湯布院町川上*1.6 別府市天間=1.5 1 宇佐市院内町*0.7						
106	20 00 35	茨城県北部 茨城県	36° 44.2' N	140° 35.2' E	9km	M: 2.7
1 日立市助川小学校*0.7						
107	20 08 35	和歌山県南方沖 和歌山県	33° 29.8' N	135° 36.6' E	25km	M: 3.3
1 古座川町高池=0.9 串本町串本*0.8 新宮市新宮=0.7 白浜町日置*0.6 新宮市磐盾*0.5 すさみ町周参見*0.5						
108	20 10 10	福島県会津 福島県	37° 02.2' N	139° 22.5' E	8km	M: 1.5
1 檜枝岐村上河原*0.7						
109	20 12 59	苫小牧沖 北海道	41° 50.5' N	141° 27.6' E	18km	M: 3.1
1 函館市新浜町*0.8 函館市泊町*0.7 函館市川汲町*0.6						
110	20 18 29	福島県沖 福島県	37° 25.5' N	141° 36.3' E	44km	M: 6.0
4 浪江町幾世橋=3.6 富岡町本岡*3.5 檜葉町北田*3.5 3 田村市大越町*3.3 いわき市平梅本*3.2 いわき市平四ツ波*3.1 福島広野町下北迫大谷地原*3.1 飯館村伊丹沢*3.1 福島広野町下北迫苗代替*3.0 田村市常葉町*2.9 南相馬市小高区*2.9 田村市都路町*2.9 南相馬市鹿島区西町*2.8 白河市新白河*2.8 川俣町樋ノ口*2.8 川内村上川内早渡*2.8 天栄村下松本*2.8 郡山市湖南町*2.7 大熊町野上*2.7 新地町谷地小屋*2.7 南相馬市原町区高見町*2.7 須賀川市岩瀬支所*2.7 福島伊達市月館町*2.6 いわき市三和町*2.6 玉川村小高*2.6 いわき市錦町*2.6 田村市船引町*2.6 葛尾村落合落合*2.5 中島村滑津*2.5 南相馬市原町区三島町*2.5 相馬市中村*2.5 大殿町松川新桑原*2.5 いわき市小名浜*2.5 鏡石町不時沼*2.5 2 郡山市朝日=2.4 白河市郭内=2.4 須賀川市八幡山*2.4 浅川町浅川*2.4 田村市滝根町*2.4 福島伊達市霊山町*2.4 本宮市本宮*2.4 白河市東*2.3 白河市表郷*2.3 白河市大信*2.3 桑折町東大隅*2.3 南相馬市原町区本町*2.3 猪苗代町千代田*2.3 福島伊達市梁川町*2.2 郡山市開成*2.2 本宮市白岩*2.2 川内村上川内小山平*2.2 会津美里町新鶴庁舎*2.2 二本松市金色*2.2 国見町藤田*2.2 西郷村熊倉*2.2 泉崎村泉崎*2.1 棚倉町棚倉中居野=2.1 石川町下泉*2.1 平田村永田*2.1 小野町小野新町*2.1 福島伊達市保原町*2.1 川内村下川内=2.1 福島市松木町=2.1 福島市五老内町*2.1 福島伊達市前川原*2.0 須賀川市長沼支所*2.0 二本松市針道*2.0 南相馬市鹿島区栞窪=2.0 大玉村玉井*2.0 福島市桜木町*2.0 会津坂下町市中三番甲*2.0 矢吹町一本木*2.0 白河市八幡小路*2.0 三春町大町*2.0 猪苗代町城南=1.9 大玉村曲藤=1.8 湯川村筏川*1.8 福島市飯野町*1.8 矢祭町東館*1.8 須賀川市牛袋町*1.8 小野町中通*1.8 古殿町松川横川=1.7 磐梯町磐梯*1.7 矢祭町戸塚*1.7 西会津町登世島*1.6 喜多方市塩川町*1.5 1 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.4 鮫川村赤坂中野*1.4 会津若松市東塚町*1.4 塙町塙*1.3 喜多方市高郷町*1.3 柳津町柳津*1.3 会津美里町本郷庁舎*1.3 会津若松市材木町=1.2 会津若松市北会津町*1.2 西会津町野沢=1.2 会津美里町高田庁舎*1.2 天栄村湯本支所*1.2 二本松市小浜*1.1 下郷町高崎*1.0 下郷町塩生*1.0 南会津町田島=1.0 南会津町界*0.6 3 石巻市桃生町*3.4 角田市角田*3.1 亶理町下小路*3.0 岩沼市桜*2.8 山元町浅生原*2.7 丸森町鳥屋*2.6 登米市迫町*2.6 大河原町新南*2.6 塩竈市旭町*2.5 名取市増田*2.5 2 白石市亶理町*2.4 仙台空港=2.4 石巻市大街道南*2.4 東松島市矢本*2.4 宮城川崎町前川*2.3 宮城美里町木間塚*2.3 涌谷町新町裏=2.3 登米市南方町*2.3 蔵王町円田*2.3 登米市米山町*2.2 大崎市古川三日町=2.2 大崎市松山*2.2 大崎市田尻*2.2 登米市登米町*2.2 松島町高城=2.2 利府町利府*2.2 女川町女川浜*2.2 栗原市若柳*2.1 登米市中田町=2.1 大崎市鹿島台*2.1 東松島市小野*2.1 宮城加美町中新田*2.1 色麻町四竈*2.1 七ヶ浜町東宮浜*2.0 大郷町柏川*2.0 仙台青葉区作並*2.0 仙台若林区遠見塚*2.0 登米市豊里町*2.0 石巻市前谷地*2.0 栗原市築館*2.0 大崎市古川北町*2.0 村田町村田*1.9 柴田町船岡=1.9 栗原市志波姫*1.9 仙台宮城野区五輪=1.9 仙台宮城野区苦竹*1.9 大衡村大衡*1.9 石巻市相野谷*1.9 宮城美里町北浦*1.8 栗原市高清水*1.8 栗原市一迫*1.8 大崎市古川大崎=1.8 石巻市北上町*1.8 仙台青葉区落合*1.7 七ヶ宿町関*1.7 南三陸町志津川=1.7 栗原市瀬峰*1.7 丸森町上滝=1.7 宮城加美町小野田*1.7 大崎市三本木*1.6 仙台青葉区大倉=1.6 栗原市栗駒=1.6 仙台青葉区雨宮*1.6 気仙沼市赤岩=1.6 気仙沼市笹が陣*1.6 仙台太白区山田*1.6 仙台区将監*1.6 気仙沼市唐桑町*1.5 登米市石越町*1.5 栗原市金成*1.5 大和町吉岡*1.5 1 宮城加美町宮崎*1.4 登米市東和町*1.4 石巻市泉町=1.4 石巻市鮎川浜*1.4 富谷町富谷*1.4 大崎市岩出山*1.3 多賀城市中央*1.3 栗原市鶯沢*1.3 石巻市雄勝町*1.2 栗原市花山*1.2 登米市津山町*1.2 大崎市鳴子*1.2 南三陸町歌津*1.0 石巻市大瓜=1.0 気仙沼市本吉町津谷*0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.6 3 高萩市下手綱*3.0 常陸太田市金井町*2.9 笠間市中央*2.9 稲敷市役所*2.9 日立市役所*2.7 笠間市石井*2.7 日立市十王町友部*2.6 常陸大宮市野口*2.6 桜川市真壁*2.6 常陸太田市高柿町*2.5 茨城町小堤*2.5 大子町池田*2.5 小美玉市上玉里*2.5 龍ヶ崎市役所*2.5 筑西市舟生=2.5 2 日立市助川小学校*2.4 北茨城市磯原町*2.4 東海村東海*2.4 那珂市福田*2.4 石岡市柿岡=2.4 石岡市石岡*2.4 取手市井野*2.4 稲敷市結佐*2.4 銚田市汲上*2.4 水戸市内原町*2.3 高萩市安良川*2.3 笠間市笠間*2.3 那珂市瓜連*2.3 城里町石塚*2.3 土浦市常名=2.3 土浦市下高津*2.3 取手市藤代*2.3 神栖市溝口*2.3 行方市山田*2.3 常総市新石下*2.3						
宮城県						
茨城県						

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		水戸市中央*2.3 常陸大宮市北町*2.2 土浦市藤沢*2.2 石岡市八郷*2.2 潮来市辻*2.2 美浦村受領*2.2 行方市麻生*2.2 桜川市岩瀬*2.2 つくばみらい市加藤*2.2 笠間市下郷*2.2 ひたちなか市南神敷台*2.2 潮来市堀之内*2.1 河内町源清田*2.1 稲敷市柴崎*2.1 鉾田市鉾田*2.1 常陸大宮市山方*2.1 常総市水海道諏訪町*2.1 つくばみらい市福田*2.1 小美玉市小川*2.1 水戸市千波町*2.1 稲敷市江戸崎甲*2.0 城里町阿波山*2.0 小美玉市堅倉*2.0 水戸市金町*2.0 つくば市天王台*2.0 茨城鹿嶋市鉢形*2.0 茨城鹿嶋市宮中*2.0 阿見町中央*2.0 常陸大宮市中富町*1.9 かすみがうら市上土田*1.9 下妻市鬼怒*1.9 取手市寺田*1.9 行方市玉造*1.9 桜川市羽田*1.9 鉾田市造谷*1.9 ひたちなか市東石川*1.9 坂東市山*1.9 常陸大宮市上小瀬*1.8 つくば市小茎*1.8 常陸太田市町田町*1.8 常陸太田市大中町*1.8 五霞町小福田*1.8 境町旭町*1.8 茨城古河市仁連*1.8 稲敷市須賀津*1.8 かすみがうら市大和田*1.8 筑西市海老ヶ島*1.7 茨城古河市下大野*1.7 利根町布川*1.7 坂東市岩井*1.7 結城市結城*1.6 下妻市本城町*1.6 筑西市下中山*1.6 常陸太田市町屋町*1.6 神栖市波崎*1.6 ひたちなか市山ノ上町*1.6 守谷市大柏*1.6 牛久中央*1.5 1 茨城古河市長谷町*1.4 八千代町菅谷*1.4 常陸大宮市高部*1.3 城里町徳蔵*1.3 大洗町磯浜町*1.2 3 大田原市湯津上*2.8 市貝町市塙*2.5 2 那須町寺子*2.4 高根沢町石末*2.3 那須塩原市鍋掛*2.2 益子町益子*2.2 宇都宮市白沢町*2.1 芳賀町祖母井*2.1 那須烏山市中央*2.1 栃木那珂川町小川*2.1 大田原市本町*2.0 真岡市石島*2.0 宇都宮市明保野町*1.9 鹿沼市晃望台*1.9 真岡市荒町*1.9 那須烏山市大金*1.9 栃木さくら市喜連川*1.8 栃木那珂川町馬頭*1.8 那須塩原市共墾社*1.8 那須塩原市あたご町*1.8 小山市神鳥谷*1.8 真岡市田町*1.8 茂木町茂木*1.8 日光市今市本町*1.7 下野市小金井*1.6 下野市田中*1.6 大田原市黒羽田町*1.6 足利市大正町*1.6 栃木市岩舟町静*1.6 栃木さくら市氏家*1.6 小山市中央町*1.5 矢板市本町*1.5 那須塩原市塩原庁舎*1.5 宇都宮市中里町*1.5 佐野市亀井町*1.5 1 日光市芹沼*1.4 鹿沼市今宮町*1.4 栃木市藤岡町藤岡*1.3 茂木町北高岡天矢場*1.3 野木町丸林*1.3 那須烏山市役所*1.3 下野市石橋*1.3 日光市瀬川*1.3 那須塩原市養沼*1.3 宇都宮市旭*1.3 佐野市葛生東*1.2 上三川町しらさぎ*1.2 壬生町通町*1.2 日光市鬼怒川温泉大原*1.2 日光市中鉢石町*1.2 那須塩原市中塩原*1.1 宇都宮市塙田*1.1 栃木市旭町*1.1 栃木市大平町富田*1.1 塩谷町玉生*1.1 佐野市中町*1.0 佐野市田沼町*1.0 鹿沼市口栗野*1.0 栃木市西方町本城*0.9 栃木市万町*0.9 日光市足尾町中才*0.8 日光市湯元*0.6 日光市中宮祠*0.5 3 香取市役所*2.6 印西市笠神*2.5 2 千葉中央区都町*2.4 千葉美浜区ひび野*2.4 香取市佐原平田*2.2 印西市大森*2.2 旭市南堀之内*2.1 千葉中央区中央港*2.1 千葉花見川区花島町*2.0 野田市鶴奉*2.0 印西市美瀬*2.0 多古町多古*1.9 千葉美浜区稲毛海岸*1.9 成田市花崎町*1.9 成田国際空港*1.9 浦安市日の出*1.9 栄町安食台*1.9 神崎町神崎本宿*1.8 香取市佐原諏訪台*1.8 香取市羽根川*1.8 千葉中央区千葉市役所*1.8 成田市中台*1.8 八千代市大和田新田*1.8 白井市復*1.8 旭市ニ*1.7 東庄町笹川*1.7 千葉若葉区小倉台*1.7 成田市役所*1.7 千葉佐倉市海隣寺町*1.7 習志野市鷺沼*1.7 浦安市猫実*1.7 鋸南町下佐久間*1.7 東金市日吉台*1.7 旭市萩園*1.6 九十九里町片貝*1.6 睦沢町下之郷*1.6 白子町関*1.6 匝瑳市八日市場*1.6 匝瑳市今泉*1.6 香取市仁良*1.6 横芝光町宮川*1.6 横芝光町栗山*1.6 山武市蓮沼*1.6 千葉稲毛区園生町*1.6 野田市東宝珠花*1.6 柏市旭町*1.6 市原市姉崎*1.6 四街道市鹿渡*1.6 八街市八街*1.6 富里市七栄*1.6 銚子市川口町*1.6 銚子市若宮町*1.6 成田市松子*1.5 鎌谷市新鎌谷*1.5 旭市高生*1.5 いすみ市岬町長者*1.5 香取市岩部*1.5 山武市埴谷*1.5 市川市八幡*1.5 1 東金市東岩崎*1.4 長生村本郷*1.4 山武市松尾町富士見台*1.4 船橋市湊町*1.4 柏市大島台*1.4 流山市平和台*1.4 東金市東新宿*1.3 芝山町小池*1.3 山武市殿台*1.3 我孫子市我孫子*1.3 いすみ市国府台*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.2 成田市猿山*1.2 酒々井町中央台*1.2 君津市久留里市場*1.2 一宮町一宮*1.0 長柄町大津倉*1.0 鴨川市横渚*1.0 君津市久保*1.0 木更津市太田*0.9 館山市長須賀*0.8 鴨川市八色*0.7 2 階上町道仏*2.1 おいらせ町中下田*1.5 1 八戸市南郷*2.1 六戸町大落瀬*1.3 東北町上北南*1.3 五戸町古館*1.2 おいらせ町上明堂*1.1 青森南部町苦米地*1.1 青森南部町平*1.0 七戸町森ノ上*0.9 七戸町七戸*0.8 十和田市西十二番町*0.8 青森市浪岡*0.7 平川市猿賀*0.6 野辺地町野辺地*0.6 2 普代村銅屋*2.1 盛岡市玉山区薮川*2.0 矢巾町南矢幅*2.0 一関市花泉町*1.9 一関市室根町*1.9 野田村野田*1.9 一関市千蔵町*1.8 釜石市中妻町*1.7 平泉町平泉*1.6 奥州市前沢区*1.6 滝沢市鶴飼*1.6 一関市藤沢町*1.6 盛岡市玉山区洪民*1.5 住田町世田米*1.5 花巻市材木町*1.5 1 陸前高田市高田町*1.4 盛岡市山王町*1.4 北上市相去町*1.4 金ヶ崎町西根*1.4 奥州市胆沢区*1.4 花巻市石鳥谷町*1.3 花巻市東和町*1.3 宮古市田老*1.3 遠野市青笹町*1.3 一関市東山町*1.3 大船渡市大船渡町*1.3 奥州市水沢区大鐘町*1.3 奥州市江刺区*1.3 奥州市衣川区*1.3 八幡平市野駄*1.2 一関市竹山町*1.2 久慈市川崎町*1.2 北上市柳原町*1.2 奥州市水沢区佐倉河*1.2 八幡平市田頭*1.2 一戸町高善寺*1.0 八幡平市大更*1.0 宮古市五月町*1.0 久慈市枝成沢*1.0 山田町大沢*0.9 遠野市宮守町*0.8 一関市大東町*0.8 花巻市大迫町*0.8 釜石市只越町*0.8 宮古市川井*0.8 久慈市長内町*0.8 宮古市区界*0.8 大船渡市盛町*0.7 山田町八幡町*0.7 宮古市鎌ヶ崎*0.7 雫石町千刈田*0.7 岩手洋野町種市*0.6 大船渡市猪川町*0.6 二戸市福岡*0.6 宮古市長沢*0.5 盛岡市馬場町*0.5 2 秋田市雄和妙法*1.5 1 由利本荘市前郷*1.3 大仙市高梨*1.3 横手市大雄*1.1 井川町北川尻*1.0 由利本荘市西目町沼田*1.0 大仙市刈和野*1.0 にかほ市平沢*0.9 羽後町西馬音内*0.7 秋田美郷町土崎*0.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.6 秋田美郷町六郷東根*0.5 大仙市北長野*0.5				
		栃木県 3 大田原市湯津上*2.8 市貝町市塙*2.5 2 那須町寺子*2.4 高根沢町石末*2.3 那須塩原市鍋掛*2.2 益子町益子*2.2 宇都宮市白沢町*2.1 芳賀町祖母井*2.1 那須烏山市中央*2.1 栃木那珂川町小川*2.1 大田原市本町*2.0 真岡市石島*2.0 宇都宮市明保野町*1.9 鹿沼市晃望台*1.9 真岡市荒町*1.9 那須烏山市大金*1.9 栃木さくら市喜連川*1.8 栃木那珂川町馬頭*1.8 那須塩原市共墾社*1.8 那須塩原市あたご町*1.8 小山市神鳥谷*1.8 真岡市田町*1.8 茂木町茂木*1.8 日光市今市本町*1.7 下野市小金井*1.6 下野市田中*1.6 大田原市黒羽田町*1.6 足利市大正町*1.6 栃木市岩舟町静*1.6 栃木さくら市氏家*1.6 小山市中央町*1.5 矢板市本町*1.5 那須塩原市塩原庁舎*1.5 宇都宮市中里町*1.5 佐野市亀井町*1.5 1 日光市芹沼*1.4 鹿沼市今宮町*1.4 栃木市藤岡町藤岡*1.3 茂木町北高岡天矢場*1.3 野木町丸林*1.3 那須烏山市役所*1.3 下野市石橋*1.3 日光市瀬川*1.3 那須塩原市養沼*1.3 宇都宮市旭*1.3 佐野市葛生東*1.2 上三川町しらさぎ*1.2 壬生町通町*1.2 日光市鬼怒川温泉大原*1.2 日光市中鉢石町*1.2 那須塩原市中塩原*1.1 宇都宮市塙田*1.1 栃木市旭町*1.1 栃木市大平町富田*1.1 塩谷町玉生*1.1 佐野市中町*1.0 佐野市田沼町*1.0 鹿沼市口栗野*1.0 栃木市西方町本城*0.9 栃木市万町*0.9 日光市足尾町中才*0.8 日光市湯元*0.6 日光市中宮祠*0.5 3 香取市役所*2.6 印西市笠神*2.5 2 千葉中央区都町*2.4 千葉美浜区ひび野*2.4 香取市佐原平田*2.2 印西市大森*2.2 旭市南堀之内*2.1 千葉中央区中央港*2.1 千葉花見川区花島町*2.0 野田市鶴奉*2.0 印西市美瀬*2.0 多古町多古*1.9 千葉美浜区稲毛海岸*1.9 成田市花崎町*1.9 成田国際空港*1.9 浦安市日の出*1.9 栄町安食台*1.9 神崎町神崎本宿*1.8 香取市佐原諏訪台*1.8 香取市羽根川*1.8 千葉中央区千葉市役所*1.8 成田市中台*1.8 八千代市大和田新田*1.8 白井市復*1.8 旭市ニ*1.7 東庄町笹川*1.7 千葉若葉区小倉台*1.7 成田市役所*1.7 千葉佐倉市海隣寺町*1.7 習志野市鷺沼*1.7 浦安市猫実*1.7 鋸南町下佐久間*1.7 東金市日吉台*1.7 旭市萩園*1.6 九十九里町片貝*1.6 睦沢町下之郷*1.6 白子町関*1.6 匝瑳市八日市場*1.6 匝瑳市今泉*1.6 香取市仁良*1.6 横芝光町宮川*1.6 横芝光町栗山*1.6 山武市蓮沼*1.6 千葉稲毛区園生町*1.6 野田市東宝珠花*1.6 柏市旭町*1.6 市原市姉崎*1.6 四街道市鹿渡*1.6 八街市八街*1.6 富里市七栄*1.6 銚子市川口町*1.6 銚子市若宮町*1.6 成田市松子*1.5 鎌谷市新鎌谷*1.5 旭市高生*1.5 いすみ市岬町長者*1.5 香取市岩部*1.5 山武市埴谷*1.5 市川市八幡*1.5 1 東金市東岩崎*1.4 長生村本郷*1.4 山武市松尾町富士見台*1.4 船橋市湊町*1.4 柏市大島台*1.4 流山市平和台*1.4 東金市東新宿*1.3 芝山町小池*1.3 山武市殿台*1.3 我孫子市我孫子*1.3 いすみ市国府台*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.2 成田市猿山*1.2 酒々井町中央台*1.2 君津市久留里市場*1.2 一宮町一宮*1.0 長柄町大津倉*1.0 鴨川市横渚*1.0 君津市久保*1.0 木更津市太田*0.9 館山市長須賀*0.8 鴨川市八色*0.7 2 階上町道仏*2.1 おいらせ町中下田*1.5 1 八戸市南郷*2.1 六戸町大落瀬*1.3 東北町上北南*1.3 五戸町古館*1.2 おいらせ町上明堂*1.1 青森南部町苦米地*1.1 青森南部町平*1.0 七戸町森ノ上*0.9 七戸町七戸*0.8 十和田市西十二番町*0.8 青森市浪岡*0.7 平川市猿賀*0.6 野辺地町野辺地*0.6 2 普代村銅屋*2.1 盛岡市玉山区薮川*2.0 矢巾町南矢幅*2.0 一関市花泉町*1.9 一関市室根町*1.9 野田村野田*1.9 一関市千蔵町*1.8 釜石市中妻町*1.7 平泉町平泉*1.6 奥州市前沢区*1.6 滝沢市鶴飼*1.6 一関市藤沢町*1.6 盛岡市玉山区洪民*1.5 住田町世田米*1.5 花巻市材木町*1.5 1 陸前高田市高田町*1.4 盛岡市山王町*1.4 北上市相去町*1.4 金ヶ崎町西根*1.4 奥州市胆沢区*1.4 花巻市石鳥谷町*1.3 花巻市東和町*1.3 宮古市田老*1.3 遠野市青笹町*1.3 一関市東山町*1.3 大船渡市大船渡町*1.3 奥州市水沢区大鐘町*1.3 奥州市江刺区*1.3 奥州市衣川区*1.3 八幡平市野駄*1.2 一関市竹山町*1.2 久慈市川崎町*1.2 北上市柳原町*1.2 奥州市水沢区佐倉河*1.2 八幡平市田頭*1.2 一戸町高善寺*1.0 八幡平市大更*1.0 宮古市五月町*1.0 久慈市枝成沢*1.0 山田町大沢*0.9 遠野市宮守町*0.8 一関市大東町*0.8 花巻市大迫町*0.8 釜石市只越町*0.8 宮古市川井*0.8 久慈市長内町*0.8 宮古市区界*0.8 大船渡市盛町*0.7 山田町八幡町*0.7 宮古市鎌ヶ崎*0.7 雫石町千刈田*0.7 岩手洋野町種市*0.6 大船渡市猪川町*0.6 二戸市福岡*0.6 宮古市長沢*0.5 盛岡市馬場町*0.5 2 秋田市雄和妙法*1.5 1 由利本荘市前郷*1.3 大仙市高梨*1.3 横手市大雄*1.1 井川町北川尻*1.0 由利本荘市西目町沼田*1.0 大仙市刈和野*1.0 にかほ市平沢*0.9 羽後町西馬音内*0.7 秋田美郷町土崎*0.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.6 秋田美郷町六郷東根*0.5 大仙市北長野*0.5				
		千葉県 3 香取市役所*2.6 印西市笠神*2.5 2 千葉中央区都町*2.4 千葉美浜区ひび野*2.4 香取市佐原平田*2.2 印西市大森*2.2 旭市南堀之内*2.1 千葉中央区中央港*2.1 千葉花見川区花島町*2.0 野田市鶴奉*2.0 印西市美瀬*2.0 多古町多古*1.9 千葉美浜区稲毛海岸*1.9 成田市花崎町*1.9 成田国際空港*1.9 浦安市日の出*1.9 栄町安食台*1.9 神崎町神崎本宿*1.8 香取市佐原諏訪台*1.8 香取市羽根川*1.8 千葉中央区千葉市役所*1.8 成田市中台*1.8 八千代市大和田新田*1.8 白井市復*1.8 旭市ニ*1.7 東庄町笹川*1.7 千葉若葉区小倉台*1.7 成田市役所*1.7 千葉佐倉市海隣寺町*1.7 習志野市鷺沼*1.7 浦安市猫実*1.7 鋸南町下佐久間*1.7 東金市日吉台*1.7 旭市萩園*1.6 九十九里町片貝*1.6 睦沢町下之郷*1.6 白子町関*1.6 匝瑳市八日市場*1.6 匝瑳市今泉*1.6 香取市仁良*1.6 横芝光町宮川*1.6 横芝光町栗山*1.6 山武市蓮沼*1.6 千葉稲毛区園生町*1.6 野田市東宝珠花*1.6 柏市旭町*1.6 市原市姉崎*1.6 四街道市鹿渡*1.6 八街市八街*1.6 富里市七栄*1.6 銚子市川口町*1.6 銚子市若宮町*1.6 成田市松子*1.5 鎌谷市新鎌谷*1.5 旭市高生*1.5 いすみ市岬町長者*1.5 香取市岩部*1.5 山武市埴谷*1.5 市川市八幡*1.5 1 東金市東岩崎*1.4 長生村本郷*1.4 山武市松尾町富士見台*1.4 船橋市湊町*1.4 柏市大島台*1.4 流山市平和台*1.4 東金市東新宿*1.3 芝山町小池*1.3 山武市殿台*1.3 我孫子市我孫子*1.3 いすみ市国府台*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.2 成田市猿山*1.2 酒々井町中央台*1.2 君津市久留里市場*1.2 一宮町一宮*1.0 長柄町大津倉*1.0 鴨川市横渚*1.0 君津市久保*1.0 木更津市太田*0.9 館山市長須賀*0.8 鴨川市八色*0.7 2 階上町道仏*2.1 おいらせ町中下田*1.5 1 八戸市南郷*2.1 六戸町大落瀬*1.3 東北町上北南*1.3 五戸町古館*1.2 おいらせ町上明堂*1.1 青森南部町苦米地*1.1 青森南部町平*1.0 七戸町森ノ上*0.9 七戸町七戸*0.8 十和田市西十二番町*0.8 青森市浪岡*0.7 平川市猿賀*0.6 野辺地町野辺地*0.6 2 普代村銅屋*2.1 盛岡市玉山区薮川*2.0 矢巾町南矢幅*2.0 一関市花泉町*1.9 一関市室根町*1.9 野田村野田*1.9 一関市千蔵町*1.8 釜石市中妻町*1.7 平泉町平泉*1.6 奥州市前沢区*1.6 滝沢市鶴飼*1.6 一関市藤沢町*1.6 盛岡市玉山区洪民*1.5 住田町世田米*1.5 花巻市材木町*1.5 1 陸前高田市高田町*1.4 盛岡市山王町*1.4 北上市相去町*1.4 金ヶ崎町西根*1.4 奥州市胆沢区*1.4 花巻市石鳥谷町*1.3 花巻市東和町*1.3 宮古市田老*1.3 遠野市青笹町*1.3 一関市東山町*1.3 大船渡市大船渡町*1.3 奥州市水沢区大鐘町*1.3 奥州市江刺区*1.3 奥州市衣川区*1.3 八幡平市野駄*1.2 一関市竹山町*1.2 久慈市川崎町*1.2 北上市柳原町*1.2 奥州市水沢区佐倉河*1.2 八幡平市田頭*1.2 一戸町高善寺*1.0 八幡平市大更*1.0 宮古市五月町*1.0 久慈市枝成沢*1.0 山田町大沢*0.9 遠野市宮守町*0.8 一関市大東町*0.8 花巻市大迫町*0.8 釜石市只越町*0.8 宮古市川井*0.8 久慈市長内町*0.8 宮古市区界*0.8 大船渡市盛町*0.7 山田町八幡町*0.7 宮古市鎌ヶ崎*0.7 雫石町千刈田*0.7 岩手洋野町種市*0.6 大船渡市猪川町*0.6 二戸市福岡*0.6 宮古市長沢*0.5 盛岡市馬場町*0.5 2 秋田市雄和妙法*1.5 1 由利本荘市前郷*1.3 大仙市高梨*1.3 横手市大雄*1.1 井川町北川尻*1.0 由利本荘市西目町沼田*1.0 大仙市刈和野*1.0 にかほ市平沢*0.9 羽後町西馬音内*0.7 秋田美郷町土崎*0.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.6 秋田美郷町六郷東根*0.5 大仙市北長野*0.5				
		青森県 2 階上町道仏*2.1 おいらせ町中下田*1.5 1 八戸市南郷*2.1 六戸町大落瀬*1.3 東北町上北南*1.3 五戸町古館*1.2 おいらせ町上明堂*1.1 青森南部町苦米地*1.1 青森南部町平*1.0 七戸町森ノ上*0.9 七戸町七戸*0.8 十和田市西十二番町*0.8 青森市浪岡*0.7 平川市猿賀*0.6 野辺地町野辺地*0.6 2 普代村銅屋*2.1 盛岡市玉山区薮川*2.0 矢巾町南矢幅*2.0 一関市花泉町*1.9 一関市室根町*1.9 野田村野田*1.9 一関市千蔵町*1.8 釜石市中妻町*1.7 平泉町平泉*1.6 奥州市前沢区*1.6 滝沢市鶴飼*1.6 一関市藤沢町*1.6 盛岡市玉山区洪民*1.5 住田町世田米*1.5 花巻市材木町*1.5 1 陸前高田市高田町*1.4 盛岡市山王町*1.4 北上市相去町*1.4 金ヶ崎町西根*1.4 奥州市胆沢区*1.4 花巻市石鳥谷町*1.3 花巻市東和町*1.3 宮古市田老*1.3 遠野市青笹町*1.3 一関市東山町*1.3 大船渡市大船渡町*1.3 奥州市水沢区大鐘町*1.3 奥州市江刺区*1.3 奥州市衣川区*1.3 八幡平市野駄*1.2 一関市竹山町*1.2 久慈市川崎町*1.2 北上市柳原町*1.2 奥州市水沢区佐倉河*1.2 八幡平市田頭*1.2 一戸町高善寺*1.0 八幡平市大更*1.0 宮古市五月町*1.0 久慈市枝成沢*1.0 山田町大沢*0.9 遠野市宮守町*0.8 一関市大東町*0.8 花巻市大迫町*0.8 釜石市只越町*0.8 宮古市川井*0.8 久慈市長内町*0.8 宮古市区界*0.8 大船渡市盛町*0.7 山田町八幡町*0.7 宮古市鎌ヶ崎*0.7 雫石町千刈田*0.7 岩手洋野町種市*0.6 大船渡市猪川町*0.6 二戸市福岡*0.6 宮古市長沢*0.5 盛岡市馬場町*0.5 2 秋田市雄和妙法*1.5 1 由利本荘市前郷*1.3 大仙市高梨*1.3 横手市大雄*1.1 井川町北川尻*1.0 由利本荘市西目町沼田*1.0 大仙市刈和野*1.0 にかほ市平沢*0.9 羽後町西馬音内*0.7 秋田美郷町土崎*0.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.6 秋田美郷町六郷東根*0.5 大仙市北長野*0.5				
		岩手県 2 普代村銅屋*2.1 盛岡市玉山区薮川*2.0 矢巾町南矢幅*2.0 一関市花泉町*1.9 一関市室根町*1.9 野田村野田*1.9 一関市千蔵町*1.8 釜石市中妻町*1.7 平泉町平泉*1.6 奥州市前沢区*1.6 滝沢市鶴飼*1.6 一関市藤沢町*1.6 盛岡市玉山区洪民*1.5 住田町世田米*1.5 花巻市材木町*1.5 1 陸前高田市高田町*1.4 盛岡市山王町*1.4 北上市相去町*1.4 金ヶ崎町西根*1.4 奥州市胆沢区*1.4 花巻市石鳥谷町*1.3 花巻市東和町*1.3 宮古市田老*1.3 遠野市青笹町*1.3 一関市東山町*1.3 大船渡市大船渡町*1.3 奥州市水沢区大鐘町*1.3 奥州市江刺区*1.3 奥州市衣川区*1.3 八幡平市野駄*1.2 一関市竹山町*1.2 久慈市川崎町*1.2 北上市柳原町*1.2 奥州市水沢区佐倉河*1.2 八幡平市田頭*1.2 一戸町高善寺*1.0 八幡平市大更*1.0 宮古市五月町*1.0 久慈市枝成沢*1.0 山田町大沢*0.9 遠野市宮守町*0.8 一関市大東町*0.8 花巻市大迫町*0.8 釜石市只越町*0.8 宮古市川井*0.8 久慈市長内町*0.8 宮古市区界*0.8 大船渡市盛町*0.7 山田町八幡町*0.7 宮古市鎌ヶ崎*0.7 雫石町千刈田*0.7 岩手洋野町種市*0.6 大船渡市猪川町*0.6 二戸市福岡*0.6 宮古市長沢*0.5 盛岡市馬場町*0.5 2 秋田市雄和妙法*1.5 1 由利本荘市前郷*1.3 大仙市高梨*1.3 横手市大雄*1.1 井川町北川尻*1.0 由利本荘市西目町沼田*1.0 大仙市刈和野*1.0 にかほ市平沢*0.9 羽後町西馬音内*0.7 秋田美郷町土崎*0.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.6 秋田美郷町六郷東根*0.5 大仙市北長野*0.5				
		秋田県 2 秋田市雄和妙法*1.5 1 由利本荘市前郷*1.3 大仙市高梨*1.3 横手市大雄*1.1 井川町北川尻*1.0 由利本荘市西目町沼田*1.0 大仙市刈和野*1.0 にかほ市平沢*0.9 羽後町西馬音内*0.7 秋田美郷町土崎*0.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.6 秋田美郷町六郷東根*0.5 大仙市北長野*0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山形県 大仙市協和野野田*0.5 大仙市南外*0.5 大仙市太田町太田*0.5 2 中山町長崎*2.1 米沢市林泉寺*2.0 高島町高島*1.8 上市市河崎*1.8 南陽市三間通*1.7 白鷹町荒砥*1.7 天童市老野森*1.6 米沢市アルカディア*1.6 村山市中央*1.5 山辺町緑ヶ丘*1.5 米沢市金池*1.5 山形川西町上小松*1.5				
		1 河北町谷地=1.4 河北町役場*1.4 酒田市飛鳥*1.3 東根市中央*1.3 米沢市駅前=1.3 遊佐町遊佐=1.2 最上町向町*1.2 大蔵村肘折*1.2 西川町大井沢*1.2 酒田市亀ヶ崎=1.1 三川町横山*1.1 酒田市山田*1.0 遊佐町舞鶴*1.0 庄内町余目*1.0 寒河江市中央*1.0 鶴岡市藤島*1.0 山形小国町岩井沢=1.0 山形小国町小国小坂町*1.0 新庄市東谷地田町=0.9 白鷹町黒鴨=0.9 舟形町舟形*0.9 山形朝日町宮宿*0.9 大江町左沢*0.9 山形市薬師町*0.9 大石田町緑町*0.8 大蔵村清水*0.8 飯豊町椿*0.8 戸沢村古口*0.8 庄内町狩川*0.8 真室川町新町*0.7 山形市緑町=0.7 山形市旅籠町*0.7 寒河江市西根*0.7 長井市ままの上*0.6 飯豊町上原*0.6 西川町海味*0.5				
		群馬県 2 邑楽町中野*1.9 群馬明和町新里*1.7 桐生市元宿町*1.6 千代田町赤岩*1.5 大泉町日の出*1.5 前橋市富士見町*1.5 高崎市高松町*1.5 太田市西本町*1.5 1 桐生市黒保根町*1.4 伊勢崎市西久保町*1.4 館林市城町*1.4 沼田市西倉内町=1.3 沼田市白沢町*1.3 太田市新田金井町*1.3 渋川市赤城町*1.3 前橋市堀越町*1.2 前橋市粕川町*1.2 伊勢崎市今泉町*1.2 伊勢崎市境*1.2 太田市浜町*1.2 太田市粕川町*1.2 館林市美園町*1.2 安中市安中*1.2 板倉町板倉=1.2 伊勢崎市東町*1.1 渋川市吹屋*1.1 吉岡町下野田*1.1 前橋市鼻毛石町*1.1 沼田市下久屋町*1.0 沼田市利根町*1.0 前橋市駒形町*1.0 桐生市織姫町=1.0 桐生市新里町*1.0 玉村町下新田*1.0 みどり市笠懸町*1.0 太田市大原町*0.9 高崎市箕郷町*0.9 渋川市有馬*0.9 高崎市新町*0.9 渋川市北橋町*0.8 高崎市足門町*0.8 渋川市伊香保町*0.8 みどり市大間々町*0.7 榛東村新井*0.7 高崎市吉井町吉井川*0.6 片品村東小川=0.6 甘楽町小幡*0.6 前橋市大手町*0.6 富岡市妙義町*0.5 高崎市下室田*0.5 東吾妻町原町=0.5 渋川市石原*0.5				
		埼玉県 2 春日部市谷原新田*2.2 宮代町笠原*2.2 加須市大利根*2.0 春日部市粕壁*2.0 熊谷市大里*1.9 加須市下三俣*1.9 さいたま中央区下落合*1.9 久喜市下早見=1.8 久喜市青葉*1.8 春日部市金崎*1.8 さいたま緑区中尾*1.8 加須市駒西*1.7 加須市北川辺*1.7 久喜市栗橋*1.7 久喜市鷲宮*1.7 草加市高砂*1.7 幸手市東*1.7 さいたま大宮区天沼町*1.7 さいたま見沼区堀崎*1.7 行田市本丸*1.6 鴻巣市中央*1.6 吉見町下細谷*1.6 吉川市吉川*1.6 川島町平沼*1.6 杉戸町清地*1.6 松伏町松伏*1.6 白岡市千駄野*1.6 行田市南河原*1.5 東松山市松葉町*1.5 羽生市東*1.5 鴻巣市川里*1.5 久喜市菖蒲*1.5 川口市中青木分室*1.5 戸田市上戸田*1.5 八潮市中央*1.5 富士見市鶴馬*1.5 さいたま北区宮原*1.5 1 三郷市幸房*1.4 さいたま南区別所*1.4 熊谷市妻沼*1.3 深谷市川本*1.3 埼玉美里町木部*1.3 川口市青木*1.3 川口市三ツ和*1.3 蕨市中央*1.3 志木市中宗岡*1.3 桶川市泉*1.3 鶴ヶ島市三ツ木*1.3 さいたま西区指扇*1.3 さいたま桜区道場*1.3 さいたま浦和区高砂=1.2 秩父市上町=1.2 熊谷市江南*1.2 上尾市本町*1.2 越谷市越ヶ谷*1.2 和光市広沢*1.2 新座市野火止*1.2 北本市本町*1.2 蓮田市黒浜*1.2 坂戸市千代田*1.2 毛呂山町中央*1.2 さいたま大宮区大門*1.2 ときがわ町桃木*1.1 秩父市近戸町*1.1 熊谷市桜町=1.1 熊谷市宮町*1.1 本庄市児玉町=1.1 滑川町福田*1.1 本庄市本庄*1.1 嵐山町杉山*1.0 川越市新宿町*1.0 狭山市人間川*1.0 伊奈町小室*1.0 横瀬町横瀬*1.0 さいたま浦和区常盤*0.9 朝霞市本町*0.9 東松山市市ノ川*0.9 深谷市岡部*0.9 埼玉三芳町藤久保*0.9 日高市南平沢*0.8 鳩山町大豆戸=0.8 上里町七本木*0.8 入間市豊岡*0.8 深谷市仲町*0.8 越生町越生*0.7 埼玉神川町植竹*0.7 川越市旭町=0.7 小川町大塚*0.6 ふじみ野市福岡*0.6 秩父市荒川*0.6 長瀨町野上郷*0.6 ときがわ町玉川*0.5 皆野町皆野*0.5 飯能市名栗*0.5 小鹿野町小鹿野*0.5 東秩父村御堂*0.5				
		東京都 2 東京足立区神明南*1.8 東京渋谷区本町*1.7 東京荒川区東尾久*1.7 東京板橋区高島平*1.7 東京千代田区大手町=1.6 東京江東区越中島*1.6 東京江東区森下*1.6 東京江東区塩浜*1.6 東京杉並区高井戸*1.6 東京江戸川区中央=1.6 東京中央区勝どき*1.5 東京荒川区荒川*1.5 東京足立区伊興*1.5 東京足立区千住中居町*1.5 東京江戸川区船堀*1.5 調布市西つじヶ丘*1.5 町田市中町*1.5 1 東京千代田区麹町*1.4 東京墨田区東向島*1.4 東京江東区青海=1.4 東京江東区亀戸*1.4 東京大田区多摩川*1.4 東京大田区本羽田*1.4 東京板橋区相生町*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東京新宿区上路合*1.3 東京文京区本郷*1.3 東京墨田区横川=1.3 東京江東区東陽*1.3 東京品川区北品川*1.3 東京世田谷区成城*1.3 東京中野区中野*1.3 東京中野区江古田*1.3 東京北区西ヶ原*1.3 東京北区赤羽南*1.3 東京葛飾区金町*1.3 東京千代田区富士見*1.2 東京文京区大塚*1.2 東京台東区千束*1.2 東京品川区平塚*1.2 東京世田谷区三軒茶屋*1.2 東京板橋区板橋*1.2 東京練馬区光が丘*1.2 東京江戸川区鹿骨*1.2 八王子市堀之内*1.2 武蔵野市吉祥寺東町*1.2 三鷹市野崎*1.2 東京練馬区東大泉*1.1 武蔵野市緑町*1.1 東京墨田区吾妻橋*1.1 町田市忠生*1.1 東京国際空港=1.1 東京渋谷区宇田川町*1.1 東京練馬区豊玉北*1.1 東京港区白金*1.1 東京中野区中央*1.0 東京足立区中央本町*1.0 小平市小川町*1.0 西東京市中町*1.0 東大和市中央*1.0 東京港区海岸=1.0 東京新宿区歌舞伎町*1.0 東京文京区スポーツセンタ*1.0 東京目黒区中央町*1.0 東京大田区大森東*1.0 東京世田谷区中町*1.0 八王子市石川町*0.9 東京府中市白糸台*0.9 東京世田谷区世田谷*0.9 日野市神明*0.9 国分寺市戸倉=0.9 狛江市和泉本町*0.9 東京新宿区百人町*0.9 東京品川区広町*0.8 町田市森野*0.8 国分寺市本多*0.8 清瀬市中里*0.8 東京港区芝公園*0.8 東京新宿区西新宿=0.8 青梅市日向和田*0.7 八王子市大横町=0.7 立川市泉町*0.7 東京大田区蒲田*0.6				
		神奈川県 2 横浜緑区鴨居*1.9 横浜中区山吹町*1.8 横浜港北区日吉本町*1.8 横浜神奈川区神大寺*1.7 横浜西区浜松町*1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.6 横浜戸塚区鳥が丘*1.6 横浜神奈川区広台太田町*1.5 横浜西区みなとみらい*1.5 横浜中区山手町=1.5 横浜中区山下町*1.5 寒川町宮山*1.5 湯河原町中央=1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 川崎宮前区野川*=1.4 藤沢市打戻*=1.4 中井町比奈窪*=1.4 神奈川大井町金子*=1.4 川崎幸区戸手本町*=1.3 川崎宮前区宮前平*=1.3 横浜瀬谷区三ツ境*=1.2 横浜青葉区榎が丘*=1.2 相模原緑区橋本*=1.2 横浜旭区川井宿町*=1.1 横浜緑区十日市場町*=1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 藤沢市朝日町*=0.9 川崎高津区下作延*=0.8 横浜青葉区美しが丘*=0.7 秦野市曾屋=0.7 三浦市城山町*=0.6</p> <p>2 南魚沼市六日町=1.6 長岡市小島谷*=1.5 見附市昭和町*=1.5</p> <p>1 村上市岩船駅前*=1.4 長岡市中之島*=1.3 刈羽村割町新田*=1.3 長岡市山古志竹沢*=1.2 長岡市上岩井*=1.1 三条市新堀*=1.1 加茂市幸町*=1.1 新発田市住田*=1.0 阿賀町津川*=1.0 新発田市中央町*=0.9 村上市山口*=0.9 阿賀野市岡山町*=0.9 阿賀野市姥ヶ橋*=0.9 新潟秋葉区新津東町*=0.9 村上市片町*=0.8 五泉市太田*=0.8 阿賀町豊川*=0.8 関川村下関*=0.6</p> <p>2 忍野村忍草*=1.9 中央市成島*=1.5</p> <p>1 甲府市相生*=1.4 甲府市下菅根町*=1.4 南アルプス市寺部*=1.3 甲府市飯田=1.2 富士河口湖町長浜*=1.2 富士吉田市上吉田*=1.1 甲州市塩山下於曾=0.9 甲州市塩山上於曾*=0.9 富士河口湖町船津=0.6</p> <p>2 富士市吉永*=1.5</p> <p>1 伊豆の国市長岡*=1.2 御殿場市萩原=1.1 西伊豆町宇久須*=0.9 伊豆市中伊豆グラウンド=0.8 伊豆の国市四日町*=0.8 沼津市戸田*=0.8 富士宮市弓沢町=0.8 沼津市高島本町*=0.7 静岡清水町堂庭*=0.7 河津町田中*=0.6 富士宮市野中*=0.5</p> <p>1 長野南牧村海ノ口*=1.4 諏訪市湖岸通り=1.1 茅野市葛井公園*=1.1 諏訪市高島*=1.0 佐久市臼田*=1.0 佐久市中込*=1.0 軽井沢町追分=0.8 御代田町御代田*=0.8 飯島町飯島=0.7</p>				
111	20 18 49	宮城県沖 岩手県	38° 10.8' N	141° 41.0' E	51km	M: 4.4
		<p>2 一関市藤沢町*=1.5</p> <p>1 一関市室根町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.0 一関市花泉町*=1.0 一関市千厩町*=1.0 住田町世田米*=0.8 釜石市中妻町*=0.8 陸前高田市高田町*=0.7 大船渡市猪川町=0.6 奥州市前沢区*=0.5 一関市竹山町*=0.5</p> <p>2 石巻市桃生町*=2.1 女川町女川浜*=2.1 松島町高城=2.0 塩竈市旭町*=1.9 大崎市鹿島台*=1.9 涌谷町新町裏=1.9 登米市豊里町*=1.7 石巻市大街道南*=1.7 宮城川崎町前川*=1.5 仙台宮城野区苦竹*=1.5 仙台東区将監*=1.5 石巻市鮎川浜*=1.5 気仙沼市笹か陣*=1.5 大崎市田尻*=1.5 東松島市矢本*=1.5 名取市増田*=1.5 岩沼市桜*=1.5</p> <p>1 石巻市北上町*=1.4 東松島市小野*=1.4 七ヶ浜町東宮浜*=1.4 互理町下小路*=1.3 石巻市泉町=1.3 石巻市前谷地*=1.3 石巻市雄勝町*=1.3 気仙沼市唐桑町*=1.3 大崎市松山*=1.3 気仙沼市赤岩=1.2 大河原町新南*=1.2 石巻市相野谷*=1.2 柴田町船岡=1.2 登米市米山町*=1.2 仙台宮城野区五輪=1.2 仙台若林区遠見塚*=1.2 蔵王町円田*=1.1 登米市南方町*=1.1 登米市迫町*=1.1 南三陸町志津川=1.1 宮城美里町北浦*=1.1 利府町利府*=1.1 大郷町粕川*=1.1 宮城美里町木間塚*=1.1 大崎市古川三日町=1.1 登米市登米町*=1.1 宮城加美町中新田*=1.0 栗原市築館*=1.0 村田町村田*=1.0 山元町浅生原*=1.0 多賀城市中央*=0.9 角田市角田*=0.9 大崎市古川北町*=0.8 栗原市一迫*=0.8 大衡村大衡*=0.8 大崎市三本木*=0.8 白石市互理町*=0.8 仙台空港=0.8 栗原市高清水*=0.8 登米市中田町=0.8 登米市東和町*=0.8 大崎市古川大崎=0.8 仙台青葉区作並*=0.7 栗原市瀬峰*=0.7 南三陸町歌津*=0.7 栗原市若柳*=0.6 九森町鳥屋*=0.6 栗原市志波姫*=0.6 仙台太白区山田*=0.6 石巻市大瓦=0.6 仙台青葉区大倉=0.5 栗原市栗駒=0.5</p> <p>2 福島伊達市霊山町*=1.5 相馬市中村*=1.5 飯館村伊丹沢*=1.5</p> <p>1 田村市大越町*=1.2 新地町谷地小屋*=1.2 南相馬市鹿島区西町*=1.2 檜葉町北田*=1.0 南相馬市原町区高見町*=1.0 田村市滝根町*=0.9 二本松市針道*=0.9 南相馬市鹿島区栃窪=0.9 田村市都路町*=0.9 田村市船引町=0.8 田村市常葉町*=0.8 福島伊達市前川原*=0.8 福島伊達市梁川町*=0.8 浪江町幾世橋=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 福島伊達市月館町*=0.7 本宮市本宮*=0.7 福島市桜木町*=0.7 福島市五老内町*=0.7 玉川村小高*=0.7 富岡町本岡*=0.6 葛尾村落合落合*=0.6 福島市松木町=0.5</p>				
112	20 19 55	三陸沖 青森県 岩手県 宮城県	39° 47.7' N	143° 34.4' E	23km	M: 4.8
		<p>1 五戸町古館=0.5</p> <p>1 盛岡市玉山区蕨川*=1.0 宮古市田老*=0.9</p> <p>1 石巻市桃生町*=0.6</p>				
113	20 23 44	新潟県中越地方 新潟県	37° 01.7' N	138° 42.2' E	8km	M: 1.7
		<p>1 十日町市上山*=0.5</p>				
114	21 09 08	宮崎県南部平野部 宮崎県	31° 57.2' N	131° 28.9' E	44km	M: 3.0
		<p>1 西都市上の宮*=0.5 高鍋町上江*=0.5</p>				
115	22 01 17	長野県北部 長野県	36° 41.4' N	137° 53.2' E	5km	M: 4.4
		<p>3 小川村高府*=3.4 白馬村北城*=3.2 長野市戸隠*=2.7 長野市鬼無里*=2.7 小谷村中小谷*=2.6 長野市中条*=2.6</p> <p>2 長野市信州新町新町*=2.1 大町市八坂*=2.1 長野市大岡*=1.9 長野市箱清水=1.9 青木村田沢青木*=1.8 大町市役所=1.7 長野市豊野町豊野*=1.6 信濃町柏原東裏*=1.6 大町市大町図書館*=1.6 中野市豊津*=1.5</p> <p>1 小海町豊里*=1.4 生坂村役場*=1.4 筑北村坂井=1.4 立科町芦田*=1.3 麻績村麻*=1.3 飯綱町牟礼*=1.3 松川村役場*=1.3 松本市会田*=1.2 飯綱町芋川*=1.2 千曲市杭瀬下*=1.0 長野池田町池田*=1.0 松本市寿*=0.9 安曇野市穂高支所=0.9 松本市丸の内*=0.9 筑北村坂北*=0.9 千曲市上山田温泉*=0.8 長野市鶴賀緑町*=0.8 上田市上武石*=0.8 長野川上村大深山*=0.8 上田市上田古戦場公園=0.7 長和町和田*=0.7 須坂市須坂*=0.7 上田市真田町長*=0.7 小諸市小諸消防署*=0.7 佐久市下小田切=0.6 松本市美須々*=0.6 安曇野市穂高福祉センター*=0.6 飯山市飯山福寿町*=0.6 長和町古町*=0.6</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
116	22 01 51	群馬県 新潟県 1 中之条町日影=0.5 1 糸魚川市能生*=1.4 糸魚川市青海*=1.0 糸魚川市一の宮=0.8 妙高市関川*=0.8				
		北海道 1 根室市落石東*=1.3 根室市牧の内*=0.9 標津町北 2 条*=0.9 別海町本別海*=0.8 根室市瑛瑠瑠*=0.8 別海町常盤=0.7 標茶町塘路*=0.5	43° 53.2' N	147° 08.8' E	88km	M: 4.7
117	22 05 10	宮城県 岩手県 1 一関市室根町*=0.9	38° 41.9' N	141° 47.8' E	53km	M: 3.1
118	22 12 22	茨城県南部 茨城県 1 水戸市内原町*=0.8 筑西市舟生=0.8 笠間市笠間*=0.7 笠間市石井*=0.5	36° 07.4' N	139° 50.3' E	52km	M: 3.1
119	22 15 44	日向灘 宮崎県 1 延岡市北方町卯*=1.0 日向市大王谷運動公園=0.9 宮崎都農町役場*=0.7 延岡市天神小路=0.6	32° 10.8' N	132° 07.0' E	18km	M: 3.5
120	22 16 27	福井県嶺北 岐阜県 1 郡上市白鳥町長滝*=0.6	35° 52.4' N	136° 46.2' E	12km	M: 2.7
121	22 19 04	釧路沖 北海道 1 本別町向陽町*=1.4 鶴居村鶴居東*=1.3 本別町北 2 丁目=1.2 釧路市幸町=1.1 釧路市黒金町*=1.1 十勝大樹町生花*=1.1 弟子屈町弟子屈*=1.0 標茶町塘路*=1.0 足寄町南 1 条*=1.0 根室市厚床*=1.0 根室市落石東*=1.0 釧路市音別町中園*=0.9 標茶町川上*=0.9 釧路市阿寒町中央*=0.9 弟子屈町美里=0.8 別海町西春別*=0.8 厚岸町真栄*=0.6 浜中町霧多布*=0.6 豊頃町茂岩本町*=0.6 釧路町別保*=0.6 足寄町上螺湾=0.5 厚岸町尾幌=0.5	42° 42.4' N	144° 04.1' E	100km	M: 3.8
122	23 15 23	茨城県南部 茨城県 1 土浦市下高津*=0.8 つくば市小茎*=0.8 つくばみらい市福田*=0.7 石岡市柿岡=0.6 牛久市中央*=0.6	36° 01.8' N	139° 54.9' E	29km	M: 3.2
123	23 17 09	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村辺土名*=0.8 国頭村奥=0.6	26° 47.2' N	128° 24.9' E	30km	M: 3.1
124	23 17 32	青森県東方沖 北海道 青森県 1 函館市泊町*=1.0 1 東通村砂子又沢内*=1.1 六ヶ所村尾駈=0.6	41° 25.4' N	141° 44.4' E	69km	M: 3.4
125	23 20 37	西表島付近 沖縄県 1 竹富町上原*=1.1	24° 25.9' N	123° 45.2' E	0km	M: 2.9
126	24 01 37	薩摩半島西方沖 鹿児島県 1 薩摩川内市上飯町*=0.5	31° 53.5' N	129° 16.1' E	14km	M: 3.5
127	24 03 36	茨城県南部 茨城県 1 鉾田市鉾田=1.2 稲敷市江戸崎甲*=1.1 小美玉市小川*=1.0 土浦市下高津*=1.0 鉾田市造谷*=1.0 かすみがうら市大和田*=0.9 小美玉市上玉里*=0.8 美浦村受領*=0.8 行方市麻生*=0.7 土浦市常名=0.7 笠間市下郷*=0.7 つくば市小茎*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.6 稲敷市役所*=0.6 稲敷市結佐*=0.6 鉾田市汲上*=0.5 千葉県 1 八千代市大和田新田*=0.8 香取市役所*=0.7 成田市花崎町=0.7 成田市中台*=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.5	35° 53.9' N	140° 21.0' E	38km	M: 3.3
128	25 08 06	福島県沖 宮城県 3 石巻市桃生町*=3.0 岩沼市桜*=2.7 丸森町鳥屋*=2.6 登米市迫町*=2.6 山元町浅生原*=2.5 宮城美里町木間塚*=2.5 大崎市古川三日町=2.5 2 涌谷町新町裏=2.4 登米市南方町*=2.4 大崎市古川北町*=2.4 角田市角田*=2.4 大河原町新南*=2.4 石巻市大街道南*=2.4 松島町高城=2.4 大崎市松山*=2.3 栗原市若柳*=2.3 宮城加美町小野田*=2.3 宮城加美町中新田*=2.3 利府町利府*=2.2 色麻町四竈*=2.2 蔵王町円田*=2.2 登米市豊里町*=2.2 宮城川崎町前川*=2.2 登米市米山町*=2.2 石巻市前谷地*=2.2 東松島市矢本*=2.2 大崎市田尻*=2.2 登米市中田町=2.1 登米市登米町*=2.1 塩竈市旭町*=2.1 大崎市古川大崎=2.1 名取市増田*=2.1 大崎市鹿島台*=2.0 大衡村大衡*=2.0 亘理町下小路*=2.0 仙台青葉区作並*=2.0 仙台空港=2.0 栗原市築館*=2.0 宮城加美町宮崎*=2.0 栗原市一迫*=1.9 仙台青葉区大倉=1.9 栗原市高清水*=1.9 東松島市小野*=1.9 石巻市北上町*=1.9 大郷町粕川*=1.9 仙台宮城野区苦竹*=1.8 大崎市三本木*=1.8 大崎市岩出山*=1.8 宮城美里町北浦*=1.8 栗原市瀬峰*=1.8 栗原市志波姫*=1.8 仙台青葉区落合*=1.8 大和町吉岡*=1.8 仙台若林区遠見塚*=1.7 白石市亘理町*=1.7 仙台青葉区雨宮*=1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 富谷町富谷*=1.7 南三陸町志津川=1.7 女川町女川浜*=1.7 仙台太白区山田*=1.6 仙台泉区将監*=1.6 七ヶ浜町東宮浜*=1.5 栗原市花山*=1.5 村田町村田*=1.5 柴田町船岡=1.5 気仙沼市赤岩=1.5 栗原市栗駒=1.5 栗原市金成*=1.5 大崎市鳴子*=1.5 1 登米市津山町*=1.4 丸森町上滝=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.3 栗原市鶯沢*=1.3 登米市東和町*=1.3 石巻市泉町=1.3 石巻市鮎川浜*=1.2 七ヶ宿町関*=1.2 多賀城市中央*=1.1 気仙沼市唐桑町*=1.1 石巻市雄勝町*=0.9 南三陸町歌津*=0.9 石巻市大瓜=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.5 山形県 3 中山町長崎*=2.6 南陽市三間通*=2.5	37° 13.5' N	141° 38.8' E	36km	M: 5.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>2 天童市老野森*=2.2 村山市中央*=2.1 最上町向町*=2.0 河北町谷地=2.0 高島町高島*=2.0 白鷹町荒砥*=2.0 河北町役場*=1.9 酒田市飛鳥*=1.8 上山市河崎*=1.8 東根市中央*=1.8 米沢市林泉寺*=1.8 鶴岡市藤島*=1.7 山形川西町上小松*=1.7 山辺町緑ヶ丘*=1.7 西川町大井沢*=1.6 寒河江市中央*=1.6 米沢市駅前=1.5 米沢市金池*=1.5 酒田市亀ヶ崎=1.5 遊佐町遊佐=1.5</p> <p>1 三川町横山*=1.4 遊佐町舞鶴*=1.4 大蔵村肘折*=1.4 米沢市アルカディア=1.4 酒田市山田*=1.3 庄内町狩川*=1.3 真室川町新町*=1.3 鮭川村佐渡*=1.3 寒河江市西根*=1.3 庄内町余目*=1.2 新庄市東谷地田町=1.2 新庄市沖の町*=1.2 舟形町舟形*=1.2 大蔵村清水*=1.2 山形市薬師町*=1.2 大江町左沢*=1.2 山形朝日町宮宿*=1.1 大石町緑町*=1.1 酒田市本町*=1.1 山形小国町岩井沢=1.1 山形小国町小国小坂町*=1.0 白鷹町黒鴨=1.0 飯豊町椿*=1.0 鶴岡市温海川=0.9 山形市緑町=0.9 西川町海味*=0.9 山形市旅籠町*=0.8 長井市ままの上*=0.8 戸沢村古口*=0.7</p> <p>3 南相馬市小高区*=3.2 浪江町幾世橋=3.1 いわき市三和町=2.8 南相馬市鹿島区西町*=2.5 檜葉町北田*=2.4 新地町谷地小屋*=2.4 南相馬市原町区高見町*=2.4 国見町藤田*=2.3 福島伊達市保原町*=2.3 いわき市小名浜=2.3 相馬市中村*=2.3 福島広野町下北迫大谷地原*=2.3 桑折町東大隅*=2.2 田村市大越町*=2.2 大熊町野上*=2.2 田村市滝根町*=2.1 福島伊達市前川原*=2.1 郡山市湖南町*=2.1 富岡町本岡*=2.1 田村市都路町*=2.1 福島伊達市梁川町*=2.0 福島伊達市霊山町*=2.0 いわき市平梅本*=2.0 葛尾村落合落合*=2.0 南相馬市原町区三島町=2.0 福島市桜木町*=1.9 福島市五老内町*=1.9 白河市新白河*=1.9 福島広野町下北迫苗代替*=1.9 川俣町樋ノ口*=1.9 川内村上川内早渡*=1.9 南相馬市鹿島区栢窪=1.9 南相馬市原町区本町*=1.9 会津美里町新鶴庁舎*=1.9 福島市松木町=1.9 須賀川市岩瀬支所*=1.8 中島村滑津*=1.8 玉川村小高*=1.8 飯館村伊丹沢*=1.8 本宮市本宮*=1.8 天栄村下松本*=1.7 田村市船引町=1.7 田村市常葉町*=1.7 白河市東*=1.7 会津坂下町市中三番町*=1.7 いわき市平四ツ波*=1.7 いわき市錦町*=1.7 二本松市針道*=1.6 鏡石町不時沼*=1.6 猪苗代町城南=1.6 古殿町松川新桑原*=1.6 小野町小野新町*=1.6 郡山市朝日=1.6 川内村上川内小山平*=1.5 福島市飯野町*=1.5 郡山市開成*=1.5 矢吹町一本木*=1.5 平田村永田*=1.5 川内村下川内=1.5</p>				
		<p>1 白河市郭内=1.4 白河市表郷*=1.4 須賀川市八幡山*=1.4 二本松市金色*=1.4 大玉村玉井*=1.4 泉崎村泉崎*=1.4 浅川町浅川*=1.4 福島伊達市月館町*=1.4 西会津町登生島*=1.4 湯川村笈川*=1.4 柳津町柳津*=1.4 大玉村曲藤=1.3 西郷村熊倉*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.3 本宮市白岩*=1.3 白河市大信*=1.2 会津美里町本郷庁舎*=1.2 白河市八幡小路*=1.1 喜多方市塩川町*=1.1 磐梯町磐梯*=1.1 須賀川市牛袋町*=1.1 小野町中通*=1.1 矢祭町東館*=1.0 須賀川市長沼支所*=1.0 会津若松市材木町=1.0 西会津町野沢=1.0 天栄村湯本支所*=0.8 矢祭町戸塚*=0.8 石川町下泉*=0.8 古殿町松川横川=0.8 三春町大町*=0.8 棚倉町棚倉館ヶ丘*=0.7 下郷町高崎*=0.5</p>				
		<p>2 普代村銅屋*=2.0 盛岡市玉山区薮川*=2.0 矢巾町南矢幅*=1.9 一関市花泉町*=1.8 奥州市前沢区*=1.8 奥州市江刺区*=1.7 奥州市水沢区大鐘町=1.6 花巻市材木町*=1.6 一関市千厩町*=1.6 一関市藤沢町*=1.6 金ヶ崎町西根*=1.6 平泉町平泉*=1.6 久慈市川崎町=1.5 一関市室根町*=1.5 奥州市胆沢区*=1.5 野田村野田*=1.5</p>				
		<p>1 奥州市水沢区佐倉河*=1.4 陸前高田市高田町*=1.3 北上市柳原町=1.3 一関市竹山町*=1.3 奥州市衣川区*=1.3 八幡平市田頭*=1.2 一関市東山町*=1.2 花巻市石鳥谷町*=1.2 花巻市東和町*=1.2 釜石市中妻町*=1.1 遠野市青笹町*=1.1 大船渡市大船渡町=1.0 住田町世田米*=1.0 盛岡市山王町=0.9 雫石町千刈田=0.9 久慈市長内町*=0.9 久慈市枝成沢=0.8 宮古市五月町*=0.8 宮古市田老*=0.8 八幡平市大更=0.7 八幡平市叭田*=0.6 花巻市大迫町=0.6 大船渡市盛町*=0.6 大船渡市猪川町=0.5 一関市大東町=0.5 山田町大沢*=0.5</p>				
		<p>2 秋田市雄和妙法*=1.7 由利本荘市前郷*=1.6</p>				
		<p>1 由利本荘市西目町沼田*=1.4 にかほ市平沢*=1.3 大仙市高梨*=1.3 井川町北川尻*=1.1 横手市大雄*=1.1 三種町豊岡*=1.0 大仙市刈和野*=0.9 湯沢市川連町*=0.8 秋田市山王=0.8 由利本荘市岩谷町*=0.7 羽後町西馬音内*=0.7 秋田美郷町土崎*=0.7 由利本荘市尾崎*=0.7 由利本荘市矢島町矢島町*=0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.7 由利本荘市岩城内道川*=0.7 横手市平鹿町浅舞*=0.6 大仙市太田町太田*=0.6 大仙市北長野*=0.5 大仙市協和境野田*=0.5 横手市中央町*=0.5 横手市十文字町*=0.5 由利本荘市鳥海町伏見*=0.5 大仙市神宮寺*=0.5 にかほ市金浦*=0.5</p>				
		<p>2 常陸太田市金井町*=2.1 高萩市下手綱*=1.8 笠間市石井*=1.7 日立市役所*=1.6 北茨城市磯原町*=1.6 笠間市中央*=1.5 茨城町小堤*=1.5 東海村東海*=1.5 小美玉市上玉里*=1.5 桜川市真壁*=1.5 常総市新石下*=1.5 つくばみらい市加藤*=1.5</p>				
		<p>1 水戸市中央*=1.4 日立市王町友部*=1.4 高萩市安良川*=1.4 常陸大宮市野口*=1.4 筑西市舟生=1.4 日立市助川小学校*=1.3 桜川市岩瀬*=1.3 常陸太田市高栢町*=1.2 笠間市笠間*=1.2 大子町池田*=1.2 土浦市下高津*=1.2 石岡市柿岡=1.2 つくば市天王台*=1.2 五霞町小福田*=1.1 鉾田市汲上*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 常陸大宮市山方*=1.1 那珂市瓜連*=1.1 常陸大宮市中富町=1.0 土浦市常名=1.0 水戸市内原町*=1.0 潮来市堀之内=1.0 阿見町中央*=1.0 つくば市研究学園*=0.9 笠間市下郷*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 桜川市羽田*=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 水戸市金町=0.9 結城市結城*=0.9 かすみがうら市上土田*=0.8 城里町阿波山*=0.8 小美玉市小川*=0.8 小美玉市堅倉*=0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 稲敷市江戸崎町*=0.7 鉾田市鉾田=0.7 美浦村受領*=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.6 坂東市岩井=0.6 つくば市小茎*=0.5</p>				
		<p>2 大田原市湯津上*=1.9 那須町寺子*=1.6 高根沢町石末*=1.6</p>				
		<p>1 益子町益子=1.4 宇都宮市明保野町=1.3 市貝町市塙*=1.3 真岡市石島*=1.2 芳賀町祖母井*=1.2 那須烏山市中央=1.2 栃木那珂川町小川*=1.2 真岡市田町*=1.1 栃木那珂川町馬頭*=1.1 大田原市本町*=1.0 矢板市本町*=1.0 那須塩原市鍋掛*=1.0 宇都宮市中里町*=1.0 日光市今本町*=1.0 日光市瀬川=0.9 日光市芹沼*=0.9 大田原市黒羽田町=0.8 栃木さくら市喜連川*=0.8 茂木町茂木*=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.7 那須塩原市藁沼=0.6 日光市中鉢石町*=0.6 那須塩原市中塩原*=0.5</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
129	25 09 06	埼玉県 2 春日部市谷原新田*=1.5 宮代町笠原*=1.5 1 久喜市栗橋*=1.4 加須市大利根*=1.3 久喜市青葉*=1.3 幸手市東*=1.2 加須市下三俣*=1.0 久喜市鷲宮*=1.0 春日部市粕壁*=1.0 春日部市金崎*=1.0 吉川市吉川*=0.9 さいたま大宮区天沼町*=0.8 白岡市千駄野*=0.8 さいたま緑区中尾*=0.7 杉戸町清地*=0.6 久喜市下早見=0.6	38° 20.9' N	141° 44.9' E	57km	M: 3.8
		千葉県 2 香取市役所*=1.5 1 香取市佐原平田=1.0 千葉美浜区ひび野=0.7 多古町多古=0.6				
		新潟県 2 見附市昭和町*=1.6 南魚沼市六日町=1.5 1 長岡市小島谷*=1.3 刈羽村割町新田*=1.3 村上市岩船駅前*=1.3 加茂市幸町*=1.1 三条市新堀*=1.0 長岡市上岩井*=0.9 長岡市中之島*=0.9 燕市秋葉町*=0.9 五泉市太田*=0.9 阿賀野市姥ヶ橋*=0.9 新潟秋葉区新津東町*=0.9 新発田市中央町*=0.8 新発田市住田*=0.8				
130	25 12 01	青森県 1 六戸町犬落瀬*=1.4 階上町道仏*=1.4 おいらせ町中下田*=1.3 おいらせ町上明堂*=1.3 八戸市南郷区*=1.3 五戸町古館=1.2 東北町上北南*=1.1 七戸町森ノ上*=1.0 青森南部町苦米地*=0.9 青森南部町平*=0.8 七戸町七戸*=0.8 三沢市桜町*=0.7 平川市猿賀*=0.7 十和田市西十二番町*=0.7	37° 03.9' N	139° 20.7' E	8km	M: 2.9
		群馬県 1 邑楽町中野*=0.7 前橋市富士見町*=0.6 沼田市西倉内町=0.5 沼田市白沢町*=0.5 桐生市元宿町*=0.5 桐生市黒保根町*=0.5				
		宮城県 2 住田町世田米*=1.5 1 一関市室根町*=1.3 一関市東山町*=1.2 大船渡市猪川町=1.0 大船渡市大船渡町=0.9 一関市千厩町*=0.9 一関市藤沢町*=0.9 一関市花泉町*=0.8 奥州市衣川区*=0.8 陸前高田市高田町*=0.7 奥州市前沢区*=0.6				
131	25 15 30	宮城県 2 大崎市田尻*=1.5 1 石巻市桃生町*=1.4 女川町女川浜*=1.4 登米市石越町*=1.2 仙台宮城野区苦竹*=1.2 涌谷町新町裏=1.2 登米市南方町*=1.1 石巻市北上町*=1.1 石巻市大街道南*=1.0 塩竈市旭町*=1.0 登米市中田町=0.9 東松島市矢本*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.9 栗原市栗駒=0.8 栗原市若柳*=0.8 栗原市瀬峰*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 登米市東和町*=0.8 東松島市小野*=0.8 松島町高城=0.8 石巻市泉町=0.7 栗原市高清水*=0.7 大崎市鹿島台*=0.7 大衡村大衡*=0.7 宮城川崎町前川*=0.7 南三陸町志津川=0.6 栗原市築館*=0.5 大崎市古川三日町=0.5 大崎市古川大崎=0.5 栗原市金成*=0.5 名取市増田*=0.5 岩沼市桜*=0.5	37° 03.9' N	139° 20.9' E	8km	M: 1.9
		福島県会津 2 檜枝岐村上河原*=1.5				
		福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.5				
132	25 20 06	和歌山県北部 1 和歌山市一番丁*=1.3 紀美野町下佐々*=1.0 和歌山市男野芝丁=0.6	34° 13.4' N	135° 13.5' E	4km	M: 2.7
		和歌山県				
133	25 20 32	茨城県南部 茨城県 3 小美玉市小川*=2.7 笠間市下郷*=2.5 坂東市馬立*=2.5 筑西市海老ヶ島*=2.5 2 石岡市柿岡=2.3 笠間市石井*=2.3 笠間市笠間*=2.2 下妻市本城町*=2.2 かすみがうら市上土田*=2.2 茨城古河市下大野*=2.2 土浦市下高津*=2.1 桜川市岩瀬*=2.1 桜川市真壁*=2.1 土浦市常名=2.1 稲敷市江戸崎甲*=2.0 筑西市舟生=2.0 土浦市藤沢*=2.0 水戸市内原町*=2.0 取手市寺田*=2.0 かすみがうら市大和田*=1.9 笠間市中央*=1.9 つくば市天王台*=1.9 桜川市羽田*=1.9 常総市水海道諏訪町*=1.9 坂東市山*=1.9 常総市新石下*=1.8 つくば市小茎*=1.8 稲敷市役所*=1.8 坂東市岩井=1.8 小美玉市堅倉*=1.8 つくばみらい市福田*=1.7 下妻市鬼怒*=1.7 結城市結城*=1.7 五霞町小福田*=1.7 石岡市八郷*=1.6 茨城古河市仁連*=1.6 境町旭町*=1.6 行方市玉造*=1.5 つくばみらい市加藤*=1.5 守谷市大柏*=1.5 八千代町菅谷*=1.5 1 常陸大宮市北町*=1.4 城里町石塚*=1.4 茨城古河市長谷町*=1.4 つくば市研究学園*=1.4 美浦村受領*=1.4 行方市麻生*=1.4 稲敷市須賀津*=1.3 茨城町小堤*=1.3 阿見町中央*=1.3 稲敷市柴崎*=1.3 牛久市中央*=1.2 水戸市金町=1.2 筑西市下山*=1.2 稲敷市結佐*=1.1 水戸市千波町*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 石岡市石岡*=1.1 取手市藤代*=1.1 常陸大宮市上小瀬*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 城里町徳蔵*=1.0 水戸市中央*=1.0 鉾田市造谷*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 利根町布川=1.0 城里町阿波山*=1.0 日立市助川小学校*=0.9 常陸大宮市山方*=0.9 龍ヶ崎市役所*=0.9 取手市井野*=0.9 潮来市辻*=0.8 那珂市瓜連*=0.8 東海村東海*=0.8 行方市山田*=0.8 大子町池田*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 那珂市福田*=0.8 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 ひたちなか市東石川*=0.7 常陸大宮市高部*=0.6 潮来市堀之内=0.6 神栖市溝口*=0.6	36° 04.5' N	139° 54.9' E	45km	M: 4.0
栃木県 2 下野市田中*=2.4 栃木市旭町=2.3 真岡市石島*=2.3 宇都宮市明保野町=1.8 真岡市田町*=1.6 茂木町茂木*=1.6 野木町丸林*=1.6 栃木市岩舟町静*=1.6 佐野市亀井町*=1.6 小山市中央町*=1.5 1 足利市大正町*=1.4 栃木市大平町富田*=1.4 栃木市藤岡町藤岡*=1.4 栃木市万町*=1.4 下野市石橋*=1.4 下野市小金井*=1.4 栃木市西方町本城*=1.3 佐野市葛生東*=1.3 鹿沼市晃望台*=1.3 小山市神鳥谷*=1.2 真岡市荒町*=1.2 宇都宮市旭*=1.2 芳賀町祖母井*=1.1 壬生町通町*=1.1 栃木市都賀町家中*=1.1 鹿沼市今宮町*=1.1 益子町益子=1.0 佐野市田沼町*=0.9 宇都宮市中里町*=0.9 佐野市中町*=0.9 宇都宮市塙田*=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.7 鹿沼市口栗野*=0.6 日光市中鉢石町*=0.6 上三川町しらさぎ*=0.6 日光市今市本町*=0.6 大田原市湯津上*=0.6 日光市足尾町中才*=0.5 塩谷町玉生*=0.5 日光市芹沼*=0.5 市貝町市塙*=0.5						
		群馬県 2 大泉町日の出*=1.5 邑楽町中野*=1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>埼玉県</p> <p>1 館林市美園町*1.3 板倉町板倉*1.2 沼田市利根町*1.1 群馬明和町新里*1.1 千代田町赤岩*1.1 館林市城町*1.0 太田市西本町*1.0 桐生市元宿町*0.8 桐生市新里町*0.8 伊勢崎市西久保町*0.8 みどり市大間々町*0.7 太田市浜町*0.6 沼田市西倉内町*0.5 太田市粕川町*0.5 太田市大原町*0.5 前橋市粕川町*0.5</p> <p>2 春日部市金崎*2.3 宮代町笠原*2.3 さいたま浦和高砂*2.0 加須市騎西*1.9 久喜市下早見*1.9 川口市中青木分室*1.8 春日部市粕壁*1.8 杉戸町清地*1.8 さいたま北区宮原*1.8 さいたま南区別所*1.7 白岡市千駄野*1.7 さいたま見沼区堀崎*1.6 行田市南河原*1.6 久喜市栗橋*1.6 久喜市鷲宮*1.6 加須市大利根*1.5 上尾市本町*1.5 幸手市東*1.5</p> <p>1 羽生市東*1.4 鴻巣市中央*1.4 戸田市上戸田*1.4 さいたま西区指扇*1.4 さいたま中央区下落合*1.4 鴻巣市川里*1.3 川口市青木*1.3 和光市広沢*1.3 北本市本町*1.3 蓮田市黒浜*1.3 さいたま桜区道場*1.3 東松山市松葉町*1.3 桶川市泉*1.2 熊谷市江南*1.2 三郷市幸房*1.2 行田市本丸*1.2 加須市下三俣*1.2 さいたま大宮区天沼町*1.2 加須市北川辺*1.2 さいたま浦和区常盤*1.2 久喜市青葉*1.2 川越市新宿町*1.2 吉川市吉川*1.1 滑川町福田*1.1 春日部市谷原新田*1.1 草加市高砂*1.1 蕨市中央*1.1 朝霞市本町*1.1 八潮市中央*1.1 伊奈町小室*1.0 さいたま緑区中尾*1.0 新座市野火止*1.0 さいたま大宮区大門*0.9 埼玉美里町木部*0.9 吉見町下細谷*0.8 松伏町松伏*0.8 本庄市児玉町*0.8 越谷市越ヶ谷*0.8 東松山市市ノ川*0.8 志木市中宗岡*0.8 坂戸市千代田*0.7 川越市旭町*0.7 川島町平沼*0.7 深谷市仲町*0.7 熊谷市宮町*0.7 富士見市鶴馬*0.7 嵐山町杉山*0.7 長瀨町野上下郷*0.7 埼玉三芳町藤久保*0.6 越生町越生*0.6 ときがわ町桃木*0.6 川口市三ツ和*0.6 深谷市川本*0.6 熊谷市桜町*0.5 熊谷市大里*0.5 熊谷市妻沼*0.5 深谷市岡部*0.5 狭山市入間川*0.5</p> <p>2 野田市鶴泰*2.0 野田市東宝珠花*1.8 成田市花崎町*1.7 八千代市大和田新田*1.5</p> <p>1 千葉花見川区花島町*1.4 成田国際空港*1.4 成田市中台*1.3 柏市旭町*1.3 香取市役所*1.1 柏市大島田*1.1 習志野市鷺沼*1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.0 芝山町小池*1.0 香取市佐原諏訪台*1.0 山武市埴谷*1.0 印西市大森*0.9 印西市美瀬*0.9 香取市仁良*0.9 千葉稲毛区園生町*0.9 成田市役所*0.9 成田市松子*0.9 我孫子市我孫子*0.9 香取市岩部*0.8 船橋市湊町*0.8 四街道市鹿渡*0.8 香取市佐原平田*0.8 市川市八幡*0.7 神崎町神崎本宿*0.7 千葉佐倉市海隣寺町*0.6 浦安市日の出*0.6 酒々井町中央台*0.6 香取市羽根川*0.5 流山市平和台*0.5 山武市松尾町富士見台*0.5 千葉美浜区ひび野*0.5 印西市笠神*0.5</p> <p>2 東京練馬区豊玉北*1.6 東京中野区江古田*1.5</p> <p>1 東京新宿区上落合*1.4 東京足立区伊興*1.4 東京中野区中野*1.3 東京千代田区大手町*1.2 東京文京区大塚*1.2 東京杉並区高井戸*1.2 東京板橋区相生町*1.2 東京練馬区光が丘*1.2 調布市西つつじヶ丘*1.2 東京渋谷区本町*1.1 東京板橋区高島平*1.1 東京葛飾区立石*1.1 武蔵野市吉祥寺東町*1.0 東京新宿区百人町*0.9 東京文京区本郷*0.9 東京世田谷区三軒茶屋*0.9 東京江戸川区中央*0.9 東京府中市白糸台*0.9 町田市市中町*0.9 小平市小川町*0.9 東京文京区スポーツセンタ*0.8 東京北区赤羽南*0.8 東京練馬区東大泉*0.8 東京足立区神明南*0.8 三鷹市野崎*0.8 西東京市中町*0.8 東京荒川区東尾久*0.7 東京千代田区富士見*0.7 東京港区芝公園*0.7 東京台東区東上野*0.7 東京江東区森下*0.7 国分寺市本多*0.7 東京目黒区中央町*0.7 東大和市中央*0.7 東京渋谷区宇田川町*0.7 武蔵野市緑町*0.6 東京府中市寿町*0.6 東京世田谷区成城*0.6 国分寺市戸倉*0.6 東京中野区中央*0.6 狛江市和泉本町*0.6 東京北区西ヶ原*0.6 東京新宿区歌舞伎町*0.5 東京江戸川区鹿骨*0.5 東京江東区塩浜*0.5 東京品川区北品川*0.5 東京品川区平塚*0.5 東京大田区本羽田*0.5 町田市森野*0.5 東京杉並区阿佐谷*0.5 東京港区海岸*0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>1 横浜港北区日吉本町*1.0 横浜緑区十日市場町*0.9 川崎川崎区宮前町*0.7 川崎中原区小杉陣屋町*0.7 川崎高津区下作延*0.6 相模原中央区上溝*0.6</p>				
134	26 00 48	<p>新潟県中越地方</p> <p>新潟県</p> <p>1 十日町市上山*1.0 十日町市松之山*0.7</p> <p>長野県</p> <p>1 栄村北信*0.7</p>	37° 01.0' N	138° 37.4' E	10km	M: 2.6
135	26 07 09	<p>和歌山県北部</p> <p>和歌山県</p> <p>1 湯浅町湯浅*1.1 有田川町下津野*0.8 和歌山広川町広*0.6 有田市箕島*0.5</p>	34° 05.8' N	135° 06.3' E	8km	M: 2.8
136	26 10 37	<p>新潟県中越地方</p> <p>群馬県</p> <p>1 みなかみ町鹿野沢*0.7</p> <p>新潟県</p> <p>1 小千谷市旭町*1.4 長岡市小国町法坂*1.0 小千谷市城内*0.8 十日町市千歳町*0.7 出雲崎町米田*0.6 南魚沼市六日町*0.6 魚沼市今泉*0.5 南魚沼市塩沢小学校*0.5 南魚沼市塩沢庁舎*0.5</p>	37° 10.0' N	138° 53.6' E	14km	M: 3.4
137	26 19 19	<p>福島県浜通り</p> <p>福島県</p> <p>1 いわき市三和町*0.6</p>	37° 03.2' N	140° 45.2' E	16km	M: 2.9
138	26 20 35	<p>岐阜県美濃中西部</p> <p>福井県</p> <p>1 大野市朝日*0.8 大野市川合*0.8</p> <p>岐阜県</p> <p>1 郡上市八幡町旭*1.1 美濃市役所*0.7 郡上市大和町*0.7 関市板取*0.6 郡上市八幡町島谷*0.5</p>	35° 44.8' N	136° 51.4' E	9km	M: 3.2
139	26 22 30	<p>滋賀県北部</p> <p>滋賀県</p> <p>4 大津市木戸市民センター*3.8</p> <p>3 高島市勝野*3.3 高島市朽木柏*3.1 長浜市西浅井町大浦*2.8 高島市朽木市場*2.7 野洲市西河原*2.6 高島市安曇川町*2.5 大津市真野*2.5</p> <p>2 大津市木戸消防分団*2.4 近江八幡市桜宮町*2.4 高島市新旭町*2.2 草津市草津*2.0 高島市マキノ町*2.0 高島市今津町日置前*2.0 高島市今津町弘川*1.9 近江八幡市出町*1.9</p>	35° 17.1' N	135° 53.7' E	14km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
140	27 06 04	野洲市小篠原*1.8 湖南市石部中央西庁舎*1.7 栗東市安養寺*1.7 大津市南郷*1.7 近江八幡市安土町下豊浦*1.6 竜王町小口*1.6 守山市石田町*1.6 湖南市中央東庁舎*1.6 東近江市五箇荘小幡町*1.5 豊郷町石畑*1.5 湖南市中央森北公園*1.5 甲賀市信楽町*1.5 東近江市市子川原町*1.5 1 東近江市八日市緑町*1.4 長浜市公園町*1.3 長浜市落合町*1.3 長浜市木之本町木之本*1.3 多賀町多賀*1.3 愛荘町愛知川*1.3 大津市国分*1.3 甲賀市水口町=1.3 米原市下多良*1.2 甲賀市甲賀町相模*1.2 愛荘町安孫子*1.2 彦根市城町=1.2 彦根市元町*1.2 滋賀日野町河原*1.2 大津市御陵町=1.1 長浜市高田町*1.1 東近江市池田町*1.1 東近江市妹町*1.1 甲賀市甲賀町大久保*1.0 長浜市余呉町中之郷*1.0 長浜市五村*1.0 長浜市高月町渡岸寺*1.0 米原市顔戸*1.0 甲良町在士*0.9 長浜市湖北町速水*0.9 彦根市西今町*0.9 甲賀市甲南町*0.8 長浜市内保町*0.8 米原市長岡*0.7 甲賀市土山町*0.6 東近江市山上町*0.6 福井県 3 福井おおい町名田庄久坂*3.3 福井おおい町本郷*2.5 小浜市四谷町*2.5 2 高浜町富崎=2.4 福井若狭町市場*2.4 小浜市大手町*1.8 1 福井若狭町中央*1.1 敦賀市松栄町=1.0 福井美浜町郷市*0.8 福井美浜町新庄=0.8 福井坂井市三国町中央=0.7 福井市大手*0.7 福井池田町稲荷*0.7 敦賀市中央*0.6 越前町西田中*0.6 永平寺町栗住波*0.5 三重県 2 伊賀市小田町*1.6 1 伊賀市緑ヶ丘本町=0.9 鈴鹿市西条=0.8 伊賀市平田*0.6 亀山市椿世町*0.6 津市島崎町=0.5 伊賀市上野丸之内*0.5 京都府 2 京都左京区広河原能見町*2.3 京都右京区京北周山町*2.1 亀岡市安町=2.0 亀岡市余部町*1.9 福知山市三和町千束*1.6 南丹市園部町小桜町*1.6 1 南丹市美山町島*1.4 福知山市長田野町*1.3 与謝野町加悦*1.3 京都山科区安朱川向町*1.3 宇治田原町荒木*1.3 京丹波町本庄*1.3 京丹波町蒲生*1.2 舞鶴市北吸*1.2 伊根町亀島*1.2 京都中京区西ノ京=1.2 舞鶴市下福井=1.1 南丹市八木町八木*1.1 京都上京区藪ノ内町*1.1 福知山市大江町河守*1.0 八幡市八幡*1.0 綾部市若竹町*1.0 伊根町日出*1.0 京丹後市弥栄町溝谷*1.0 南丹市日吉町保野田*0.9 京都下京区河原町塩小路*0.9 京丹後市久美浜町広瀬*0.9 久御山町田井*0.9 京丹後市峰山町*0.9 南山城村北大河原*0.9 京丹後市久美浜市民局*0.8 笠置町笠置*0.8 与謝野町四辻*0.8 宮津市柳瀬手*0.8 京丹波町橋爪*0.7 京丹後市網野町*0.7 宇治市宇治琵琶=0.7 城陽市寺田*0.7 与謝野町岩滝*0.7 京田辺市田辺*0.6 京丹波町坂原=0.6 木津川市加茂町里*0.6 宇治市折居台*0.6 長岡京市開田*0.6 大山崎町円明寺*0.6 井手町井手*0.5 和束町釜塚*0.5 兵庫県 2 篠山市杉*1.8 神戸垂水区日向*1.6 神戸中央区脇浜=1.6 丹波市春日町*1.5 1 朝来市和田山町柳原*1.4 三田市下里*1.4 丹波市市島町*1.4 多可町加美区*1.4 篠山市宮田*1.3 明石市中西崎=1.2 篠山市北新町=1.2 姫路市白浜*1.2 神戸東灘区住吉東町*1.1 丹波市青垣町*1.1 姫路市安田*1.1 明石市相生*1.0 西宮市平木*1.0 三田市下深田=1.0 たつの市御津町*1.0 豊岡市桜町=0.9 加東市社=0.9 神戸北区南五葉*0.9 三木市福井*0.8 丹波市柏原町*0.8 神戸北区藤原台南町*0.8 西宮市宮前町=0.8 加古川市加古川町=0.8 三木市細川町=0.8 相生市旭=0.7 淡路市富島=0.7 朝来市和田山町枚田=0.7 神戸須磨区若草町*0.7 豊岡市中央町*0.6 朝来市生野町*0.6 淡路市久留麻*0.5 加西市下万願寺町=0.5 神戸兵庫区鳥原町*0.5 加東市河高*0.5 石川県 1 津幡町加賀爪=0.5 長野県 1 王滝村役場*0.5 岐阜県 1 揖斐川町東杉原*0.9 揖斐川町東津汲*0.8 大野町大野*0.6 岐阜山県市大門*0.6 多治見市笠原町*0.6 養老町高田*0.6 大垣市墨俣町*0.5 岐阜山県市美山支所*0.5 本巣市根尾*0.5 愛知県 1 一宮市千秋=0.7 豊田市小坂町*0.6 豊田市長興寺*0.6 大阪府 1 能勢町今西*1.2 能勢町役場*1.2 豊能町余野*1.1 島本町若山台*1.0 箕面市箕面=0.8 交野市私部*0.7 富田林市高辺台*0.6 大阪都島区都島本通*0.5 高槻市立第2中学校*0.5 箕面市栗生外院*0.5 四條畷市中野*0.5 奈良県 1 奈良市月ヶ瀬尾山*1.4 曾爾村今井*0.9 宇陀市大宇陀迫間*0.9 宇陀市榛原下井足*0.8 桜井市初瀬=0.6 御杖村菅野*0.6 吉野町上市*0.6 宇陀市菟田野松井*0.6 奈良市半田開町=0.5 奈良市都祁白石町*0.5 橿原市八木町*0.5 上牧町上牧*0.5 宇陀市室生大野*0.5 岡山県 1 備前市東片上*1.1 真庭市蒜山下和*0.8 和気町矢田*0.8 瀬戸内市長船町*0.8 津山市新野東*0.7 鏡野町上齋原*0.5 美作市太田*0.5 岡山北区御津金川*0.5 香川県 1 小豆島町馬木*0.8	38° 18.4' N	141° 50.2' E	63km	M: 4.3
		宮城県 3 涌谷町新町裏=2.5 2 石巻市桃生町*2.3 女川町女川浜*2.3 大崎市田尻*2.1 仙台宮城野区苦竹*2.1 塩竈市旭町*2.0 登米市南方町*1.9 名取市増田*1.9 石巻市北上町*1.8 利府町利府*1.8 大衡村大衡*1.8 登米市石越町*1.8 東松島市矢本*1.7 登米市中田町=1.7 栗原市瀬峰*1.7 石巻市大街道南*1.7 大崎市古川大崎=1.6 大崎市鹿島台*1.6 栗原市金成*1.6 栗原市栗駒=1.6 石巻市泉町=1.6 栗原市高清水*1.6 岩沼市桜*1.5 宮城美里町北浦*1.5 松島町高城=1.5 登米市東和町*1.5 石巻市鮎川浜*1.5 登米市豊里町*1.5 1 栗原市若柳*1.4 登米市迫町*1.4 多賀城市中央*1.4 七ヶ浜町東宮浜*1.4 登米市津山町*1.3 大河原町新南*1.3 宮城川崎町前川*1.3 仙台青葉区大倉=1.3 仙台青葉区作並*1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 仙台若林区遠見塚*1.3 登米市米山町*1.3 東松島市小野*1.3 栗原市築館*1.3 大崎市古川三日町=1.2 大崎市古川北町*1.2 大崎市松山*1.2 気仙沼市笹か陣*1.2 柴田町船岡=1.2 気仙沼市唐桑町*1.2 大郷町粕川*1.2 亘理町下小路*1.2 栗原市志波姫*1.2 宮城美里町木間塚*1.1 宮城加美町中新田*1.1 登米市登米町*1.1 仙台青葉区落合*1.1 栗原市一迫*1.1 角田市角田*1.0 石巻市大瓜=1.0 石巻市前谷地*1.0 石巻市雄勝町*1.0 蔵王町円田*1.0 気仙沼市赤岩=1.0 南三陸町志津川=1.0 南三陸町歌津*1.0				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山元町浅生原*=1.0 気仙沼市本吉町西川内=1.0 栗原市花山*=0.9 仙台空港=0.9 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 色麻町四竈*=0.9 仙台泉区将監*=0.9 栗原市鶯沢*=0.9 仙台青葉区雨宮*=0.8 村田町村田*=0.8 丸森町鳥屋*=0.7 大崎市鳴子*=0.7 大和町吉岡*=0.7 石巻市相野谷*=0.6 丸森町上滝=0.5 白石市互理町*=0.5 岩手県 2 一関市藤沢町*=1.8 一関市千厩町*=1.8 一関市花泉町*=1.6 一関市室根町*=1.5 一関市東山町*=1.5 1 住田町世田米*=1.4 一関市竹山町*=1.1 奥州市前沢区*=1.1 奥州市衣川区*=1.0 一関市大東町=1.0 陸前高田市高田町*=1.0 大船渡市大船渡町=1.0 大船渡市猪川町=0.8 奥州市胆沢区*=0.8 福島県 2 北上市相去町*=0.8 金ヶ崎町西根*=0.8 平泉町平泉*=0.8 北上市柳原町=0.5 釜石市中妻町*=0.5 2 飯館村伊丹沢*=1.6 1 福島伊達市霊山町*=1.3 相馬市中村*=1.3 南相馬市鹿島区栲漕=1.2 新地町谷地小屋*=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 福島伊達市梁川町*=1.0 二本松市針道*=0.9 川俣町樋ノ口*=0.9 福島市五老内町*=0.9 田村市常葉町*=0.8 福島伊達市月館町*=0.8 福島市桜木町*=0.8 田村市都路町*=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 本宮市本宮*=0.7 福島伊達市保原町*=0.6 田村市船引町=0.5 福島市松木町=0.5				
141	27 19 27	長野県北部 長野県	36° 42.2' N	138° 19.2' E	6km	M: 1.2
		1 長野市豊野町豊野*=1.1				
142	28 03 19	福島県沖 宮城県	37° 36.6' N	141° 44.8' E	46km	M: 4.3
		2 山元町浅生原*=1.7 1 岩沼市桜*=1.2 石巻市桃生町*=1.1 宮城川崎町前川*=1.0 互理町下小路*=1.0 角田市角田*=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.9 丸森町鳥屋*=0.9 名取市増田*=0.8 仙台青葉区作並*=0.7 大河原町新南*=0.7 蔵王町円田*=0.7 柴田町船岡=0.6 仙台空港=0.5 栗原市築館*=0.5 福島県 2 檜葉町北田*=1.7 1 川俣町樋ノ口*=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 相馬市中村*=1.4 浪江町幾世橋=1.3 新地町谷地小屋*=1.3 いわき市三和町=1.2 南相馬市原町区高見町*=1.2 福島伊達市霊山町*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 富岡町本岡*=1.0 天栄村下松本*=1.0 田村市大越町*=1.0 南相馬市原町区三島町=0.9 桑折町東大隅*=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.8 田村市都路町*=0.8 二本松市針道*=0.8 須賀川市八幡山*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 玉川村小高*=0.7 二本松市金色*=0.7 福島伊達市前川原*=0.7 福島伊達市保原町*=0.7 本宮市本宮*=0.7 田村市船引町=0.6 田村市常葉町*=0.6 郡山市湖南町*=0.6 岩手県 1 南相馬市鹿島区栲漕=0.6 福島伊達市月館町*=0.6 川内村下川内=0.6 小野町小野新町*=0.5 一関市千厩町*=0.5				
143	28 06 56	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 26.7' N	141° 48.5' E	54km	M: 3.7
		1 一関市千厩町*=0.6 1 石巻市桃生町*=0.7 南三陸町志津川=0.6 大崎市田尻*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.5 南三陸町歌津*=0.5				
144	28 14 58	石狩地方中部 北海道	43° 04.9' N	141° 23.3' E	10km	M: 1.8
		1 札幌白石区北郷*=0.9				
145	28 15 34	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 46.6' N	137° 06.8' E	11km	M: 2.3
		1 郡上市八幡町旭*=0.6				
146	28 16 28	岩手県沖 岩手県	39° 53.0' N	142° 15.9' E	20km	M: 3.6
		1 宮古市田老*=1.1				
147	28 18 00	浦河沖 北海道	42° 00.9' N	142° 35.6' E	60km	M: 4.3
		2 浦河町潮見=2.2 浦河町野深=2.1 新ひだか町三石旭町*=1.9 浦河町築地*=1.9 新冠町北星町*=1.8 新ひだか町静内山手町=1.5 1 函館市泊町*=1.4 新ひだか町静内御幸町*=1.4 函館市川汲町*=1.3 安平町追分柏が丘*=1.2 幕別町忠類錦町*=1.2 様似町栄町*=1.1 南幌町栄町*=1.1 十勝大樹町生花*=1.1 千歳市若草*=0.9 えりも町えりも岬*=0.9 安平町早来北進*=0.9 函館市新浜町*=0.9 広尾町白樺通=0.9 新ひだか町静内御園=0.9 恵庭市京町*=0.9 札幌東区元町*=0.8 登別市桜木町*=0.8 広尾町並木通=0.8 帯広市東 6 条*=0.7 平取町振内*=0.7 十勝大樹町東本通*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.7 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 室蘭市寿町*=0.7 えりも町目黒*=0.7 むかわ町穂別*=0.7 登別市鉾山=0.6 十勝清水町南 4 条=0.6 帯広市東 4 条=0.6 新千歳空港=0.5 函館市尾札部町=0.5 厚真町鹿沼=0.5 新得町 2 条*=0.5 本別町北 2 丁目=0.5 本別町向陽町*=0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内*=1.1 階上町道仏*=1.0				
148	28 20 49	三陸沖 岩手県 宮城県	38° 27.9' N	144° 13.7' E	47km	M: 4.9
		1 一関市千厩町*=0.7 1 仙台宮城野区苦竹*=0.9 大崎市古川大崎=0.7 石巻市桃生町*=0.7 名取市増田*=0.6 仙台青葉区作並*=0.6 大崎市古川三日町=0.6 南三陸町志津川=0.6 岩沼市桜*=0.5				
149	28 22 03	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 50.9' N	130° 43.9' E	9km	M: 2.2
		1 霧島市牧園町宿窪田*=0.9				
150	28 22 11	茨城県沖 茨城県	35° 56.2' N	140° 51.0' E	19km	M: 3.1
		1 茨城鹿嶋市宮中*=0.5				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
151	29 05 40	岩手県内陸北部 岩手県 秋田県	39° 44.3' N	140° 48.8' E	9km	M: 3.1 1 矢巾町南矢幅*=0.8 1 仙北市田沢湖生保内上清水*=1.3 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.3 仙北市田沢湖田沢*=0.8
152	29 09 14	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 20.9' N	142° 11.0' E	45km	M: 3.6 1 階上町道仏*=1.3 八戸市湊町=0.8 八戸市内丸*=0.5 1 軽米町軽米*=0.5
153	29 16 11	広島県北部 広島県	35° 02.7' N	132° 55.6' E	6km	M: 2.0 1 庄原市高野町*=1.2
154	29 18 34	伊予灘 広島県 愛媛県 山口県	33° 46.2' N	132° 36.1' E	44km	M: 3.7 1 廿日市市大野*=0.9 呉市下蒲刈町*=0.8 大崎上島町中野*=0.7 呉市倉橋町鷲ヶ巣=0.6 廿日市市津田*=0.6 尾道市向島町*=0.6 三原市円一町=0.5 大崎上島町東野*=0.5 1 西条市丹原町鞍瀬=1.3 大洲市長浜*=1.3 今治市大西町*=1.3 今治市吉海町*=1.2 今治市宮窪町*=1.2 久万高原町久万*=1.1 松山市中島大浦*=0.9 今治市菊間町*=0.8 今治市南宝来町二丁目=0.8 八幡浜市五反田*=0.7 今治市上浦町*=0.6 松山市北持田町=0.6 松山市富久町*=0.6 松山市北条辻*=0.6 1 周防大島町東和総合支所*=1.4 光市中央*=1.3 周防大島町西安下庄*=1.2 上関町長島*=1.1 周防大島町久賀*=1.1 周防大島町小松*=1.0 周防大島町平野*=1.0 柳井市大島*=0.7 田布施町下田布施=0.7 平生町平生*=0.7
155	29 19 12	長野県北部 長野県	36° 35.9' N	137° 50.2' E	3km	M: 2.6 1 大町市役所=1.3 大町市大町図書館*=0.7 小川村高府*=0.7
156	29 19 57	栃木県北部 栃木県	36° 51.7' N	139° 31.1' E	6km	M: 3.0 2 日光市日蔭*=1.6 1 日光市中鉢石町*=1.1 日光市鬼怒川温泉大原*=0.9 日光市藤原*=0.6
157	30 08 53	宮城県沖 宮城県	38° 32.4' N	142° 05.8' E	50km	M: 3.5 1 気仙沼市唐桑町*=0.5
158	30 19 23	岩手県内陸南部 岩手県 宮城県 青森県 秋田県	39° 04.1' N	140° 53.3' E	9km	M: 4.2 3 奥州市衣川区*=2.9 2 奥州市胆沢区*=2.4 遠野市宮守町*=2.1 金ヶ崎町西根*=2.1 北上市相去町*=2.1 奥州市江刺区*=2.0 遠野市青笹町*=1.8 北上市柳原町=1.7 奥州市水沢区大鐘町=1.6 奥州市前沢区*=1.5 奥州市水沢区佐倉河*=1.5 1 花巻市東和町*=1.4 平泉町平泉*=1.4 釜石市中妻町*=1.2 一関市千厩町*=1.2 一関市室根町*=1.2 一関市東山町*=1.1 矢巾町南矢幅*=1.1 花巻市石鳥谷町*=1.1 西和賀町川尻*=1.1 山田町大沢*=1.1 宮古市川井*=1.1 花巻市大迫町=1.0 盛岡市玉山区渋民*=1.0 八幡平市田頭*=1.0 一関市花泉町*=1.0 宮古市田老*=1.0 大船渡市大船渡町=0.9 宮古市長沢=0.9 一関市竹山町*=0.8 宮古市鍛ヶ崎=0.8 花巻市大迫総合支所*=0.8 住田町世田米*=0.8 宮古市区界*=0.7 葛巻町葛巻元木=0.6 山田町八幡町=0.6 花巻市材木町*=0.6 一関市藤沢町*=0.6 宮古市五月町*=0.5 盛岡市玉山区蕨川*=0.5 八幡平市大更=0.5 宮城県 2 栗原市栗駒=1.8 栗原市鶯沢*=1.6 栗原市一迫*=1.5 1 栗原市若柳*=1.1 登米市中田町=1.0 登米市石越町*=1.0 栗原市築館*=0.9 南三陸町志津川=0.9 大崎市田尻*=0.9 石巻市桃生町*=0.9 栗原市高清水*=0.8 気仙沼市赤岩=0.8 大崎市古川三日町=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 涌谷町新町裏=0.7 登米市東和町*=0.6 登米市豊里町*=0.6 栗原市志波姫*=0.6 気仙沼市唐桑町*=0.6 大崎市古川大崎=0.5 大崎市古川北町*=0.5 大崎市鳴子*=0.5 石巻市北上町*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=0.9 秋田県 1 東成瀬村椿川*=1.4 秋田美郷町土崎*=1.3 横手市山内土淵*=1.1 湯沢市皆瀬*=1.1 大崎市高梨*=1.1 湯沢市沖鶴=1.0 東成瀬村田子内*=1.0 秋田美郷町六郷東根=0.9 湯沢市川連町*=0.8 大崎市刈和野*=0.8 湯沢市寺沢*=0.6 横手市大雄*=0.6 大崎市北長野*=0.6 大崎市神宮寺*=0.5
159	30 20 19	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 51.2' N	142° 03.1' E	46km	M: 3.9 2 一関市室根町*=1.7 一関市千厩町*=1.6 1 一関市藤沢町*=1.2 大船渡市猪川町=1.1 大船渡市大船渡町=0.9 住田町世田米*=0.7 陸前高田市高田町*=0.7 釜石市只越町=0.5 2 気仙沼市笹が陣*=1.6 気仙沼市唐桑町*=1.5 1 南三陸町志津川=1.2 大崎市田尻*=1.0 登米市東和町*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 石巻市北上町*=0.9 南三陸町歌津*=0.8 石巻市泉町=0.7 石巻市桃生町*=0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.5 登米市中田町=0.5 女川町女川浜*=0.5
160	31 11 07	茨城県沖 茨城県 千葉県	35° 53.1' N	140° 50.7' E	42km	M: 3.5 1 神栖市溝口*=0.9 行方市麻生*=0.7 1 旭市南堀之内*=1.0 香取市仁良*=0.8 香取市佐原諏訪台*=0.5 多古町多古=0.5
161	31 15 16	浦河沖 北海道	42° 14.1' N	142° 32.2' E	78km	M: 3.4 1 浦河町潮見=0.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
162	31 16 54	与那国島近海 沖縄県 1 与那国町役場*=1.3 与那国町久部良=0.9 与那国町祖納=0.5	24° 31.0' N	122° 32.3' E	98km	M: 4.7
163	31 17 17	根室半島南東沖 北海道 1 根室市落石東*=0.9 根室市瑛瑠瑠*=0.9 根室市牧の内*=0.6	42° 53.5' N	146° 22.7' E	43km	M: 4.3
164	31 23 02	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海*=1.6 ひたちなか市南神敷台*=1.5 1 銚田市汲上*=1.3 日立市助川小学校*=1.2 土浦市常名=1.0 ひたちなか市東石川*=0.7 那珂市福田*=0.7 小美玉市小川*=0.7 水戸市千波町*=0.7 行方市山田*=0.7 銚田市造谷*=0.7 笠間市石井*=0.7 小美玉市堅倉*=0.6 茨城町小堤*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 かすみがうら市上土田*=0.5 ひたちなか市山ノ上町=0.5 土浦市下高津*=0.5 水戸市内原町*=0.5	36° 35.2' N	140° 58.2' E	23km	M: 3.8
165	31 23 23	茨城県沖 福島県 2 白河市表郷*=1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5 白河市東*=1.5 1 古殿町松川新桑原*=1.4 いわき市平梅本*=1.4 玉川村小高*=1.3 いわき市三和町=1.3 浅川町浅川*=1.3 檜葉町北田*=1.2 泉崎村泉崎*=1.2 平田村永田*=1.2 棚倉町棚倉ヶ丘*=1.2 田村市滝根町*=1.1 白河市郭内=1.1 いわき市平四ツ波*=1.1 鏡石町不時沼*=1.1 田村市大越町*=1.0 天栄村下松本*=1.0 郡山市湖南町*=0.9 川内村上川内早渡*=0.9 須賀川市岩瀬支所*=0.9 いわき市錦町*=0.9 いわき市小名浜=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 田村市都路町*=0.8 本宮市本宮*=0.7 小野町中通*=0.6 田村市船引町=0.6 古殿町松川横川=0.6 田村市常葉町*=0.6 矢祭町戸塚*=0.6 浪江町幾世橋=0.5 須賀川市八幡山*=0.5 福島広野町下北迫苗代替*=0.5 茨城県 2 ひたちなか市南神敷台*=2.2 東海村東海*=2.0 笠間市石井*=1.8 笠間市笠間*=1.7 北茨城市磯原町*=1.7 日立市助川小学校*=1.7 銚田市汲上*=1.7 高萩市下手綱*=1.6 笠間市中央*=1.6 土浦市常名=1.6 茨城鹿嶋市鉢形=1.6 高萩市安良川*=1.6 小美玉市堅倉*=1.5 ひたちなか市東石川*=1.5 日立市十王町友部*=1.5 1 水戸市千波町*=1.4 日立市役所*=1.4 桜川市岩瀬*=1.4 水戸市内原町*=1.3 茨城町小堤*=1.3 那珂市福田*=1.3 土浦市下高津*=1.3 かすみがうら市上土田*=1.3 常陸大宮市上小瀬*=1.2 水戸市中央*=1.2 筑西市門井*=1.2 行方市山田*=1.2 桜川市羽田*=1.2 常陸太田市高柿町*=1.2 小美玉市上玉里*=1.1 茨城鹿嶋市宮中*=1.1 筑西市舟生=1.1 水戸市金町=1.1 ひたちなか市山ノ上町=1.1 常陸大宮市北町*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 銚田市鉢田=1.1 銚田市造谷*=1.1 小美玉市小川*=1.1 城里町石塚*=1.0 石岡市柿岡=0.9 潮来市辻*=0.9 那珂市瓜連*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.9 行方市麻生*=0.9 行方市玉造*=0.8 土浦市藤沢*=0.8 筑西市下中山*=0.8 桜川市真壁*=0.8 笠間市下郷*=0.8 つくば市研究学園*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 つくば市小茎*=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.7 稲敷市江戸崎甲*=0.7 下妻市本城町*=0.6 つくば市天王台*=0.6 美浦村受領*=0.6 五霞町小福田*=0.6 境町旭町*=0.6 坂東市山*=0.6 城里町徳蔵*=0.6 常総市海道道諏訪町*=0.6 結城市結城*=0.6 常陸太田市町屋町=0.5 大洗町磯浜町*=0.5 栃木県 2 真岡市石島*=1.6 市貝町市塙*=1.6 大田原市湯津上*=1.5 益子町益子=1.5 1 芳賀町祖母井*=1.3 茂木町茂木*=1.2 高根沢町石末*=1.2 小山市神島谷*=1.1 真岡市田町*=1.1 真岡市荒町*=1.1 下野市小金井*=1.1 下野市田中*=1.1 宇都宮市中里町*=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 野木町丸林*=0.7 那須烏山市中央=0.7 栃木那珂川町小川*=0.7 茂木町北高岡天矢場*=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6 大田原市黒羽田町=0.5 埼玉県 1 加須市大利根*=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=1.1 香取市役所*=0.7 香取市仁良*=0.6 香取市佐原平田=0.5	36° 35.0' N	140° 58.1' E	23km	M: 4.3
166	31 23 49	埼玉県南部 茨城県 2 小美玉市上玉里*=1.6 桜川市真壁*=1.5 1 笠間市石井*=1.4 小美玉市小川*=1.4 取手市井野*=1.4 筑西市舟生=1.3 行方市玉造*=1.3 石岡市柿岡=1.3 土浦市常名=1.3 稲敷市役所*=1.3 つくば市小茎*=1.2 水戸市内原町*=1.2 笠間市下郷*=1.2 筑西市門井*=1.2 かすみがうら市上土田*=1.2 笠間市笠間*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 つくばみらい市福田*=1.2 城里町石塚*=1.2 石岡市八郷*=1.1 茨城町小堤*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 土浦市下高津*=1.1 茨城古河市下大野*=1.1 笠間市中央*=1.1 桜川市羽田*=1.0 土浦市藤沢*=1.0 坂東市岩井=1.0 筑西市海老ヶ島*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.9 常総市海道道諏訪町*=0.9 小美玉市堅倉*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.9 つくば市天王台*=0.9 つくば市研究学園*=0.8 下妻市鬼怒*=0.8 守谷市大柏*=0.8 常陸大宮市北町*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 美浦村受領*=0.7 牛久市中央*=0.7 城里町徳蔵*=0.7 銚田市鉢田=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.6 下妻市本城町*=0.6 坂東市山*=0.6 日立市助川小学校*=0.6 栃木県 2 栃木市岩舟町静*=1.7 下野市田中*=1.7 足利市大正町*=1.7 栃木市藤岡町藤岡*=1.5 1 真岡市石島*=1.4 宇都宮市明保野町=1.3 佐野市亀井町*=1.3 宇都宮市中里町*=1.2 鹿沼市晃望台*=1.1 野木町丸林*=1.1 真岡市田町*=1.0 栃木市旭町=1.0 佐野市葛生東*=1.0 下野市小金井*=0.9 鹿沼市口栗野*=0.8 佐野市中町*=0.8 益子町益子=0.8 佐野市田沼町*=0.8 大田原市湯津上*=0.8 栃木市大平町富田*=0.7 栃木市西方町本城*=0.7 茂木町茂木*=0.7 壬生町通町*=0.7 下野市石橋*=0.7 日光市中鉢石町*=0.6 芳賀町祖母井*=0.6 鹿沼市今宮町*=0.5 日光市今市本町*=0.5 日光市足尾町中才*=0.5 群馬県 2 大泉町日の出*=2.2 邑楽町中野*=2.0 みどり市大間々町*=1.8 桐生市新里町*=1.7 太田市西本町*=1.7 前橋市粕川町*=1.6 太田市浜町*=1.6 桐生市元宿町*=1.6 千代田町赤岩*=1.5 1 沼田市白沢町*=1.4 太田市粕川町*=1.4 渋川市吹屋*=1.3 桐生市織姫町=1.3 桐生市黒保根町*=1.3 渋川市赤城町*=1.3 沼田市利根町*=1.2 前橋市鼻毛石町*=1.2 伊勢崎市西久保町*=1.2 みどり市笠懸町*=1.2 館林市美園町*=1.1 高崎市吉井町吉井川*=1.0 吉岡町下野田*=1.0 板倉町板倉=1.0 伊勢崎市東町*=0.9 沼田市西倉内町=0.9 太田市新田金井町*=0.9 太田市大原町*=0.9 片品村東小川=0.9 前橋市堀越町*=0.9 みどり市東町*=0.8	35° 47.1' N	139° 53.2' E	84km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>前橋市富士見町*0.8 甘楽町小幡*0.8 群馬明和町新里*0.8 片品村鎌田*0.7 館林市城町*0.7 安中市安中*0.7 伊勢崎市境*0.6 沼田市下久屋町*0.5 渋川市村上*0.5 渋川市伊香保町*0.5 富岡市七日市=0.5</p> <p>2 春日部市粕壁*2.0 埼玉美里町木部*1.9 熊谷市妻沼*1.7 加須市大利根*1.6 春日部市金崎*1.5 本庄市児玉町=1.5</p> <p>1 東松山市松葉町*1.3 蕨市中央*1.3 新座市野火止*1.2 宮代町笠原*1.2</p> <p>さいたま緑区中尾*1.2 加須市北川辺*1.2 春日部市谷原新田*1.2 さいたま大宮区天沼町*1.1 長瀬町野上下郷*1.1 熊谷市大里*1.1 加須市騎西*1.1 久喜市鷺宮*1.1 草加市高砂*1.0 桶川市泉*1.0 幸手市東*1.0 さいたま南区別所*1.0 行田市南河原*1.0 久喜市下早見=1.0 杉戸町清地*0.9 さいたま北区宮原*0.9 熊谷市江南*0.9 さいたま見沼区堀崎*0.9 さいたま浦和区高砂=0.9 深谷市岡部*0.9 久喜市青葉*0.9 川口市中青木分室*0.9 滑川町福田*0.8 上里町七本木*0.8 和光市広沢*0.8 行田市本丸*0.8 三郷市幸房*0.8 吉川市吉川*0.8 川島町平沼*0.8 東松山市市ノ川*0.8 鴻巣市中央*0.8 久喜市栗橋*0.8 さいたま岩槻区本丸*0.8 狭山市入間川*0.7 上尾市本町*0.7 戸田市上戸田*0.7 本庄市本庄*0.7 深谷市川本*0.7 さいたま西区指扇*0.7 嵐山町杉山*0.7 さいたま中央区下落合*0.7 吉見町下細谷*0.7 川口市三ツ和*0.6 白岡市千駄野*0.6 加須市下三俣*0.6 伊奈町小室*0.6 毛呂山町中央*0.6 越生町越生*0.6 志木市中宗岡*0.6 羽生市東*0.6 深谷市仲町*0.6 富士見市鶴馬*0.6 小川町大塚*0.5 埼玉三芳町藤久保*0.5 埼玉神川町植竹*0.5 朝霞市本町*0.5 川口市青木*0.5 八潮市中央*0.5</p> <p>2 千葉花見川区花島町*1.6 富津市下飯野*1.5</p> <p>1 千葉稲毛区園生町*1.4 野田市鶴奉*1.4 木更津市役所*1.4 市川市八幡*1.3 市原市姉崎*1.3 船橋市湊町*1.2 八千代市大和田新田*1.2 君津市久留里市場*1.2 長南町長南*1.1 千葉中央区中央港=1.1 千葉美浜区ひび野=1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.1 柏市旭町=1.0 浦安市猫実*1.0 千葉緑区おゆみ野*1.0 君津市久保*0.9 東金市日吉台*0.9 浦安市日の出=0.9 木更津市太田=0.9 千葉美浜区稲毛海岸*0.8 袖ヶ浦市坂戸市場*0.8 鴨川市横渚*0.6 野田市東宝珠花*0.6 成田市花崎町=0.5</p> <p>2 東京千代田区大手町=1.7 東京江戸川区中央=1.6 東京渋谷区本町*1.5</p> <p>1 東京千代田区富士見*1.4 東京品川区平塚*1.4 八王子市堀之内*1.4 調布市西つつじヶ丘*1.4 東京江東区青海=1.2 八王子市石川町*1.2 小平市小川町*1.2 東京港区芝公園*1.1 東京新宿区百人町*1.1 東京品川区北品川*1.1 東京渋谷区宇田川町*1.1 東京中野区中野*1.1 東京足立区神明南*1.1 青梅市日向和田*1.1 あきる野市伊奈*1.1 東京江戸川区船堀*1.0 町田市中町*1.0 小金井市本町*1.0 西東京市中町*1.0 東大和市中央*1.0 多摩市関戸*1.0 東京中央区勝どき*1.0 東京新宿区上落合*1.0 東京文京区本郷*1.0 東京江東区塩浜*1.0 東京世田谷区三軒茶屋*1.0 東京練馬区豊玉北*1.0 日野市神明*0.9 稲城市東長沼*0.9 東京千代田区麴町*0.9 東京国際空港=0.9 東京練馬区光が丘*0.9 東京葛飾区金町*0.9 武蔵野市吉祥寺東町*0.9 清瀬市中里*0.8 東京目黒区中央町*0.8 東京世田谷区成城*0.8 東京北区赤羽南*0.8 東京板橋区高島平*0.8 東京板橋区相生町*0.8 東京練馬区東大泉*0.8 東京足立区伊興*0.8 町田市忠生*0.8 町田市森野*0.8 東京港区海岸=0.8 東京葛飾区立石*0.7 東京江戸川区鹿骨*0.7 昭島市田中町*0.7 東京墨田区吾妻橋*0.7 東京江東区越中島*0.7 東京品川区広町*0.7 東京大田区多摩川*0.7 東京大田区本羽田*0.7 東京世田谷区中町*0.7 檜原村本宿*0.7 東京北区西ヶ原*0.7 東京荒川区東尾久*0.7 三鷹市野崎*0.6 東京府中市寿町*0.6 東京杉並区阿佐谷=0.6 東京杉並区高井戸*0.6 東京文京区スポーツセンター*0.6 狛江市和泉本町*0.6 東京文京区大塚*0.6 国分寺市戸倉=0.5 八王子市大横町=0.5</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*2.0 横浜中区山手町=1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.7 大和市下鶴間*1.7 横浜神奈川区広台太田町*1.6 横浜港北区日吉本町*1.6 横浜瀬谷区三ツ境*1.6 横浜鶴見区鶴見*1.5 横浜西区浜松町*1.5 横浜旭区今宿東町*1.5 川崎中原区小杉町*1.5 横浜鶴見区末広町*1.4 横浜緑区鴨居*1.4 相模原緑区中野*1.4 横浜青葉区市ヶ尾町*1.3 川崎川崎区宮前町*1.3 川崎川崎区千鳥町*1.3 相模原緑区橋本*1.3 横浜鶴見区馬場*1.2 横浜中区山下町*1.2 横浜戸塚区鳥が丘*1.2 横浜磯子区磯子*1.1 横浜旭区川井宿町*1.1 横浜瀬谷区中屋敷*1.1 川崎幸区戸手本町*1.1 相模原南区相模大野*1.1 相模原緑区久保沢*1.1 横浜港南区丸山台東部*1.0 横浜旭区大池町*1.0 横浜緑区十日市場町*1.0 横浜青葉区榎が丘*1.0 愛川町角田*1.0 相模原中央区上溝*1.0 横浜中区日本大通*0.9 横浜金沢区白帆*0.9 川崎宮前区野川*0.9 相模原南区磯部*0.9 横浜西区みなとみらい*0.8 横浜中区山吹町*0.8 横浜保土ヶ谷区神戸町*0.8 横浜港北区大倉山*0.8 横浜栄区小菅ヶ谷*0.8 川崎中原区小杉陣屋町=0.8 神奈川大井町金子*0.8 箱根町湯本*0.8 三浦市城山町*0.7 湯河原町中央=0.7 横浜磯子区洋光台*0.7 南足柄市関本*0.6 川崎高津区下作延*0.5</p> <p>1 笛吹市境川町藤壘*1.1 大月市御大刀*1.0 甲府市飯田=0.9 富士河口湖町長浜*0.9 昭和町押越*0.8 山梨北杜市長坂町*0.8 富士河口湖町船津=0.8 甲州市塩山上於曾*0.7 上野原市上野原=0.7 甲府市相生*0.5</p> <p>1 長野南牧村海ノ口*1.0 佐久市白田*0.8 佐久市中込*0.7</p> <p>1 東伊豆町奈良本*0.8 熱海市泉*0.6 伊豆市中伊豆グラウンド=0.6 富士宮市野中*0.5</p>				

●付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成26年（2014年）1月～12月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成26年（2014年）											
12月	111	38	13	4						166	
11月	177	67	16	5	1		1			267	22日 長野県北部（震度6弱） 地震活動（震度6弱：1回、震度5弱：1回、 震度4：2回、震度3：9回、震度2：25回、 震度1：67回）
10月	92	35	10	5						142	
9月	141	37	11	5	2					196	3日 栃木県北部（震度5弱） 余震活動（震度4：1回、震度3：2回、震度2：6回、震度1：21回） 16日 茨城県南部（震度5弱）
8月	103	43	9	5	1					161	10日 青森県東方沖（震度5弱） 奄美大島北西沖（奄美大島の西約100km）の地震活動 （震度3：2回、震度2：3回、震度1：3回）
7月	118	46	9	5	2					180	5日 岩手県沖（震度5弱） 8日 胆振地方中東部（震度5弱） 伊豆大島近海の地震活動 （震度3：1回、震度2：3回、震度1：13回）
6月	92	34	12	5						143	
5月	125	45	15	1	1					187	岐阜県飛騨地方から長野県中部にかけて（岐阜・長野 県境）の地震活動 （震度3：9回、震度2：9回、震度1：29回） 5日 伊豆大島近海（震度5弱）
4月	92	44	13	4						153	
3月	101	48	8	1			1			159	14日 伊予灘（震度5強）
2月	84	48	10	4						146	
1月	92	50	8	2						152	千葉県東方沖から千葉県北東部にかけて （震度3：2回、震度2：2回、震度1：6回）
平成26年計	1328	535	134	46	7	1	1	0	0	2052	

（参考）昨年同月の最大震度別地震回数

12月	106	41	18	4	1					170	31日 茨城県北部（震度5弱）
-----	-----	----	----	---	---	--	--	--	--	-----	-----------------

注）「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

●付録 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 <平成26年（2014年）1月～12月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成26年（2014年）								
12月	369	79	7	2		457	88	11日 石垣島北西沖（M6.1） 20日 福島県沖（M6.0）
11月	428	72	9	1		510	82	22日 長野県北部（M6.7）
10月	407	54	10	1		472	65	11日 青森県東方沖（M6.1）
9月	357	56	11			424	67	
8月	479	84	9	2		574	95	10日 青森県東方沖（M6.1） 29日 日向灘（M6.0）
7月	588	113	8	2	1	712	124	1日 小笠原諸島西方沖（M6.2） 12日 福島県沖（M7.0） 21日 択捉島南東沖（M6.4）
6月	416	65	7	1		489	73	29日 硫黄島近海（M6.4）
5月	429	64	7	2		502	73	3日 硫黄島近海（M6.0） 5日 伊豆大島近海（M6.0）
4月	377	69	9			455	78	
3月	430	59	10	3		502	72	3日 沖縄本島北西沖（M6.4） 14日 伊予灘（M6.2） 19日 台湾付近（M6.0）
2月	388	69	10			467	79	
1月	438	83	8			529	91	
平成26年計	5106	867	105	14	1	6093	987	

（参考） 昨年同月のM別地震回数

12月	450	79	14	2		545	95	9日 択捉島南東沖（M6.4） 18日 マリアナ諸島（M6.6）
-----	-----	----	----	---	--	-----	----	-------------------------------------

注） 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 26 年 12 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった（平成 26 年 11 月は 1 回）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 75 回（平成 26 年 11 月は 87 回）であった。

平成 19 年 10 月～平成 26 年 12 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、（独）防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 26 年 12 月に長周期地震動階級* 1 以上を観測した地震は 0 回であった（平成 26 年 11 月は 1 回）。

平成 25 年 3 月～平成 26 年 12 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）**の提供開始以降）

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	2	0	0	1	1	1	0	0	10
平成 26 年 (2014 年)	0	0	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	9

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらないう歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は「付録 10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

目次 平成 26 年 (2014 年) の地震・火山活動

● 平成 26 年 (2014 年) の日本の地震活動	82
● 東海地震の想定震源域及びその周辺における平成 26 年 (2014 年) の地震活動	101
● 平成 26 年 (2014 年) の日本及びその周辺で発生した主な地震	102
● 平成 26 年 (2014 年) の都道府県別の震度観測回数表	105
● 平成 26 年 (2014 年) の観測点別の震度観測回数表	106
● 平成 26 年 (2014 年) に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布	113
● 過去 10 年間 (2005 年～2014 年) の最大震度別の月別地震回数	114
● 平成 26 年 (2014 年) に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	115
● 平成 26 年 (2014 年) の日本の主な火山活動	116
● 平成 26 年 (2014 年) の世界の主な地震活動	129
● 平成 26 年 (2014 年) の世界の主な火山活動	132
● 平成 26 年 (2014 年) の緊急地震速報の提供状況	134

●平成 26 年 (2014 年) の日本の地震活動

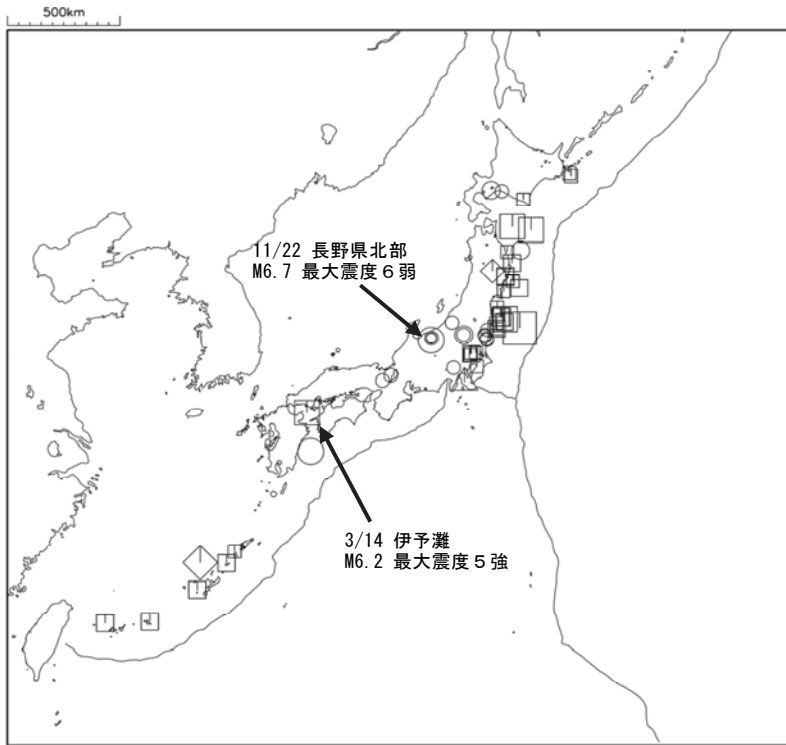


図 1 平成 26 年 (2014 年) に最大震度 4 以上を
観測した地震の震央分布図
最大震度 5 強以上を観測した地震に矢印をつけた



図 2 平成 26 年 (2014 年) に発生した
M6.0 以上の地震の震央分布図
M7.0 以上の地震に矢印をつけた

[概況]

2014 年に国内で被害を伴った地震は 7 回 (2013 年は 10 回^{*1}) 発生した。

死者・行方不明者を伴った地震はなかった (2013 年もなかった)。

震度 1 以上を観測した地震は 2,052 回 (2013 年は 2,387 回)、最大震度 4 以上を観測した地震は 55 回 (2013 年は 64 回)、最大震度 5 弱以上を観測した地震は 9 回 (2013 年は 12 回) であり、2014 年中に観測した最大の震度は、11 月 22 日に長野県北部で発生した地震 (M6.7) で観測された震度 6 弱であった (図 1)。

M6.0 以上の地震は 15 回 (2013 年は 20 回) 発生した。過去 89 年間の発生回数の平均が 18.3 回、標準偏差が 13.0 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる (図 4)。2014 年中で最大の地震は、7 月 12 日に発生した福島県沖の地震 (M7.0) であった (図 2)。

日本で津波を観測した地震 (海外で発生した地震を含む) は 3 回 (2013 年は 3 回) であった。過去 88 年間の平均が 2.5 回、標準偏差が 2.0 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる (図 4)。

また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の余震域での活動は、全体的には次第に低下してきているが、2014 年 12 月末現在、本震発生以前に比べて依然として活発な活動が継続している。

*1 2013 年 6 月 8 日 16 時 17 分および同日 20 時 39 分に発生した和歌山県北部の地震については、生じた被害がどちらの地震によるものか区別できないため、合わせて 1 回として扱った。

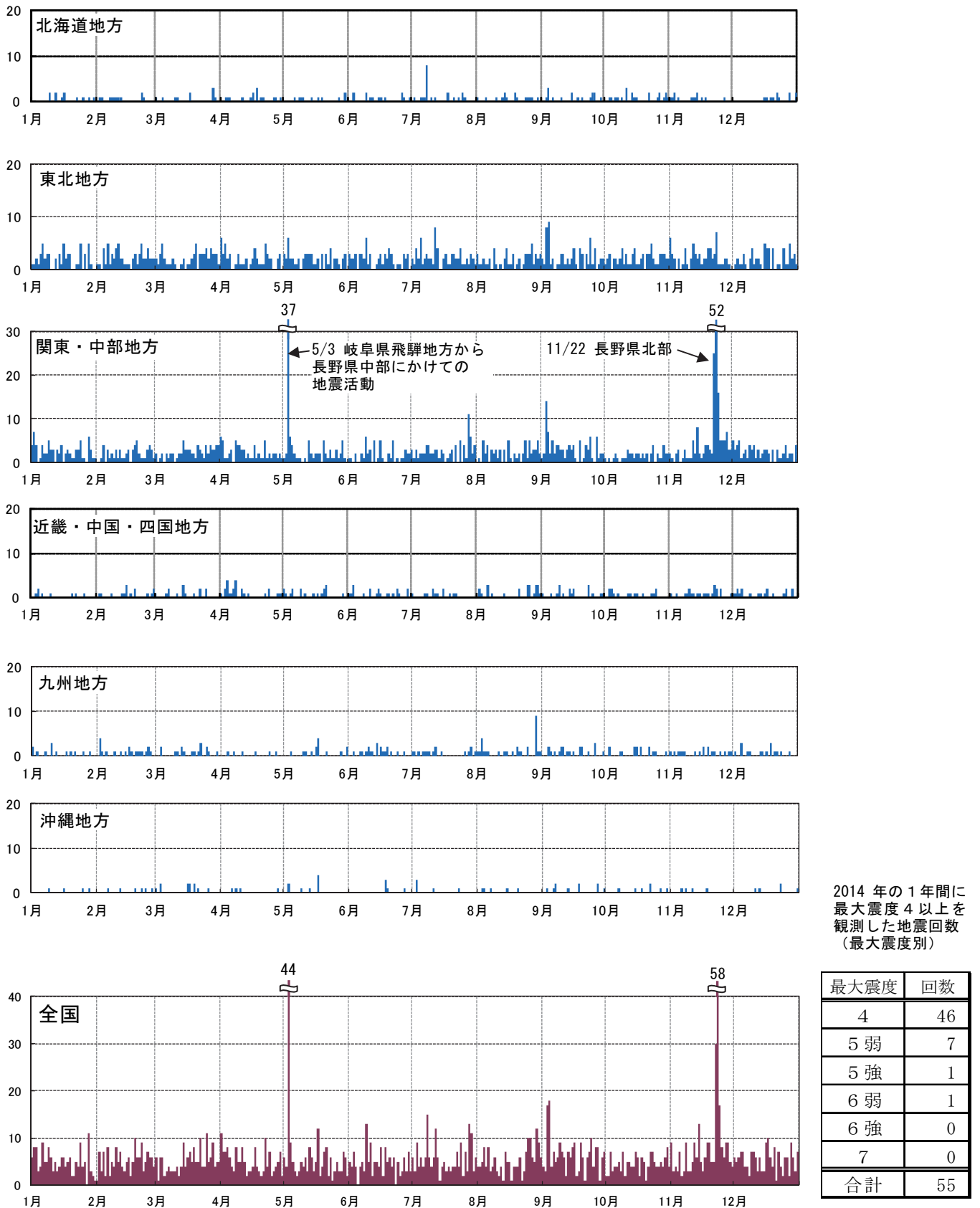


図 3 平成 26 年 (2014 年) に震度 1 以上を観測した日別回数 (全国及び各地方別)
 6 つの地方 (北海道地方、東北地方、関東・中部地方 (三重県を含む)、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方) に分割した。

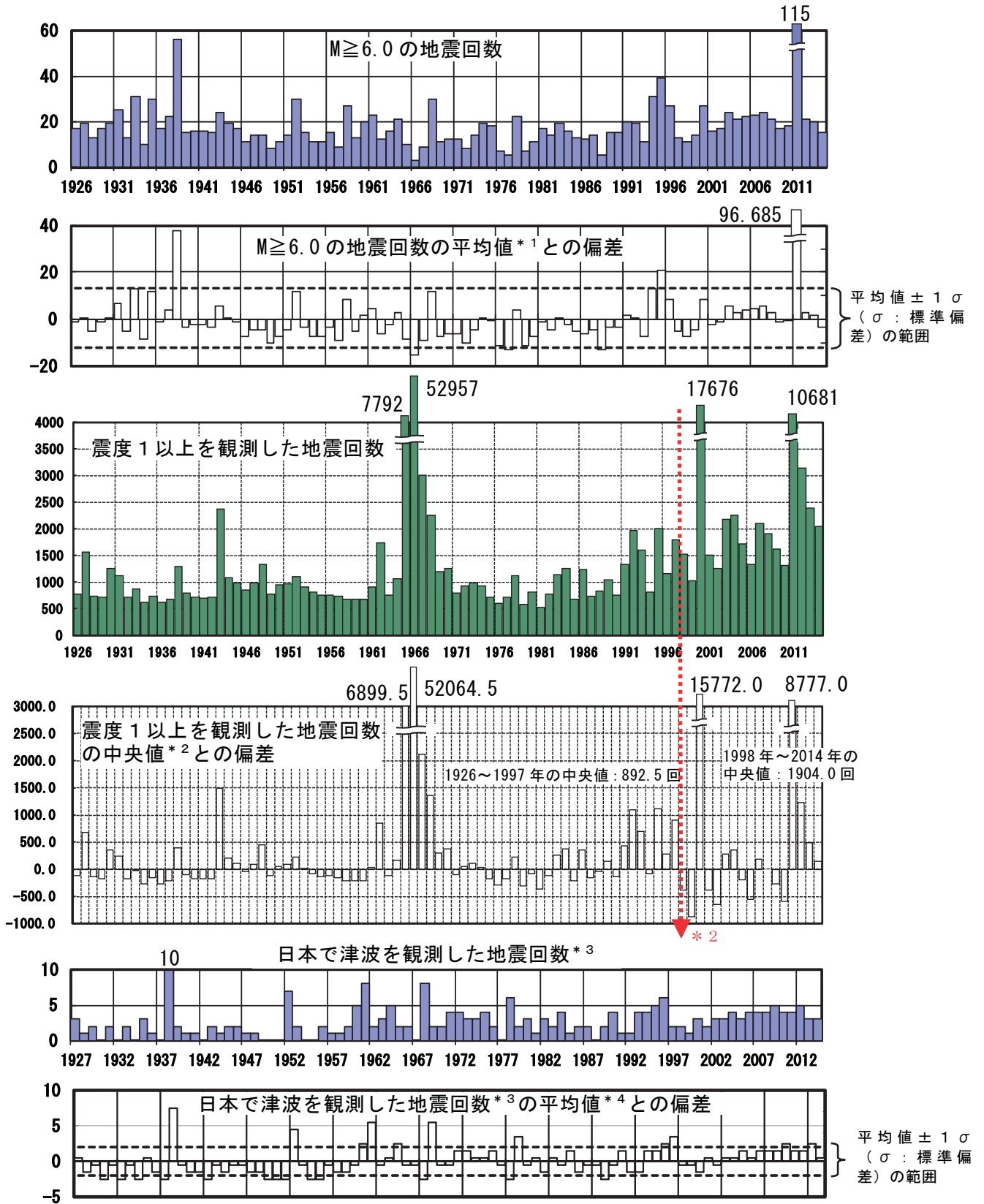


図 4 全国の $M \geq 6.0$ 、震度 1 以上および津波を観測した年別地震回数 (1926-2014 年)

- * 1 $M \geq 6.0$ の過去 89 年間 (1926~2014 年) の平均は 18.3 回/年、標準偏差は 13.0 であった。
- * 2 震度 1 以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計のデータを活用開始した時期 (1997 年 11 月) を考慮し、1998 年を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。なお、中央値からの偏差が大きい 1965~1967 年には松代群発地震、2000 年には新島・神津島の地震活動、2011 年には「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」が発生している。
- * 3 海外で発生した地震を含む。
- * 4 日本で津波を観測した地震の過去 88 年間 (1927~2014 年) の平均は 2.5 回/年、標準偏差は 2.0 であった。

○北海道地方の地震活動

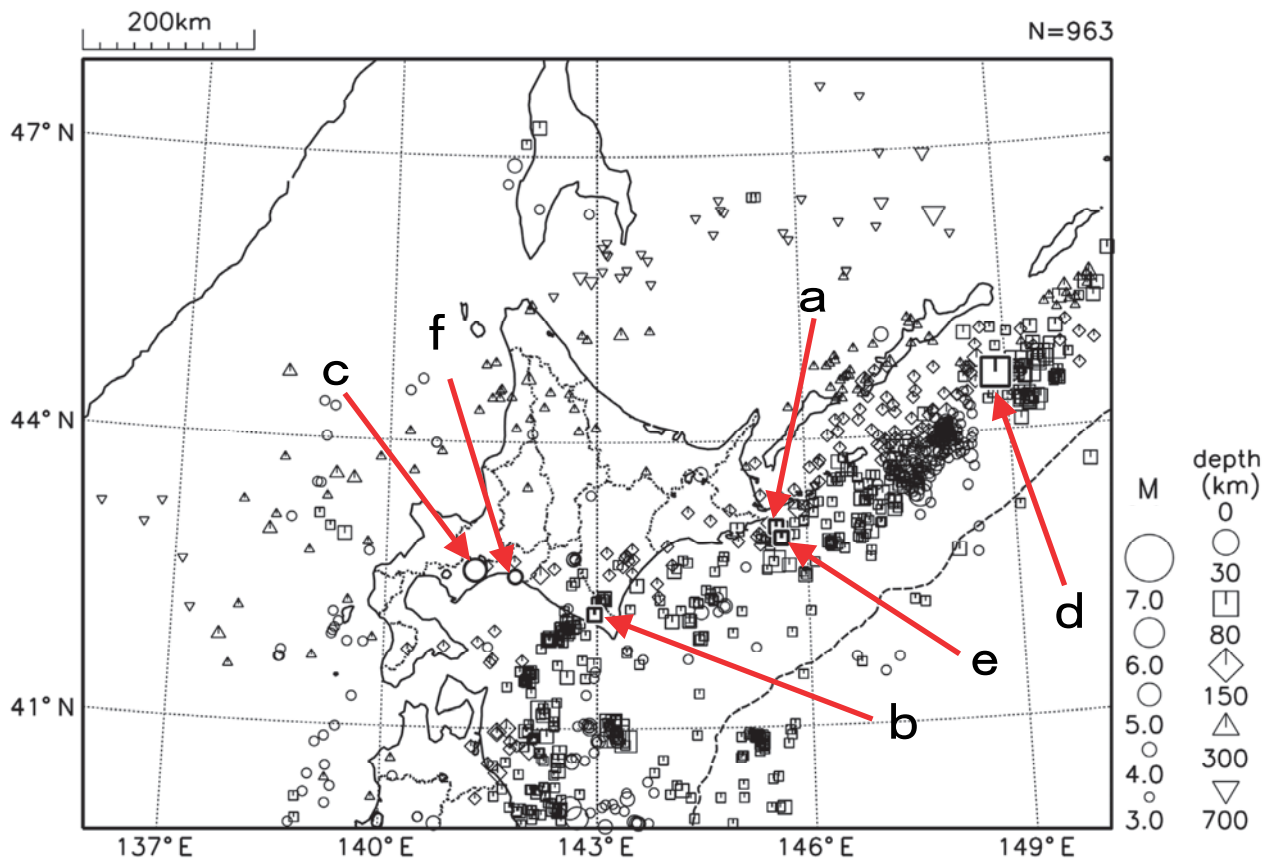


図5 北海道地方の震央分布図 (2014年1月1日~12月31日、 $M \geq 3.0$)

[概況]

2014年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は6回(2013年は4回)であった。
2014年中の主な活動は次の通りである。

4月2日08時46分(日本時間)にチリ北部沿岸で $M_w 8.1$ の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

北海道地方でも、浦河^{*}で23cm、十勝港^{*}で21cmなど、太平洋沿岸で津波を観測した。

6月24日05時53分(日本時間)にアリューシャン列島ラット諸島で発生した $M_w 7.9$ の地震により、北海道地方でも浜中町霧多布港^{*}で8cmの津波と考えられる弱い海面変動を観測した。

6月26日14時47分に根室半島南東沖の深さ49kmで $M 4.8$ の地震(図5中のa)が発生し、北海道根室市で震度4を観測したほか、北海道東部で震度3~1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月6日05時22分に日高地方東部の深さ50kmで $M 4.6$ の地震(図5中のb)が発生し、北海道浦河町で震度4を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度3~1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月8日18時05分に胆振地方中東部の深さ3kmで $M 5.6$ の地震(図5中のc)が発生し、北海道白老町で震度5弱を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度4~1を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震により、負傷者3人等の被害を生じた(北海道による)。

7月21日03時32分に択捉島南東沖で $M 6.4$ の地震(図5中のd)が発生し、北海道根室地方で震度3を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度2~1を観測した。

^{*}所属：国土交通省港湾局

8 月 19 日 22 時 26 分に根室半島南東沖の深さ 46km で M4.9 の地震（図 5 中の e）が発生し、北海道根室市で震度 4 を観測したほか、北海道東部で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11 月 3 日 11 時 28 分に苫小牧沖の深さ 29km で M4.6 の地震（図 5 中の f）が発生し、北海道厚真町及びむかわ町で震度 4 を観測したほか、北海道及び青森県で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

○東北地方の地震活動

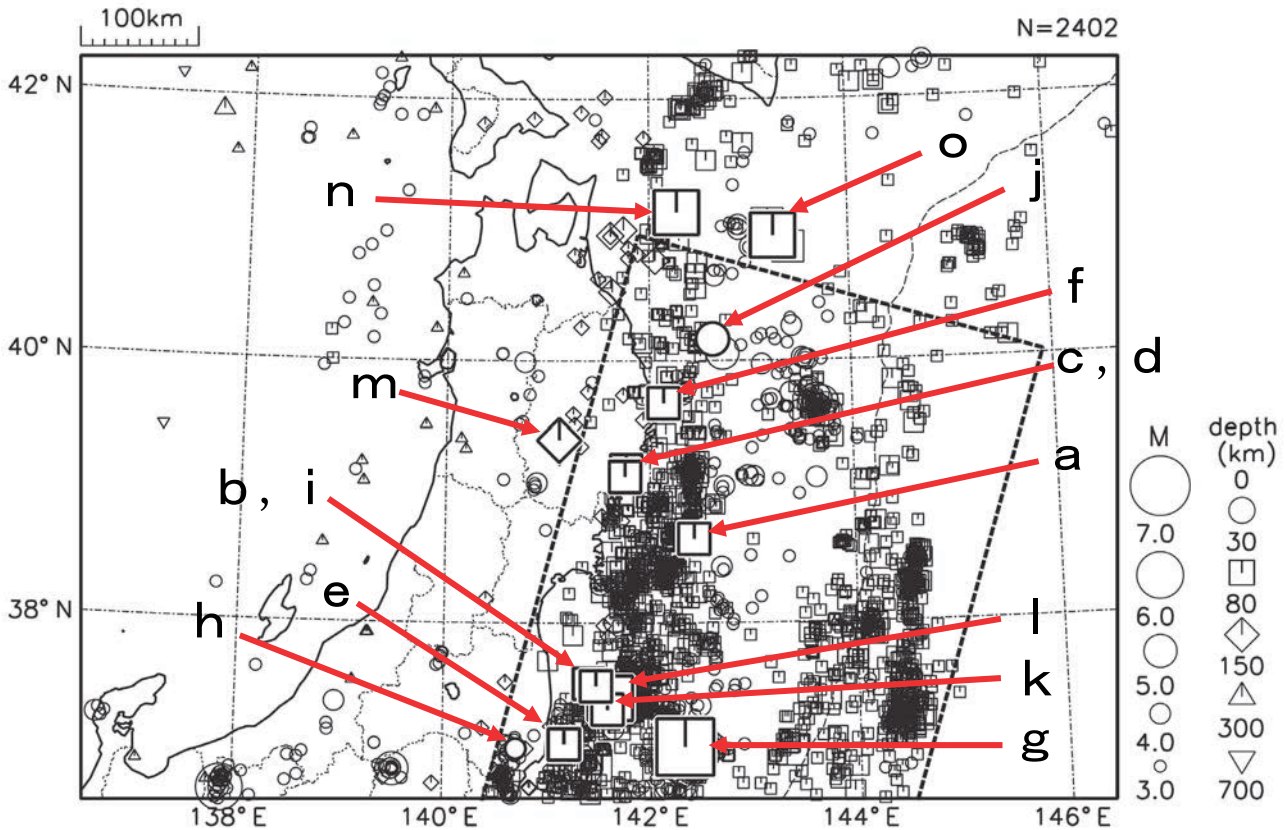


図6 東北地方の震央分布図（2014年1月1日～12月31日 M \geq 3.0）
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

【概況】

2014年に東北地方で震度4以上を観測した地震は23回（2013年は26回）であった。2014年中の主な地震活動は次の通りである（被害状況は総務省消防庁による）。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

2011年3月11日に発生した「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」と記す。）の余震活動は、全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて依然として活発な状態が続いている（p. 89～91参照）。

2月6日02時32分に宮城県沖の深さ40kmでM5.3の地震（図6中のa）が発生し、岩手県一関市で震度4を観測したほか、東北地方と新潟県で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

2月8日02時18分に福島県沖の深さ48kmでM5.0の地震（図6中のb）が発生し、福島県相馬市と新地町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけてと新潟県で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月3日08時22分に岩手県沿岸南部の深さ64kmでM5.5の地震（図6中のc）が発生し、岩手県と宮城県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方、新潟県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

6月8日14時24分に岩手県沿岸南部の深さ67kmでM5.0の地震（図6中のd）が発生し、宮城県栗原市と石巻市で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

6月16日05時14分に福島県沖の深さ52kmでM5.8の地震（図6中のe）が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方、中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月5日07時42分に岩手県沖の深さ49kmでM5.9の地震（図6中のf）が発生し、岩手県宮古市で震度5弱を観測したほか、北海道から関東地方の一部と新潟県にかけて震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、負傷者1人の被害が生じた。

7月12日04時22分に福島県沖でM7.0の地震（図6中のg）が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度3～1を観測した。

この地震により、宮城県の石巻市鮎川で17cm、福島県の相馬で15cmなど、岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測した。

また、この地震により負傷者1人の被害が生じた。

7月16日17時24分に福島県浜通りの深さ13kmでM4.6の地震（図6中のh）が発生し、福島県いわき市で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

9月24日21時45分に福島県沖の深さ51kmでM5.1の地震（図6中のi）が発生し、福島県檜葉町と浪江町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。また、同日22時30分にほぼ同じ場所でM5.1の地震が発生し、福島県二本松市、檜葉町、浪江町、南相馬市で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方、長野県、静岡県にかけて震度3～1を観測した。これらの地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月3日09時57分に岩手県沖の深さ28kmでM5.7の地震（図6中のj）が発生し、岩手県盛岡市で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月20日10時51分に福島県沖の深さ46kmでM5.5の地震（図6中のk）が発生し、福島県いわき市、富岡町で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12月20日18時29分に福島県沖の深さ44kmでM6.0の地震（図6中のl）が発生し、福島県檜葉町、富岡町、浪江町で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

4月2日08時46分（日本時間）にチリ北部沿岸でMw8.1の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

東北地方でも、岩手県久慈港*で55cm、宮城県仙台港*で24cmなど、青森県から福島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

6月15日02時31分に岩手県内陸南部の深さ94kmでM5.5の地震（図6中のm）が発生し、青森県と岩手県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

6月24日05時53分（日本時間）にアリューシャン列島ラット諸島で発生したMw7.9の地震により、東北地方でも青森県八戸港*で10cmの津波と考えられる弱い海面変動を観測した。

8月10日12時43分に青森県東方沖の深さ51kmでM6.1の地震（図6中のn）が発生し、青森県七戸町で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方、茨城県にかけて震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月11日11時35分に青森県東方沖でM6.1の地震（図6中のo）が発生し、青森県南部町と岩手県盛岡市で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

※所属：国土交通省港湾局

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

（1）概要

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は、岩手県沖から茨城県沖にかけて、震源域に対応する長さ約 500km、幅約 200km の範囲のほか、震源域に近い海溝軸の東側、福島県及び茨城県の陸域の浅い場所も含め広い範囲で発生した（図 6-1 の領域 a）。

余震活動は、全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、2014 年 12 月末現在、本震発生以前に比べて活発な状態が継続している。

2014 年は、領域 a 内で震度 5 弱以上の余震が 1 回、M5.0 以上の余震が 30 回（M7.0 以上：1 回、M6.0 以上：2 回）発生している（2013 年は震度 5 弱以上の余震が 7 回、M5.0 以上の余震が 54 回発生している）（表 1）。

（2）主な余震活動

2014 年中の主な余震活動（M6.0 以上、または震度 5 弱を観測、または津波を観測した地震）は次のとおりである。

ア．7 月 5 日 岩手県沖の地震

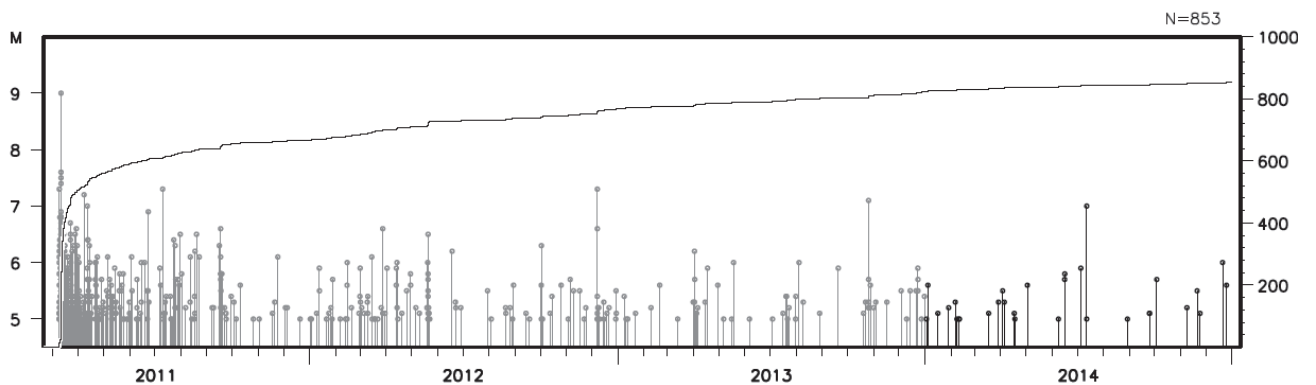
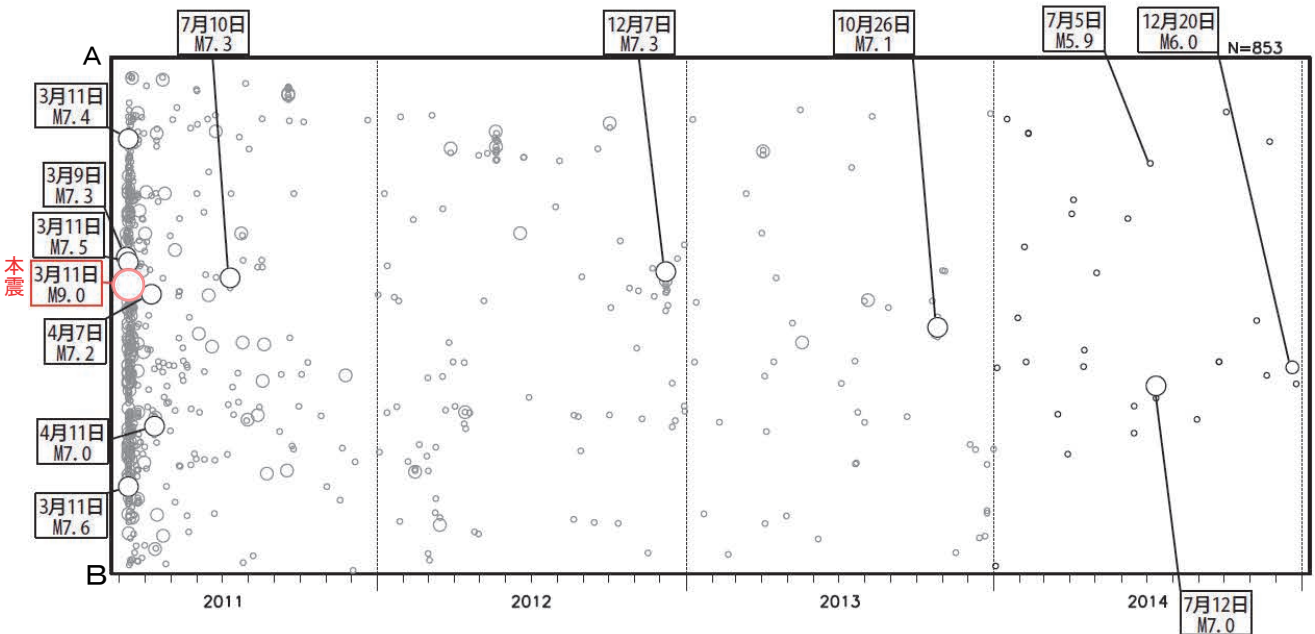
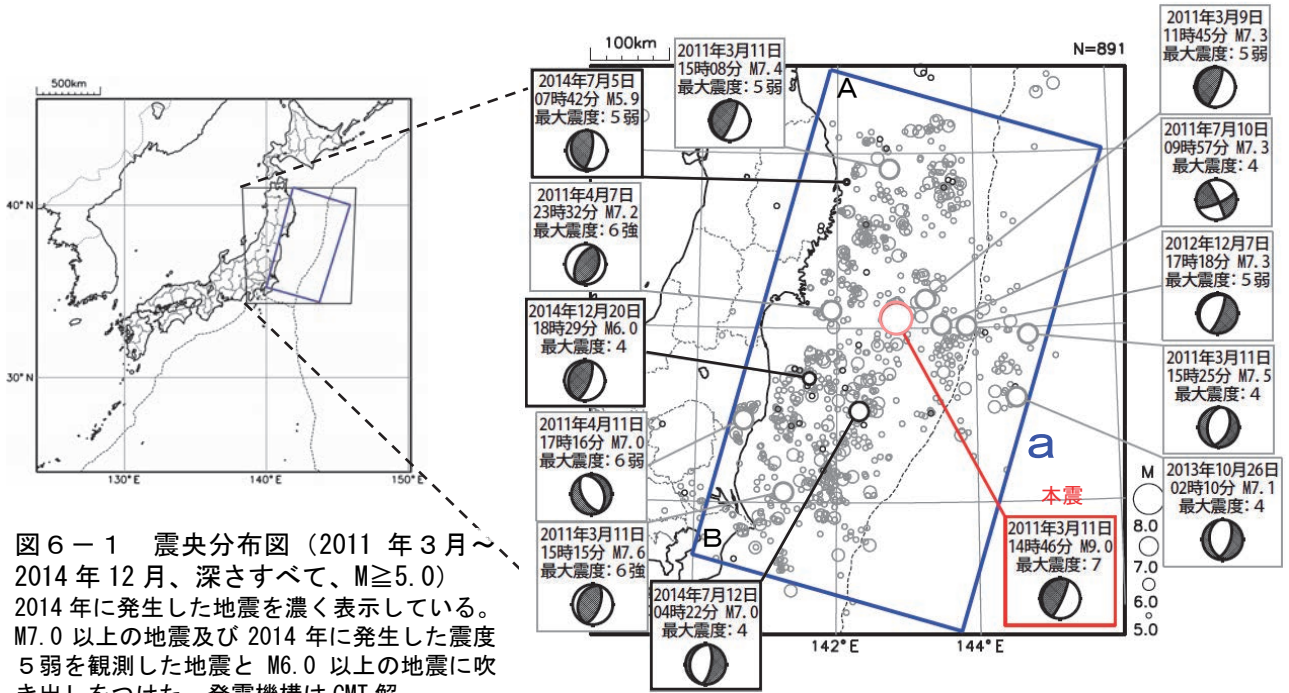
7 月 5 日 07 時 42 分に岩手県沖の深さ 49 km で M5.9 の地震が発生し、岩手県宮古市で最大震度 5 弱を観測したほか、北海道から関東地方の一部と新潟県にかけて震度 4～1 を観測した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、負傷者 1 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

イ．7 月 12 日 福島県沖の地震

7 月 12 日 04 時 22 分に福島県沖で M7.0 の地震が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で最大震度 4 を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震の発震機構（CMT 解）は東西方向に張力軸を持つ正断層型である。この地震により津波が発生し、宮城県の石巻市鮎川で 17cm、福島県の相馬で 15cm など、岩手県、宮城県及び福島県の沿岸で津波を観測した。この地震により、負傷者 1 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

ウ．12 月 20 日 福島県沖の地震

12 月 20 日 18 時 29 分に福島県沖の深さ 44km で M6.0 の地震が発生し、福島県楢葉町、富岡町、浪江町で最大震度 4 を観測したほか、東北地方から中部地方の一部にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は、発震機構（CMT 解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。



(3) 地震回数の推移

東北地方太平洋沖地震の余震域全体では、2011年3月にはM5.0以上の地震が479回(M4.0以上の地震が3,038回)、震度1以上を観測した地震が3,017回発生したが、その後は消長を繰り返しながら徐々に減少している。しかしながら、本震発生前に比べると2014年末現在も依然として活発な状態が継続している。

表1 東北地方太平洋沖地震の余震域*1の地震回数

	M3.0 ~M3.9	M4.0 ~M4.9	M5.0 ~M5.9	M6.0 ~M6.9	M7.0 以上	M3.0 以上	M4.0 以上	M5.0 以上	最大震度								計		
									1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強			
									1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強			
2011年	3月	6,531	2,559	408	68	3	9,569	3,038	479	1,731	862	311	89	17	6		1	3,017	
	4月	3,917	730	46	8	2	4,703	786	56	926	456	166	41	8		2	1	1,600	
	5月	2,259	348	28	1		2,636	377	29	423	191	61	14	2				691	
	6月	1,512	203	13	4		1,732	220	17	305	123	39	7	2				476	
	7月	1,375	185	15	3	1	1,579	204	19	287	120	26	7	1	2			443	
	8月	1,136	156	7	4		1,303	167	11	269	101	25	9	2				406	
	9月	815	121	15	3		954	139	18	190	78	28	6	1	1			304	
	10月	734	95	4			833	99	4	187	59	17	2					265	
	11月	634	81	3	1		719	85	4	132	52	16	1		1			202	
	12月	570	71	3			644	74	3	126	61	20	2					209	
	2012年	1月	604	72	10			686	82	10	152	65	21	5	1				244
		2月	422	65	8	1		496	74	9	113	49	14	5	1				182
3月		596	77	13	2		688	92	15	160	57	17	2	3	1			240	
4月		511	71	9	1		592	81	10	100	61	13	6	2				182	
5月		552	77	14	2		645	93	16	110	45	11	1					167	
6月		381	50	3	1		435	54	4	79	52	11	3					145	
7月		339	39	1			379	40	1	72	35	7	2					116	
8月		334	31	6			371	37	6	76	40	10	2		1			129	
9月		297	35	2			334	37	2	70	30	7	1					108	
10月		361	52	6	1		420	59	7	92	38	15	4	1				150	
11月		316	37	6			359	43	6	66	26	7	5					104	
12月		911	166	15	1	1	1,094	183	17	60	26	13	5	1				105	
2013年	1月	312	46	4			362	50	4	53	28	7	3	2				93	
	2月	254	39	2			295	41	2	61	18	11	2					92	
	3月	218	21	2			241	23	2	40	18	8	2					68	
	4月	259	41	8	1		309	50	9	63	19	5	3	1				91	
	5月	235	38	2	1		276	41	3	57	33	8	1		1			100	
	6月	200	21	1			222	22	1	44	26	4	1					75	
	7月	242	34	8			284	42	8	65	23	13	3					104	
	8月	221	41	2	1		265	44	3	59	34	9			1			103	
	9月	157	23	1			181	24	1	48	22	5	3		1			79	
	10月	352	74	8		1	435	83	9	45	27	8	5					85	
	11月	317	41	3			361	44	3	57	22	11	2					92	
	12月	224	23	9			256	32	9	42	23	8	3	1				77	
2014年	1月	210	26	4			240	30	4	42	31	6	1					80	
	2月	186	23	4			213	27	4	39	27	3	3					72	
	3月	222	21	2			245	23	2	53	27	2						82	
	4月	182	30	4			216	34	4	39	22	8	2					71	
	5月	169	22	1			192	23	1	40	12	0	1					53	
	6月	176	17	3			196	20	3	40	13	6	3					62	
	7月	293	55	2		1	351	58	3	46	21	4	4	1				76	
	8月	152	23	1			176	24	1	35	17	3	1					56	
	9月	120	9	2			131	11	2	32	13	0	3					48	
	10月	154	14	1			169	15	1	39	14	2	2					57	
	11月	160	23	3			186	26	3	43	16	2	1					62	
	12月	147	25	1	1		174	27	2	31	15	5	2					53	
2011年	19,483	4,549	542	92	6	24,672	5,189	640	4,576	2,103	709	178	33	10	2	2	7,613		
2012年	5,624	772	93	9	1	6,499	875	103	1,150	524	146	41	9	2	0	0	1,872		
2013年	2,991	442	50	3	1	3,487	496	54	634	293	97	28	4	3	0	0	1,059		
2014年	2,171	288	28	1	1	2,489	318	30	479	228	41	23	1	0	0	0	772		
計	30,269	6,051	713	105	9	37,147	6,878	827	6,839	3,148	993	270	47	15	2	2	11,316		

※ 2011年3月は「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生後のみの回数(「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」を含まない)

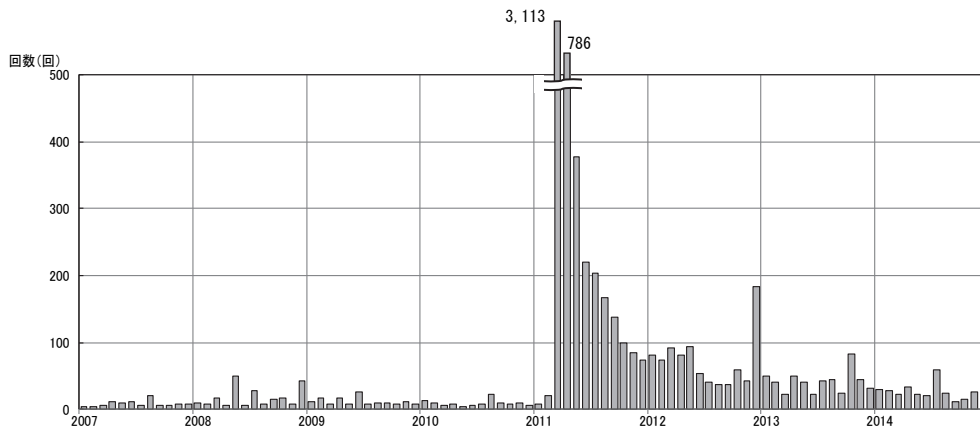


図6-4 東北地方太平洋沖地震の余震域*1で発生したM4.0以上の地震回数(2007年~2014年、月ごと)

○関東・中部地方の地震活動

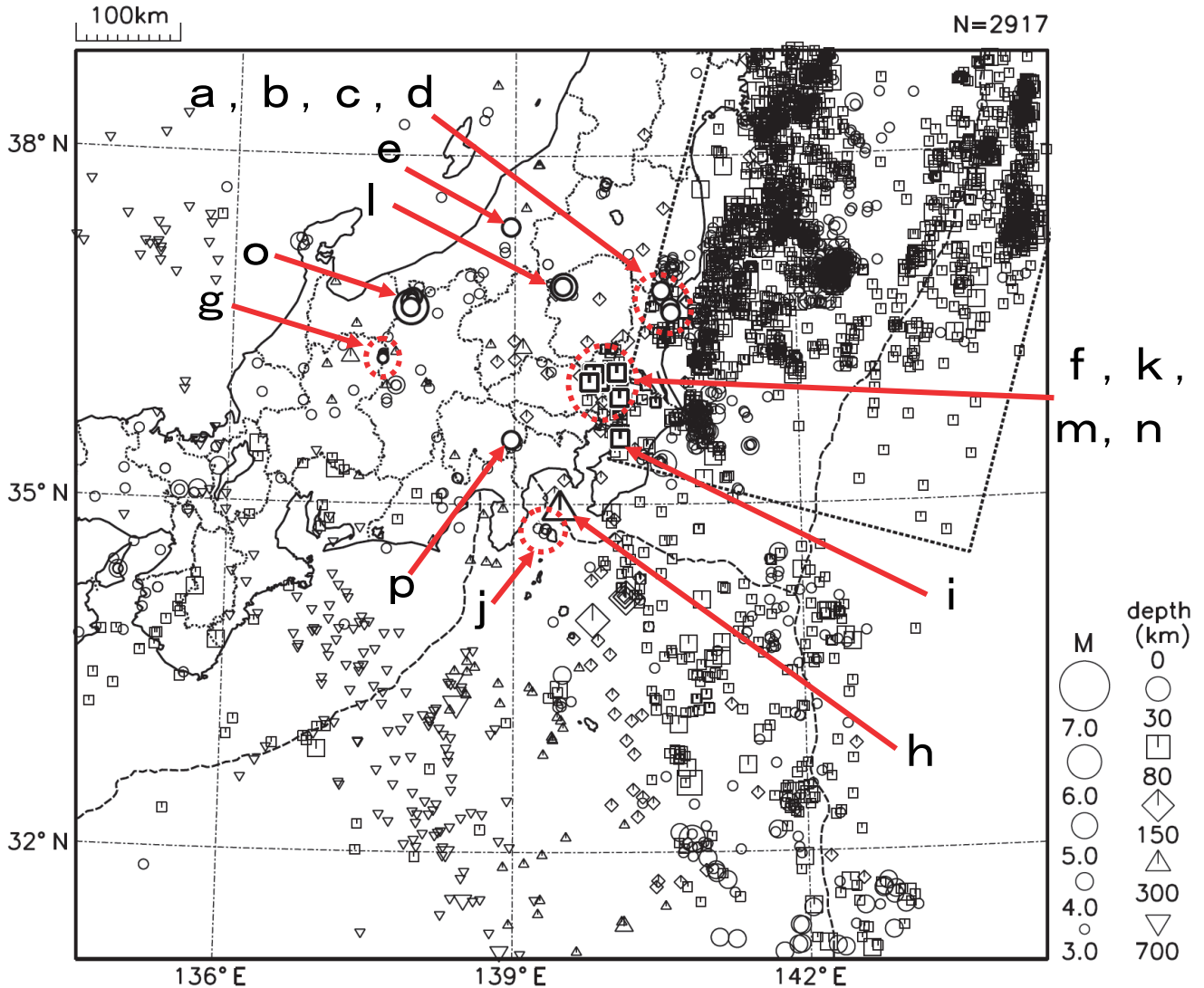


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2014年1月1日~12月31日、M \geq 3.0)

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

[概況]

2014年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は20回(2013年は33回)であった。2014年中の主な地震活動は次の通りである(被害状況は総務省消防庁による)。

・「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

1月9日03時57分に茨城県北部の深さ7kmでM4.6の地震(図7中のa)が発生し、茨城県常陸太田市で震度4を観測したほか、東北地方南部と関東地方で震度3~1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

7月3日07時58分に茨城県北部の深さ10kmでM4.0の地震(図7中のb)が発生し、茨城県日立市で震度4を観測したほか、福島県と関東地方で震度3~1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

7月10日17時58分に茨城県北部の深さ5kmでM4.8の地震(図7中のc)が発生し、茨城県高萩市で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度3~1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

8月29日18時19分に茨城県北部の深さ10kmでM4.2の地震(図7中のd)が発生し、茨城県日立市、高萩市で震度4を観測したほか、宮城県、福島県、関東地方北部と千葉県で震度3~1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

・「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

4 月 2 日 08 時 46 分（日本時間）にチリ北部沿岸で Mw8.1 の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

関東・中部地方でも、茨城県大洗で 0.3m、東京都父島二見で 18cm など、茨城県から三重県にかけての太平洋沿岸、伊豆・小笠原諸島で津波を観測した。

4 月 8 日 05 時 07 分に新潟県中越地方の深さ 9 km で M4.4 の地震（図 7 中の e）が発生し、新潟県長岡市で震度 4 を観測したほか、山形県、福島県、群馬県、埼玉県、新潟県、石川県、長野県で震度 3～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

4 月 18 日 07 時 53 分に茨城県南部の深さ 49km で M4.7 の地震（図 7 中の f）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県で震度 4 を観測したほか、関東地方を中心に宮城県から長野県・静岡県にかけて震度 3～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

5 月 3 日から 5 日にかけて、岐阜県飛騨地方から長野県中部（岐阜・長野県境）の地殻内で地震活動（図 7 中の領域 g）が活発になった。最大規模の地震は、5 月 3 日 15 時 26 分に深さ 3 km で発生した M3.9 の地震であった。この地震により、岐阜県高山市、長野県松本市で震度 3 を観測したほか、富山県、長野県、岐阜県で震度 2～1 を観測した。

5 月 5 日 05 時 18 分に伊豆大島近海の深さ 156km で M6.0 の地震（図 7 中の h）が発生し、東京都千代田区で震度 5 弱を観測したほか、関東地方を中心に東北地方から中国地方の一部にかけて震度 4～1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震により負傷者 15 人の被害が生じた。

5 月 13 日 08 時 35 分に千葉県北西部の深さ 72km で M4.9 の地震（図 7 中の i）が発生し、埼玉県草加市、神奈川県横浜市で震度 4 を観測したほか、東北地方南部、関東甲信越地方、静岡県で震度 3～1 を観測した。

7 月 23 日から伊豆大島近海（伊豆大島北部付近）のごく浅い場所で地震活動（図 7 中の j）が活発になり、7 月 29 日までに震度 1 以上を観測する地震が 17 回発生した。最大規模の地震は 28 日 17 時 05 分に深さ 3 km で発生した M3.7 の地震である。この地震により、東京都大島町と静岡県東伊豆町で震度 3 を観測したほか、千葉県、静岡県で震度 2～1 を観測した。

なお、地震以外の観測データに特段の変化はみられず、噴火の兆候は認められなかった。

8 月 24 日 17 時 26 分に埼玉県南部の深さ 77km で M4.3 の地震（図 7 中の k）が発生し、埼玉県加須市で震度 4 を観測したほか、関東地方を中心に福島県から甲信地方・静岡県にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

9 月 3 日 16 時 24 分に栃木県北部の深さ 7 km で M5.1 の地震（図 7 中の l）が発生し、栃木県日光市で震度 5 弱を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県で震度 4～1 を観測した。また、この地震の余震で、4 日 05 時 34 分に M4.5 の地震（最大震度 4）が発生した。これらの地震は地殻内で発生した。

9 月 16 日 12 時 28 分に茨城県南部の深さ 47km で M5.6 の地震（図 7 中の m）が発生し、栃木県、群馬県、埼玉県で震度 5 弱を観測したほか、関東地方を中心に東北地方から近畿地方にかけて震度 4～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、負傷者 10 人などの被害を生じた。

11 月 12 日 09 時 53 分に茨城県南部の深さ 66km で M4.8 の地震（図 7 中の n）が発生し、栃木県鹿沼市、真岡市、埼玉県加須市で震度 4 を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方南部から中部地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

11月22日22時08分に、長野県北部の深さ 5 km でM6.7の地震（図 7 中の o）が発生し、長野県長野市、小谷村、小川村で震度 6 弱、長野県白馬村、信濃町で震度 5 強を観測したほか、中部地方を中心に、東北地方から中国地方の一部にかけて震度 5 弱～1 を観測した。この地震により、負傷者46人、住家全壊77棟、住家半壊137棟等の被害を生じた（平成27年1月5日現在）。

また、同日22時37分にM4.5の地震（最大震度 5 弱）が発生したほか、23日12時46分にM4.4の地震（最大震度 3）、24日06時12分にM3.6の地震（最大震度 4）、25日06時26分にM3.9の地震（最大震度 4）、12月22日01時17分にM4.4の地震（最大震度 3）などの余震が発生した。

12月11日15時07分に山梨県東部・富士五湖の深さ23kmでM4.3の地震（図 6 中の p）が発生し、神奈川県秦野市、相模原市、山北町で震度 4 を観測したほか、関東地方から中部地方にかけて震度 3～1 を観測した。

○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

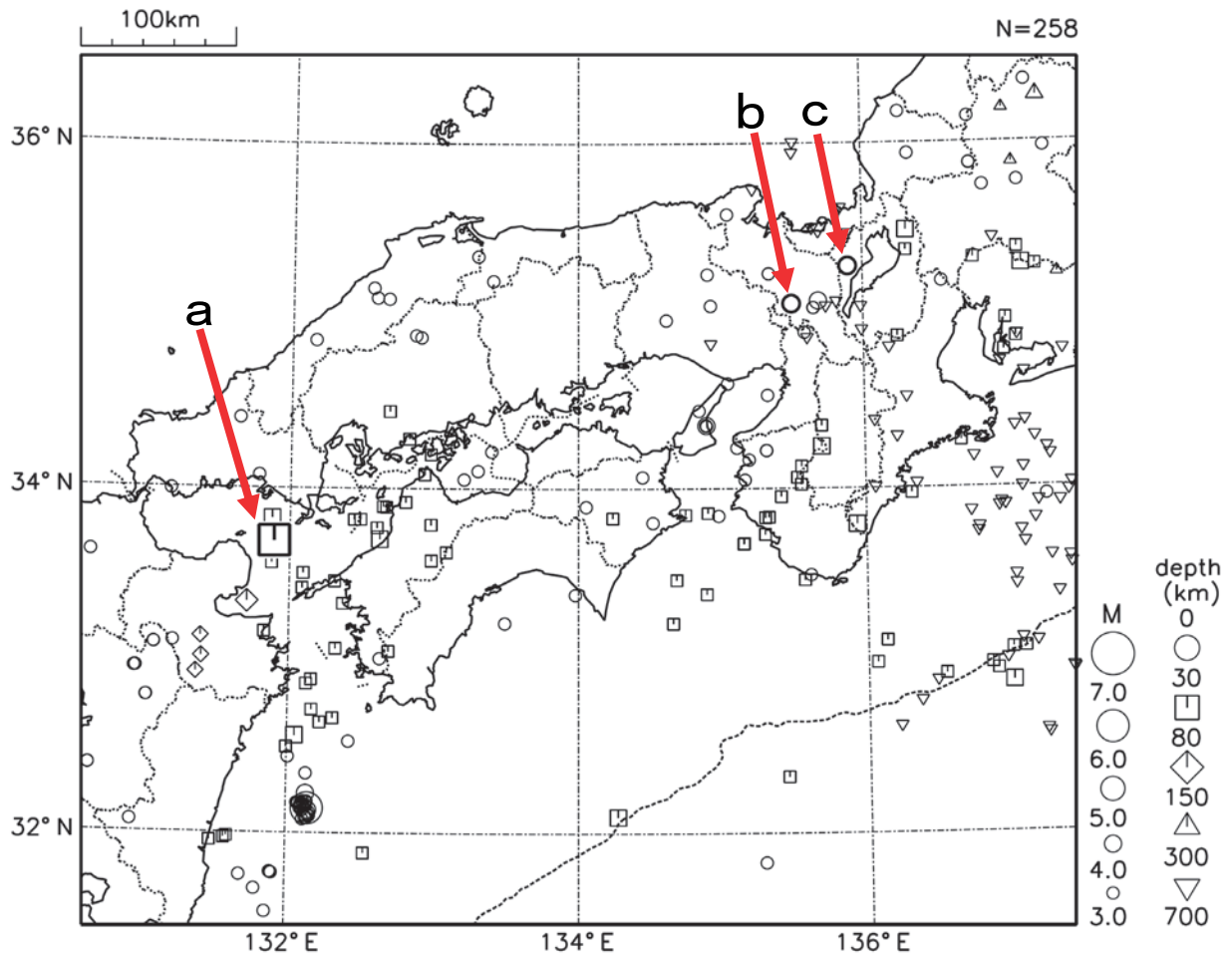


図 8 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2014 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$)

[概況]

2014 年に近畿・中国・四国地方で震度 4 以上を観測した地震は 3 回 (2013 年は 4 回) であった。2014 年中の主な活動は次のとおりである。

3 月 14 日 02 時 06 分に伊予灘の深さ 78km で $M6.2$ の地震 (図 8 中の a) が発生し、愛媛県西予市で震度 5 強を観測したほか、関東地方から九州地方にかけて震度 5 弱～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震により、負傷者 21 人、住家一部破損 57 棟の被害を生じた (総務省消防庁による)。

4 月 2 日 08 時 46 分 (日本時間) にチリ北部沿岸で $Mw8.1$ の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

近畿・中国・四国地方でも、高知県須崎港※で 25cm、和歌山県串本町袋港で 19cm など、和歌山県、徳島県、高知県で津波を観測した。

8 月 6 日 01 時 17 分に京都府南部の深さ 14km で $M4.3$ の地震 (図 8 中の b) が発生し、京都府亀岡市、南丹市、大阪府能勢町で震度 4 を観測したほか、近畿地方を中心に、北陸・東海地方から中国・四国地方の一部にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

12 月 26 日 22 時 30 分に滋賀県北部の深さ 14km で $M4.2$ の地震 (図 8 中の c) が発生し、滋賀県大津市で震度 4 を観測したほか、近畿・北陸地方を中心に中部地方から中国・四国地方の一部にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

※所属：国土交通省港湾局

○九州地方の地震活動

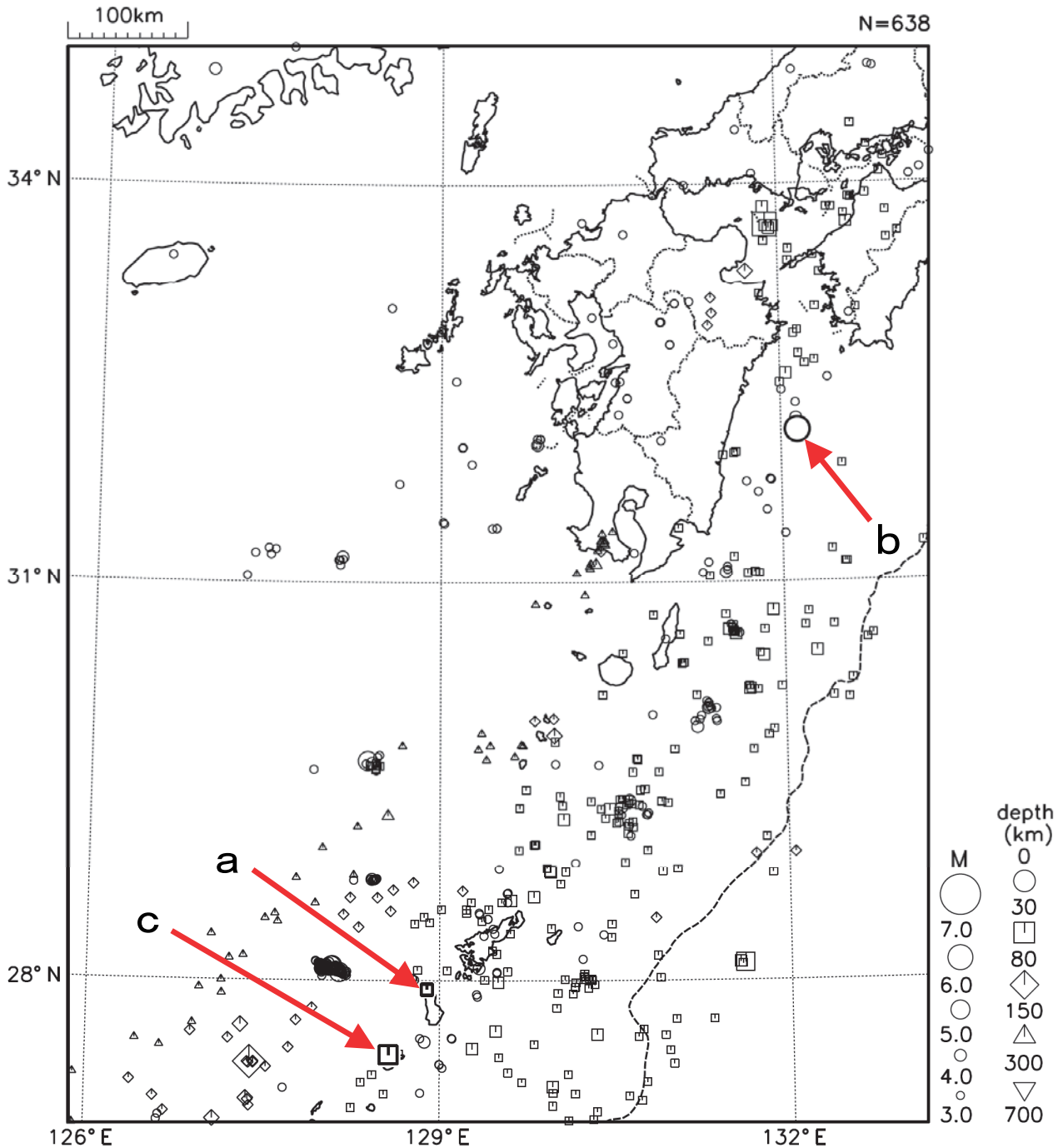


図9 九州地方の震央分布図（2014年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2014年に九州地方で震度4以上を観測した地震は5回（2013年は3回）であった。2014年中の主な活動は次のとおりである。

2月2日15時05分に奄美大島近海の深さ46kmでM4.5の地震（図9中のa）が発生し、鹿児島県伊仙町（徳之島）で震度4を観測したほか、奄美群島で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月2日08時46分（日本時間）にチリ北部沿岸でMw8.1の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

九州地方でも、宮崎県宮崎港*で18cm、鹿児島県種子島熊野で18cmなど、宮崎県、鹿児島県で津波を観測した。

※所属：国土交通省港湾局

8月29日04時14分に日向灘の深さ18kmでM6.0の地震(図9中のb)が発生し、熊本県、宮崎県で震度4を観測したほか、九州地方を中心に、近畿地方から九州地方にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月22日09時15分に沖縄本島近海(沖永良部島付近)の深さ51kmでM5.6の地震(図9中のc)が発生し、鹿児島県の天城町(徳之島)、知名町(沖永良部島)、与論町で震度4を観測したほか、鹿児島県(奄美群島)から沖縄県にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

○沖縄地方の地震活動

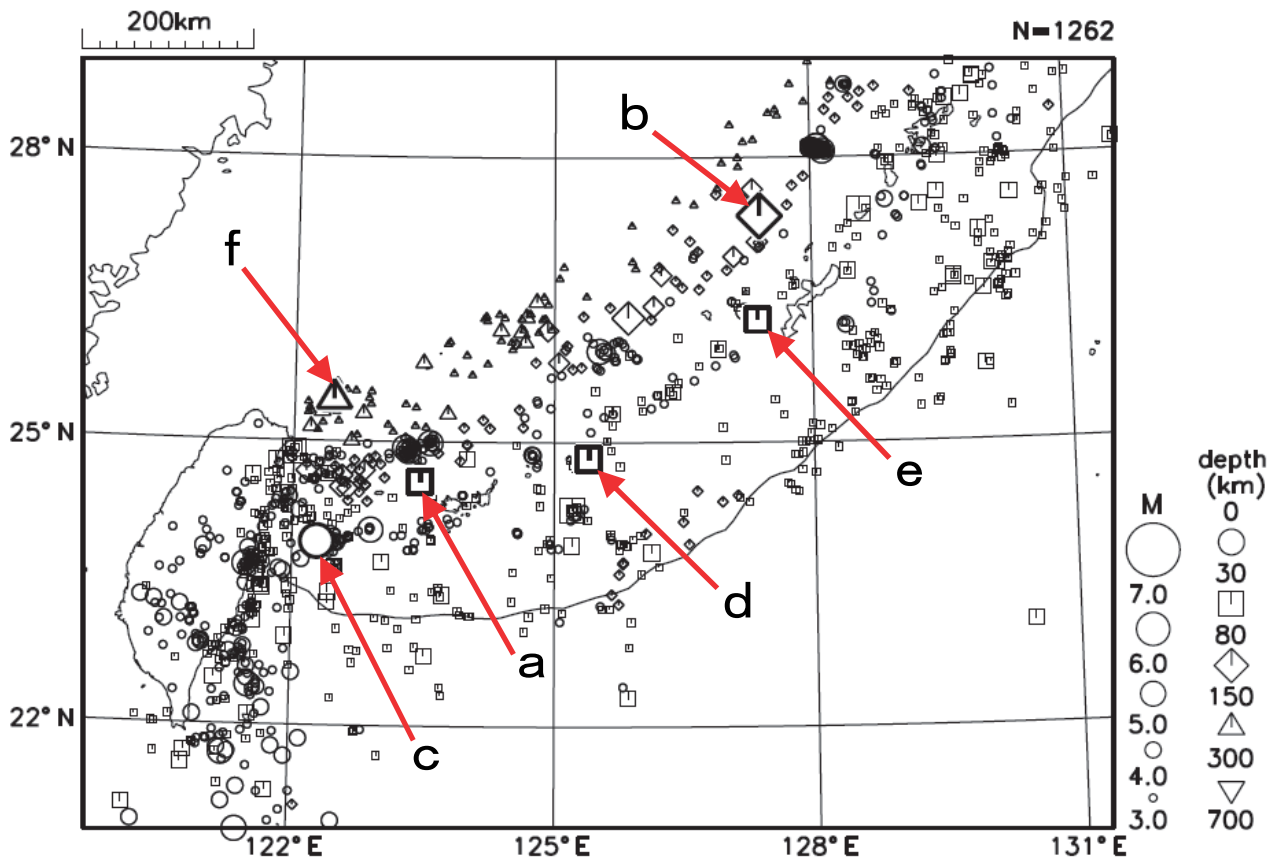


図 10 沖縄地方の震央分布図 (2014 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$)

[概況]

2014 年に沖縄県内で震度 4 以上を観測した地震は 4 回 (2013 年は 0 回) であった。2014 年中の主な活動は次のとおりである。

1 月 9 日 03 時 15 分に西表島付近の深さ 70 km で $M5.5$ の地震 (図 10 中の a) が発生し、沖縄県竹富町 (西表島) で震度 4 を観測したほか、沖縄県宮古島市 (宮古島) から与那国町 (与那国島) にかけて震度 3～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

3 月 3 日 05 時 11 分に沖縄本島北西沖の深さ 116km で $M6.4$ の地震 (図 10 中の b) が発生し、沖縄県 (沖縄本島) 及び鹿児島県知名町 (沖永良部島) で最大震度 4 を観測したほか、九州地方南部から沖縄県石垣市 (石垣島) にかけて震度 3～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

3 月 19 日 21 時 19 分に台湾付近の深さ 21km で $M6.0$ の地震 (図 10 中の c) が発生し、沖縄県与那国町 (与那国島) から石垣市 (石垣島) にかけて震度 2～1 を観測した。

4 月 2 日 08 時 46 分 (日本時間) にチリ北部沿岸で $Mw8.1$ の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

沖縄地方でも、沖縄県那覇で 8 cm など、沖縄本島で津波を観測した。

9 月 18 日 08 時 18 分に宮古島近海の深さ 50 km で $M5.2$ の地震 (図 10 中の d) が発生し、沖縄県宮古島市で震度 4 を観測したほか、沖縄県 (宮古島から西表島にかけて) で震度 3～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10 月 15 日 07 時 52 分に沖縄本島近海の深さ 46 km で $M5.1$ の地震 (図 10 中の e) が発生し、沖縄県座間味村 (慶良間諸島) で震度 4 を観測したほか、鹿児島県 (与論島) と沖縄県 (沖縄本島から久米島にかけて) で震度 3～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12 月 11 日 06 時 03 分に石垣島北西沖の深さ 250 km で M6.1 の地震 (図 10 中の f) が発生し、沖縄県宮古島市 (宮古島) から竹富町 (西表島) にかけて震度 2 ～ 1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

○その他の地域の地震活動

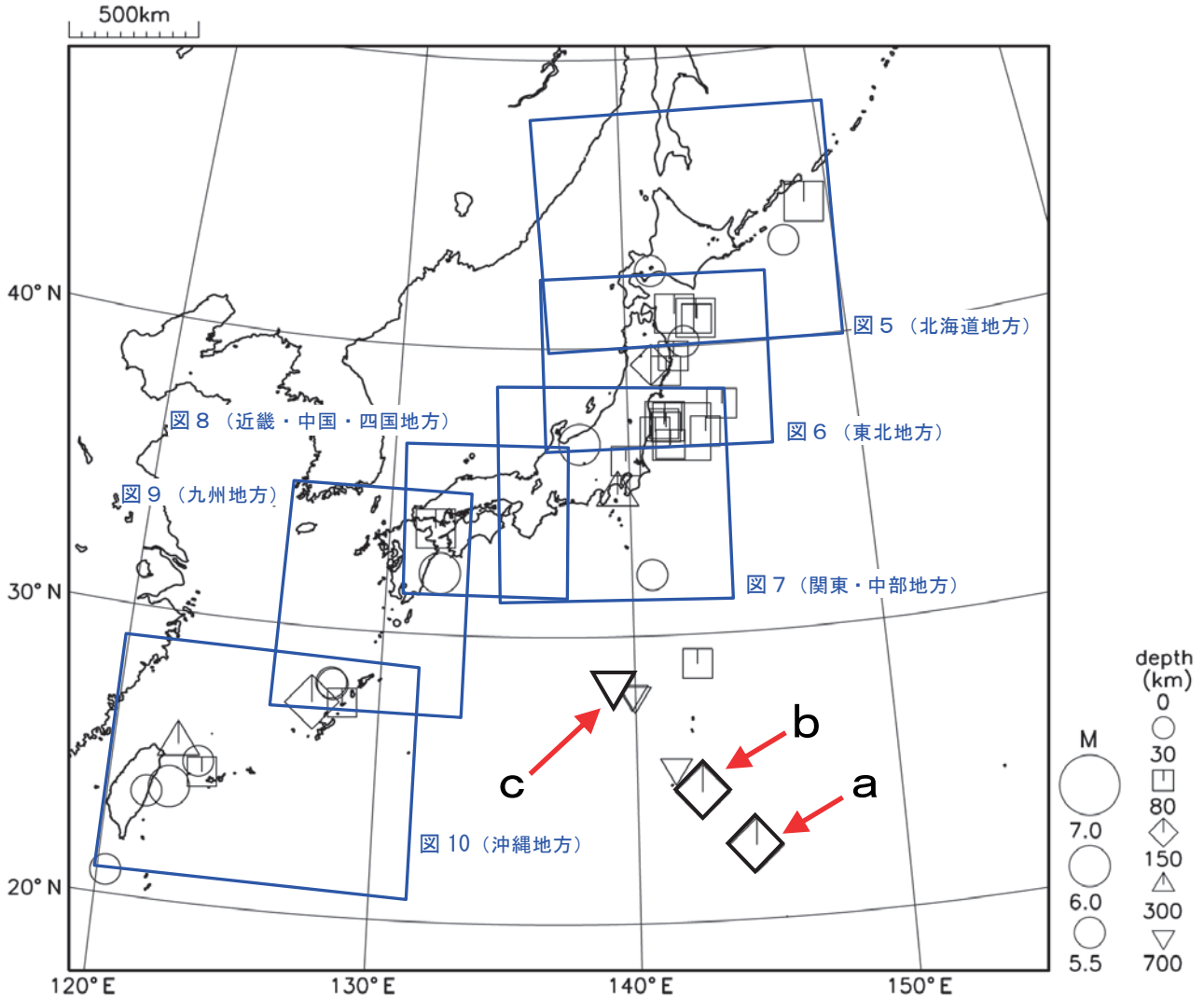


図 11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2014 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 5.5$)

[概況]

2014 年に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は 15 回 (2013 年は 20 回) であった。2014 年中に図 5～10 の領域外で発生した主な活動は次のとおりである。

5 月 3 日 19 時 57 分に硫黄島近海の深さ 107km で $M6.0$ の地震 (図 11 中の a) が発生し、東京都小笠原村 (母島) で震度 2 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

6 月 29 日 14 時 56 分に硫黄島近海で $M6.4$ の地震 (図 11 中の b) が発生し、東京都小笠原村 (母島) で震度 3、東京都小笠原村 (父島) で震度 2 を観測した。

7 月 1 日 04 時 55 分に小笠原諸島西方沖の深さ 539km で $M6.2$ の地震 (図 11 中の c) が発生し、東北地方南部から関東地方にかけてと小笠原諸島 (母島) で震度 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

4 月 2 日 08 時 46 分 (日本時間) にチリ北部沿岸で発生した $Mw8.1$ の地震 (上図範囲外) により津波が発生し、北海道から九州地方にかけての太平洋沿岸、南西諸島、伊豆・小笠原諸島で津波を観測した。

6 月 24 日 05 時 53 分 (日本時間) にアリューシャン列島ラット諸島で発生した $Mw7.9$ の地震 (上図範囲外) により、北海道と青森県の太平洋沿岸で津波と考えられる弱い海面変動を観測した。

●東海地震の想定震源域及びその周辺における平成 26 年（2014 年）の地震活動

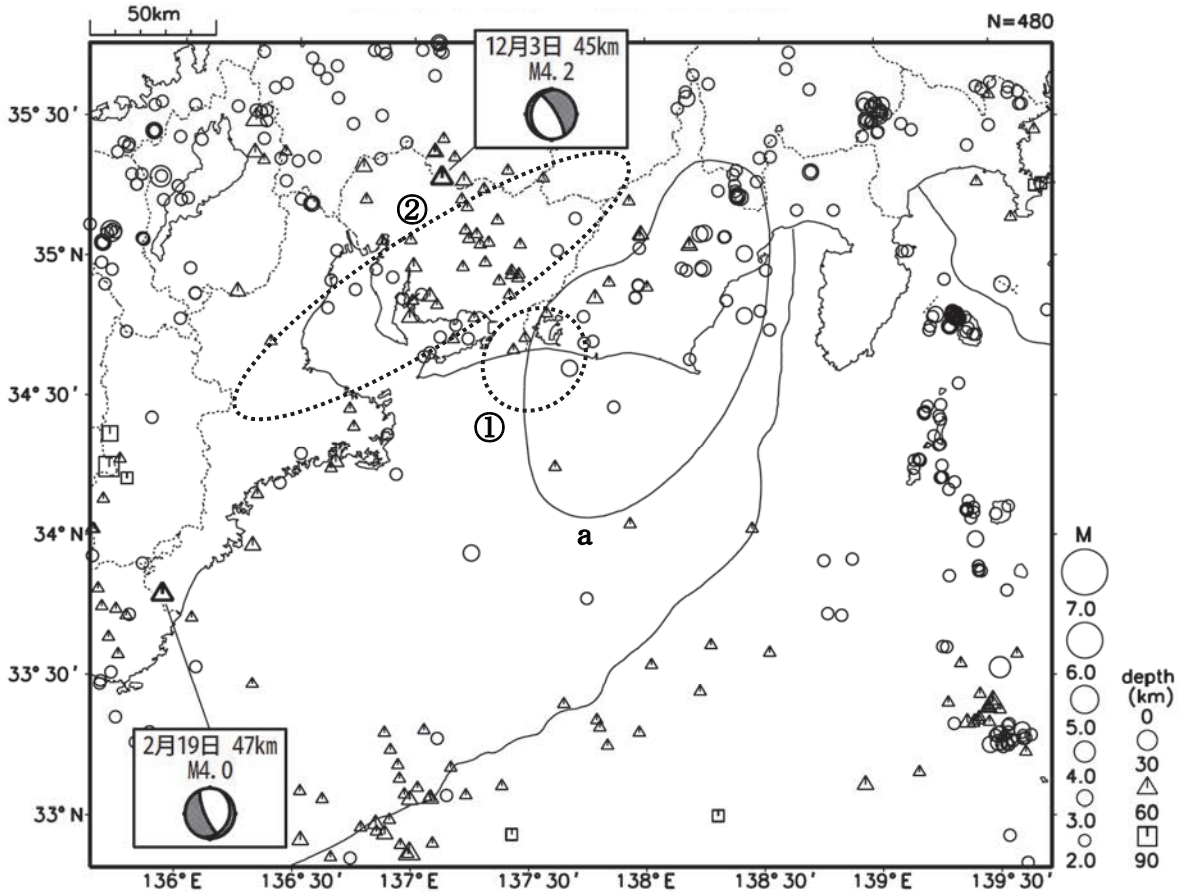


図 1 震央分布図（2014 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日：深さ 90km 以浅、M2.0 以上。図中の領域 a は東海地震の想定震源域）東海から東南海にかけて M4.0 以上の地震に吹き出しをつけた

- ① 平成 25 年はじめ頃から、静岡県西部から愛知県東部にかけての GNSS 観測及びひずみ観測で、通常とは異なる変化が観測されている。この通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界で「長期的ゆっくりすべり」が発生している可能性を示しており、現在も継続している。
 - ・ 1 月 22 日～27 日（三重県から愛知県）
 - ・ 2 月 3 日～6 日（愛知県）
 - ・ 3 月 20 日～22 日（長野県南部）
 - ・ 4 月 9 日～16 日（愛知県）
 - ・ 4 月 21 日～29 日（愛知県東部）
 - ・ 5 月 5 日～7 日・25 日（三重県）
 - ・ 7 月 4 日～20 日（三重県から和歌山県南部）
 - ・ 7 月 27 日・31 日（愛知県西部）
 - ・ 8 月 4 日～9 日（長野県南部）
 - ・ 8 月 8 日（伊勢湾）
 - ・ 8 月 30 日～9 月 5 日（愛知県西部）
- ② 長野県南部から三重県までを震央とする深部低周波地震活動を次の通り観測した。
 - ・ 1 月 1 日（長野県南部）
 - ・ 1 月 4 日・9 日～14 日（三重県）

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

【東海地域の地震活動の頁で使われる用語】

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

●平成 26 年（2014 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震

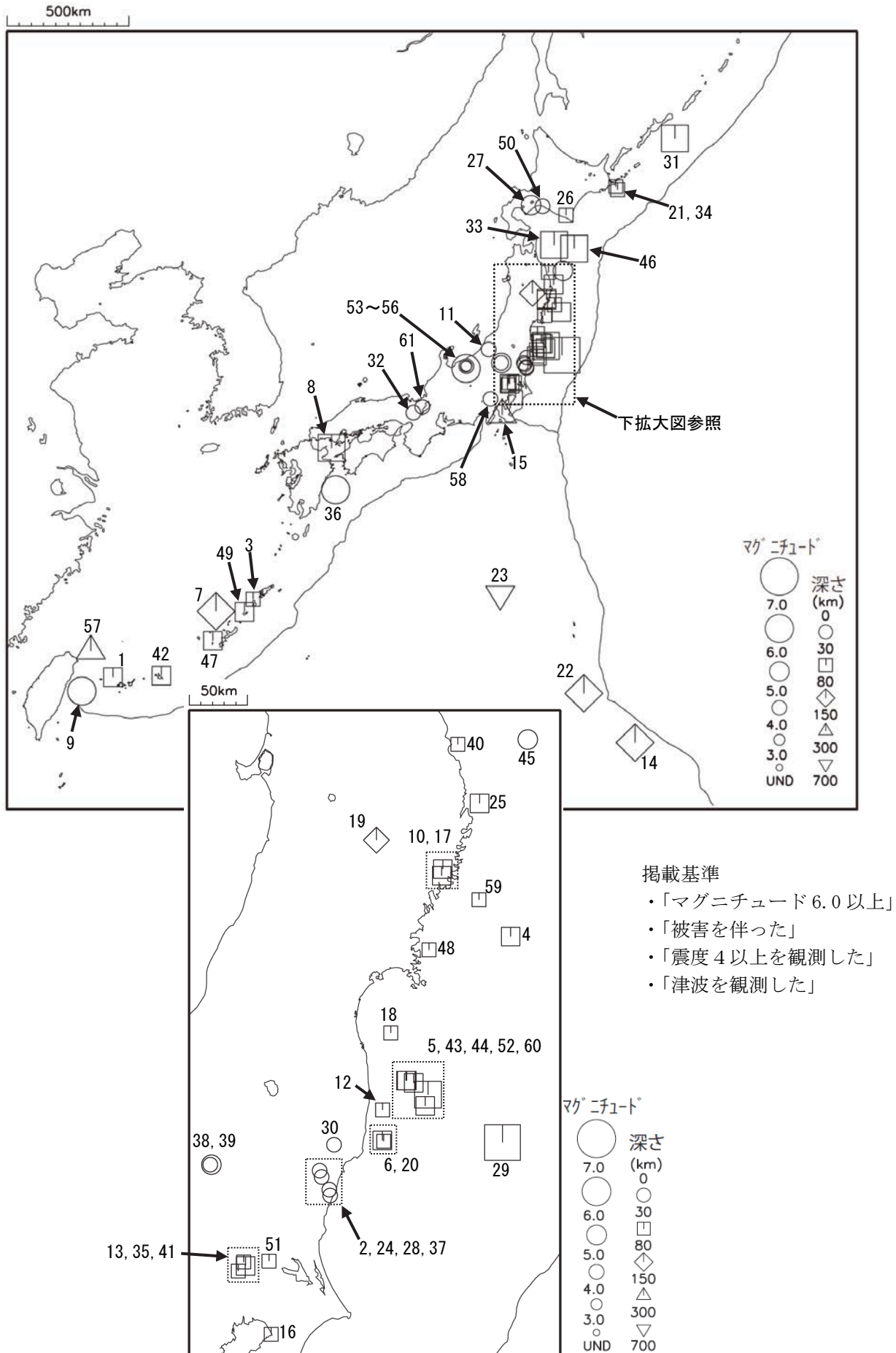


図 1 平成 26 年（2014 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

表 1 図 1 中の「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

No.	震源時			震央地名 (注 1)	震源要素 (注 2)					M H S T (注 3)	最大震度・被害状況など (注 4)		
	月	日	時 分		緯度		経度		深さ (km)			M	Mw
					度	分	度	分					
1	1	9	03 15	西表島付近 (※ 1)	24°	34.7'	123°	27.5'	70	5.5	5.3	・ ・ ・ ・	4 : 沖縄県 竹富町船浮
2	1	9	03 57	茨城県北部	36°	47.3'	140°	34.8'	7	4.6	4.4	・ ・ ・ ・	4 : 茨城県 常陸太田市大中町*
3	2	2	15 05	奄美大島近海	27°	56.0'	128°	53.6'	46	4.5	4.6	・ ・ ・ ・	4 : 鹿児島県 伊仙町伊仙*
4	2	6	02 32	宮城県沖	38°	38.5'	142°	25.6'	40	5.3	5.3	・ ・ ・ ・	4 : 岩手県 一関市根街町*
5	2	8	02 18	福島県沖	37°	31.0'	141°	28.1'	48	5.0	4.9	・ ・ ・ ・	4 : 福島県 相馬市中村* 新地町谷地小屋*
6	2	8	11 34	福島県沖	37°	3.9'	141°	10.6'	51	4.8	4.7	・ ・ ・ ・	4 : 福島県 川内村上川内早渡*
7	3	3	05 11	沖縄本島北西沖	27°	22.9'	127°	23.7'	116	6.4	6.5	M ・ ・ ・	4 : 沖縄県 恩納村恩納* など 2 県 5 地点
8	3	14	02 06	伊予灘	33°	41.5'	131°	53.4'	78	6.2	6.3	M H S ・	5 強 : 愛媛県 西予市明浜町* 西予市三瓶町* 緊急地震速報 (警報) 発表 被害 : 負傷者 21 人、住家一部破損 57 棟
9	3	19	21 19	台湾付近	23°	56.2'	122°	16.9'	21	6.0	5.7	M ・ ・ ・	2 : 沖縄県 与那国町久部良 など 1 県 4 地点
10	4	3	08 22	岩手県沿岸南部	39°	10.2'	141°	45.8'	64	5.5	5.4	・ ・ ・ ・	4 : 岩手県 陸前高田市高田町* など 2 県 12 地点
11	4	8	05 07	新潟県中越地方	37°	23.1'	138°	57.3'	9	4.4	4.2	・ ・ ・ ・	4 : 新潟県 長岡市山古志竹沢*
12	4	13	18 16	福島県沖	37°	18.4'	141°	9.9'	64	4.9	4.8	・ ・ ・ ・	4 : 福島県 檜葉町北田*
13	4	18	07 53	茨城県南部	36°	7.4'	139°	50.7'	49	4.7	4.7	・ ・ ・ ・	4 : 茨城県 筑西市舟生 など 4 県 5 地点
14	5	3	19 57	硫黄島近海	22°	34.5'	144°	22.4'	107	6.0	5.5	M ・ ・ ・	2 : 東京都 小笠原村母島
15	5	5	05 18	伊豆大島近海	34°	57.1'	139°	28.8'	156	6.0	6.0	M H S ・	5 弱 : 東京都 東京千代田区大手町 被害 : 負傷者 15 人
16	5	13	08 35	千葉県北西部	35°	34.0'	140°	6.8'	72	4.9	5.0	・ ・ ・ ・	4 : 埼玉県 草加市高砂* 神奈川県 横浜港北区日吉本町*
17	6	8	14 24	岩手県沿岸南部	39°	7.1'	141°	45.1'	67	5.0	4.9	・ ・ ・ ・	4 : 宮城県 石巻市桃生町* 栗原市若柳*
18	6	9	06 10	宮城県沖	37°	54.2'	141°	14.8'	78	4.6	4.7	・ ・ ・ ・	4 : 宮城県 宮城川崎町前川*
19	6	15	02 31	岩手県内陸南部	39°	23.7'	141°	6.4'	94	5.5	5.5	・ ・ ・ ・	4 : 岩手県 釜石市中妻町* など 2 県 4 地点
20	6	16	05 14	福島県沖	37°	4.3'	141°	9.8'	52	5.8	5.6	・ ・ ・ ・	4 : 福島県 田村市船引町 など 4 県 68 地点
21	6	26	14 47	根室半島南東沖	43°	6.0'	145°	33.7'	49	4.8	4.6	・ ・ ・ ・	4 : 北海道 根室市落石東*
22	6	29	14 56	硫黄島近海	24°	31.0'	142°	26.8'	139	6.4	6.2	M ・ ・ ・	3 : 東京都 小笠原村母島
23	7	1	04 55	小笠原諸島西方沖	28°	18.9'	139°	10.6'	539	6.2	6.2	M ・ ・ ・	1 : 埼玉県 宮代町笠原* など 9 都県 40 地点
24	7	3	07 58	茨城県北部	36°	41.4'	140°	39.3'	10	4.0	—	・ ・ ・ ・	4 : 茨城県 日立市助川小学校* 日立市役所*
25	7	5	07 42	岩手県沖	39°	40.5'	142°	8.1'	49	5.9	5.7	・ H S ・	5 弱 : 岩手県 宮古市五月町* 宮古市田老* 被害 : 負傷者 1 人
26	7	6	05 22	日高地方東部	42°	11.8'	142°	57.8'	50	4.6	4.6	・ ・ ・ ・	4 : 北海道 浦河町潮見
27	7	8	18 05	胆振地方中東部 (※ 2)	42°	38.9'	141°	16.0'	3	5.6	5.4	・ H S ・	5 弱 : 北海道 白老町緑丘* 白老町大町 緊急地震速報 (警報) を発表 被害 : 負傷者 3 人など (北海道による)
28	7	10	17 58	茨城県北部	36°	50.2'	140°	33.7'	5	4.8	4.7	・ ・ ・ ・	4 : 茨城県 高萩市下手綱*
29	7	12	04 22	福島県沖	37°	3.0'	142°	19.2'	33	7.0	6.5	M H S T	4 : 福島県 郡山市湖南町* など 4 県 14 地点 緊急地震速報 (警報) を発表 津波注意報 を岩手県、宮城県、福島県に発表 津波観測 : 岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測 被害 : 負傷者 1 人
30	7	16	17 24	福島県浜通り	37°	2.2'	140°	42.0'	13	4.6	4.3	・ ・ ・ ・	4 : 福島県 いわき市三和町
31	7	21	03 32	択捉島南東沖	44°	36.1'	148°	50.8'	30	6.4	6.3	M ・ ・ ・	3 : 北海道 根室市落石東* など 1 道 6 地点
32	8	6	01 17	京都府南部	35°	4.2'	135°	29.7'	14	4.3	—	・ ・ ・ ・	4 : 京都府 亀岡市安町 など 2 府 3 地点
33	8	10	12 43	青森県東方沖	41°	8.0'	142°	16.7'	51	6.1	6.1	M ・ S ・	5 弱 : 青森県 七戸町森ノ上* 緊急地震速報 (警報) を発表
34	8	19	22 26	根室半島南東沖	42°	58.7'	145°	38.1'	46	4.9	5.0	・ ・ ・ ・	4 : 北海道 根室市瑠瑠瑠* など 1 道 2 地点
35	8	24	17 26	埼玉県南部 (※ 3)	36°	3.2'	139°	47.6'	77	4.3	4.4	・ ・ ・ ・	4 : 埼玉県 加須市大利根*
36	8	29	04 14	日向灘	32°	8.4'	132°	8.7'	18	6.0	5.8	M ・ S ・	4 : 宮崎県 宮崎美郷町田代* など 2 県 8 地点
37	8	29	18 19	茨城県北部	36°	38.7'	140°	39.8'	10	4.2	—	・ ・ ・ ・	4 : 茨城県 日立市助川小学校* など 1 県 2 地点
38	9	3	16 24	栃木県北部	36°	52.4'	139°	31.3'	7	5.1	4.9	・ ・ ・ ・	5 弱 : 栃木県 日光市日蔭*
39	9	4	05 34	栃木県北部	36°	52.4'	139°	30.8'	7	4.5	—	・ ・ ・ ・	4 : 栃木県 日光市日蔭*
40	9	10	10 09	岩手県沖	40°	8.0'	141°	55.5'	67	4.9	4.9	・ ・ ・ ・	4 : 岩手県 普代村銅屋* など 2 県 3 地点
41	9	16	12 28	茨城県南部	36°	5.6'	139°	51.8'	47	5.6	5.4	・ H S ・	5 弱 : 群馬県 太田市西本町* など 3 県 18 地点 緊急地震速報 (警報) を発表 被害 : 負傷者 10 人など
42	9	18	08 18	宮古島近海	24°	49.6'	125°	23.7'	50	5.2	5.0	・ ・ ・ ・	4 : 沖縄県 宮古島市下地*
43	9	24	21 45	福島県沖	37°	32.1'	141°	24.0'	51	5.1	5.2	・ ・ ・ ・	4 : 福島県 檜葉町北田* 浪江町幾世橋
44	9	24	22 30	福島県沖	37°	32.1'	141°	23.5'	51	5.1	5.0	・ ・ ・ ・	4 : 福島県 檜葉町北田* など 1 県 4 地点
45	10	3	09 57	岩手県沖	40°	9.9'	142°	37.6'	28	5.7	5.6	・ ・ ・ ・	4 : 岩手県 盛岡市玉山区藪川*
46	10	11	11 35	青森県東方沖	40°	57.1'	143°	14.6'	36	6.1	6.0	M ・ S ・	4 : 青森県 南部町平* 岩手県 盛岡市玉山区藪川*
47	10	15	07 52	沖縄本島近海	26°	17.3'	127°	21.6'	46	5.1	5.2	・ ・ ・ ・	4 : 沖縄県 座間味村座間味*
48	10	15	12 51	宮城県沖	38°	32.7'	141°	37.4'	64	4.6	4.6	・ ・ ・ ・	4 : 宮城県 涌谷町新町裏
49	10	22	09 15	沖縄本島近海	27°	26.5'	128°	34.1'	51	5.6	5.7	・ ・ ・ ・	4 : 鹿児島県 知名町瀬利覚 など 1 県 3 地点
50	11	3	11 28	苫小牧沖 (※ 4)	42°	35.1'	141°	50.3'	29	4.6	—	・ ・ ・ ・	4 : 北海道 むかわ町松風* 厚真町鹿沼
51	11	12	09 53	茨城県南部	36°	8.0'	140°	5.1'	66	4.8	4.9	・ ・ ・ ・	4 : 栃木県 真岡市石島* など 2 県 3 地点
52	11	20	10 51	福島県沖	37°	20.2'	141°	34.7'	46	5.5	5.5	・ ・ ・ ・	4 : 福島県 いわき市三和町 富岡町本岡*
53	11	22	22 08	長野県北部	36°	41.5'	137°	53.4'	5	6.7	6.2	M H S ・	6 弱 : 長野県 長野市戸隠* など 1 県 4 地点 緊急地震速報 (警報) を発表 被害 : 負傷者 46 人、住家被害 1,840 棟、非住家被害 184 棟 (平成 27 年 1 月 5 日現在)
54	11	22	22 37	長野県北部	36°	46.7'	137°	54.6'	3	4.5	—	・ ・ ・ ・	5 弱 : 長野県 小谷村中小谷*
55	11	24	06 12	長野県北部	36°	47.3'	137°	54.4'	5	3.6	—	・ ・ ・ ・	4 : 長野県 小谷村中小谷*

No.	震源時				震央地名 (注 1)	震源要素 (注 2)						M H S T (注 3)	最大震度・被害状況など (注 4)	
	月	日	時	分		緯度		経度		深さ (km)	M			Mw
						度	分	度	分					
56	11	25	06	26	長野県北部	36°	45.9'	137°	54.0'	1	3.9	—	・・S・	4：長野県 小谷村中小谷*
57	12	11	06	03	石垣島北西沖	25°	26.4'	122°	27.2'	250	6.1	6.1	M・・・	2：沖縄県 石垣市平久保 など1県9地点
58	12	11	15	07	山梨県東部・富士五湖	35°	33.2'	138°	58.0'	23	4.3	4.4	・・S・	4：神奈川県 山北町山北* など1県3地点
59	12	18	03	45	宮城県沖	38°	55.8'	142°	7.1'	46	4.6	—	・・S・	4：宮城県 南三陸町志津川
60	12	20	18	29	福島県沖	37°	25.5'	141°	36.3'	44	6.0	5.9	M・S・	4：福島県 浪江町幾世橋 など1県3地点
61	12	26	22	30	滋賀県北部	35°	17.1'	135°	53.7'	14	4.2	—	・・S・	4：滋賀県 大津市木戸市民センター

(注 1) 震央地名に※ 1～4 印を付した地震については、情報発表で以下の震央地名を用いた。

※ 1 石垣島近海 ※ 2 石狩地方南部 ※ 3 茨城県南部 ※ 4 胆振地方中東部

(注 2) 震源要素は再調査後、修正することがある。

(注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注 4) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は出典の記載がないものは総務省消防庁による。

●平成 26 年（2014 年）の都道府県別の震度観測回数表

都道府県名	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
北海道	98	48	15	5	1	0	0	0	0	167
青森県	93	36	13	4	1	0	0	0	0	147
岩手県	238	85	11	6	1	0	0	0	0	341
宮城県	196	74	23	7	0	0	0	0	0	300
秋田県	43	21	2	0	0	0	0	0	0	66
山形県	34	19	5	0	0	0	0	0	0	58
福島県	206	103	28	11	0	0	0	0	0	348
茨城県	217	102	32	8	0	0	0	0	0	359
栃木県	119	46	18	6	2	0	0	0	0	191
群馬県	77	22	5	2	1	0	0	0	0	107
埼玉県	69	37	4	5	1	0	0	0	0	116
千葉県	122	60	13	1	0	0	0	0	0	196
東京都	96	45	9	1	1	0	0	0	0	152
神奈川県	43	21	5	4	0	0	0	0	0	73
新潟県	46	16	4	1	1	0	0	0	0	68
富山県	11	0	1	0	0	0	0	0	0	12
石川県	16	2	2	1	0	0	0	0	0	21
福井県	27	7	2	0	0	0	0	0	0	36
山梨県	32	14	4	1	0	0	0	0	0	51
長野県	161	57	16	3	1	0	1	0	0	239
岐阜県	70	19	13	0	0	0	0	0	0	102
静岡県	57	20	6	0	0	0	0	0	0	83
愛知県	18	9	2	0	0	0	0	0	0	29
三重県	14	4	1	0	0	0	0	0	0	19
滋賀県	20	10	1	1	0	0	0	0	0	32
京都府	20	9	2	1	0	0	0	0	0	32
大阪府	15	5	0	1	0	0	0	0	0	21
兵庫県	19	9	3	0	0	0	0	0	0	31
奈良県	14	6	0	0	0	0	0	0	0	20
和歌山県	49	12	4	0	0	0	0	0	0	65
鳥取県	9	2	0	1	0	0	0	0	0	12
島根県	19	4	0	1	0	0	0	0	0	24
岡山県	14	1	0	1	0	0	0	0	0	16
広島県	14	12	1	0	1	0	0	0	0	28
徳島県	25	5	0	1	0	0	0	0	0	31
香川県	11	3	0	1	0	0	0	0	0	15
愛媛県	26	8	4	0	0	1	0	0	0	39
高知県	21	7	1	0	1	0	0	0	0	30
山口県	9	8	1	0	1	0	0	0	0	19
福岡県	13	4	1	1	0	0	0	0	0	19
佐賀県	3	2	1	1	0	0	0	0	0	7
長崎県	7	3	1	0	0	0	0	0	0	11
熊本県	36	14	2	2	0	0	0	0	0	54
大分県	29	9	2	0	1	0	0	0	0	41
宮崎県	32	8	1	2	0	0	0	0	0	43
鹿児島県	78	26	9	3	0	0	0	0	0	116
沖縄県	55	11	4	4	0	0	0	0	0	74
合計	1328	535	134	46	7	1	1	0	0	2052

●平成 26 年（2014 年）の観測点別の震度観測回数表

- ・ 気象庁の震度観測点（平成 26 年 11 月 27 日現在）について記載した。
- ・ 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。

北海道地方

地方	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
石狩・渡島	石狩市花川	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	
	石狩市聚富	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	札幌中央区北2条	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	江別市高砂町	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9	
	千歳市北栄	13	5	1	0	0	0	0	0	0	19	
	新千歳空港	14	5	1	0	0	0	0	0	0	20	
	恵庭市漁平	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5	
	八雲町上の湯	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	函館市美原	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10	
	函館市尾札部町	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	七飯町桜町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	渡島森町御幸町	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	渡島松前町福山	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	渡島松前町清部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	知内町小谷石	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
檜山・後志	檜山江差町姥神	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	せたな町北檜山区豊岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小樽市勝納町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	積丹町日司町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	余市町朝日町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	倶知安町南1条	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	島牧村江ノ島	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	寿都町新栄	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	岩内町清住	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	奥尻町松江	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	空知・上川	北竜町竜西	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		芦別市旭町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		滝川市大町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		夕張市若菜	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
		岩見沢市5条	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
美瑛市西5条		5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
士別市東6条		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
士別市朝日町		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
名寄市大通		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
旭川市宮前通東		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
上川地方上川町越路		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富良野市若松町		4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
上富良野町大町		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
南富良野町幾寅		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
留萌・宗谷		羽幌町南3条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	羽幌町焼尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	初山別村有明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	留萌市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	稚内市開運(旧)注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	稚内市恵北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	稚内市開運注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	宗谷枝幸町岬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	宗谷枝幸町本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	礼文町上泊崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
利尻富士町鬼脇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
網走・胆振	網走市台町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	美幌町東3条	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	斜里町本町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	北見市公園町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北見市留辺築町上町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北見市常呂町吉野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	紋別市南が丘町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	遠軽町丸瀬布金湧山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	雄武町雄武	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	胆振伊達市梅本	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10	
	室蘭市山手町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	苫小牧市末広町	10	5	1	1	0	0	0	0	0	17	
	登別市鉱山	11	1	1	0	0	0	0	0	0	13	
	白老町大町	15	4	1	0	1	0	0	0	0	21	
	厚真町鹿沼	21	6	2	1	0	0	0	0	0	30	
白高・十勝	平取町仁世宇	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	新ひだか町静内山手町	19	14	1	0	0	0	0	0	0	34	
	新ひだか町静内御園	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13	
	浦河町野深	16	8	2	0	0	0	0	0	0	26	
	浦河町潮見	28	8	5	1	0	0	0	0	0	42	
	えりも町本町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	足寄町上蝶湾	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	帯広市東4条	17	3	0	0	0	0	0	0	0	20	
	十勝清水町南4条	15	1	1	0	0	0	0	0	0	17	
	幕別町志類明和	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	本別町北2丁目	19	2	0	0	0	0	0	0	0	21	
	広尾町並木通	14	7	0	0	0	0	0	0	0	21	
	広尾町白樺通	12	7	0	0	0	0	0	0	0	19	
	釧路・根室	弟子屈町美里	13	1	0	0	0	0	0	0	0	14
		釧路市幸町	14	2	0	0	0	0	0	0	0	16
釧路市音別町尺別		8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	
厚岸町尾幌		13	2	0	0	0	0	0	0	0	15	
浜中町湯沸		7	4	0	0	0	0	0	0	0	11	
中標津町養老牛		11	2	0	0	0	0	0	0	0	13	
標津町古多糠		7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
羅臼町春日		4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
別海町常盤		18	4	5	0	0	0	0	0	0	27	
根室市弥栄		6	3	1	0	0	0	0	0	0	10	
根室市豊里	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8		

注) 「稚内市開運(旧)」
「稚内市開運」

平成 26 年 3 月 19 日まで
平成 26 年 3 月 19 日から

東北地方

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
青森県	青森市花園	13	6	3	0	0	0	0	0	0	22	
	五所川原市栄町	1	3	1	0	0	0	0	0	0	5	
	五所川原市太田	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	平内町小湊	2	12	2	1	0	0	0	0	0	17	
	弘前市和町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	弘前市弥生	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	藤ヶ沢町本町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	深浦町長慶平	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	深浦町深浦岡町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	八戸市島守	15	6	1	0	0	0	0	0	0	22	
	八戸市湊町	41	17	5	0	0	0	0	0	0	63	
	七戸町北天間館	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	六ヶ所村尾駸	17	6	1	0	0	0	0	0	0	24	
	六ヶ所村出戸	15	5	1	0	0	0	0	0	0	21	
	五戸町古館	40	14	7	2	0	0	0	0	0	63	
	むつ市金曲	23	7	2	0	0	0	0	0	0	32	
	むつ市大畑町奥薬研	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9	
	東通村砂子又蒲谷地	27	8	2	0	0	0	0	0	0	37	
	岩手県	宮古市鎌ヶ崎	41	9	3	1	0	0	0	0	0	54
		宮古市長沢	15	4	2	0	0	0	0	0	0	21
久慈市川崎町		20	11	3	0	0	0	0	0	0	34	
久慈市枝成沢		32	9	4	1	0	0	0	0	0	46	
山田町八幡町		33	7	3	0	0	0	0	0	0	43	
田野畑村田野畑		17	5	2	0	0	0	0	0	0	24	
岩手洋野町種市		22	7	2	0	0	0	0	0	0	31	
大船渡市大船渡町		93	26	5	1	0	0	0	0	0	125	
大船渡市猪川町		91	17	3	1	0	0	0	0	0	112	
釜石市只越町		80	10	4	0	0	0	0	0	0	94	
盛岡市山王町		28	11	5	0	0	0	0	0	0	44	
二戸市福岡		16	7	3	0	0	0	0	0	0	26	
雫石町千刈田		18	7	1	0	0	0	0	0	0	26	
雫石町西根上駒木野		11	4	0	0	0	0	0	0	0	15	
葛巻町葛巻元木		28	8	1	0	0	0	0	0	0	37	
八幡平市大更		19	8	4	0	0	0	0	0	0	31	
花巻市大迫町		45	12	2	0	0	0	0	0	0	59	
北上市柳原町		29	11	4	0	0	0	0	0	0	44	
一関市大東町		38	9	2	0	0	0	0	0	0	49	
奥州市水沢区大鐘町		14	11	2	0	0	0	0	0	0	27	
宮城県	気仙沼市赤岩	87	29	6	0	0	0	0	0	0	122	
	気仙沼市本吉町西川内	34	7	0	0	0	0	0	0	0	41	
	涌谷町新町裏	49	31	8	2	0	0	0	0	0	90	
	栗原市栗駒	66	18	5	0	0	0	0	0	0	89	
	登米市中田町	70	25	10	0	0	0	0	0	0	105	
	南三陸町志津川	110	26	7	1	0	0	0	0	0	144	
	大崎市古川三日町	54	21	8	0	0	0	0	0	0	83	
	大崎市古川大崎	60	18	4	0	0	0	0	0	0	82	
	仙台空港	27	17	4	0	0	0	0	0	0	48	
	柴田町船岡	43	12	5	0	0	0	0	0	0	60	
	丸森町上滝	24	6	3	0	0	0	0	0	0	33	
	仙台青葉区大倉	42	10	3	0	0	0	0	0	0	55	
	仙台宮城野区五輪	33	16	2	0	0	0	0	0	0	51	
	石巻市泉町	65	18	1	0	0	0	0	0	0	84	
	石巻市大冨	24	5	0	0	0	0	0	0	0	29	
	松島町高城	55	28	5	0	0	0	0	0	0	88	
	秋田県	能代市緑町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
		能代市常盤山谷	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
		男鹿市男鹿中	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		五城目町西磯ノ目	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11
秋田市山王		9	3	0	0	0	0	0	0	0	12	
秋田市雄和女米木		11	3	0	0	0	0	0	0	0	14	
由利本荘市石脇		6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
大館市比内町味噌内		7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
北秋田市花園町		9	4	0	0	0	0	0	0	0	13	
横手市雄物川町今宿		7	6	0	0	0	0	0	0	0	13	
湯沢市沖鶴		11	3	1	0	0	0	0	0	0	15	
秋田美郷町六郷東根		12	3	1	0	0	0	0	0	0	16	
仙北市角館町東勝楽丁		10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	
山形県		鶴岡市馬場町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
		鶴岡市温海川	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10
		酒田市飛鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		酒田金山町崎	8	8	0	0	0	0	0	0	0	16
		遊佐町遊佐	6	7	0	0	0	0	0	0	0	13
		遊佐町小原田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		新庄市東谷地田町	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12
	山形金山町中田	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	山形市緑町	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10	
	河北町谷地	18	9	0	0	0	0	0	0	0	27	
	米沢市駅前	20	4	1	0	0	0	0	0	0	25	
	米沢市アルカディア	19	8	2	0	0	0	0	0	0	29	
	山形小国町岩井沢	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10	
	白鷹町黒鴨	13	2	0	0	0	0	0	0	0	15	
	福島県	福島市松木町	34	19	1	1	0	0	0	0	0	55
		郡山市朝日	54	14	4	1	0	0	0	0	0	73
		白河市郭内	57	15	1	1	0	0	0	0	0	74
		大玉村曲藤	21	8	2	0	0	0	0	0	0	31
		棚倉町棚倉中居野	91	21	4	0	0	0	0	0	0	116
		古殿町松川横川	34	14	0	0	0	0	0	0	0	48
田村市船引町		68	18	5	1	0	0	0	0	0	92	
いわき市小名浜		60	15	7	1	0	0	0	0	0	83	
いわき市三和町		91	31	12	3	0	0	0	0	0	137	
川内村下川内		63	19	4	1	0	0	0	0	0	87	
浪江町幾世橋		102	33	7	4	0	0	0	0	0	146	
南相馬市原町区三島町		53	12	7	0	0	0	0	0	0	72	
南相馬市鹿島区柝窪		43	11	5	0	0	0	0	0	0	59	
会津若松市材木町		16	1	1	0	0	0	0	0	0	18	
西会津町野沢		16	4	0	0	0	0	0	0	0	20	
猪苗代町城南		21	8	3	0	0	0	0	0	0	32	
柳津町大成沢		5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
南会津町田島		12	6	1	0	0	0	0	0	0	19	

関東地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
茨城県	水戸市金町	83	26	3	0	0	0	0	0	0	112
	常陸太田市町屋町	67	20	3	0	0	0	0	0	0	90
	ひたちなか市山ノ上町	33	12	0	0	0	0	0	0	0	45
	常陸大宮市中富町	38	13	3	0	0	0	0	0	0	54
	土浦市常名	124	38	7	1	0	0	0	0	0	170
	石岡市柿岡	107	28	7	1	0	0	0	0	0	143
	茨城鹿嶋市鉢形	79	26	3	0	0	0	0	0	0	108
	潮来市堀之内	60	12	1	0	0	0	0	0	0	73
	利根町布川	37	8	2	0	0	0	0	0	0	47
	坂東市岩井	45	17	4	1	0	0	0	0	0	67
	筑西市舟生	72	23	8	2	0	0	0	0	0	105
	鉾田市鉢田	80	16	2	0	0	0	0	0	0	98
栃木県	日光市瀬川	32	10	2	0	0	0	0	0	0	44
	日光市中宮祠	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18
	大田原市黒羽田町	19	10	1	0	0	0	0	0	0	30
	那須塩原市轟沼	15	4	1	0	0	0	0	0	0	20
	宇都宮市明保野町	84	24	6	1	0	0	0	0	0	115
	栃木市旭町	46	18	3	1	0	0	0	0	0	68
群馬県	益子町益子	63	20	5	1	0	0	0	0	0	89
	那須烏山市中央	54	17	5	0	0	0	0	0	0	76
	沼田市西倉内町	28	9	1	1	0	0	0	0	0	39
	中之条町日影	8	1	2	0	0	0	0	0	0	11
	片品村東小川	28	7	1	1	0	0	0	0	0	37
	東吾妻町原町	11	4	1	0	0	0	0	0	0	16
	前橋市昭和町	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8
	桐生市織姫町	16	7	1	1	0	0	0	0	0	25
	富岡市七日市	6	3	2	0	0	0	0	0	0	11
	板倉町板倉	25	3	4	1	0	0	0	0	0	33
埼玉県	熊谷市桜町	19	4	2	1	0	0	0	0	0	26
	本庄市児玉町	29	9	1	0	1	0	0	0	0	40
	久喜市下早見	55	13	6	0	1	0	0	0	0	75
	鳩山町大豆戸	10	3	1	0	0	0	0	0	0	14
	川越市旭町	21	5	2	0	0	0	0	0	0	28
	飯能市刈生	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	さいたま浦和区高砂	35	8	3	0	0	0	0	0	0	46
	秩父市上町	10	4	1	0	0	0	0	0	0	15
	小鹿野町両神薄	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	銚子市川口町	42	9	0	0	0	0	0	0	0	51
千葉県	銚子市天王台	12	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	東金市東新宿	46	9	1	0	0	0	0	0	0	56
	多古町多古	50	17	1	0	0	0	0	0	0	68
	一宮町一宮(旧) ^{注)}	8	4	0	0	0	0	0	0	0	12
	一宮町一宮 ^{注)}	30	9	1	0	0	0	0	0	0	40
	長柄町大津倉	23	5	1	0	0	0	0	0	0	29
	香取市佐原平田	59	14	1	0	0	0	0	0	0	74
	山武市松尾町富士見台	47	9	1	0	0	0	0	0	0	57
	千葉中央区中央港	49	9	4	0	0	0	0	0	0	62
	千葉美浜区ひび野 ^{注)}	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	成田市花崎町	46	35	3	0	0	0	0	0	0	84
	成田国際空港	45	8	3	0	0	0	0	0	0	56
	柏市旭町	42	13	3	0	0	0	0	0	0	58
	浦安市日の出 ^{注)}	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	館山市長須賀	30	6	1	1	0	0	0	0	0	38
	木更津市太田	17	5	0	1	0	0	0	0	0	23
	勝浦市墨名	17	5	2	0	0	0	0	0	0	24
	鴨川市八色	15	4	1	1	0	0	0	0	0	21
	鴨川市内浦	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	南房総市上堀	7	3	1	0	0	0	0	0	0	11

都県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
東京都	東京千代田区大手町	41	21	1	1	1	0	0	0	0	65
	東京港区海岸 ^{注)}	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	東京新宿区西新宿 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	東京墨田区横川 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	東京江東区青海 ^{注)}	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	東京国際空港(旧) ^{注)}	17	7	1	1	0	0	0	0	0	26
	東京国際空港 ^{注)}	11	2	1	0	0	0	0	0	0	14
	東京杉並区阿佐谷	12	6	1	0	0	0	0	0	0	19
	東京江戸川区中央	33	13	3	1	0	0	0	0	0	50
	八王子市大横町	14	4	1	0	0	0	0	0	0	19
	国分寺市戸倉	25	11	2	0	0	0	0	0	0	38
	青梅市東青梅	10	1	1	0	0	0	0	0	0	12
	神津島村金長	11	1	0	0	0	0	0	0	0	12
	伊豆大島町差木地	8	4	0	0	0	0	0	0	0	12
	伊豆大島町元町	21	5	1	0	0	0	0	0	0	27
	伊豆大島町岡田 ^{注)}	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11
	東京利島村東山	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	新島村大原	11	2	1	0	0	0	0	0	0	14
	新島村式根島	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	三宅村神着	10	3	1	0	0	0	0	0	0	14
三宅村役場臨時庁舎	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10	
神奈川県	御蔵島村西川	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10
	八丈町榎立	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	八丈町三根	8	3	0	0	0	0	0	0	0	11
	青ヶ島村	3	4	0	0	0	0	0	0	0	7
	小笠原村父島西町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	小笠原村父島三日月山	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	小笠原村母島	18	5	1	0	0	0	0	0	0	24
	横浜中区山手町	26	17	2	2	0	0	0	0	0	47
	川崎中原区小杉陣屋町	27	7	2	0	0	0	0	0	0	36
	横須賀市光の丘	22	4	2	0	0	0	0	0	0	28
茅ヶ崎市茅ヶ崎	22	6	2	0	0	0	0	0	0	30	
小田原市久野	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	
秦野市曾屋	19	4	2	1	0	0	0	0	0	26	
湯河原町中央	21	9	1	1	0	0	0	0	0	32	
相模原中央区中央	4	5	3	0	0	0	0	0	0	12	
相模原緑区若柳	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	

注)
「伊豆大島町岡田」 平成 26 年 8 月 4 日から

「東京港区海岸」 平成 26 年 11 月 27 日から
 「東京新宿区西新宿」 平成 26 年 11 月 27 日から
 「東京墨田区横川」 平成 26 年 11 月 27 日から
 「東京江東区青海」 平成 26 年 11 月 27 日から

「東京国際空港(旧)」 平成 26 年 8 月 5 日まで
 「東京国際空港」 平成 26 年 8 月 5 日から

注)
「一宮市一宮(旧)」 平成 26 年 2 月 28 日まで
 「一宮市一宮」 平成 26 年 2 月 28 日から

「千葉美浜区ひび野」 平成 26 年 11 月 27 日から
 「浦安市日の出」 平成 26 年 11 月 27 日から

中部地方

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
新潟県	糸魚川市一の宮	8	0	0	1	0	0	0	0	0	9	
	上越市大手町	6	0	0	1	0	0	0	0	0	7	
	上越市中ノ俣	4	0	0	1	0	0	0	0	0	5	
	長岡市幸町	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	
	小千谷市城内	4	2	2	0	0	0	0	0	0	8	
	出雲崎町米田	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10	
	魚沼市米沢	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	南魚沼市六日町	11	7	2	0	0	0	0	0	0	20	
	村上市塩町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	五泉市村松乙(旧) ^{注)}	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	五泉市村松乙 ^{注)}	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	粟島浦村笹畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	阿賀野市畑江	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	胎内市新和町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	新潟空港	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	新潟中央区美咲町	3	2	2	0	0	0	0	0	0	7	
	新潟秋葉区程島	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	
新潟西蒲区役所	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7		
佐渡市相川金山	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
佐渡市相川三町目	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4		
富山県	富山市石坂	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	富山市八尾町福島	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	魚津市釈迦堂	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	立山町吉峰	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	
	富山朝日町道下	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	高岡市伏木	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	小矢部市泉町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	南砺市天神	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	石川県	七尾市本府中町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
		輪島市鳳至町	8	1	1	1	0	0	0	0	0	11
輪島市船倉島		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
珠洲市三崎町		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
羽咋市柳田町		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
志賀町富米領家町		0	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
能登町宇出津		4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	
金沢市西念		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
小松市小馬出町		2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
加賀市直下町		6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
津幡町加賀爪		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
福井県		福井市豊島	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	勝山市旭町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	越前市高瀬	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	福井坂井市三国町中央	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	敦賀市松栄町	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	
	福井美浜町新庄	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
山梨県	高浜町宮崎	9	2	1	0	0	0	0	0	0	12	
	甲府市飯田	12	5	1	0	0	0	0	0	0	18	
	身延町大磯小磯	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9	
	甲州市塩山下於曾	9	3	1	0	0	0	0	0	0	13	
	大月市大月	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	
	上野原市上野原	14	5	2	0	0	0	0	0	0	21	
	富士河口湖町船津	27	7	0	0	0	0	0	0	0	34	
	長野市箱清水	20	4	0	0	0	1	0	0	0	25	
	長野市松代	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	大町市役所	20	2	0	1	0	0	0	0	0	23	
長野県	山ノ内町平穏	7	0	1	0	0	0	0	0	0	8	
	松本市沢村	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	
	上田市上田古戦場公園	2	3	1	0	0	0	0	0	0	6	
	諏訪市湖岸通り	10	3	1	1	0	0	0	0	0	15	
	佐久市下小田切	5	1	2	0	0	0	0	0	0	8	
	軽井沢町追分	4	2	2	0	0	0	0	0	0	8	
	安曇野市穂高支所	13	0	0	1	0	0	0	0	0	14	
	筑北村坂井	8	1	0	1	0	0	0	0	0	10	
	飯田市高羽町	6	2	2	0	0	0	0	0	0	10	
	伊那市高遠町荊口	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	辰野町中央	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	
	飯島町飯島	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7	
	泰阜村梨久保	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	

注)
「五泉市村松乙(旧)」
「五泉市村松乙」

平成 26 年 9 月 18 日まで
平成 26 年 9 月 18 日から

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
岐阜県	高山市丹生川町森部	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	高山市桐生町	13	0	0	0	0	0	0	0	0	13	
	飛騨市神岡町殿	20	3	0	0	0	0	0	0	0	23	
	下呂市森	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	中津川市かやの木町	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
	美濃加茂市太田町	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	
	白川町黒川	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	岐阜市加納二之丸	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	揖斐川町三輪	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	岐阜山県市谷合運動場	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	郡上市八幡町島谷	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
	静岡県	熱海市網代	15	4	0	0	0	0	0	0	0	19
		伊東市大原	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10
		下田市加増野	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
		南伊豆町石廊崎(臨時) ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		南伊豆町石廊崎 ^{注)}	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		南伊豆市中伊豆グラウンド	28	4	2	0	0	0	0	0	0	34
		三島市東本町	3	4	1	0	0	0	0	0	0	8
		富士宮市弓沢町	20	2	2	0	0	0	0	0	0	24
		富士市富士総合運動公園	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
御殿場市萩原		9	4	1	0	0	0	0	0	0	14	
島田市中央町		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
島田市川根町家山		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
静岡駿河区曲金		6	3	0	0	0	0	0	0	0	9	
静岡清水区千歳町		2	2	1	0	0	0	0	0	0	5	
牧之原市鬼女新田		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
掛川市篠場		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
袋井市新屋		5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	
御前崎市御前崎		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
浜松中区高丘東		2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
浜松北区三ヶ日町		4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
愛知県	浜松北区滝沢町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	豊橋市向山	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	新城市乗本	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	新城市矢部	11	1	0	0	0	0	0	0	0	12	
	田原市石神町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	田原市福江町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	名古屋千種区日和町	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
	岡崎市若宮町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	一宮市千秋	10	4	0	0	0	0	0	0	0	14	
	豊田市小坂本町	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9	
	豊田市大洞町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	西尾市一色町	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8	
	常滑市新開町	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
	中部国際空港	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
三重県	南知多町豊浜	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	愛西市福葉町	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8	
	四日市市日永	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	鈴鹿市西条	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11	
	津市島崎町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	津市片田薬王寺町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	松阪市上川町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	伊賀市緑ヶ丘本町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	尾鷲市南陽町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	三重御浜町寺谷総合公園	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
三重紀北町十須	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
伊勢市矢持町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
志摩市志摩町和具	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1		

注)
「南伊豆町石廊崎(臨時)」 平成 26 年 2 月 26 日まで
「南伊豆町石廊崎」 平成 26 年 2 月 26 日から

近畿地方

府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
滋賀県	彦根市城町	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11
	大津市御陵町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	大津市木戸市民センター	4	3	0	1	0	0	0	0	0	8
	近江八幡市桜宮町	9	4	0	0	0	0	0	0	0	13
	甲賀市水口町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
京都府	東近江市君ヶ畑町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	福知山市内記	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	舞鶴市下福井	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	京丹後市弥栄町吉沢	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	京都中京区西ノ京	7	3	1	0	0	0	0	0	0	11
大阪府	宇治市宇治琵琶	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	亀岡市安町	5	7	0	1	0	0	0	0	0	13
	京丹波町坂原	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	大阪中央区大手前	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	大阪国際空港	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
高槻市桃園町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
箕面市箕面	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
岸和田市岸城町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
富田林市本町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
関西国際空港	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
大阪堺市中区深井清水町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
兵庫県	豊岡市桜町	8	0	1	0	0	0	0	0	0	9
	兵庫香美町香住区三川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	朝来市和田山町枚田	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	神戸中央区臨浜	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	明石市中崎	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	西宮市宮前町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	加古川市加古川町	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	三木市細川町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	三田市下深田	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6
	加西市下万願寺町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	篠山市北新町	4	0	2	0	0	0	0	0	0	6
	加東市社(旧) ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	加東市社 ^{注)}	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	姫路市神子岡前	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	相生市旭	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	宍粟市山崎町中広瀬	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	洲本市小路谷	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8
	南あわじ市福良	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	淡路市中田 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	淡路市富島	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
淡路市長澤 ^{注)}	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
奈良市半田開町	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10	
桜井市初瀬	12	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
平群町鳴川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大淀町松垣本	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
天川村洞川	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
和歌山市男野芝丁	13	4	0	0	0	0	0	0	0	17	
有田市箕島	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	
御坊市園	11	4	0	0	0	0	0	0	0	15	
高野町高野山中学校	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
みなべ町土井	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8	
紀の川市粉河	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9	
田辺市中辺路町近露	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
新宮市春日(旧2) ^{注)}	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
新宮市新宮 ^{注)}	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
白浜町消防本部	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
串本町潮岬	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
古座川町高池	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	

注)
 「加東市社(旧)」 平成 26 年 2 月 10 日まで
 「加東市社」 平成 26 年 2 月 10 日から

 「淡路市中田」 平成 26 年 3 月 19 日まで
 「淡路市長澤」 平成 26 年 3 月 19 日から

 「新宮市春日(旧2)」 平成 26 年 10 月 3 日まで
 「新宮市新宮」 平成 26 年 10 月 3 日から

中国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
鳥取県	鳥取市吉方	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	岩美町浦富	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	智頭町智頭	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	倉吉市岩倉長峯	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	米子市博労町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
境港市東本町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
島根県	松江市西生馬町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	松江市西津田	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	出雲市今市町	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	出雲市坂浦町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	雲南市大東町大東	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	浜田市大辻町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	益田市見見町石谷	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	島根美郷町君谷	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
岡山県	隠岐の島町西町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	隠岐の島町山田	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	津山市林田	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
岡山県	新見市新見	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	美作市尾谷	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	倉敷市新田	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	備前市伊部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	赤磐市上市	5	0	0	1	0	0	0	0	0	6
	浅口市天草公園	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	岡山区桑田町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	岡山区足守	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
広島県	広島三次市十日市中	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4
	庄原市西城町熊野	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	北広島町都志見	6	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	北広島町有田	10	1	0	1	0	0	0	0	0	12
	三原市円一町	12	0	0	1	0	0	0	0	0	13
	広島空港	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	福山市松永町	3	1	0	1	0	0	0	0	0	5
	広島中区上八丁堀	4	1	0	1	0	0	0	0	0	6
	呉市宝町	9	1	0	1	0	0	0	0	0	11
	呉市倉橋町鷹ヶ巣	12	0	1	1	0	0	0	0	0	14
山口県	東広島市黒瀬町	9	3	0	1	0	0	0	0	0	13
	萩市土原	4	0	0	1	0	0	0	0	0	5
	萩市見島宇津	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	下関市竹崎	4	1	0	1	0	0	0	0	0	6
	下関市豊浦町川棚	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	宇部市野中	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	岩国市今津	6	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	田布施町下田布施	9	2	0	1	0	0	0	0	0	12
	山口市前町	3	1	0	1	0	0	0	0	0	5
	防府市寿	7	0	0	1	0	0	0	0	0	8
下松市瀬戸	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	

四国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
徳島県	徳島市大和町	9	0	1	0	0	0	0	0	0	10
	鳴門市撫養町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	吉野川市鴨島町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	美馬市脇町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	美馬市穴吹ふれスポ公園	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
香川県	徳島三好市池田総合体育館	11	0	0	1	0	0	0	0	0	12
	阿南市富岡町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	那賀町横石	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	高松市伏石町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	高松空港	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
愛媛県	東かがわ市三本松	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	土庄町甲	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4
	坂出市王越町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	観音寺市坂本町(旧) ^{注)}	2	1	0	1	0	0	0	0	0	4
	観音寺市坂本町 ^{注)}	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
高知県	多度津町家中	6	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	今治市南宝来町二丁目	10	1	0	1	0	0	0	0	0	12
	新居浜市一宮町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	西条市丹原町鞍瀬	12	1	0	1	0	0	0	0	0	14
	松山市北持田町	9	1	0	1	0	0	0	0	0	11
	宇和島市住吉町	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8
	八幡浜市広瀬	4	1	0	1	0	0	0	0	0	6
	大洲市豊茂	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	西予市野村町	6	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	愛媛鬼北町成川	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
高知県	室戸市吉良川町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	室戸市室戸岬町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	安芸市西浜	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4
	高知市本町	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	高知市春野町芳原	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	須崎市山手町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	香美市土佐山田町宝町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	香美市物部町神池	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	宿毛市片島	7	1	0	1	0	0	0	0	0	9
	土佐清水市有永	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
土佐清水市足摺岬	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	
四万十町窪川中津川	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
黒潮町入野	8	1	0	1	0	0	0	0	0	10	

注)
「観音寺市坂本町(旧)」
「観音寺市坂本町」

平成 26 年 9 月 18 日まで
平成 26 年 9 月 18 日から

九州地方及び沖縄地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
福岡県	福岡空港	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	福岡中央区大濠	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	福岡早良区板屋	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	福津市手光	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	糸島市志摩初	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	北九州八幡東区桃園	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	苅田町若久	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	飯塚市川島	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	福智町上野	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	大牟田市笹林	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	久留米市津福本町	3	1	2	0	0	0	0	0	0	6
	八女市黒木町北木屋	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	筑前町下高場	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
佐賀県	唐津市西城内	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	佐賀市駅前中央	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	太良町多良	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
嬉野市不動山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎県	佐世保市千足町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	平戸市岩の上町(旧) ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平戸市岩の上町 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	長崎市南山手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎市黒浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎市長浦町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	諫早市東小路町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	雲仙市国見町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	雲仙市小浜町雲仙	2	4	0	0	0	0	0	0	0	6
	長崎対馬市厳原町東里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎対馬市上県町飼所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎対馬市美津島町鴨居瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	杵岐市芦辺町中野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	五島市富江町繁敷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	五島市木場町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	南阿蘇村中松	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	八代市平山新町	2	3	1	0	0	0	0	0	0	6
	八代市泉町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	玉名市築地	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	宇城市松橋町	5	0	2	0	0	0	0	0	0	7
	熊本西区春日	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11
	人吉市西間下町	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	多良木町多良木	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	芦北町芦北	3	1	2	0	0	0	0	0	0	6
	上天草市大矢野町	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	天草市本町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	天草市牛深町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	中津市上宮永	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	国東市国見町西方寺	4	0	0	1	0	0	0	0	0	5
	国東市鶴川	4	3	0	0	1	0	0	0	0	8
大分市長浜	6	0	1	1	0	0	0	0	0	8	
大分県	別府市鶴見	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11
	別府市天間	7	2	0	1	0	0	0	0	0	10
	臼杵市乙見	5	1	0	1	0	0	0	0	0	7
	佐伯市蒲江蒲江浦	11	3	1	1	0	0	0	0	0	16
	佐伯市壱田	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	佐伯市蒲江猪串浦	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	豊後大野市三重町	7	1	0	1	0	0	0	0	0	9
	日田市中津江村合瀬	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	日田市三本松	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	玖珠町帆足	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

注)
「平戸市岩の上町(旧)」 平成 26 年 1 月 8 日まで
「平戸市岩の上町」 平成 26 年 1 月 8 日から

注)
「延岡市天神小路(旧)」 平成 26 年 2 月 17 日まで
「延岡市天神小路」 平成 26 年 2 月 17 日から

「さつま町宮之城屋地(旧)」 平成 26 年 2 月 6 日まで
「さつま町宮之城屋地」 平成 26 年 2 月 6 日から

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
宮崎県	延岡市天神小路(旧) ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	延岡市北方町末 ^{注)}	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4	
	延岡市天神小路	9	1	2	0	0	0	0	0	0	12	
	日向市亀崎	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	
	日向市大王谷運動公園	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	
	新富町上富田	3	0	2	0	0	0	0	0	0	5	
	宮崎都農町川北	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	高千穂町三田井	9	1	1	1	0	0	0	0	0	12	
	宮崎市霧島	2	4	1	0	0	0	0	0	0	7	
	日向市油津	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
	日向市北郷町大藤	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	串間市奈留	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	都城市葛蒲原	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8	
	都城市高崎町江平	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	小林市真方	6	4	2	0	0	0	0	0	0	12	
	鹿児島県	鹿児島市東郡元	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
		鹿児島市下福元	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		枕崎市高見町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
		阿久根市赤瀬川	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		指宿市山川新生町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
		薩摩川内市中郷	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		さつま町宮之城屋地(旧) ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		さつま町宮之城屋地 ^{注)}	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		霧島市隼人町内山田	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		伊佐市大口野	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
		鹿屋市新栄町	11	1	1	0	0	0	0	0	0	13
錦江町代麓		5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
志布志市志布志町志布志		2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
鹿児島十島村中之島徳之尾		8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
薩摩川内市下飯町青瀬		4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
西之表市住吉		3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
西之表市西之表		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
南種子町中之下		3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
屋久島町小瀬田		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
屋久島町永良部島池田		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
屋久島町平内		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
瀬戸内町西古見		18	6	0	0	0	0	0	0	0	24	
龍郷町屋入		4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
喜界町滝川		9	4	0	0	0	0	0	0	0	13	
奄美市名瀬港町		19	6	4	0	0	0	0	0	0	29	
天城町当部		9	4	0	0	0	0	0	0	0	13	
和泊町国頭	9	2	2	0	0	0	0	0	0	13		
知名町瀬利覚	8	3	0	2	0	0	0	0	0	13		
与論町妻屋	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3		
沖縄県	名護市宮里	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	名護市豊原	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	
	国頭村奥	6	1	2	0	0	0	0	0	0	9	
	粟国村浜	3	2	2	0	0	0	0	0	0	7	
	伊平屋村我喜屋	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	那覇市樋川	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5	
	那覇空港	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7	
	読谷村座喜味	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9	
	南城市玉城字玉城	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5	
	久米島町山城	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8	
	久米島町謝名堂	7	3	3	0	0	0	0	0	0	13	
	南大東村在所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	南大東村池之沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	北大東村黄金山	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	多良間村塩川	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	
	宮古島市平良下里	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	
	宮古島市城辺福北	10	2	1	0	0	0	0	0	0	13	
	宮古島市平良池間	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8	
	宮古島市伊良部国仲	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6	
	宮古島市上野新里	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	
	石垣市登野城	6	0	1	0	0	0	0	0	0	7	
	石垣市新川	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
	石垣市平久保	5	3	1	0	0	0	0	0	0	9	
	与那国町祖納	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	与那国町久部良	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
	竹富町大原	13	1	1	0	0	0	0	0	0	15	
竹富町黒島	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6		
竹富町波照間	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3		
竹富町船浮	18	3	0	1	0	0	0	0	0	22		

● 過去 10 年間（2005 年～2014 年）の最大震度別の月別地震回数

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2005年1月	86	38	6	5	0	1	0	0	0	136	2010年1月	72	27	5	6	0	0	0	0	0	110
2月	65	26	8	2	1	0	0	0	0	102	2月	74	19	7	2	1	0	0	0	0	103
3月	232	128	25	3	0	0	1	0	0	389	3月	69	24	8	2	1	0	0	0	0	104
4月	119	53	13	7	0	2	0	0	0	194	4月	71	23	5	2	0	0	0	0	0	101
5月	82	34	13	5	0	0	0	0	0	134	5月	65	23	4	2	0	0	0	0	0	94
6月	81	44	8	3	2	0	0	0	0	138	6月	59	19	11	1	1	0	0	0	0	91
7月	81	31	11	4	0	1	0	0	0	128	7月	72	27	7	3	1	0	0	0	0	110
8月	89	29	8	1	0	1	1	0	0	129	8月	65	24	8	1	0	0	0	0	0	98
9月	59	27	5	1	0	0	0	0	0	92	9月	80	30	10	3	0	0	0	0	0	123
10月	57	24	7	2	1	0	0	0	0	91	10月	106	36	15	6	1	0	0	0	0	164
11月	47	23	8	2	0	0	0	0	0	80	11月	64	25	9	3	0	0	0	0	0	101
12月	58	28	10	3	0	0	0	0	0	99	12月	86	17	10	1	0	0	0	0	0	114
計	1056	485	122	38	4	5	2	0	0	1712	計	883	294	99	32	5	0	0	0	0	1313
2006年1月	61	20	4	1	0	0	0	0	0	86	2011年1月	49	18	8	2	0	0	0	0	0	77
2月	44	30	3	4	0	0	0	0	0	81	2月	108	38	12	5	0	0	0	0	0	163
3月	66	31	11	0	1	0	0	0	0	109	3月	2341	1120	412	120	21	6	2	3	1	4026
4月	89	47	22	3	1	0	0	0	0	162	4月	1167	549	201	46	12	2	2	1	0	1980
5月	81	20	6	2	0	0	0	0	0	109	5月	587	258	78	18	2	0	0	0	0	943
6月	59	34	6	2	1	0	0	0	0	102	6月	450	187	60	14	2	2	0	0	0	715
7月	82	24	12	3	0	0	0	0	0	121	7月	393	148	35	11	2	3	0	0	0	592
8月	63	22	8	1	0	0	0	0	0	94	8月	363	153	34	14	3	0	0	0	0	567
9月	64	21	11	1	0	0	0	0	0	97	9月	301	106	44	10	1	2	0	0	0	464
10月	73	23	5	1	0	0	0	0	0	102	10月	303	101	32	3	0	1	0	0	0	440
11月	98	22	11	4	0	0	0	0	0	135	11月	232	88	28	6	2	1	0	0	0	357
12月	82	46	14	3	0	0	0	0	0	145	12月	224	97	32	4	0	0	0	0	0	357
計	862	340	113	25	3	0	0	0	0	1343	計	6518	2863	976	253	45	17	4	4	1	10681
2007年1月	63	28	10	1	0	0	0	0	0	102	2012年1月	221	84	27	10	2	0	0	0	0	344
2月	62	21	3	1	0	0	0	0	0	87	2月	196	83	24	6	1	1	0	0	0	311
3月	280	105	35	8	3	0	0	1	0	432	3月	232	80	23	4	3	1	0	0	0	343
4月	135	47	23	7	0	1	0	0	0	213	4月	171	83	19	6	2	0	0	0	0	281
5月	92	37	10	3	0	0	0	0	0	142	5月	162	67	20	3	0	1	0	0	0	253
6月	126	47	13	9	0	0	0	0	0	195	6月	154	66	19	5	0	0	0	0	0	244
7月	169	83	24	7	0	0	1	1	0	285	7月	166	62	22	8	1	0	0	0	0	259
8月	107	35	23	4	1	0	0	0	0	170	8月	150	82	15	5	1	1	0	0	0	254
9月	99	21	6	0	0	0	0	0	0	126	9月	129	46	9	1	0	0	0	0	0	185
10月	89	41	9	4	0	1	0	0	0	144	10月	169	71	27	5	1	0	0	0	0	273
11月	63	22	5	2	0	0	0	0	0	92	11月	124	44	11	6	0	0	0	0	0	185
12月	66	33	9	2	0	0	0	0	0	110	12月	136	48	16	6	1	0	0	0	0	207
計	1351	520	170	48	4	2	1	2	0	2098	計	2010	816	232	65	12	4	0	0	0	3139
2008年1月	59	30	6	1	1	0	0	0	0	97	2013年1月	124	45	12	5	2	0	0	0	0	188
2月	58	24	5	0	0	0	0	0	0	87	2月	171	62	26	4	0	2	0	0	0	265
3月	59	24	11	2	0	0	0	0	0	96	3月	95	50	14	3	0	0	0	0	0	162
4月	64	25	8	5	0	0	0	0	0	102	4月	183	62	18	6	1	1	1	0	0	272
5月	89	41	17	3	1	0	0	0	0	151	5月	134	52	17	2	0	1	0	0	0	206
6月	367	135	54	12	1	0	0	1	0	570	6月	108	56	9	6	0	0	0	0	0	179
7月	116	36	11	2	2	0	1	0	0	168	7月	136	55	18	5	0	0	0	0	0	214
8月	86	38	9	3	0	0	0	0	0	136	8月	133	56	16	3	0	1	0	0	0	209
9月	77	40	13	0	1	0	0	0	0	131	9月	110	41	6	5	0	1	0	0	0	163
10月	94	26	10	3	0	0	0	0	0	133	10月	97	50	13	5	0	0	0	0	0	165
11月	68	29	4	2	0	0	0	0	0	103	11月	126	43	20	4	1	0	0	0	0	194
12月	79	35	15	1	0	0	0	0	0	130	12月	106	41	18	4	1	0	0	0	0	170
計	1216	483	163	34	6	0	1	1	0	1904	計	1523	613	187	52	5	6	1	0	0	2387
2009年1月	62	28	5	1	0	0	0	0	0	96	2014年1月	92	50	8	2	0	0	0	0	0	152
2月	70	27	6	7	0	0	0	0	0	110	2月	84	48	10	4	0	0	0	0	0	146
3月	59	26	5	0	0	0	0	0	0	90	3月	101	48	8	1	0	1	0	0	0	159
4月	73	19	9	2	0	0	0	0	0	103	4月	92	44	13	4	0	0	0	0	0	153
5月	75	27	8	1	0	0	0	0	0	111	5月	125	45	15	1	1	0	0	0	0	187
6月	89	30	7	3	0	0	0	0	0	129	6月	92	34	12	5	0	0	0	0	0	143
7月	71	22	10	2	0	0	0	0	0	105	7月	118	46	9	5	2	0	0	0	0	180
8月	99	39	19	4	1	0	1	0	0	163	8月	103	43	9	5	1	0	0	0	0	161
9月	86	34	8	3	0	0	0	0	0	131	9月	141	37	11	5	2	0	0	0	0	196
10月	57	33	11	5	0	0	0	0	0	106	10月	92	35	10	5	0	0	0	0	0	142
11月	67	30	8	1	0	0	0	0	0	106	11月	177	67	16	5	1	0	1	0	0	267
12月	260	84	28	7	2	0	0	0	0	381	12月	111	38	13	4	0	0	0	0	0	166
計	1068	399	124	36	3	0	1	0	0	1631	計	1328	535	134	46	7	1	1	0	0	2052

震度観測点数の変遷は以下の通り。

～1995年 4月 12日：約 150 点	2001年 5月 10日～：約 2,800 点	2007年 3月 1日～：約 4,220 点
1995年 4月 13日～：約 300 点	2001年 7月 19日～：約 2,890 点	2009年 8月 21日～：約 4,230 点
1996年 10月 1日～：約 600 点	2001年 12月 12日～：約 3,000 点	2010年 7月 1日～：約 4,250 点
1997年 11月 1日～：約 1,200 点	2002年 3月 20日～：約 3,250 点	2011年 1月 6日～：約 4,270 点
1998年 6月 15日～：約 1,500 点	2002年 7月 29日～：約 3,400 点	2011年 5月 12日～：約 4,320 点
1998年 10月 15日～：約 2,100 点	2003年 3月 10日～：約 3,440 点	2013年 1月 7日～：約 4,300 点
2000年 1月 12日～：約 2,480 点	2004年 5月 26日～：約 3,520 点	2014年 1月 7日～：約 4,360 点
2000年 3月 28日～：約 2,530 点	2004年 11月 1日～：約 3,760 点	2014年 11月 27日 現在：4,377 点
2000年 11月 30日～：約 2,650 点	2006年 3月 1日～：約 3,920 点	
2001年 3月 22日～：約 2,700 点	2006年 6月 20日～：約 4,120 点	

● 平成 26 年（2014 年）に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 26 年（2014 年）に長周期地震動階級[※] 1 以上を観測した地震は 9 回であった（平成 25 年は平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）^{※※}の提供開始以降 10 回）。

表 1 平成 26 年に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

No	震源時	震央地名	深さ (km)	M	最大 階級	最大の長周期地震動階級を 観測した地域（地点）
1	3 月 14 日 02 時 06 分	伊予灘	78	6.2	1	鳥取県西部（境港市東本町） 広島県南西部（呉市宝町） 愛媛県東予（今治市南宝来町二丁目） 愛媛県中予（松山市北持田町） 山口県東部（田布施町下田布施） 佐賀県南部（佐賀市駅前中央） 大分県中部（大分市長浜）
2	5 月 05 日 05 時 18 分	伊豆大島近海	156	6.0	1	東京都 23 区（東京国際空港）
3	6 月 16 日 05 時 14 分	福島県沖	52	5.8	1	福島県浜通り（浪江町幾世橋）
4	7 月 05 日 07 時 42 分	岩手県沖	49	5.9	1	宮城県北部（登米市中田町）
5	7 月 08 日 18 時 05 分	胆振地方中東部	3	5.6	2	胆振地方中東部（白老町大町）
6	7 月 12 日 04 時 22 分	福島県沖	33	7.0	1	宮城県北部（涌谷町新町裏、大崎市古川三日町、大崎市古川大崎） 山形県庄内（酒田市亀ヶ崎） 山形県置賜（米沢市駅前） 福島県浜通り（いわき市小名浜） 福島県会津（猪苗代町城南） 茨城県南部（茨城鹿嶋市鉢形、潮来市堀之内、利根町布川、坂東市岩井、筑西市舟生、銚田市銚田） 埼玉県北部（久喜市下早見） 埼玉県南部（川越市旭町、さいたま浦和区高砂） 千葉県北東部（東金市東新宿、多古町多古、長柄町大津倉、香取市佐原平田、山武市松尾町富士見台） 千葉県北西部（千葉中央区中央港、成田市花崎町、成田国際空港、柏市旭町） 千葉県南部（木更津市太田） 東京都 23 区（東京千代田区大手町、東京国際空港、東京杉並区阿佐谷、東京江戸川区中央） 長野県中部（諏訪市湖岸通り）
7	9 月 16 日 12 時 28 分	茨城県南部	47	5.6	1	茨城県南部（筑西市舟生） 群馬県南部（板倉町板倉） 埼玉県北部（久喜市下早見）
8	10 月 11 日 11 時 35 分	青森県東方沖	36	6.1	1	青森県津軽北部（青森市花園）
9	11 月 22 日 22 時 08 分	長野県北部	5	6.7	3	長野県北部（長野市箱清水）

【注】震源要素、震央地名は再調査後、修正することがある。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は「付録 10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

● 2014 年の日本の主な火山活動

【北海道地方】

アトサヌプリ

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

3 月の上空からの観測（第一管区海上保安本部の協力による）では、各火口の状況に特段の変化は認められなかった。

雌阿寒岳

ポンマチネシリ96-1火口南側で観測している全磁力値¹⁾は2013年7月から2014年2月の間に顕著に減少しており、地下の温度上昇を示している可能性がある。これに対応するように、ポンマチネシリ96-1火口の噴煙量は2013年10月頃から3月頃までやや多い状態となり、ポンマチネシリ火口付近の浅い所を震源とする微小な地震も、2月と3月に一時的に増加した。しかし、その後、全磁力値は横ばいとなり、地震活動及び噴煙活動は低調に経過した。

2 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）、6 月、9 月、10 月の現地調査では、2013年に拡大したポンマチネシリ第4火口の地熱域²⁾は、今年6月には明瞭に縮小しており、その後も状況に変化は認められなかった。

- 1) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定される。
- 2) 赤外線映像装置や赤外放射温度計による。物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

丸山

7 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北西斜面に位置する火口列（第1～3火口）に噴気は認められず、地熱域²⁾に特段の変化は認められなかった。

大雪山

地震活動及び噴気活動は低調に経過した。

5 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気の状態や地表面温度分布²⁾に特段の変化は認められなかった。9 月の現地調査では、旭岳地獄谷爆裂火口の複数の噴気孔で、噴気温度³⁾が100℃以上の高温状態が継続しており、地熱域²⁾に特段の変化は認められなかった。

- 3) サーミスター温度計または熱伝対温度計による測定。センサーを直接熱源に当てて温度を測定する。

十勝岳

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加および地震増加、火山性微動の発生、発光現象などが観測されており、火山活動に高まりがみられている。

7 月頃から、62-2火口に近いGNSS⁴⁾観測点で山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動の変化率が大きくなっており、膨張がさらに浅い領域にまで及んでいる可能性がある。また、11月頃から常時微動⁵⁾の振幅レベルがさらに増大し、山体浅部の熱水活動が高い状態が継続している可能性がある。以上のことから、ごく小規模な噴火の発生する可能性が高まっていると判断し、12月16日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げた。

9 月4日に継続時間のやや長い（約22分）、振幅の小さい火山性微動が発生した。12月22日には、振幅の小さい火山性微動の発生に続き、地震回数が一時的に増加した。

5 月の上空からの観測（北海道開発局の協力による）、6 月及び9 月の現地観測では、大正火口及び62-2火口の地熱域²⁾に特段の変化は認められなかった。

- 4) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 5) 主に火口近傍に設置した地震計が捉えている震動で、火山性地震や火山性微動とちがいで、途切れることなく長時間にわたって継続する。山体浅部の熱水活動などに起因する現象の可能性もある。

樽前山

地震活動及び噴気活動は低調に経過した。

6 月の現地調査、3 月、9 月の上空からの観測（それぞれ第一管区海上保安本部、国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂溶岩ドームの高温状態が継続していた。また、2009 年以降の山頂溶岩ドーム付近の収縮傾向は、2013 年夏頃に一時的な鈍化が見られたが、今期間中も継続した。10 月及び11 月の北海道大学と合同の全磁力の繰り返し観測¹⁾では、昨年に引き続き山頂の北側で減少、南側で増加が観測され、山頂直下の浅部で温度が低下している可能性がある。

恵庭岳

9 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発

局の協力による）では、山頂東側の爆裂火口から弱い白色噴気が認められたが、前回の観測（2011 年 7 月）と比較して噴気の勢いや量、地熱域²⁾に特段の変化は認められなかった。

倶多楽

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

4 月の現地調査では、日和山山頂爆裂火口の噴気温度³⁾は 140℃程度で、2007 年以降、高い状態が継続していた。大湯沼、地獄谷などの噴気活動や地熱域²⁾に特段の変化は認められなかった。また、大正地獄は、2011 年以降満水状態であり、熱水の流出が継続していた。

9 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局及び北海道の協力による）では、火口の状況に特段の変化は認められなかった。

有珠山

地震活動及び噴気活動は低調に経過した。9 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局と北海道の協力による）では、火口の噴気の状況や地表面温度分布に特段の変化はなかった。GNSS⁴⁾連続観測では、1977 年から 1978 年にかけての噴火後の山体収縮を示す地殻変動が継続している。

北海道駒ヶ岳

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

5 月、6 月の現地調査、10 月の上空からの観測（北海道の協力による）では、火口の噴気の状況や地熱域²⁾に特段の変化は認められなかった。

恵山

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

5 月、6 月の現地調査では、火口の状況や地熱域²⁾に特段の変化は認められなかった。

ニセコ

9 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、イワオヌプリ（硫黄山）山頂部や五色温泉周辺に噴気は認められず、特段の変化は認められなかった。

【東北地方】

岩木山

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

8 月の現地調査、11 月の上空からの観測（青森県の協力による）では、鳥ノ海噴火口や種蒔苗代、及び湯ノ沢上流域に地熱域²⁾はみられなかった。赤沢上流でも明瞭な地熱域²⁾は確認されず、特段の変化は認められなかった。

八甲田山

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」以降増加していた八甲田山周辺の地震は、2014 年 2 月頃から少ない状況で経過した。2013 年 4 月から 7 月にかけて増加した、大岳山頂直下の地震活動は低調ながら継続している。

5 月、7 月、11 月の現地調査及び、11 月の上空からの観測（青森県の協力による）では、地獄沼東の変質地帯で、狭い地熱域²⁾及び地中温度³⁾の上昇を確認した。

地獄沼周辺では、その他の噴気や地熱域²⁾の状況に特段の変化はなく、赤倉岳・井戸岳・大岳の山頂付近及び周辺でも、特段の変化は認められなかった。

十和田

1 月に一時的に中湖付近の深さ 4～7 km を震源とする地震活動が活発になったが、2 月以降は概ね低調に経過した。

11 月の上空からの観測（青森県の協力による）では、噴気及び地熱域²⁾は認められなかった。

秋田焼山

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

岩手山

6 月に岩手山山頂の西北西約 10 km、深さ約 5 km を震源とするマグニチュード 3.0 の地震が発生し、岩手県八幡平市と秋田県仙北市で震度 1 を観測した。また、10 月には山頂直下のやや深い所が震源と推定される火山性地震が一時的に増加したが、その他の期間は、地震活動、噴気活動とも低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はなかった。

4 月の上空からの観測（岩手県の協力による）では、岩手山山頂、黒倉山東側崖面等の地熱域²⁾に特段の変化は認められなかった。

秋田駒ヶ岳

女岳では地熱域²⁾が引き続き確認され、わずかな拡大が認められている。12 月に女岳山頂の南東約 2 km、深さ約 9 km を震源とするマグニチュード 3.1 の地震が発生し、岩手県矢巾町と秋田県仙北市で震度 1 を観測したが、その他の期間の地震活動は概ね低調に経過した。

地殻変動にも特段の変化はみられなかった。

4 月の上空からの観測 (岩手県の協力による) 及び 6 月、10 月の現地調査では、女岳で噴気に対応した地熱域²⁾ が引き続き確認され、南東火口の地熱域²⁾ にわずかな拡大と昇温が確認された。

ちようかいさん 鳥海山

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

くりこまやま 栗駒山

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

4 月の上空からの観測 (岩手県の協力による) 及び 9 月の現地調査では、ゆげ山、旧火口付近、ゼツ沢上流、昭和湖付近の噴気や地熱域²⁾ の状況に特段の変化は認められなかった。

ざおうざん 蔵王山

火山性微動が 16 回発生した他、深部低周波地震が増加した状況が継続している。火山性微動に対応した傾斜変動も観測され、8 月以降、火山活動の高まりがみられる。

10 月の山形大学による調査では、御釜の東側湖面の一部に白濁が確認された。

1 月、11 月の上空からの観測 (陸上自衛隊の協力による) 及び 8 月、10 月の現地調査では、御釜に白濁はみられず、御釜周辺に噴気及び地熱域²⁾ は認められなかった。

あづまやま 吾妻山

12 月 12 日に火山性微動が発生した。微動発生時には傾斜計で西 (火口方向) 上がりの変化がみられた。大穴火口直下付近の浅い所が震源と推定される火山性地震は、10 月以降やや多くなり、微動発生の数日前から増加傾向となり、多い状態で経過している。

以上のことから、ごく小規模な噴火の発生する可能性が高まっていると判断し、12 月 12 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1 (平常) から 2 (火口周辺規制) に引き上げた。

GNSS⁴⁾ 連続観測では、9 月頃から一切経山南山腹観測点が関係する基線で緩やかな変化がみられており、一切経山付近の膨張を示唆している可能性が考えられる。

大穴火口の噴気活動は引き続きやや活発な状態で経過し、火山ガスの放出も継続している。

1 月の上空からの観測 (陸上自衛隊の協力による) では、2013 年の現地調査で大穴火口内に確

認された領域で、わずかに地熱域²⁾ の拡大がみられた。

5 月、7 月、8 月の現地調査では、大穴火口付近の噴気や地熱域²⁾ に特段の変化は認められなかった。

あだたらやま 安達太良山

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

1 月の上空からの観測 (陸上自衛隊の協力による) では、噴気はみられず、地熱域²⁾ に特段の変化は認められなかった。

ぼんだいさん 磐梯山

8 月に山頂付近を震源とする火山性地震が一時的に多くなったが、その他の期間は、低調に経過した。

1 月の上空からの観測 (陸上自衛隊の協力による) では、沼ノ平及び山体北側火口壁噴気地帯の噴気や地熱域²⁾ に特段の変化は認められなかった。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】

なすだけ 那須岳

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

にっこうしらねさん 日光白根山

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で地殻変動にも特段の変化はなかった。

10 月の上空からの観測 (栃木県の協力による) では、噴気及び地熱域²⁾ は認められなかった。

くまつしらねさん 草津白根山

3 月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が増加し、GNSS⁴⁾ 連続観測によると湯釜付近の膨張を示す変動が認められている。湯釜火口内の北壁等では熱活動の活発な状態が継続しており、5 月頃からは湯釜近傍地下の温度上昇を示すと考えられる全磁力変化¹⁾ がみられた。また、東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。以上のことから、小規模な噴火の発生する可能性が高まっていると判断し、6 月 3 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1 (平常) から 2 (火口周辺規制) に引き上げた。

遠望カメラによる観測では、湯釜北側噴気地帯からごく弱い噴気が時々観測された。

火山性地震は、消長を繰り返しながら多い状態

が継続していたが、8月20日以降はやや少ない状態で経過している。火山性微動は観測されていない。

GNSS⁴⁾ 連続観測でみられた、湯釜を挟む基線で4月頃からみられたわずかな伸びの変化は12月頃から鈍化している。一方、湯釜周辺に設置している東京工業大学の傾斜計³⁾によると、3月からみられている湯釜付近浅部での膨張を示す変動は継続している。

全磁力¹⁾連続観測で、5月頃からみられていた湯釜近傍地下の温度上昇を示すと考えられる変化は、7月以降停滞している。

7月、11月のGNSS⁴⁾ 繰り返し観測では、引き続き湯釜付近浅部での膨張を示す変化が認められた。

4月、6月、9月、12月の上空からの観測（陸上自衛隊東部方面航空隊及び群馬県の協力による）及び7月、11月の現地調査では、湯釜火口内北側斜面、北側噴気地帯で引き続き地熱域²⁾と明瞭な噴気が確認されたが、前年（2013年）調査時と比較して特段の変化は認められなかった。

あさまやま 浅間山

山頂火口からの噴煙量に大きな変化はなく、噴煙の高さは火口縁上概ね100~400mで経過した。

火山性地震はやや少ない状態で経過した。震源はこれまで同様、山頂火口直下のごく浅い所と推定される。火山性微動は少ない状態で経過した。いずれも振幅が小さく、継続時間の短いものであった。

山体周辺のGNSS⁴⁾ 連続観測では、2008年7月初め頃から2009年夏にかけて深部へのマグマの注入を示す伸びがみられ、その後2009年秋頃からわずかに縮みの傾向がみられている。7月及び10月のGNSS⁴⁾ 繰り返し観測では、2013年5月から2014年7月にかけての期間で認められた、山頂火口周辺のわずかな収縮傾向が、2014年7月から10月にかけての期間では収縮傾向は認められなかった。傾斜計⁶⁾ 及び光波距離計⁷⁾ では特段の変化はなかった。

4月の上空からの観測（陸上自衛隊東部方面航空隊の協力による）及び4月、7月、8月、10月の現地調査では、火口底中央部及びその周辺に高温域²⁾ が引き続き確認された。火口内の地形に大きな変化はなく、火口周辺に新たな噴出物も認められなかった。

山頂火口からの二酸化硫黄の放出量⁸⁾ は、一日あたり300トン以下とやや少ない状態で経過した。

6) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの供給による変化を観測する。

7) レーザなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測する。

8) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUS）による。COMPUSは、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

にいがたやけやま 新潟焼山

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

みだがはら 弥陀ヶ原

弥陀ヶ原近傍を震源とする地震活動は低調に経過した。

9月の現地調査では、地獄谷周辺で引き続き活発な噴気活動が認められた。紺屋橋南東斜面の噴気地帯での噴気活動は前回（2013年10月）と比べ、活発化していた。地獄谷周辺などに引き続き地熱域²⁾ がみられた。

やけどだけ 焼岳

5月に焼岳山頂の北側数kmを震源とする地震活動が一時的に活発化した。地震活動活発時に火山性微動は観測されず、地殻変動や北峰付近及び岩坪谷上部の噴気の状態等に特段の変化がみられないことから、この地震活動は火山活動の活発化を示すものではないと考えられる。

その他の期間は、北峰付近及び岩坪谷上部の噴気活動、地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

のりくらだけ 乗鞍岳

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

おんたけさん 御嶽山

9月10日から11日にかけて、剣ヶ峰山頂付近で火山性地震が増加したが、その後次第に減少していた。また、9月14日から24日にかけて低周波地震が発生した。遠望カメラによる観測では、山頂付近に噴気は認められなかった。中部地方整備局の滝越カメラによる観測では、地獄谷の噴気孔からの噴気の高さは100m以下で経過していた。

9月27日11時52分頃に噴火が発生した。噴火発生時は視界不良のため山頂付近の状況は不明であったが、中部地方整備局が王滝村滝越に設置している滝越カメラによると、火砕流が南西方向に流下し、3kmを超えたものとみられた。気象レーダーの観測によると、噴煙は東に流れ、その高度は火口縁上約7,000mと推定された。この

ため、同日 12 時 36 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 3（入山規制）に引き上げ、また、28 日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）を切り替え、火砕流への警戒を追加した。

御嶽山で噴火が発生したのは 2007 年以來である。総務省消防局によると、この噴火による、死者・行方不明が合計 63 名であった（26 年 10 月 23 日現在）。

この噴火の直前の 11 時 41 分頃から連続した火山性微動が発生し、噴火発生以降、振幅の大きい状態が約 30 分間続いた。田の原観測点の傾斜計⁶⁾では、微動の発生直後の 11 時 45 分頃から山側上がりの変化を、11 時 52 分頃から山側下がりの変化を観測した。山側上がりから山側下がりの変化に変わった頃に噴火が始まったものとみられる。



図 1 御嶽山 火砕流の状況（中部地方整備局の滝越カメラによる。9 月 27 日 11 時 56 分）

9 月 28 日の上空からの観測（中部地方整備局及び陸上自衛隊の協力による）では、剣ヶ峰山頂の南西側で北西から南東に伸びる火口列から活発な噴煙が上がっていることを確認し、赤外熱映像装置²⁾による観測によりそれらの火口付近に高温域²⁾を確認した。噴火はこの火口列から発生したとみられ、大きな噴石が火口列から約 1 km の範囲に飛散していることを確認した。火砕流は発生したが、地獄谷付近で樹木等が焦げたような痕跡は認められなかった。火砕流が流下した距離は、その後の調査により、火砕流は火口列から南西方向に約 2.5km、北西方向に約 1.5km 流下したことがわかった。



図 2 御嶽山 山頂付近の状況（9 月 28 日 15 時 30 分、陸上自衛隊の協力により山頂北側の上空海拔約 3,600m から撮影）

降灰の有無について自治体等に聞き取り調査を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県笛吹市石和町にかけての範囲で降灰が確認された。

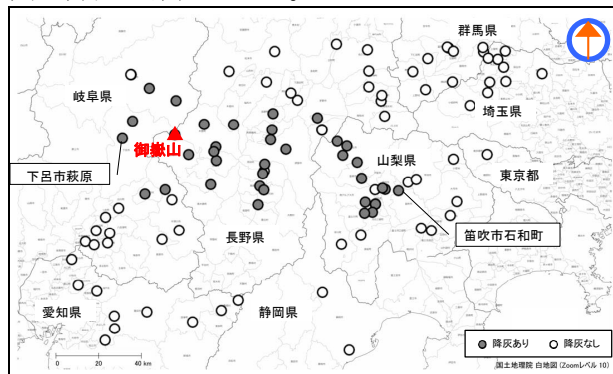


図 3 気象庁の聞き取り調査による降灰の状況 御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県笛吹市石和町にかけての範囲で降灰が確認された。

東京大学地震研究所の現地調査によると、御嶽山の北東山麓を中心に降灰が確認された。

産業技術総合研究所の分析によると、噴出した火山灰には新鮮なマグマに由来する物質は認められなかったことから、今回の噴火は水蒸気噴火であったと考えられる。

遠望カメラでは、噴煙の高さは、9 月 28 日に 800m を観測し、その後、9 月 29 日から 10 月 13 日までは 300～500m で推移した。また、10 月 11 日以降噴煙に火山灰を含むことを示す有色の噴煙は観測していない。

10 月 7 日の上空からの観測（航空自衛隊の協力により）では、剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からは白色の噴煙が勢いよく火口縁上約 400m まで上がり、時折火山灰混じりの灰白色の噴煙が認められた。また、地獄谷の谷筋に、一部の火口から流出したと考えられる熱水の流下を確認した。

現地調査を行っている気象庁機動調査班（JMA-MOT）によると、10 月 2 日及び 5 日に山麓

でわずかな降灰を確認した。

上空及び山麓で実施した火山ガス観測⁸⁾では、二酸化硫黄の放出量は、10月4日頃までは1日あたりおおよそ500～1500トンで推移した。火山活動に伴う二酸化硫黄の放出量としては多い状態となり、その後、10月中は1日あたりおおよそ100～500トン、11月中は1日あたりおおよそ100～200トンとやや少ない状態で推移し、12月に入ってから二酸化硫黄の放出量はやや少ない状態が続いているものと考えられる。

噴火発生前の11分前の27日11時41分頃から連続して発生した火山性微動は、振幅の増減を繰り返し、10月1日19時頃からは検知できない程度の大きさになった。10月2日19時30分頃から再び観測され始め、その後振幅は小さいながらも継続し、10月7日に入ってから、検知できない程度の大きさになった。

11月21日から23日に振幅が小さく継続時間の短い火山性微動が4回発生した。その後火山性微動は観測されていない。その他の観測データに微動の発生に伴う特段の変化はみられていない。

火山性地震は、噴火発生直後は多い状態であったが次第に減少し、10月7日以降はやや少ない状態で経過しているが、2014年8月以前の状況には戻っていない。

御嶽山の南東約3kmに設置している傾斜計⁶⁾では、9月27日の噴火発生前の7分前から山側上がりの変化がみられ、噴火とともに山側下がりとなるような変化が観測された。その後も緩やかな山側下がりの変化が続いている。

GNSS⁴⁾連続観測では地殻変動に特段の変化は認められていない。

国土地理院のGNSS⁴⁾データの解析によると、長期的には9月上旬頃から御嶽山を挟む基線でごくわずかな伸びがみられ、また、9月下旬頃からごくわずかな縮みの傾向がみられ、12月までに9月上旬頃の基線長に戻っている。

白山

12月16日01時32分頃に山頂付近の深さ約3kmを震源とするマグニチュード3.4の地震が発生し、石川県白山市、福井県大野市、岐阜県高山市で震度1を観測した。この地震発生直後から3時台にかけて地震が一時的に増加した。白山では、これまでも浅部を震源とする地震が一時的に多発することがある。その他の期間は、地震活動は概ね低調に経過した。

遠望カメラでは、噴気は観測されなかった。

富士山

2011年3月15日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード6.4の地震以降、

地震活動が活発化したが、その後、活動は低下してきている。深さ15km付近を震源とする深部低周波地震は少ない状況で経過している。遠望カメラで噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。

箱根山

早雲地獄の噴気活動は低調に経過した。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

伊豆東部火山群

遠望カメラでは、噴煙などの表面現象は認められなかった。

伊豆東部を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過している。低周波地震及び火山性微動は観測されていない。

GNSS⁴⁾連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められない。

東伊豆奈良本に設置している体積ひずみ計や、猪山に設置している傾斜計⁶⁾による地殻変動観測では、火山活動によるとみられる変化は認められなかった。

伊豆大島

7月23日から25日及び7月28日から29日にかけて、島北部を震源とする火山性地震が増加した。

この期間に震度1以上を観測する地震が17回発生し、このうち最大の地震は7月28日17時05分に発生したマグニチュード3.7の地震で、島内では伊豆大島町元町で最大震度3を観測した。伊豆大島では、過去には地震活動が1年から数年に一度活発化し、最大震度4程度を観測する地震が発生したことがある。

また、8月16日及び9月3日に三原山付近を震源とする火山性地震があり、伊豆大島島内で震度1を観測し、10月24日及び同月29日から30日にかけて、伊豆大島の西部を震源とする火山性地震が増加した。

9月3日10時59分に低周波地震が1回発生した。低周波地震の発生は2012年10月28日以来となった。火山性微動は観測されなかった。

GNSS⁴⁾による観測では、地下深部へのマグマの供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いている。2011年頃から鈍化していたが、2013年8月頃から再び膨張傾向がみられる。

定期的に行っている現地調査や遠望カメラでは、三原山山頂火口内やその周辺、剣ガ峰付近や三原新山付近の噴気活動は低調で、地熱域²⁾にも特段の変化は認められなかった。

**にいじま
新島**

震度 1 以上を観測する地震が 4 月に 2 回、7 月に 1 回、11 月に 1 回発生した。その他の期間では地震活動は低調に経過した。

遠望カメラでは、噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。

**こうづしま
神津島**

震度 1 以上を観測する地震が 8 月に 1 回発生した。その他の期間では、地震活動は低調に経過した。遠望カメラでは、噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった

**みやけしま
三宅島**

3 月 22 日 11 時頃から 15 時頃にかけて山頂火口直下の浅い所を震源とする火山性地震が増加し、14 時 20 分に発生したマグニチュード 2.4 の地震で、三宅村神着で震度 2、三宅村役場臨時庁舎で震度 1 を観測した。火山性地震の増加に対応して、傾斜計⁶⁾ でわずかな山体膨張を示す地殻変動が観測されたが、地震回数の減少に伴い次第に収まった。

その他の期間、山頂火口直下を震源とする火山性地震は、全般的にやや少ない状態で経過した。

火山ガス放出量⁸⁾ は、1 日当たり 200~400 トンと、やや少量で経過した。

GNSS⁴⁾ 連続観測によると、2000 年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013 年頃から停滞している。島内の長距離の基線で 2006 年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続している。

2 月の上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）及び 3 から 7 月、9 月の現地観測では、山頂火口南側内壁の主火孔及びその周辺で引き続き高温域²⁾ が認められた。

**はちしょうじま
八丈島**

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

**あおがしま
青ヶ島**

遠望カメラでは、丸山西斜面に噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

3 月の上空からの観測（海上保安庁による）では、青ヶ島周辺に火山活動によるとみられる変色水及び地熱域²⁾ は認められなかった。

**にしのみま
西之島**

2013 年 11 月 20 日（期間外）に海上自衛隊及び海上保安庁により南東海上での噴火が確認された西之島では、噴火による噴石等の堆積や溶岩の流出が継続し、島の拡大が確認されている。

今後も噴火が続くおそれがあるため、6 月 3 日に火口周辺警報を発表し、火口周辺警報（火口周辺危険）から火口周辺警報（入山危険）に引き上げた。また、6 月 11 日に火口周辺警報（入山危険）及び海上警報を切り替え警戒が必要な範囲を西之島の中心から概ね 6 km 以内と明示した。

12 月 25 日の上空からの観測（海上保安庁による）によると、第 7 火口では間欠的に溶岩片と共に灰色の噴煙を放出する噴火を繰り返していた。

また、溶岩流は火口から北西及び北東側に流下し、溶岩流の先端は複数に分岐して扇状に広がり海岸に達していた。島の周辺には薄い青白色から黄緑色の変色水が 100~300m まで分布していた。

2014 年 12 月 25 日時点で、新たな陸地の大きさは、東西方向に約 1,710m、南北方向に約 1,830m、面積は約 2.29km² となっている。



図 4 西之島の状況（12 月 31 日 13 時 22 分西南西方向から撮影・第三管区海上保安本部提供）

第 7 火口では、間欠的に溶岩片と共に灰色の噴煙を放出し、溶岩流は火口から北西及び北東側に流下しているのが確認された。

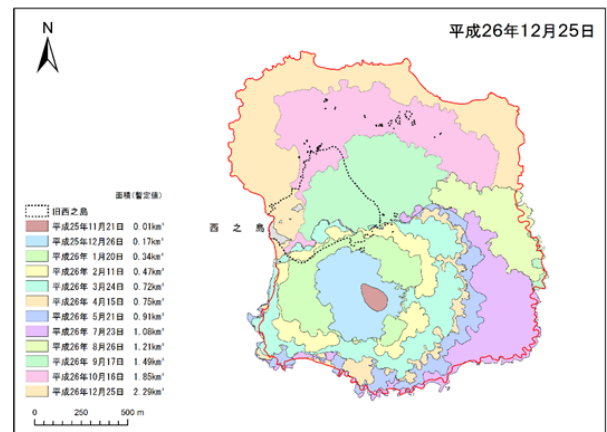


図 5 西之島 面積変化図（海上保安庁作成）

硫黄島

地震活動は、一時的な火山性地震の増加や火山性微動の発生はみられたが、概ね低調に経過した。

GNSS⁴⁾ 連続観測によると、地殻変動は 2014 年 2 月下旬頃から隆起の傾向、9 月頃から停滞の傾向がみられていたが、12 月上旬頃から再び隆起の傾向となった。島の南部では南向きの変動がみられている。その他の観測データに特段の異常は認められない。

硫黄島の海上自衛隊からの連絡によると、12 月 16 日 08 時 20 分頃天山付近で数秒間、約 10～15m の黒茶色の噴出を確認し、現地では靴に付着する程度の湿った泥のようなものが散らばっていたが、臭いや音は確認されなかった。黒茶色の噴出現象が確認された時間帯の地震活動には特段の変化はなかった。

1 月、3 月、8 月の現地調査及び上空からの観測（海上自衛隊の協力による）では、硫黄島島内では引き続き噴気や地熱域²⁾ が確認された。島の周辺で、変色水は認められなかった。

福德岡ノ場

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁による上空からの観測では、福德岡ノ場付近の海面に火山活動によるとみられる変色水が 1 月及び 4 月に確認された。いずれも海底噴火の際に見られるような浮遊物等は確認されなかった。

【中国地方】**三瓶山**

三瓶山近傍を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は低調に経過した。

【九州地方、南西諸島】**鶴見岳・伽藍岳**

遠望カメラには噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

11 月の現地調査では、鶴見岳地獄谷赤池噴気孔周辺や伽藍岳噴気群の地熱域²⁾ に特段の変化は認められなかった。

九重山

噴煙活動は低調に経過した。

火山性地震は 9 月 22 日に 10 回、12 月 25 日に 18 回と一時的に増加したが、その他の期間は少ない状態で経過した。震源は、主に星生山の東から南の深さ 1～5 km に分布した。火山性微動は

観測されなかった。

GNSS⁴⁾ 連続観測では、一部の基線にわずかな伸びの傾向がみられる。

10 月、11 月、12 月の現地調査では、地熱域²⁾ の面的分布が前回（2013 年 11 月 6 日）と比較して全体的に縮小している領域が認められた。

また、全磁力観測¹⁾ では、2012 年頃までは帯磁傾向が続いていたが、消磁傾向となり、地下の温度が上昇に転じたことを示唆している。

阿蘇山

2013 年 12 月 20 日（期間外）から火山性微動の振幅が次第に大きくなった他、二酸化硫黄の放出量⁸⁾ が増加するなど、火山活動が高まった状態となった。1 月 13 日から 2 月 19 日までごく小規模な噴火が時々発生したが、それ以降は噴火の発生はなく、中岳第一火口の火山活動は低下した。このことから、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったと判断し、3 月 12 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げた。

7 月 5 日から 10 日にかけて火山性微動の振幅が増大し、その後も時々振幅の増大がみられた。7 月中旬から下旬にかけて、火山性地震及び孤立型微動⁹⁾ が増加した。

中岳第一火口の湯だまり¹⁰⁾ は 1 割で経過していたが、次第に減少し、7 月 17 日の現地調査では、湯だまり¹⁰⁾ が火口底から消失しているのを確認した。湯だまり¹⁰⁾ の消失を確認したのは 1993 年 2 月 25 日以来である。

中岳第一火口の火口底及び南側火口壁の温度²⁾ は、300℃前後で経過した。7 月 28 日夜間の現地調査では、中岳第一火口中央部付近の噴気孔の一部でごく弱い火炎¹¹⁾ や噴気孔の周辺部で赤熱¹²⁾ を確認した。中岳第一火口の火口底において赤熱¹²⁾ を確認したのは 2005 年 9 月 3 日以来である。

8 月下旬から孤立型微動⁹⁾ や火山性地震が次第に増加し、中岳第一火口底の温度²⁾ も、8 月 27 日には 498℃ と高くなるなど、火口内の熱活動も高まった状態となった。8 月 30 日 09 時頃実施した現地調査で、中岳第一火口の噴火を確認した。

これらのことから、中岳第一火口の火山活動は高まった状態になっていると判断し、8 月 30 日 09 時 40 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引き上げた。

火口底の温度²⁾ は、10 月中旬以降 467～596℃ と高くなり、二酸化硫黄の放出量⁸⁾ も、10 月 27 日には一日あたり 2,600 トンと増加した。また、火山性微動の振幅は、11 月中旬から次第に増大するなど、火山活動はさらに高まった状態となった。

11 月 25 日から噴火活動が活発になり、断続的に噴火が発生、11 月 27 日には噴煙が火口縁上 1,500

mまで上がった。また、火口縁付近に噴石が飛散するのを観測した。

11月27日、12月10日、19日、25日に実施した現地調査では、ストロンボリ式噴火¹²⁾を観測した。また、11月27日の現地調査では、中岳第一火口の南側で火山灰が約7cm堆積し、火口縁付近ではこぶし大のスコリア¹³⁾を確認した。

11月25日及び11月26日に採取した噴出物を独立行政法人産業技術総合研究所が分析した結果、11月25日に噴出した火山灰は、マグマ起源の本質噴出物が半量以上を占め、よく発泡した茶褐色の火山ガラス片も含まれていた。また11月26日に火口南側で採取した火山れきは発泡した茶褐色ガラス質スコリア¹³⁾で、乾燥したマグマ噴出環境があることを示唆する結果が得られた。このことは、マグマ噴火が発生していることを示している。

11月25日から27日に実施した現地調査及び聞き取り調査の結果、熊本県、大分県、宮崎県の一部にかけての範囲で降灰を確認した。



図6 阿蘇山 噴煙の状況（27日08時40分頃、阿蘇市役所より撮影）

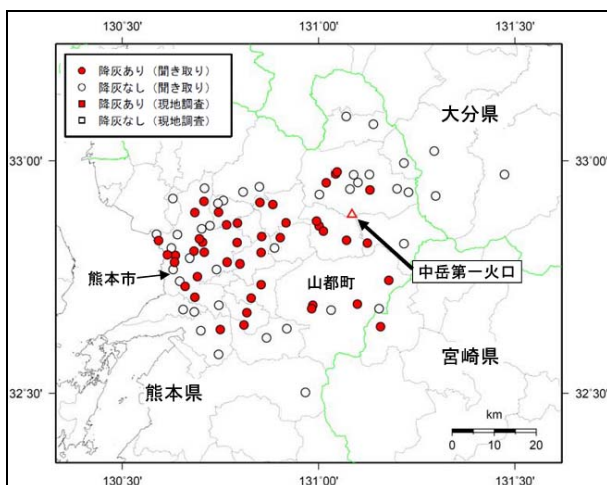


図7 阿蘇山 27日に実施した降灰の調査結果
熊本地方気象台、大分地方気象台、宮崎地方気象台が実施した降灰の聞き取り調査の結果、主に熊本市内を含む中岳第一火口西側の広い範囲で確認した。

熊本大学教育学部が11月25～29日にかけて実施した現地調査によると、火山灰の総量は15万トン程度と概算されている。

11月27日に国土交通省九州地方整備局の協力

を得て、気象庁機動調査班（JMA-MOT）が実施した上空からの観測では、中岳第一火口中央部付近から、火山灰を含む噴煙が火口縁上1,000mまで上がり、火口周辺に多量の降灰を確認した。



図8 阿蘇山 中岳第一火口内及びその周辺の状況（27日12時01分撮影）

- ・噴煙は第一火口の中央部付近から噴出していた。
- ・火口周辺には多量の降灰が見られた。

12月9日夜間の噴火では、小さな噴石¹⁴⁾が強風に流されて中岳第一火口の南西側約1km付近に落下するのを遠望カメラで確認した。12月10日の現地調査では、中岳第一火口の南西側500m付近で最大約20cm、南西側1.2km付近で、5～10cmの小さな噴石が落下していることを確認した。

二酸化硫黄の放出量⁸⁾は、10月中旬までは1日あたり700～2,300トンと概ね多い状態で経過していたが、10月下旬以降は1日あたり1,700～3,100トンと増加した。

GNSS⁴⁾連続観測では、9月頃から西側の基線にわずかな伸びの傾向が認められた。傾斜計⁶⁾では11月25日06時過ぎから11月27日08時頃にかけて、火口上がりの傾向が認められた。

南阿蘇村吉岡の噴気地帯では、引き続きやや活発な状態で経過した。その他の噴気地帯の噴気の状態、地熱域²⁾の分布に特段の変化はなかった。

- 9) 阿蘇山特有の微動で、火口直下のごく浅い場所で発生しており、周期0.5～1.0秒、継続時間10秒程度で、中岳西山腹観測点の南北動の振幅が5μm/s以上のものを孤立型微動としている。
- 10) 活動静穏期中の中岳第一火口には、地下水などを起源とする約50～60℃の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。
- 11) 高温の噴出物が炎のように見える現象。
- 12) 爆発的な小噴火が間欠的に起こす噴火の様式。発泡した火山ガスが溶岩の中に閉じ込められ、それが時折突発的に開放されることで発生する。この噴火では、灼熱した溶岩が噴水のように火口の上に噴きあげられ、火山弾やスコリアが放出される。
- 13) マグマ由来の多孔質の黒い噴出物で、白っぽいものは軽石と呼ぶ。
- 14) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて

飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。

雲仙岳

噴気活動は低調に経過した。

火山性地震は少ない状態で経過し、震源は主に平成新山直下の 0～3 km に分布した。

火山性微動は観測されなかった。

地殻変動に特段の変化はなかった。

霧島山（新燃岳）

新燃岳では、噴火は発生しなかった（最後の爆発的噴火は 2011 年 3 月 1 日、噴火は 2011 年 9 月 7 日）。噴煙は、概ね火口内で消散する状態で経過した。

火山性地震は少ない状態で経過し、震源は、主に新燃岳付近のごく浅い所～海拔下 2 km に分布した。火山性微動は 2012 年 3 月以降観測されていない。

傾斜計⁶⁾では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

GNSS⁴⁾連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向が見られる。

1 月、5 月、10 月、12 月の上空からの観測（海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力による）では、火口内に蓄積された溶岩の形状や火口内の噴気の状態に特段の変化は認められなかった。溶岩の縁辺部には引き続き複数の噴気孔が見られ、その噴気は火口内にとどまる程度だった。縁辺部以外での新たな噴気は認められなかった。溶岩にはこれまでと同様に多数の凹凸及び亀裂が見られた。2008 年の噴火で形成された西側斜面の割れ目付近からの噴気は認められなかった。

地表面温度分布²⁾に大きな変化はなく、火口内に蓄積された溶岩の縁辺部（北側、東側、南側）、及び西側斜面の割れ目付近の一部に地熱域²⁾が引き続き認められた。

火口内南東側の火孔及びその周辺の状況に特段の変化は認められなかった。

二酸化硫黄の平均放出量⁸⁾は、検出限界（概ね 10 トン）未満で経過した。

霧島山（御鉢）

遠望カメラによる観測では、火口縁を超える噴煙は認められなかった。

火山性地震は少ない状態で経過し、震源は、これまでと同様に御鉢付近の海面下 0～1 km に分布した。火山性微動が 26 回発生した。

GNSS⁴⁾連続観測では、火山活動によると考え

られる変化は認められなかった。

上空からの観測（海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力による）では、噴気は認められなかった。地熱域²⁾の分布に大きな変化はなく、これまでと同様に御鉢火口底の一部に地熱域²⁾が認められた。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）

硫黄山や韓国岳北側に噴気は認められなかった。

2013 年 12 月（期間外）以降、韓国岳付近、韓国岳北東側、硫黄山付近で火山性地震が時々発生した。2014 年 8 月 20 日に、硫黄山付近を震源とする継続時間約 7 分の火山性微動が発生した。微動の発生に伴い傾斜計⁶⁾で硫黄山の北西が隆起するような変動が観測された。

これらのことから、えびの高原（硫黄山）周辺では火山活動が高まっており、噴気や火山ガスなどが噴出し、今後の状況によっては小規模な噴火が発生する可能性があるかと判断し、10 月 24 日に火口周辺警報（火口周辺危険）を発表した。

GNSS⁴⁾連続観測では、韓国岳付近の一部の基線で、2013 年 12 月頃から地盤の伸びの傾向がみられた。

上空からの観測（海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力による）では、えびの高原の硫黄山、韓国岳、大浪池、白紫池、六観音御池、不動池では噴気活動は認められなかった。また、大浪池、白紫池、六観音御池、不動池および大幡池では、火山活動に起因すると考えられる湖水の白濁や浮遊物は確認されなかった。

10 月、11 月の現地観測では、硫黄山、韓国岳北側に噴気や地熱域²⁾は認められなかった。

桜島

昭和火口では、活発な噴火活動が継続した。

2014 年の噴火回数は 655 回（2013 年：1,097 回）で、そのうち爆発的噴火の回数は 450 回（2013 年：835 回）であった。

噴煙の高さが 3,000m を超える噴火が 16 回発生し、5 月 10 日 13 時 07 分、6 月 6 日 13 時 11 分の爆発的噴火では、噴煙が火口縁上 4,500m に達した。

大きな噴石¹⁴⁾が、3 合目（昭和火口から 1,300～1,800m）まで達する爆発的噴火が 10 回発生した。また、火砕流は 3 回発生し、7 月 4 日 06 時 46 分の爆発的噴火による火砕流では、昭和火口の東側へ約 600m 流下した。

小さな噴石¹⁴⁾（火山れき¹⁵⁾）が山麓まで降下する噴火が 3 回発生し、このうち 10 月 6 日の爆発的噴火では、鹿児島市有村町（昭和火口から南側約 2.8km）で最大約 3.5cm の小さな噴石¹⁴⁾（火

山れき¹⁵⁾が確認された。

昭和火口では、夜間に高感度カメラで明瞭に見える火映¹⁶⁾を期間を通して観測した。

南岳山頂火口では、11月7日13時57分に小規模な噴火が発生し噴煙が火口縁上1,400mまで達した。その他の期間は、ごく小規模な噴火も発生した。

火山性地震は、少ない状態で経過し、震源は、主に南岳直下の海拔下約0～4km付近に分布した。また、噴火に伴う火山性微動を観測した。

鹿児島地方気象台における観測では、降灰量は年合計で995g/m²（降灰日数115日）であった。

なお、過去最多は、1985年に鹿児島市荒田で観測した15,908g/m²である。

鹿児島県の降灰量観測データをもとに解析した2014年の総降灰量は、11月までの合計で約290万トン（2013年：約650万トン）であった。

二酸化硫黄の放出量は、1日あたり800～2,900トンとやや多い状態で経過した。

桜島島内の傾斜計⁶⁾では、2014年7月頃から山体が沈降する傾向が認められていたが、12月中旬頃から山体が隆起する傾向が見られる。

GNSS⁴⁾連続観測では桜島島内の基線で、2013年1月頃からわずかな伸びの傾向が見られていたが、7月頃から停滞している。始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向は、2013年6月頃から停滞しているが、長期的には膨張が進行している。

1月、5月、10月、12月に上空からの観測（海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力による）を実施した。昭和火口では、噴煙の噴出口及び火口底に堆積した噴出物に対応すると考えられる高温域²⁾が認められた。その他、火口周辺の状況には特段の変化は認められなかった。

南岳山頂火口では、B火口の火口壁で白色の噴煙が上がっており、火口底には茶褐色の水溜りが認められた。噴気等に対応した高温域²⁾が引き続き認められた。A火口では火口内にとどまる乳白色の噴煙を観測しました。A火口底では、10月の観測で乳白色の水溜りを確認した。その他、火口周辺の状況には特段の変化はなかった。

15) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着しているため、付加表現している。

16) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象。

薩摩硫黄島

硫黄岳山頂火口の噴煙活動は、やや低下した状態で経過しており、白色噴煙が概ね火口縁上300m程度（最高は火口縁上800m）の高さで経過した。また、同火口では、夜間に高感度カメラで火映¹⁶⁾を時々観測した。

火山性地震は、少ない状態で経過した。継続時間が短く振幅の小さい火山性微動が4回発生した。

5月の現地調査では、前回（2013年7月9日）と比較して噴煙の状況に特段の変化はなく、硫黄岳北側斜面及び西側斜面の地熱域²⁾に火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

12月の上空からの観測（海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力による）では、硫黄岳山頂火口から白色の噴煙が火口縁上300mまで上がっており、東側山腹、北側山腹及び南西側山腹からも噴煙が上がっていた。噴煙の状況は、2012年12月と比べ、特段の変化は認められなかった。

山頂付近や東側山腹、北側山腹及び南西側山腹で、噴気孔や変色域に対応した地熱域²⁾が引き続き認められた。

二酸化硫黄の放出量⁸⁾は1日あたり700トンとやや多い状態だった。

GNSS⁴⁾連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

くちのえらぶじま 口永良部島

火山性地震や火山性微動は、長期にわたり増減を繰り返している。

GNSS⁴⁾連続観測による地殻変動観測では、新岳火口を挟む基線で、長期にわたり膨張を示す伸びの傾向がみられており、一時的に伸びが加速する傾向もみられたが、2013年以降はほぼ停滞した。

5月の現地調査では、新岳火口内の形状や噴気の状態は、前回（2013年12月）と比べ特段の変化はなかった。新岳南側火口壁や新岳火口底、古岳の地熱域²⁾に特段の変化はなかった。

二酸化硫黄の放出量⁸⁾は1日あたり60トンで、前回（2013年5月17日：30トン）と同様、少ない状態であった。

8月3日12時24分頃、新岳火口で噴火が発生した。灰色の噴煙が火口縁上800m以上まで上がり、北に流れた。また、山頂火口から数百mの範囲に大きな噴石¹⁴⁾が飛散した。



図9 口永良部島 噴火の状況（8月3日12時26

分、本村西遠望カメラによる)

灰色の噴煙が火口縁上800m以上まで上がり北に流れ、一部は南に流れた。

このため、8月3日12時50分に火口周辺警報を公表し、噴火警戒レベルを1（平常）から3（入山規制）に引き上げた。

新岳で噴火が発生したのは1980年9月以来である。

産業技術総合研究所が噴出した火山灰を分析したところ、新鮮なガラス質粒子が少量含まれていることから、今回の噴火にはマグマが関与したと考えられた。今後、マグマが関与した噴火が発生した場合、火砕流が発生する可能性があることから、8月7日10時00分に火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）を切り替え、警戒が必要な範囲を拡大した。

8月3日の噴火に伴い、空振と振幅の大きな火山性微動が発生した。火山性微動の継続時間は約7分で、新岳火口から北東約2.3kmに設置している新岳北東山麓観測点で最大振幅769 μ m/s（南北動）を観測した。また、同観測点の空振計では17.2Paの空振を観測した。傾斜計⁶⁾による観測では、噴火直後に山頂側が沈降する変化が認められた。

鹿児島県および九州地方整備局の協力を得て、8月3日、8月5日（気象庁機動調査班（以下、JMA-MOT））、8月6日（JMA-MOT）に上空からの観測を実施した。新岳山頂火口の南西側から西側にかけてと東側で、3日の噴火に伴う低温の火砕流の痕跡を確認した。また南西側では海岸近くまで火山灰や火山ガスによる樹木の変色を確認した。山頂付近では、新岳火口縁の西側に3日の噴火に伴う新たな割れ目および、新岳火口の北側の一部がわずかに広がっていることを確認した。

新岳火口東側の割れ目火口（1980年の噴火）及び古岳火口は、これまでの調査と比べ、特段の変化は認められなかった。



図10 口永良部島 新岳の西から南西側の状況
新岳の南西から西にかけての山腹から山麓にかけて、火山灰や火山ガスによる樹木の変色を確認した。



図11 口永良部島 新岳火口付近の状況

（上：2014年8月6日 下：2011年12月19日）

- ・新岳火口縁の南西側に3日の噴火に伴う新たな割れ目を確認した（赤破線内）。
- ・新岳火口の北側の一部がわずかに広がっていた（黄破線内）。

気象庁と宇宙航空研究開発機構が行った、陸域観測技術衛星2号「だいち2号」に搭載された合成開口レーダ（PALSAR-2）による緊急観測の解析では、新岳火口の西側に隣接する形で南西－北東方向に伸びる楕円形の窪地が認められた。また、新岳火口の西側内壁に対応する影が従来に比べ北側に広がっており、新岳火口が北側に拡大したことを示すとみられる。

8月3日の噴火以降、継続時間の短い火山性微動を8月に5回、9月に2回観測した。また、火山性地震は時々発生したが、8月3日の噴火により、火口周辺の観測点が障害となったため、火口から約2.3km離れた新岳北東山麓観測点で計数しており、火山性地震や火山性微動の検知力が低下していることに注意する必要がある。

新岳北東山麓観測点の傾斜計⁶⁾では、8月5日18時04分の火山性地震と8月13日07時12分の火山性微動に伴い、山頂が沈降するごくわずかな傾斜変動を観測したが、噴煙等に特段の変化はみられなかった。

8月3日の噴火以降、噴火は発生していないが、噴煙活動はやや活発となっており、白色の噴煙が概ね火口縁上200mで経過し、噴煙の高さの最高は800mであった。

GNSS⁴⁾連続観測では、噴火により火口付近の観測点が障害となったため、火口周辺の状況は不明だが、山麓の観測点による基線長では大きな変化は認められなかった。

福岡管区气象台、東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所および屋久島町が実施した火山ガス観測⁸⁾では、二酸化硫黄の1日あたりの放出量は、8月3日の噴火以降増加し、8月～9月は200～400トン、10月～11月は500～700トン、12月は1000～1900トンと多い状態となった。

8月の現地調査では、新岳火口縁の西側および

西側の割れ目の先端付近に高温域²⁾があることを確認した。また、火口西側割れ目の外側斜面で、多量の噴石等により斜面が覆われているのを確認した。9月の現地調査では、新岳火口や西側割れ目付近から噴煙が上がっているのを確認し、引き続き新岳火口西側の割れ目付近で高温域²⁾を観測した。また、10月の現地調査では新たに新岳の南西斜面で噴煙が上がっており、高温域²⁾となっているのを確認し、11月の現地調査では、西側、西側割れ目付近及び南西斜面の高温域²⁾付近で、硫黄の付着と考えられる変色（黄白色）を確認した。

12月の上空からの観測（海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力による）では、新岳火口で白色の噴煙が火口縁上50mまで上がっており、新岳火口の西側割れ目付近および南西斜面で噴煙を確認した。高温域²⁾の分布に特段の変化は認められなかった。

すわのせじま 諏訪之瀬島

御岳火口では、噴火が断続的に発生した。そのうち爆発的噴火は49回で、前年（2013年：247回）と比べて減少した。遠望カメラで爆発的噴火に伴い、火口付近に飛散する噴石を時々確認した。

9月3日10時49分に発生した噴火では、灰白色の噴煙が最高で火口縁上2,200mまで上がった。

同火口ではほぼ年間を通して夜間に高感度カメラで火映¹⁶⁾を観測した。

12月の上空からの観測（海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力による）では、これまでと同様に御岳火口内および火口周辺に、高温域²⁾を観測した。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、御岳の南南西約4kmの集落で降灰を確認した日数は7日（2013年：5日）であった。

火山性地震は消長を繰り返しながらやや多い状態が継続している。

火山性微動は、断続的に発生した。

GNSS⁴⁾連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

いおうとりしま 硫黄鳥島

1月、4月、9月及び11月の海上からの観測、5月に第十一管区海上保安本部及び海上保安庁が実施した上空からの観測では、島の北側に位置する硫黄岳火口及び中央部に位置するグスク火山火口で、従来より認められている少量の噴煙が確認されたが、その状況に特段の変化はなかった。

● 平成 26 年 (2014 年) の世界の主な地震

2014 年 (以下、日本時間を基準とする) に人的被害^注を伴った地震は 30 回 (2013 年は 37 回) であり、Ms (USGS の表面波マグニチュード) もしくは Mw (モーメントマグニチュード) 7.0 以上の地震は 13 回 (2013 年は 17 回) であった。また、Ms もしくは Mw8.0 以上の地震は 1 回発生した (2013 年は 1 回) (図 1 及び表 1 参照)。

2014 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、4 月 2 日にチリ北部沿岸で発生した Mw8.1 の地震であった。

USGS の統計によると、M8.0 以上の地震の年間発生回数の平均は 1 回、M7.0~M7.9 の地震の年間発生回数の平均は 17 回であり、2014 年の地震発生回数は平年よりやや少なかったといえる。

以下、死者が 20 人を超える地震または Ms もしくは Mw8.0 以上の地震について記述する。

4 月 2 日、チリ北部沿岸の深さ 20km で Mw8.1 の地震 (図 1 中の 5) が発生し、死者 6 人、家屋被害多数の被害を生じた。

8 月 3 日、中国、ユンナン (雲南) 省の深さ 10km で Mw6.2 の地震 (図 1 中の 26) が発生し、死者 589 人、行方不明 9 人、負傷者 2401 人などの被害を生じた。

注：被害状況については、米国地質調査所 (USGS) の地震リスト (表 1 脚注参照) または各国公的機関の発表資料・記事に記載があるものを対象とした。ただし、日本国内の被害状況については総務省消防庁による。

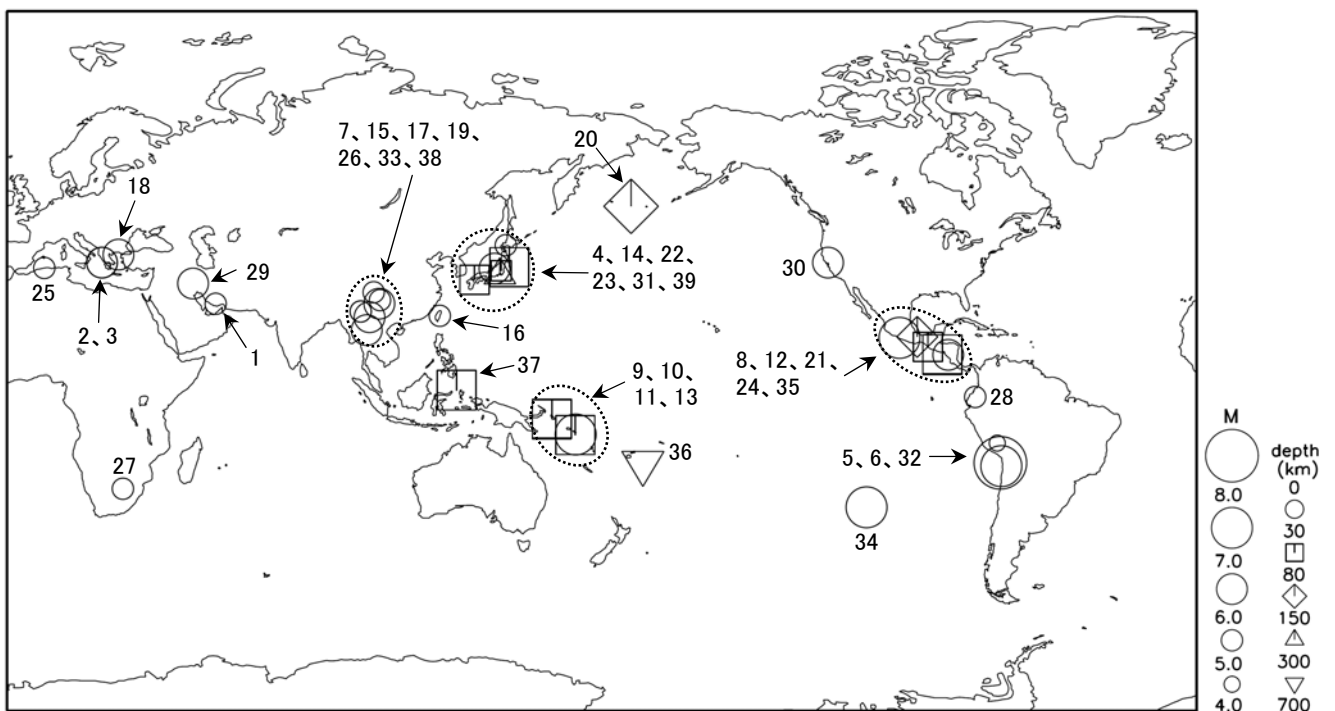


図 1 2014 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は、1 月 1 日～8 月 6 日は米国地質調査所 (USGS) 発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、8 月 7 日～12 月 31 日は同所ホームページの “Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 1 月 5 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、及び一部の規模の大きな地震の Mw (モーメントマグニチュード) については気象庁による (表 1 参照)。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

*** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を表示している。

表 1 2014 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況等	北西	遠地
1	01月02日12時13分	N27° 09.0′	E54° 26.8′	8			5.2	イラン南部	死者1人、負傷者30人以上など		
2	01月26日22時55分	N38° 12.4′	E 20° 27.1′	8			6.1	ギリシャ	負傷者 1 人、建物被害など		
3	02月03日12時08分	N38° 15.8′	E 20° 23.3′	5			6.0	ギリシャ	負傷者16人、建物被害など		
4	03月14日02時06分	N33° 41.5′	E131° 53.4′	78		(6.2)	(6.3)	伊予灘	負傷者21人、建物被害57棟など		
5	04月02日08時46分	S19° 36.5′	W 70° 46.1′	25			(8.1)	チリ北部沿岸	死者 6 人、建物被害多数など、日本で津波注意報発表、岩手県久慈港（国土交通省港湾局）で55cmなどの津波を観測、海外では、チリのイキケで333cmなどの津波を観測		○
6	04月03日11時43分	S20° 34.2′	W 70° 29.5′	22			(7.7)	チリ北部沿岸	チリのイキケ、アリカで74cmなどの津波を観測		○
7	04月05日07時40分	N28° 10.4′	E103° 37.1′	25	5.4			中国、スーチョワン（四川）省	負傷者21人、建物被害2,700棟以上など		
8	04月11日08時27分	N12° 24.1′	W 86° 22.6′	13			6.1	ニカラグア	死者 2 人、物被害 2,300棟以上など（ニカラグア国家防災委員会（SINAPRED）による、2014年4月10日現在）		
9	04月11日16時07分	S 6° 35.1′	E155° 02.9′	61			(7.1)	ブーゲンビルーソ ロモン諸島	死者 1 人、建物被害50棟以上など	○	○
10	04月13日05時14分	S11° 16.2′	E162° 08.8′	23			(7.6)	ブーゲンビルーソ ロモン諸島		○	○
11	04月13日21時36分	S11° 27.7′	E162° 03.0′	39			(7.4)	ブーゲンビルーソ ロモン諸島		○	○
12	04月18日23時27分	N17° 23.8′	W100° 58.3′	24			(7.3)	メキシコ、ゲレロ州			○
13	04月19日22時28分	S 6° 45.2′	E155° 01.4′	43			(7.5)	ブーゲンビルーソ ロモン諸島		○	○
14	05月05日05時18分	N34° 57.1′	N139° 28.8′	156		(6.0)	(6.0)	伊豆大島近海	負傷者15人		
15	05月05日20時08分	N19° 39.3′	E 99° 40.1′	6			6.1	タイ	死者 1 人、負傷者32人、建物被害多数		
16	05月21日09時21分	N23° 41.4′	E121° 28.0′	25		(5.7)	(5.5)	台湾付近	負傷者 3 人（2014年5月22日現在、中国地震局による）		
17	05月24日05時49分	N24° 58.4′	E 97° 50.6′	8			5.8	ミャンマー—中国 国境	負傷者15人、建物被害多数（2014年5月27日現在、中国地震局による）		
18	05月24日18時25分	N40° 17.3′	E 25° 23.3′	6			6.9	エーゲ海	負傷者100人以上など		
19	05月30日10時20分	N24° 59.9′	E 97° 50.7′	10			5.9	ミャンマー—中国 国境	負傷者45、建物被害716棟など（2014年6月1日現在、中国地震局による）		
20	06月24日05時53分	N51° 50.9′	E178° 44.1′	109			(7.9)	アリューシャン列 島ラット諸島	米国アラスカ州のアムチトカで17cmなど、国内では、青森県八戸港（国土交通省港湾局）で10cm、北海道浜中町霧多布港（国土交通省港湾局）で8cmの津波と考えられる弱い海面変動を観測		○
21	07月07日20時23分	N14° 43.4′	W92° 22.6′	53			6.9	メキシコ、チアパス州沿岸	メキシコとグアテマラで死者 6 人、負傷者33人など		○
22	07月08日18時05分	N42° 38.9′	E141° 16.0′	3		(5.6)	(5.4)	胆振地方中東部	負傷者 3 人		
23	07月12日04時22分	N37° 03.0′	E142° 19.2′	33		(7.0)	(6.5)	福島県沖	負傷者 1 人 宮城県石巻市鮎川で17cm、福島県の相馬で15cmの津波を観測	○	
24	07月29日19時46分	N17° 40.9′	W95° 39.1′	107			6.3	メキシコ、オアハカ州	死者 6 人以上、負傷者 1 人など		
25	08月01日13時11分	N36° 51.3′	E3° 10.8′	10			5.5	アルジェリア北部	死者 1 人、負傷者420人など		

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況等	北西	遠地
26	08月03日17時30分	N27° 11.3′	E103° 24.5′	12			6.2	中国、ユンナン（雲南）省	死者589人、行方不明9人、負傷者2401人など（2014年8月6日現在、中国地震局による）		
27	08月05日19時22分	S26° 59.3′	E26° 42.2′	5			5.4	南アフリカ共和国	死者1人、負傷者17人など		
28	08月13日04時58分	S 0° 00.1′	W78° 19.3′	12	5.1			エクアドル	死者2人、負傷者8人など		
29	08月18日11時32分	N32° 42.1′	E47° 41.7′	10			6.2	イランーイラク国境	負傷者330人、建物被害2700棟以上など		
30	08月24日19時20分	N38° 12.9′	W122° 18.7′	11			6.0	米国、カリフォルニア州北部	死者1人、負傷者257以上、建物被害1194棟以上など（2014年9月2日現在、カリフォルニア州による）		
31	09月16日12時28分	N36° 05.6′	E139° 51.8′	47		(5.6)	(5.4)	茨城県南部	負傷者9人、住家被害93棟など		
32	09月28日11時35分	S13° 50.5′	W71° 41.7′	10	4.9			ペルー中部	死者8人、負傷者6人、建物被害106棟など		
33	10月07日22時49分	N23° 23.0′	E100° 28.2′	9			6.1	中国、ユンナン（雲南）省	死者1人、負傷者323人、建物被害2330棟など（2014年10月8日現在、新華通信社による）		
34	10月09日11時14分	S32° 06.4′	W110° 48.6′	17			(7.0)	東太平洋海膨南部	チリのイースター島で47cmなどの津波を観測		○
35	10月14日12時51分	N12° 31.5′	W88° 07.3′	40			(7.3)	中央アメリカ沖	エルサルバドルで死者1人、建物損壊など（2014年10月14日現在、国営ラジオエルサルバドルによる）		○
36	11月02日03時57分	S19° 41.7′	W177° 43.7′	434			7.1	フィジー諸島			
37	11月15日11時31分	N1° 55.6′	E126° 32.8′	35			(7.0)	モルッカ海		○	○
38	11月22日17時55分	N30° 20.5′	E101° 43.2′	15			5.9	中国、スーチョワン（四川）省	死者4人、負傷者54人、建物被害23135棟など（2014年11月23日現在、中国地震局による）		
39	11月22日22時08分	N36° 41.5′	E137° 53.4′	5		(6.7)	(6.2)	長野県北部	負傷者46人、住家被害1840棟、非住家被害184棟など	○	

- ・震源要素は、1月1日～8月6日は米国地質調査所（USGS）発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、8月7日～12月31日は同所ホームページの“Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による（2015年1月5日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Ms の欄に括弧を付して記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9時間] である。
- ・被害状況は、出典のないものは USGS による。ただし、日本国内の被害状況は、総務省消防庁による。国外の津波については、米国海洋大気庁（NOAA）による（2015年1月16日現在）。
- ・気象庁、総務省消防庁によるデータは、網掛けで記載している。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）（地震・火山月報（防災編）2005年5月号参照）を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 2014 年の世界の主な火山活動

平成 26 年 (2014 年) に噴火が報告された主な火山 (日本を除く) *は図のとおりである。
このうち顕著な活動がみられた火山は以下のとおりである。

バウルダルブンガ (Bardarbunga) アイスランド (図中 A) 標高 2,009m

8 月 29 日に割れ目噴火が発生し、その後も溶岩の噴出と大量の火山ガスの放出が継続した。

12 月 29 日現在、溶岩に覆われた面積は 82.8km²に達し、アイスランドでは 1783 年から 1784 年に噴火したラキ火山の噴火以来の規模の溶岩流出となった。大量の火山ガスの放出が継続しており、火山ガスによる局地的な大気汚染も継続した。また、バウルダルブンガのカルデラでは、大きな沈降が観測されており、噴火開始から 12 月 30 日までに合計で 59m の沈降が観測された。

バウルダルブンガ周辺の地震活動は、噴火に先立ち 8 月中旬から活発な状態となり、噴火開始後も活発な状態が継続した。

フォゴ (Fogo) カーボベルデ (図中 B) 標高 2,829m

11 月 23 日午後にはフォゴで 19 年ぶりに噴火が発生した。フォゴでは噴火の数週間前から火山活動が高まっており、噴火前日の夜には居住地域で体を感じる複数の地震が発生していた。噴火活動は、爆発的な噴火、溶岩噴泉及び火山灰の放出が特徴的な活動であり、噴火活動は強弱を繰り返し、噴火開始から 12 月の期間を通して溶岩の流出が継続した。

カルデラ内の 2 つの村の 90%以上が溶岩に覆われ、住宅や、農地、道路などの社会基盤が埋没した。

ケルト (Kelut) インドネシア (図中 C) 標高 1,731m

2 月 13 日 22 時 50 分及び 23 時 30 分に大規模な噴火が発生した。衛星データの解析によると、噴煙は成層圏まで上昇し、一部は最大で海拔 26km に達していたことが確認された。火山灰は火口から 200km を超える広範囲で確認され、この噴火により 7 つの空港を離発着する航空便に欠航が生じ、降灰と火砕物によって、学校、住居、商業施設などを含む建物が破壊された。インドネシアの国家防災庁によると、マラン県では 7 名が死亡し、3,782 軒の住宅等に被害が生じた。また、2 月 18 日には激しい雨により、火山泥流が発生し、住宅や橋が破壊される等の被害も発生した。

この噴火前の 1 月から 2 月上旬にかけて、地震活動の増加、山体膨張及び火口湖の温度の上昇などが観測されており、これを受けてケルトの警戒レベル (1~4 の 4 段階の指標) は、2 月 10 日にレベル 3、2 月 13 日 21 時 15 分にはレベル 4 に引き上げられていた。

2 月 14 日以降、火山活動は低下し、警戒レベルは、2 月 20 日にはレベル 3 に、2 月 28 日にはレベル 2 に、8 月 12 日にはレベル 1 に引き下げられた。

シナブン (Sinabung) インドネシア (図中 D) 標高 2,460m

2013 年 9 月 15 日の噴火開始以降、噴火活動が継続し、2014 年の期間を通して溶岩ドームの崩落に伴う火砕流が断続的に発生した。

2 月 1 日 10 時 30 分には、大規模な溶岩ドームの崩壊が発生し、火砕流が南に 4.5km 流下した。この火砕流によって立入禁止区域 (半径 5km 以内) に入域していた 17 名が死亡した。

警戒レベル (1~4 の 4 段階の指標) は、地震活動、地殻変動及び火山ガスの放出量の低下傾向を受けて、4 月 8 日にレベル 4 からレベル 3 に引き下げられたが、その後も繰り返し噴火が発生した。

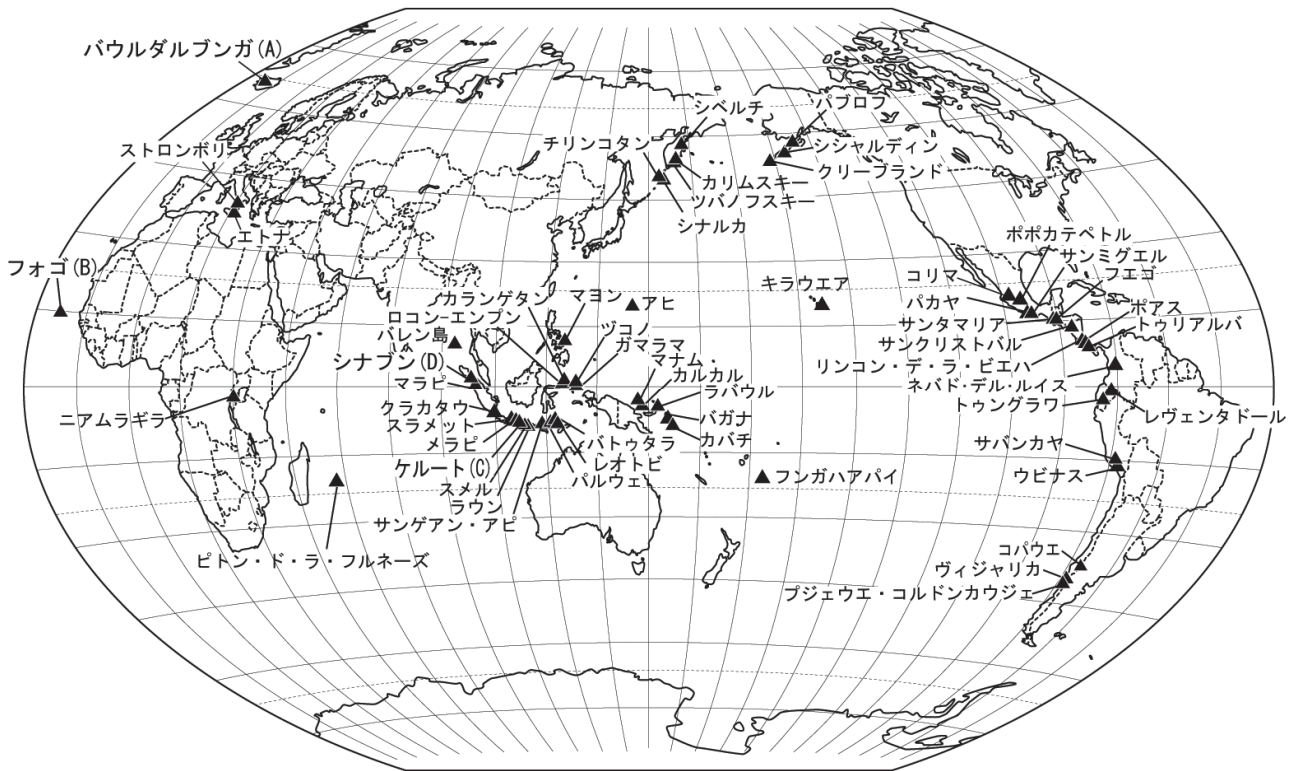


図 平成 26 年 (2014 年) に噴火した主な火山 (日本を除く) *

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針 (参考編)」による。

● 平成 26 年（2014 年）の緊急地震速報の提供状況

平成 26 年に緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 887 回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した地震は 6 回であった（表 1、表 2 参照）。

表 1. 平成 26 年に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年月	平成 26 年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
緊急地震速報（予報）	70	70	68	62	53	57	97	96	68	84	87	75	887
緊急地震速報（警報）	0	0	1	0	0	0	2	1	1	0	1	0	6

表 2. 平成 26 年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生時刻	震央地名	マグニ チュード (M)	最大 震度	予想最大 震度	地震検知か ら第1報まで の時間 (秒)	検知から警報 発表までの時 間 (秒)
平成26年03月14日	伊予灘	6.2	5強	5弱	3.2	7.7
平成26年07月08日	胆振地方中東部	5.6	5弱	5弱	3.3	3.3
平成26年07月12日	福島県沖	7.0	4	5弱	8.4	17.2
平成26年08月10日	青森県東方沖	6.1	5弱	5弱	3.2	3.2
平成26年09月16日	茨城県南部	5.6	5弱	5弱	3.4	3.6
平成26年11月22日	長野県北部	6.7	6弱	6弱	2.6	3.2

（警報を発表しなかった地震）

平成26年05月05日	伊豆大島近海	6.0	5弱	-	3.2	
平成26年07月05日	岩手県沖	5.9	5弱	4	3.4	
平成26年09月03日	栃木県北部	5.1	5弱	4	3.2	
平成26年11月22日	長野県北部	4.5	5弱	3	10.5	

※警報を発表した地震の「予想最大震度」は、警報で発表した予想震度の最大値を示す

※警報を発表しなかった地震の「予想最大震度」は、緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す

● 付録 6. 気象庁震度階級関連解説表

平成 21 年 3 月 31 日

使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の 1 回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5 年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
まれに わずか 大半 ほとんど	極めて少ない。めったにない。 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 半分以上。ほとんどよりは少ない。 全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある、 が（も）いる	当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。
さらに多くなる	上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

● 人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	—	—
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。	—	—
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	—
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。	棚にある食器類が音を立てることがある。	電線が少し揺れる。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5 弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5 強	大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6 弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
6 強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

● 木造建物（住宅）の状況

震度階級	木造建物（住宅）	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5弱	—	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5強	—	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
6弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。 傾くものや、倒れるものが多くなる。
7	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 まれに傾くことがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。

- (注 1) 木造建物(住宅)の耐震性により2つに区分けた。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和 56 年(1981 年)以前は耐震性が低く、昭和 57 年(1982 年)以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注 2) この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁(割り竹下地)、モルタル仕上壁(ラス、金網下地を含む)を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。
- (注 3) 木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

● 鉄筋コンクリート造建物の状況

震度階級	鉄筋コンクリート造建物	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5強	—	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。
6弱	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。
6強	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。
7	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。

- (注 1) 鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和 56 年(1981 年)以前は耐震性が低く、昭和 57 年(1982 年)以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注 2) 鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

● 地盤・斜面等の状況

震度階級	地盤の状況	斜面等の状況
5弱	亀裂※ ¹ や液状化※ ² が生じることがある。	落石や崖崩れが発生することがある。
5強		
6弱	地割れが生じることがある。	崖崩れや地すべりが発生することがある。
6強	大きな地割れが生じることがある。	崖崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※ ³ 。
7		

- ※¹ 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。
- ※² 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。
- ※³ 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

● ライフライン・インフラ等への影響

ガス供給の停止	安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度 5 弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることもある※。
断水、停電の発生	震度 5 弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。
鉄道の停止、高速道路の規制等	震度 4 程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。）
電話等通信の障害	地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。 そのための対策として、震度 6 弱程度以上の揺れがあった地震などの災害の発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。
エレベーターの停止	地震管制装置付きのエレベーターは、震度 5 弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。

※ 震度 6 強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

● 大規模構造物への影響

長周期地震動※による超高層ビルの揺れ	超高層ビルは固有周期が長い場合、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱い OA 機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらなると、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。
石油タンクのスロッシング	長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。
大規模空間を有する施設の天井等の破損、脱落	体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。

※ 規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなることがある。

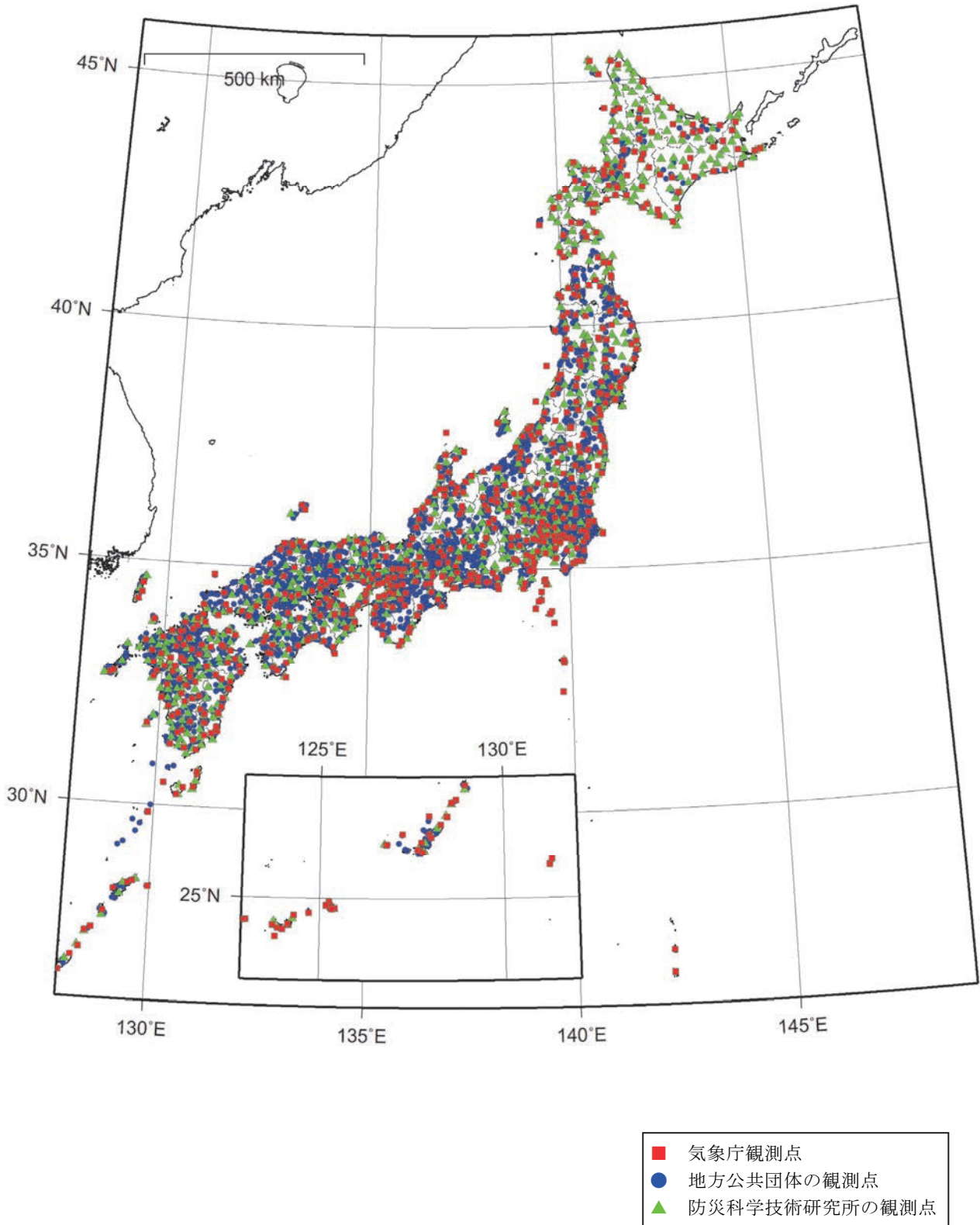
● 付録 7. 気象庁震度階級と計測震度

地震情報などにより発表される震度階級は、観測点における揺れの強さの程度を数値化した計測震度から換算されるものです。

震度階級	計測震度	震度階級	計測震度
0	0.5 未満	5弱	4.5 以上 5.0 未満
1	0.5 以上 1.5 未満	5強	5.0 以上 5.5 未満
2	1.5 以上 2.5 未満	6弱	5.5 以上 6.0 未満
3	2.5 以上 3.5 未満	6強	6.0 以上 6.5 未満
4	3.5 以上 4.5 未満	7	6.5 以上

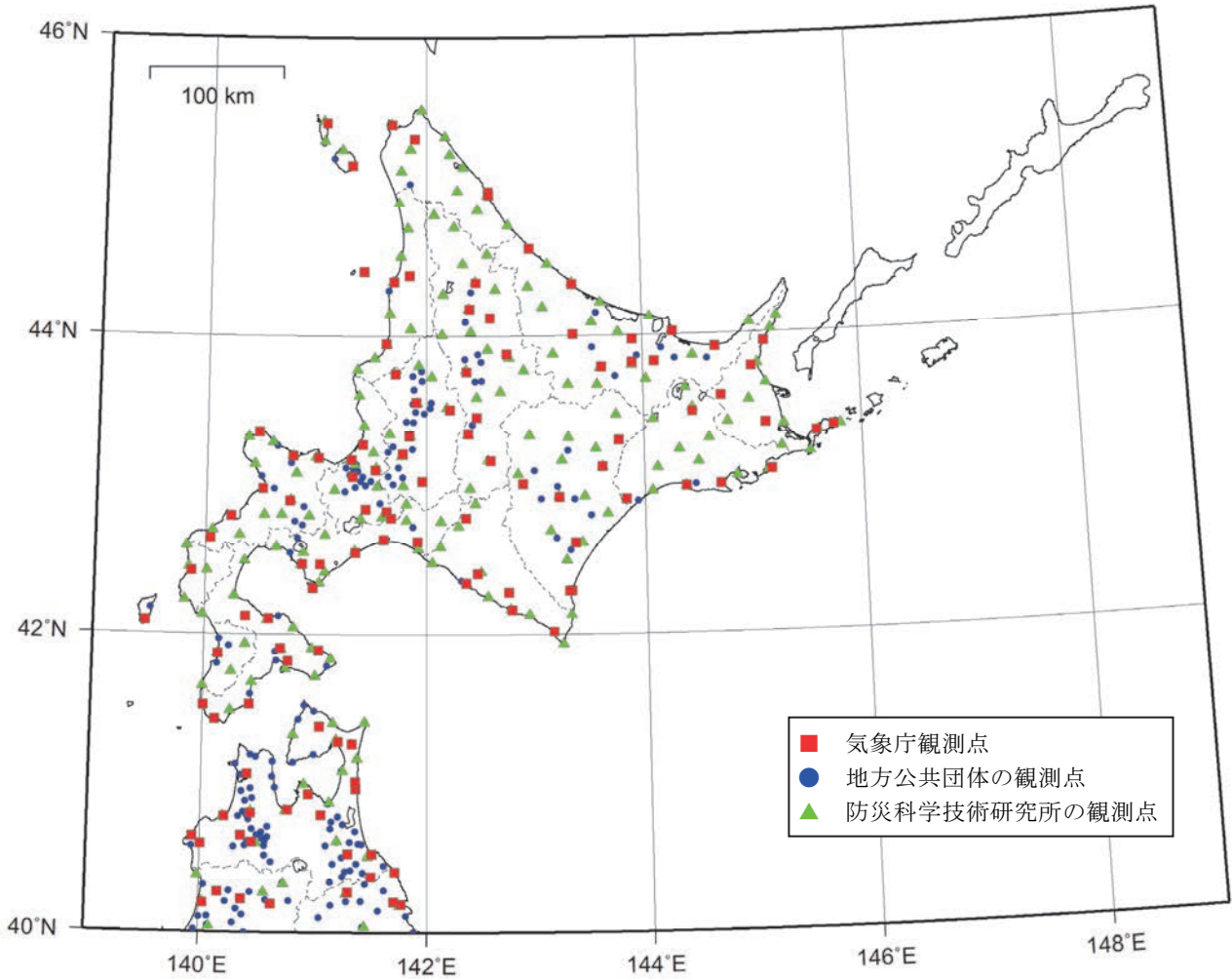
「気象庁震度階級表」より抜粋

● 付録 8. 震度観測点（平成 26 年 11 月 27 日現在）

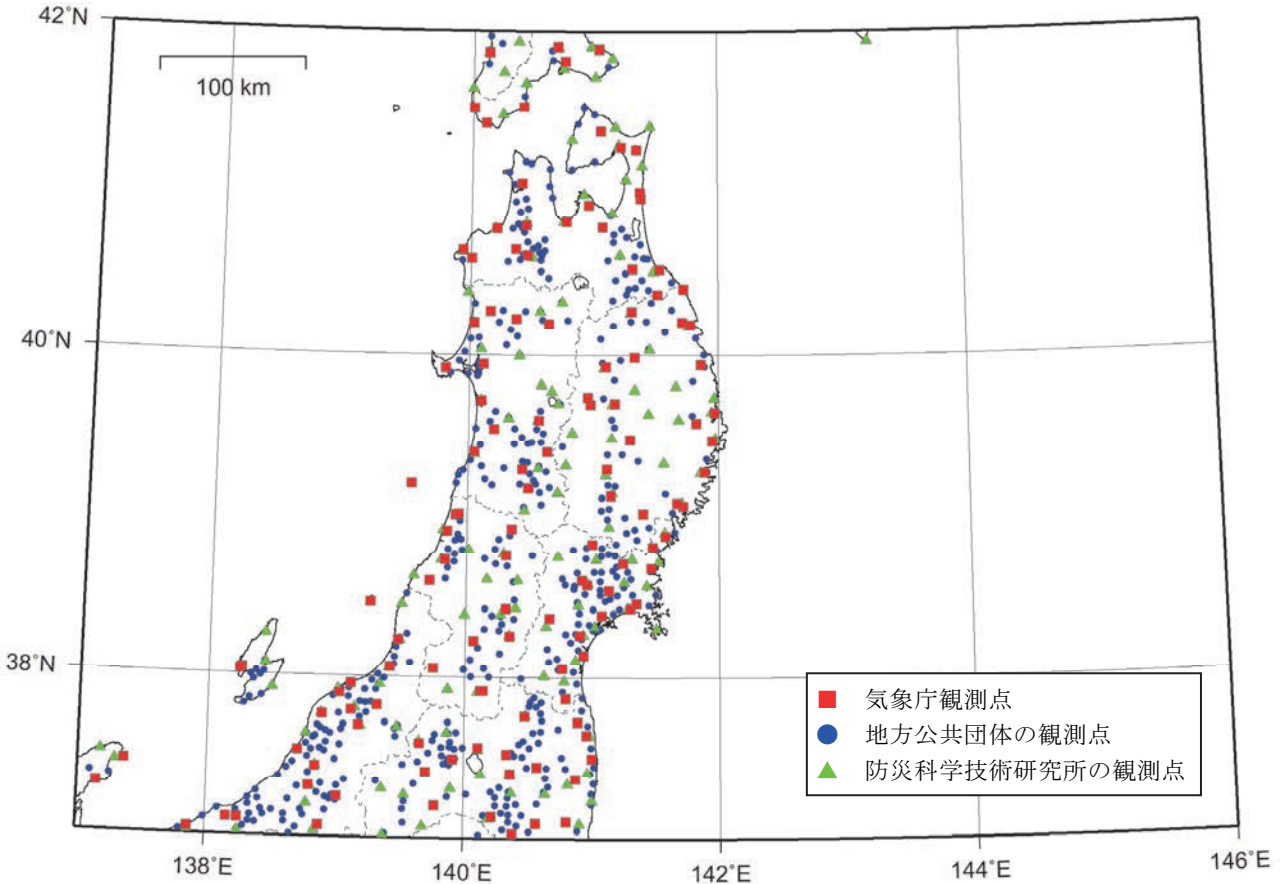


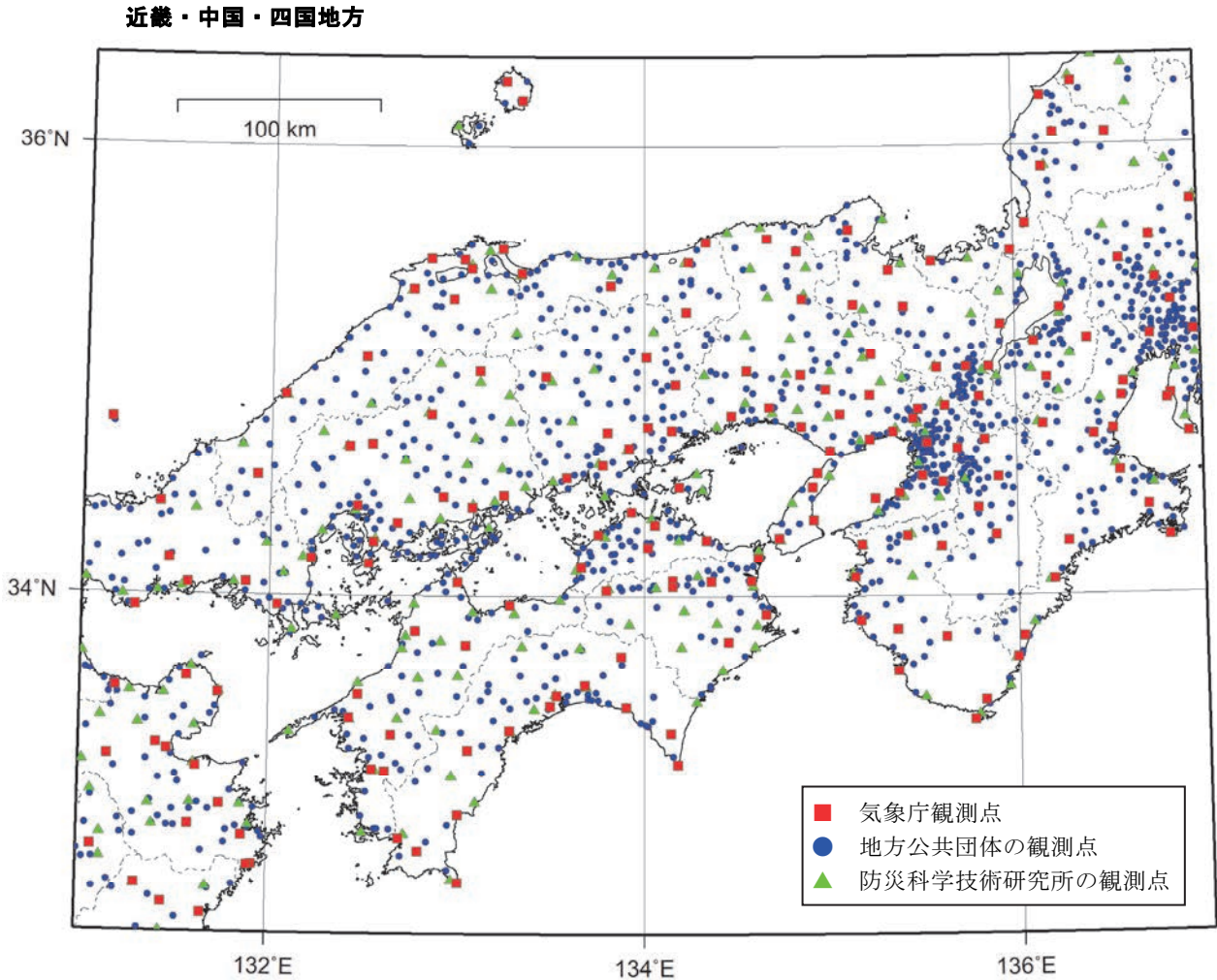
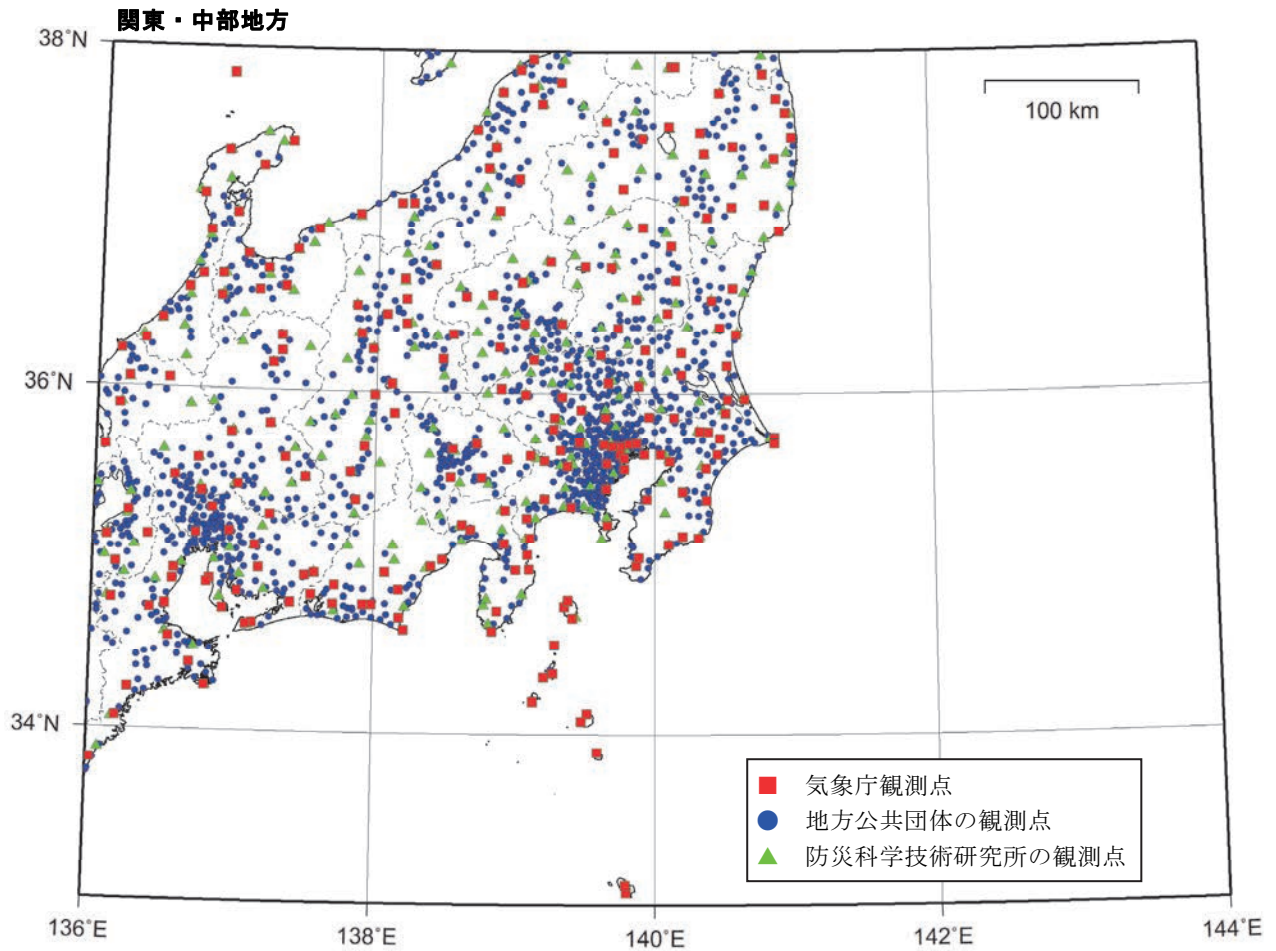
平成 26 年 11 月 27 日現在、気象庁の観測点（■印）は 671 点、地方公共団体の観測点（●印）は 2,927 点、独立行政法人防災科学技術研究所の観測点（▲印）は 779 点である。

北海道地方

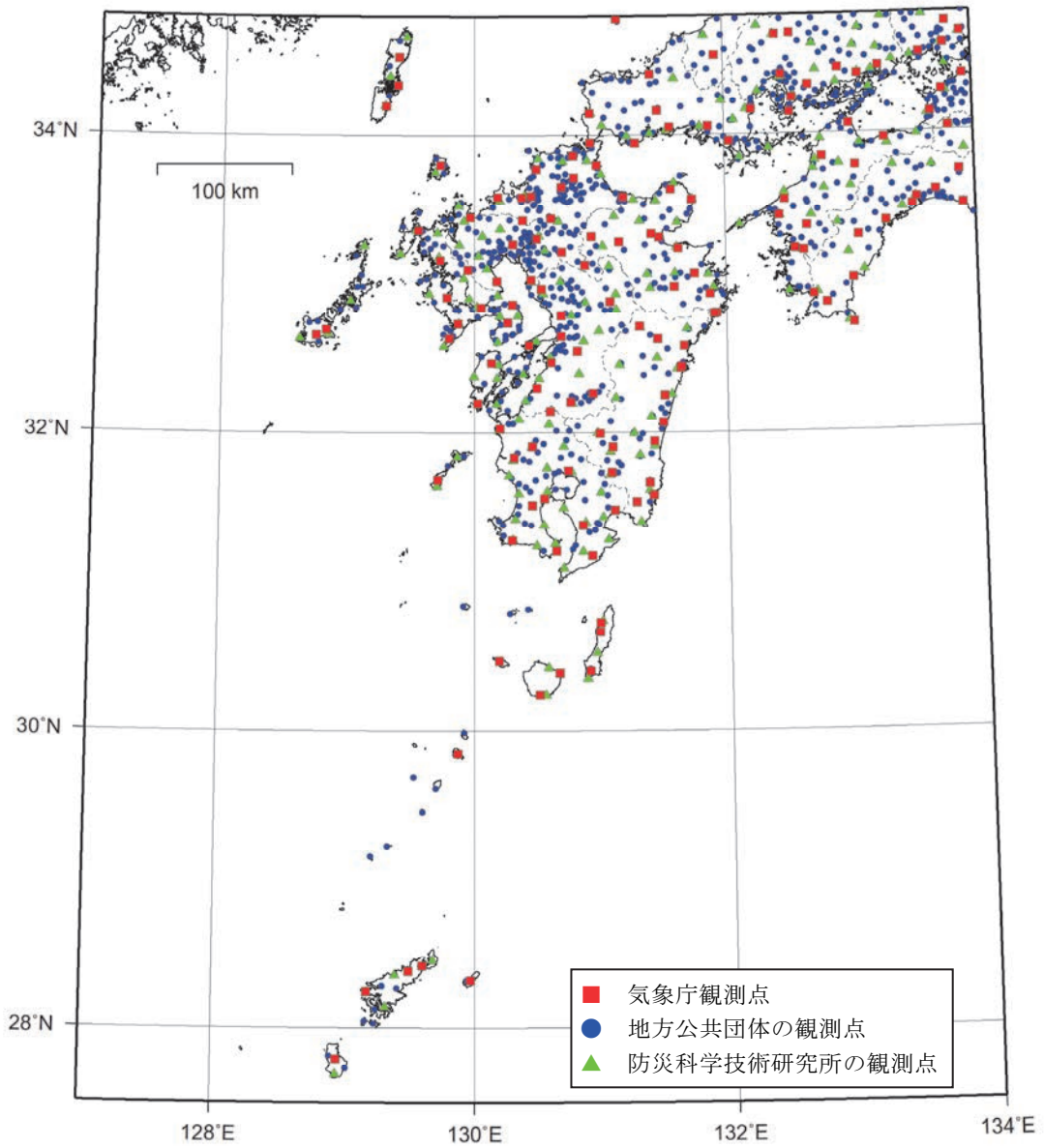


東北地方

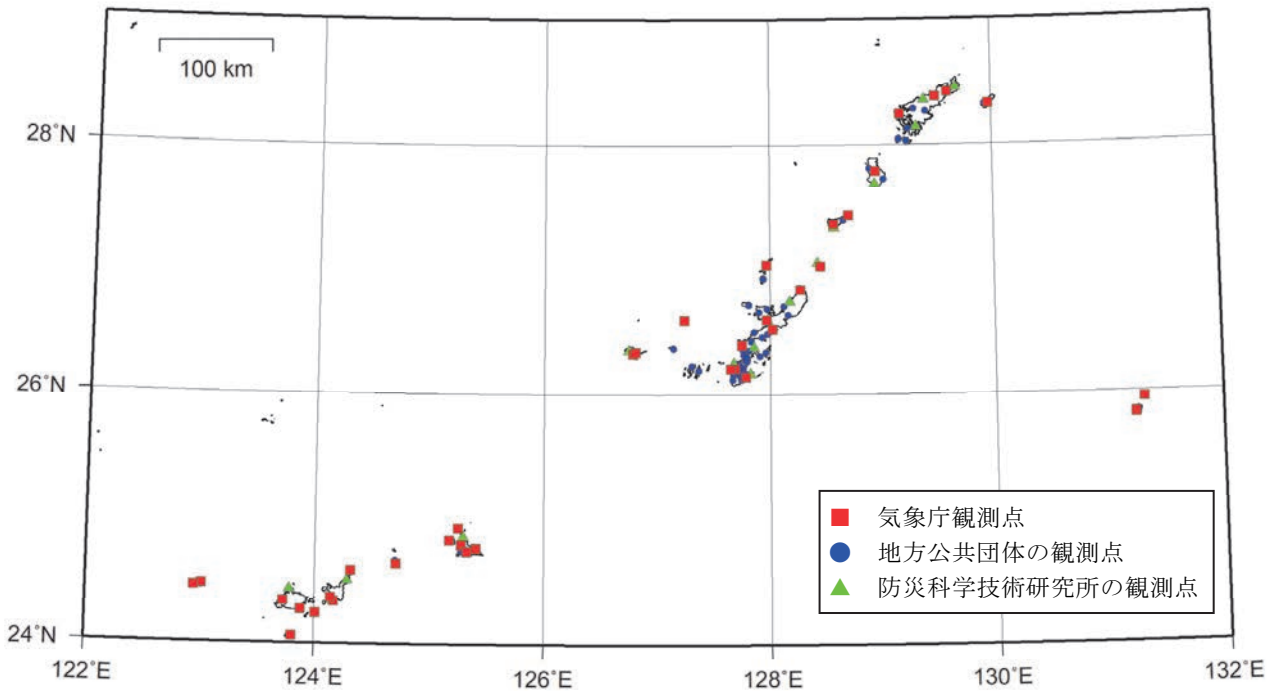




九州地方



沖縄地方



●付録 9.

震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926年～2014年）

- ※ *のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。
- ※ 最大震度 6 または 6 弱以上を観測した地震について、震源要素と震度 5 または震度 5 弱以上を観測した観測点を掲載した。
- ※ 各観測点の末尾に計測震度（付録 7 参照）を記す（ただし、計測震度計で観測した期間のみ）。
- ※ 観測点名称は 2014 年 11 月 27 日現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号 1～13 に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内に所在地を情報発表に用いる名称で記載した（ただし、当時の所在地が現在と異なる官署については、当時の所在地を情報発表に用いる名称に準じる形で記載した）。
- ※ (旧) のついている地点は、観測点の移設により現在とは異なる環境で観測していた地点等を示す。
- ※ 被害は、死者を伴った地震について死者と行方不明者の人数を記載した。被害は、総務省消防庁による。ただし、※印が付いている被害は「日本被害地震総覧」による。

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
1	1927 3 7 18 27	京都府北部 兵庫県 6 豊岡測候所（豊岡市山王町） 5 洲本測候所（洲本市小路谷） 京都府 6 宮津測候所（宮津市鶴賀） 5 京都地方気象台（京都中京区西ノ京） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出）敦賀測候所（敦賀市川崎町） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町） 広島県 5 福山測候所（福山市松永町） （北丹後地震） 死者 2,912人 ※、津波あり	35° 37.9' N	134° 55.8' E	18km	M: 7.3
2	1930 11 26 04 02	静岡県伊豆地方 静岡県 6 三島測候所（三島市東本町（旧）） 5 沼津測候所（沼津市末広町） 神奈川県 5 横浜地方気象台（横浜中区山手町） 横須賀観測所（横須賀市夏島町） （北伊豆地震） 死者 272人 ※	35° 02.5' N	138° 58.4' E	1km	M: 7.3
3	1935 7 11 17 24	静岡県中部 静岡県 6 静岡地方気象台（静岡駿河区曲金（旧）） （静岡地震） 死者 9人 ※	35° 01.4' N	138° 23.6' E	10km	M: 6.4
4	1941 7 15 23 45	長野県北部 長野県 6 長野地方気象台（長野市箱清水） 死者 5人 ※	36° 39.4' N	138° 11.6' E	5km	M: 6.1
5	1943 9 10 17 36	鳥取県東部 鳥取県 6 鳥取地方気象台（鳥取市湖山町南） 岡山県 5 岡山地方気象台（岡山市内山下） 山口県 5 萩測候所（萩市江向） （鳥取地震） 死者 1,083人 ※	35° 28.3' N	134° 11.0' E	0km	M: 7.2
6	1944 12 7 13 35	三重県南東沖 静岡県 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（浜松中区鴨江町） 三重県 6 津地方気象台（津市下弁財町） 5 亀山測候所（亀山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町（旧）） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出）敦賀測候所（敦賀市松栄町） 山梨県 5 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 岐阜県 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 愛知県 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和町） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町（旧）） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町紺屋の坪） （東南海地震） 死者 1,183人 ※、津波あり	33° 34.4' N	136° 10.5' E	40km	M: 7.9
7	1948 6 28 16 13	福井県嶺北 福井県 6 福井地方気象台（福井市豊島） （福井地震） 死者 3,769人 ※	36° 10.3' N	136° 17.4' E	0km	M: 7.1
8	1972 12 4 19 16	八丈島東方沖 東京都 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧）） 1972年12月4日八丈島東方沖地震 津波あり	33° 12' N	141° 05' E	50km	M: 7.2

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
9	1982 3 21 11 32	浦河沖 北海道 6 浦河測候所 (浦河町潮見 (旧)) 昭和57年 (1982年) 浦河沖地震	42° 04' N	142° 36' E	40km	M: 7.1
10	1993 1 15 20 06	釧路沖 北海道 6 釧路地方気象台 (釧路市幣舞町 (旧)) 5 浦河測候所 (浦河町潮見 (旧)) 帯広測候所 (帯広市東4条) 広尾測候所 (広尾町並木通) 青森県 5 八戸測候所 (八戸市湊町 (旧)) 平成5年 (1993年) 釧路沖地震 死者 2人 ※	42° 55.2' N	144° 21.2' E	101km	M: 7.5
11	1994 10 4 22 22	北海道東方沖 北海道 6 釧路地方気象台 (釧路市幣舞町 (旧)) 厚岸町尾幌 5 浦河測候所 (浦河町潮見 (旧)) 足寄町上螺湾 広尾測候所 (広尾町並木通) 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所 (根室市弥栄) 平成6年 (1994年) 北海道東方沖地震 択捉島など北方四島で死者 11人 ※、津波あり	43° 22.5' N	147° 40.4' E	28km	M: 8.2
12	1994 12 28 21 19	三陸沖 青森県 6 八戸測候所 (八戸市湊町 (旧)) 5 青森地方気象台 (青森市花園) むつ測候所 (むつ市金曲) 岩手県 5 盛岡地方気象台 (盛岡市山王町) 平成6年 (1994年) 三陸はるか沖地震 死者 3人 ※、津波あり	40° 25.8' N	143° 44.7' E	0km	M: 7.6
13	1995 1 17 05 46	大阪湾 兵庫県 7 (現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び 淡路島北部の一部で震度7を観測) 6 神戸海洋気象台 (神戸中央区中山手) 洲本測候所 (洲本市小路谷) 5 豊岡測候所 (豊岡市桜町 (旧)) 滋賀県 5 彦根地方気象台 (彦根市城町 (旧)) 京都府 5 京都地方気象台 (京都中京区西ノ京) 平成7年 (1995年) 兵庫県南部地震 死者 6,434人、行方不明 3人、津波あり	34° 35.9' N	135° 02.1' E	16km	M: 7.3
14	1997 5 13 14 38	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 6弱 薩摩川内市中郷=5.6 5強 さつま町宮之城屋地 (旧) =5.4 5弱 阿久根市赤瀬川 (旧) =4.8	31° 56.9' N	130° 18.1' E	9km	M: 6.4
15	1998 9 3 16 58	岩手県内陸北部 岩手県 6弱 雫石町長山=5.9	39° 48.3' N	140° 54.0' E	8km	M: 6.2
16	2000 7 1 16 01	新島・神津島近海 東京都 6弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場 (旧) *=5.6 5弱 新島村本村*=4.8 死者 1人	34° 11.4' N	139° 11.6' E	16km	M: 6.5
17	2000 7 9 03 57	新島・神津島近海 東京都 6弱 神津島村役場 (旧) *=5.5 5強 神津島村金長=5.1	34° 12.7' N	139° 13.8' E	15km	M: 6.1
18	2000 7 15 10 30	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村本村*=5.6 5弱 伊豆大島町差木地 (旧) =4.9	34° 25.4' N	139° 14.5' E	10km	M: 6.3
19	2000 7 30 21 25	三宅島近海 東京都 6弱 三宅村阿古2=5.6 5弱 三宅村神着=4.9 神津島村金長=4.5	33° 58.2' N	139° 24.6' E	17km	M: 6.5
20	2000 8 18 10 52	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島 (旧) =5.5 5強 神津島村役場 (旧) *=5.0 5弱 神津島村金長=4.9	34° 12.0' N	139° 14.4' E	12km	M: 6.1
21	2000 8 18 12 49	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島 (旧) =5.7	34° 17.6' N	139° 10.4' E	7km	M: 5.1

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称)・備考	緯度	経度	深さ	規模
22	2000 10 6 13 30	鳥取県西部 鳥取県 鳥取日野町根雨* 鳥取南部町法勝寺* 鳥取南部町天萬* 伯耆町溝口* 伯耆町吉長* 米子市淀江町* 米子市博労町 (旧) 大山町国信* 北栄町由良宿* 倉吉市関金町大鳥居* 湯梨浜町龍島* 北栄町土下* 琴浦町徳万 (旧) 大山町御来屋* 大山町赤坂* 奥出雲町三成 (旧) 松江市八束町波入 (旧) 松江市東出雲町掛屋* 松江市玉湯町湯町* 松江市西津田 (旧) 松江市鹿島町佐陀本郷* 仁摩町仁万 (旧) 雲南市大東町大東* 雲南市加茂町加茂中 (旧) 八雲村西岩坂 (旧) 雲南市三刀屋町三刀屋 (旧) 出雲市湖陵町二部 (旧) 江津市桜江町川戸 (旧) 島根斐川町荏原町 (旧) 新見市哲多町本郷* 真庭市西河内* 新見市大佐小阪部 (旧) 新見市新見* 真庭市美甘 (旧) 新庄村役場* 真庭市久世 (旧) 玉野市宇野* 真庭市下皆部* 真庭市蒜山上福田 (旧) 真庭市蒜山上長田* 真庭市蒜山下和* 神郷町下神代 (旧) 早島町前潟* 岡山北区大供* 岡山北区御津金川* 倉敷市真備町* 賀陽町豊野 (旧) 真庭市勝山* 岡山東区瀬戸町* 岡山南区片岡* 倉敷市船徳町 (旧) 笠岡市笠岡* 高梁市有漢町 (旧) 土庄町甲* 東かがわ市湊 (旧) 小豆島町池田 (旧) 高松市庵治町 (旧) 高松市国分寺町 (旧) 観音寺市坂本町 (旧) 三豊市三野町 (旧) 豊中町本山 (旧) 淡路市志筑 (旧) 庄原市高野町 (旧) 福山市駅家町* 大崎上島町中野* 呉市川尻町 (旧) 府中町大通り (旧) 福山市新市町 (旧) 徳島市大和町 (旧) 徳島市新蔵町 (旧)	35° 16.4' N 133° 20.9' E	9km	M: 7.3	
23	2001 3 24 15 27	安芸灘 広島県 東広島市河内町 (旧) 熊野町役場 (旧) 大崎上島町中野* 呉市川尻町 (旧) 呉市倉橋町支所* 広島安佐南区緑井* 呉市下蒲刈町* 府中町大通り (旧) 江田島市能美町* 三原市円一町* 音戸町鱒浜 (旧) 廿日市市下平良* 呉市広* 海田町上市* 三原市久井町 (旧) 広島西区己斐* 尾道市向島町 (旧) 東広島市安芸津町 (旧) 江田島市沖美町* 江田島市大柿町 (旧) 呉市豊町 (旧) 広島豊浜町豊島 (旧) 呉市安浦町 (旧) 北広島町有田 (旧) 三原市本郷南 (旧) 広島安佐北区可部南* 東広島市黒瀬町=5.0 東広島市豊栄町 (旧) 呉市宝町=5.0 三原市大和町 (旧) 尾道市瀬戸田町 (旧) 呉市倉橋町鶯ヶ巣* 呉市焼山 (旧) 呉市蒲刈町 (旧) 廿日市市津田* 大崎上島町東野 (旧) 大崎上島町木江* 広島中区大手町* 広島安芸区中野* 世羅町西上原* 江田島市江田島町* 福山市松永町=4.7 福山市内海町 (旧) 広島三次市吉舎町 (旧) 安芸高田市吉田町 (旧) 広島福富町久芳 (旧) 広島南区宇品海岸* 廿日市市宮島町 (旧) 世羅西町小国 (旧) 広島中区上八丁堀=4.6 安芸高田市八千代町* 坂町役場* 広島三次市三良坂町 (旧) 北広島町都志見=4.5 福山市新市町 (旧) 尾道市久保 (旧) 尾道市御調町* 今治市南宝来町二丁目=5.4 今治市上浦町* 今治市大三島町* 西条市丹原町鞆瀬=5.3 松山市北持田町=5.3 今治市波方町* 今治市菊間町* 今治市吉海町* 愛媛松前町筒井* 久万高原町久万* 西予市三瓶町 (旧) 今治市大西町* 砥部町宮内* 愛媛吉田町東小路 (旧) 西予市宇和町 (旧) 上島町弓削 (旧) 西条市丹原町池田* 上島町生名* 上島町岩城 (旧) 今治市朝倉北* 今治市玉川町* 西条市新田* 西条市小松町 (旧) 内子町平岡* 西予市明浜町 今治市宮窪町* 松山市中島大浦* 伊予市中山町 (旧) 八幡浜市保内町* 大洲市大洲* 宇和島市住吉町=4.7 西予市野村町=4.7 今治市関前岡村 (旧) 東温市見奈良* 伊方町湊浦 (旧) 宇和島市三間町* 新居浜市一宮町=4.5 和木町和木 (旧) 阿東町徳佐 (旧) 周防大島町森* 周防大島町久賀 (旧) 周防大島町小松* 岩国市今津 (旧) 柳井市南町 (旧) 柳井市大島 (旧) 平生町平生 (旧) 田布施町役場* 周防大島町西安下庄* 下松市大手町 (旧) 岩国市由宇町* 岩国市玖珂総合支所 (旧) 岩国市美和町生見* 上関町長島 (旧) 田布施町下田布施=4.7 周南市岐山通り* 光市中央 (旧) 山口市小郡下郷* 山口市小郡下郷* 山口市小郡下郷*	34° 07.9' N 132° 41.6' E	46km	M: 6.7	

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称)・備考	緯度	経度	深さ	規模
		岩国市周東町下久原*4.5 光市岩田 (旧)*4.5 島根県 5弱 邑南町下口羽*4.5 浜田市三隅町三隅*4.5 江津市桜江町川戸 (旧)*4.5 高知県 5弱 高知市本町=4.6 大分県 5弱 佐伯市上浦 (旧)*4.5 平成13年 (2001年) 芸予地震 死者 2人				
24	2003 5 26 18 24	宮城県沖 岩手県 宮城県 青森県 秋田県 山形県 福島県	38° 49.2' N	141° 39.0' E	72km	M: 7.1
		6弱 大船渡市大船渡町=5.8 一関市室根町 (旧)*5.7 平泉町平泉 (旧)*5.6 奥州市衣川区 (旧)*5.6 奥州市江刺区*5.5 5強 岩手洋野町大野 (旧)*5.4 大船渡市猪川町=5.4 矢巾町南矢幅 (旧)*5.4 金ヶ崎町西根*5.4 一関市藤沢町*5.3 一関市舞川=5.3 遠野市宮守町*5.2 釜石市只越町=5.2 陸前高田市高田町 (旧)*5.2 花巻市大迫町=5.2 花巻市東和町 (旧)*5.2 奥州市胆沢区 (旧)*5.1 一関市川崎町*5.1 住田町世田米 (旧)*5.1 盛岡市玉山区渋民*5.0 二戸市福岡 (旧)=5.0 花巻市材木町 (旧)*5.0 5弱 山田町八幡町 (旧)=4.9 普代村銅屋 (旧)*4.9 大槌町新町*4.9 一関市大東町=4.9 奥州市水沢区大鐘町=4.9 奥州市前沢区*4.9 北上市柳原町=4.8 盛岡市山王町=4.8 紫波町日詰*4.8 宮古市茂市*4.7 一関市東山町 (旧)*4.7 八幡平市大更=4.7 野田村野田*4.7 滝沢市鶴飼*4.6 久慈市川崎町=4.6 岩泉町岩泉*4.6 大迫町役*4.5 西和賀町沢内太田*4.5 6弱 栗原市高清水 (旧)*5.6 石巻市桃生町 (旧)*5.6 栗原市栗駒=5.5 栗原市金成 (旧)*5.5 石巻市泉町=5.5 涌谷町新町=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 栗原市志波姫 (旧)*5.4 登米市米山町*5.4 宮城美里町木間塚*5.4 登米市中田町=5.3 登米市登米町*5.3 栗原市一迫 (旧)*5.3 鹿島台町平渡 (旧)*5.3 栗原市瀬峰 (旧)*5.2 登米市迫町 (旧)*5.2 気仙沼市唐桑町*5.2 大崎市田尻*5.2 栗原市若柳*5.2 石巻市前谷地*5.2 東松島市矢本*5.2 鳴瀬町小野 (旧)*5.2 南三陸町志津川 (旧)=5.1 大崎市松山*5.1 栗原市花山*5.1 宮城加美町小野田*5.1 色麻町四籠 (旧)*5.1 栗原市鶯沢*5.0 大崎市古川三日町=5.0 大崎市岩出山*5.0 5弱 宮城川崎町前川*4.9 南方町八の森*4.8 宮城美里町北浦*4.8 亙理町下小路*4.8 仙台泉区将監*4.8 名取市増田*4.7 大河原町新南 (旧)*4.7 仙台青葉区大倉=4.7 石巻市相野谷*4.7 気仙沼市本吉町*4.7 宮城加美町宮崎*4.7 大郷町粕川*4.6 大衡村大衡 (旧)*4.6 蔵王町円田*4.6 石巻市雄勝町 (旧)*4.6 石巻市大瓜=4.5 5強 階上町道仏 (旧)*5.1 5弱 八戸市南郷区 (旧)*4.7 青森南部町苫米地 (旧)*4.5 五戸町古館=4.5 5強 大仙市刈和野*5.0 5弱 横手市大雄 (旧)*4.9 大仙市大曲花園町 (旧)*4.7 大仙市高梨 (旧)*4.7 秋田市雄和妙法 (旧)*4.6 羽後町西馬音内*4.6 湯沢市川連町*4.5 5強 山形中山町長崎 (旧)*5.1 5弱 村山市中央*4.8 最上町向町 (旧)*4.5 5弱 南相馬市鹿島区 (旧)*4.8 相馬市中村 (旧)*4.6 田村市都路町 (旧)*4.5 富岡町本岡*4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 南相馬市小高区 (旧)*4.5				
25	2003 7 26 00 13	宮城県中部 宮城県	38° 26.0' N	141° 09.8' E	12km	M: 5.6
		6弱 鳴瀬町小野 (旧)*5.9 東松島市矢本*5.5 5強 鹿島台町平渡 (旧)*5.4 宮城美里町木間塚*5.1 5弱 大崎市松山*4.8 石巻市泉町=4.8 大崎市田尻*4.7 涌谷町新町=4.6 石巻市前谷地*4.5 大郷町粕川*4.5				
26	2003 7 26 07 13	宮城県中部 宮城県	38° 24.3' N	141° 10.2' E	12km	M: 6.4
		6強 東松島市矢本*6.2 宮城美里町木間塚*6.0 鳴瀬町小野 (旧)*6.0 6弱 鹿島台町平渡 (旧)*5.9 涌谷町新町=5.8 石巻市前谷地*5.7 宮城美里町北浦*5.5 石巻市桃生町 (旧)*5.5 5強 大崎市松山*5.4 石巻市泉町=5.2 大崎市田尻*5.1 大崎市古川三日町=5.0 登米市米山町*5.0 5弱 栗原市志波姫 (旧)*4.9 石巻市相野谷*4.9 栗原市一迫 (旧)*4.8 栗原市瀬峰 (旧)*4.8 大郷町粕川*4.8 仙台泉区将監*4.7 栗原市高清水 (旧)*4.7 登米市迫町 (旧)*4.7 登米市中田町=4.6 大崎市三本木*4.5 栗原市金成 (旧)*4.5				
27	2003 7 26 16 56	宮城県中部 宮城県	38° 30.0' N	141° 11.3' E	12km	M: 5.5
		6弱 石巻市前谷地*5.7 5強 宮城美里町木間塚*5.4 涌谷町新町=5.2 5弱 石巻市桃生町 (旧)*4.7				
28	2003 9 26 04 50	十勝沖 北海道	41° 46.7' N	144° 04.7' E	45km	M: 8.0
		6弱 幕別町本町 (旧)*5.8 釧路町別保 (旧)*5.8 新冠町北星町 (旧)*5.7 浦河町潮見 (旧)=5.6 新ひだか町静内ときわ町=5.5 幕別町忠類錦町 (旧)*5.5				

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
		豊頃町茂岩本町 (旧) *5.5 鹿追町東町 (旧) *5.5 厚岸町尾幌=5.5 5強 釧路市幸町=5.4 別海町常盤=5.4 更別村更別 (旧) *5.3 広尾町並木通=5.2 本別町北2丁目=5.2 厚真町京町 (旧) *5.2 釧路市音別町尺別=5.1 足寄町上螺湾=5.1 弟子屈町美里=5.0 帯広市東4条=5.0 5弱 南幌町栄町 (旧) *4.9 音更町元町 (旧) *4.9 十勝清水町南4条=4.9 幕別町忠類明和=4.9 北見市公園町=4.8 芽室町東2条 (旧) *4.8 長沼町中央 (旧) *4.8 苫小牧市しらかほ=4.7 上士幌町上士幌 (旧) *4.7 清里町羽衣町 (旧) *4.7 新篠津村第47線 (旧) *4.6 栗山町松風 (旧) *4.5 訓子府町東町 (旧) *4.5 中富良野町市街地 (旧) *4.5 岩見沢市栗沢町東本町 (旧) *4.5 平成15年 (2003年) 十勝沖地震 死者 1人、行方不明 1人、津波あり				
29	2003 9 26 06 08	十勝沖 北海道 6弱 浦河町潮見 (旧) =5.8 5強 新冠町北星町 (旧) *5.2 5弱 新ひだか町静内ときわ町=4.8 厚真町京町 (旧) *4.6 青森県 5弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又 (旧) *4.6 野辺地町野辺地*4.5	41° 42.5' N	143° 41.4' E	21km	M: 7.1
30	2004 10 23 17 56	新潟県中越地方 新潟県 7 長岡市東川口*6.5 6強 長岡市古志竹沢*6.3 小千谷市城内=6.3 長岡市小国町法坂*6.0 6弱 十日町市千歳町*5.9 十日町市上山 (旧) *5.9 魚沼市堀之内 (旧) *5.9 十日町市水口沢 (旧) *5.7 魚沼市須原 (旧) *5.7 長岡市浦*5.6 刈羽村割町新田 (旧) *5.6 長岡市幸町=5.5 長岡市上岩井*5.5 魚沼市今泉*5.5 長岡市栃尾大町*5.5 魚沼市穴沢 (旧) *5.5 5強 長岡市中之島 (旧) *5.4 上越市安塚区安塚*5.3 長岡市与板町与板 (旧) *5.3 見附市昭和町 (旧) *5.3 長岡市小島谷*5.2 出雲崎町米田=5.2 魚沼市小出島*5.2 南魚沼市六日町=5.2 南魚沼市浦佐*5.2 南魚沼市塩沢庁舎*5.2 津南町下船渡*5.1 十日町市松之山 (旧) *5.0 十日町市松代 (旧) *5.0 5弱 三条市西裏館*4.9 三条市新堀*4.9 柏崎市中央町 (旧) *4.9 柏崎市西山町池浦 (旧) *4.9 弥彦村矢作 (旧) *4.8 柏崎市高柳町岡野町 (旧) *4.7 上越市吉川区原之町*4.7 出雲崎町川西*4.7 魚沼市米沢=4.7 燕市秋葉町 (旧) *4.7 燕市分水桜町 (旧) *4.7 新潟市中之口*4.7 加茂市幸町*4.6 上越市三和区井ノ口*4.6 新潟市月潟*4.6 魚沼市大沢*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 上越市大手町=4.5 燕市吉田日之出町 (旧) *4.5 上越市木田*4.5 上越市蒲川原区釜淵*4.5 新潟西蒲区役所=4.5 上越市牧区柳島*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 福島県 5弱 只見町只見*4.7 西会津町野沢=4.5 柳津町柳津 (旧) *4.5 群馬県 5弱 渋川市北橋町*4.7 高崎市高松町*4.6 片品村東小川=4.5 埼玉県 5弱 久喜市下早見=4.7 長野県 5弱 飯綱町芋川 (旧) *4.6 平成16年 (2004年) 新潟県中越地震 死者 68人	37° 17.5' N	138° 52.0' E	13km	M: 6.8
31	2004 10 23 18 11	新潟県中越地方 新潟県 6強 小千谷市城内=6.0 6弱 長岡市浦*5.7 長岡市小国町法坂*5.7 5弱 出雲崎町米田=4.9 魚沼市堀之内 (旧) *4.9 柏崎市西山町池浦 (旧) *4.8 長岡市与板町与板 (旧) *4.8 長岡市小島谷*4.8 長岡市栃尾大町*4.7 長岡市幸町=4.7 長岡市中之島 (旧) *4.6 十日町市水口沢 (旧) *4.6 魚沼市今泉*4.5	37° 15.1' N	138° 49.7' E	12km	M: 6.0
32	2004 10 23 18 34	新潟県中越地方 新潟県 6強 長岡市東川口*6.2 十日町市千歳町*6.1 長岡市小国町法坂*6.1 6弱 十日町市水口沢 (旧) *5.9 小千谷市城内=5.7 南魚沼市六日町=5.7 魚沼市堀之内 (旧) *5.6 魚沼市今泉*5.6 十日町市松代 (旧) *5.6 南魚沼市浦佐*5.6 魚沼市穴沢 (旧) *5.5 十日町市上山 (旧) *5.5 上越市安塚区安塚*5.5 5強 魚沼市須原 (旧) *5.4 長岡市上岩井*5.3 出雲崎町米田=5.3 上越市蒲川原区釜淵*5.3 南魚沼市塩沢庁舎*5.3 魚沼市小出島*5.2 柏崎市高柳町岡野町 (旧) *5.2 長岡市浦*5.2 長岡市幸町=5.1 柏崎市西山町池浦 (旧) *5.1 長岡市小島谷*5.1 長岡市与板町与板 (旧) *5.0 上越市大手町=5.0 魚沼市大沢*5.0 上越市牧区柳島*5.0 上越市三和区井ノ口*5.0 5弱 上越市清里区荒牧*4.9 十日町市松之山 (旧) *4.9 見附市昭和町 (旧) *4.8 長岡市栃尾大町*4.7 長岡市中之島 (旧) *4.7 津南町下船渡*4.7 魚沼市米沢=4.7 上越市木田*4.6 上越市吉川区原之町*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 三条市新堀*4.5 柏崎市中央町 (旧) *4.5 上越市板倉区針 (旧) *4.5 出雲崎町川西*4.5 上越大島区上達*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 群馬県 5弱 片品村東小川=4.8 渋川市北橋町*4.7 沼田市白沢町*4.6 群馬昭和村糸井*4.5	37° 18.3' N	138° 55.8' E	14km	M: 6.5

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
33	2004 10 23 19 45	新潟県中越地方 新潟県 6弱 小千谷市城内=5.7 5強 長岡市小国町法坂*=5.0 5弱 魚沼市堀之内 (旧) *=4.7 長岡市浦*=4.5	37° 17.7' N	138° 52.5' E	12km	M: 5.7
34	2004 10 27 10 40	新潟県中越地方 新潟県 6弱 魚沼市今泉*=5.6 魚沼市須原 (旧) *=5.5 魚沼市穴沢 (旧) *=5.5 5強 魚沼市堀之内 (旧) *=5.4 魚沼市米沢=5.3 南魚沼市六日町=5.3 魚沼市大沢*=5.2 長岡市幸町=5.1 長岡市上岩井*=5.1 魚沼市小出島*=5.1 長岡市枳尾大町*=5.1 小千谷市城内=5.1 長岡市小国町法坂*=5.0 長岡市浦*=5.0 5弱 長岡市中之島 (旧) *=4.9 見附市昭和町 (旧) *=4.9 南魚沼市浦佐*=4.9 長岡市小島谷*=4.7 三条市新堀*=4.6 長岡市与板町与板 (旧) *=4.6 出雲崎町米田=4.6 燕市秋葉町 (旧) *=4.6 上越市安塚区安塚*=4.5 刈羽村割町新田 (旧) *=4.5 上越市大手町=4.5 福島県 5弱 只見町只見*=4.6 群馬県 5弱 渋川市北橋町*=4.7 沼田市西倉内町 (旧) =4.5	37° 17.5' N	139° 02.0' E	12km	M: 6.1
35	2005 3 20 10 53	福岡県北西沖 福岡県 6弱 福岡中央区舞鶴*=5.7 糸島市前原西 (旧) *=5.5 福岡東区東浜*=5.5 5強 須恵町須恵*=5.3 新宮町緑ヶ浜*=5.3 糸島市志摩初=5.3 大川市酒見*=5.3 福岡西区今宿*=5.2 嘉麻市上臼井 (旧) *=5.2 福岡早良区百道浜*=5.2 春日市原町 (旧) *=5.1 久留米市津福本町=5.1 福岡中央区大濠=5.1 糸島市二丈深江*=5.0 飯塚市忠隈*=5.0 粕屋町仲原*=5.0 久山町久原*=5.0 5弱 福岡博多区博多駅前*=4.9 大野城市曙町*=4.9 宮若市福丸 (旧) *=4.9 みやま市高田町 (旧) *=4.9 筑前町篠隈*=4.8 福津市津屋崎*=4.8 久留米市北野町 (旧) *=4.8 久留米市城島町*=4.8 柳川市本町 (旧) *=4.8 筑前町下高場=4.8 福岡城南区神松寺*=4.7 遠賀町今古賀*=4.7 福岡南区塩原*=4.7 篠栗町篠栗*=4.7 志免町志免*=4.7 うきは市浮羽町 (旧) *=4.6 北九州八幡西区相生町*=4.6 宗像市大島 (旧) *=4.6 朝倉市宮野*=4.6 宗像市東郷*=4.6 小郡市小郡*=4.6 大木町八町牟田*=4.6 北九州戸畑区千防*=4.5 宗像市江口*=4.5 中間市中間*=4.5 福岡那珂川町西隈*=4.5 大刀洗町富多*=4.5 直方市新町 (旧) *=4.5 飯塚市川島 (旧) =4.5 飯塚市長尾*=4.5 宇美町宇美*=4.5 佐賀県 6弱 みやき町北茂安 (旧) *=5.6 5強 上峰町坊所 (旧) *=5.1 白石町有明 (旧) *=5.1 唐津市七山 (旧) *=5.0 5弱 佐賀市久保田 (旧) *=4.9 白石町福田 (旧) *=4.9 小城市芦刈 (旧) *=4.9 神埼市千代田 (旧) *=4.9 唐津市西城内=4.8 鳥栖市宿町 (旧) *=4.8 白石町福富 (旧) *=4.8 佐賀市川副 (旧) *=4.7 嬉野市下宿乙 (旧) *=4.7 神埼市神埼 (旧) *=4.7 佐賀市諸富 (旧) *=4.7 佐賀市三瀬 (旧) *=4.6 多久市北多久町 (旧) *=4.6 江北町山口 (旧) *=4.6 小城市牛津 (旧) *=4.6 唐津市北波多 (旧) *=4.6 吉野ヶ里町三田川 (旧) *=4.6 佐賀市大和 (旧) *=4.6 武雄市北方 (旧) *=4.5 唐津市呼子 (旧) *=4.5 みやき町中原 (旧) *=4.5 小城市三日月 (旧) *=4.5 佐賀市東与賀 (旧) *=4.5 長崎県 5強 壱岐市芦辺町芦辺 (旧) *=5.1 5弱 壱岐市石田町 (旧) *=4.5 大分県 5弱 中津市三光 (旧) *=4.5 死者 1人	33° 44.3' N	130° 10.5' E	9km	M: 7.0
36	2005 8 16 11 46	宮城県沖 宮城県 6弱 宮城川崎町前川*=5.6 5強 石巻市桃生町 (旧) *=5.3 東松島市矢本*=5.2 蔵王町円田*=5.2 栗原市築館 (旧) *=5.2 宮城美里町北浦*=5.1 涌谷町新町=5.1 石巻市門脇*=5.0 大崎市田尻*=5.0 名取市増田*=5.0 登米市迫町 (旧) *=5.0 仙台宮城野区苦竹*=5.0 仙台台区将監*=5.0 5弱 栗原市金成 (旧) *=4.9 登米市南方町*=4.9 南三陸町志津川 (旧) =4.9 南三陸町歌津 (旧) *=4.9 岩沼市桜*=4.9 山元町浅生原 (旧) *=4.9 石巻市泉町=4.9 塩竈市旭町*=4.9 東松島市小野*=4.9 宮城美里町木間塚*=4.8 登米市中田町=4.8 登米市米山町*=4.8 石巻市北上町 (旧) *=4.8 石巻市鮎川浜*=4.8 石巻市相野谷*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 仙台宮城野区五輪=4.7 仙台若林区遠見塚*=4.7 栗原市若柳*=4.7 栗原市高清水 (旧) *=4.7 栗原市志波姫 (旧) *=4.7 大崎市古川三日町=4.7 大崎市鹿島台*=4.7 大衡村大衡 (旧) *=4.7 登米市登米町*=4.7 栗原市瀬峰 (旧) *=4.6 大崎市松山*=4.6 角田市角田*=4.6 大河原町新南 (旧) *=4.6 女川町女川浜 (旧) *=4.6 亶理町下小路*=4.6 栗原市栗駒=4.6 村田町村田*=4.5 柴田町船岡=4.5 大郷町柏川*=4.5 気仙沼市赤岩=4.5 宮城加美町中新田*=4.5 登米市東和町*=4.5 白石市亶理町*=4.5 栗原市一迫 (旧) *=4.5 石巻市雄勝町 (旧) *=4.5 岩手県 5強 一関市藤沢町*=5.0 5弱 一関市室根町 (旧) *=4.9 奥州市前沢区*=4.8 奥州市衣川区 (旧) *=4.8 一関市千厩町 (旧) *=4.8 一関市花泉町 (旧) *=4.7 平泉町平泉 (旧) *=4.7	38° 08.9' N	142° 16.6' E	42km	M: 7.2

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
		福島県 5強 矢巾町南矢幅 (旧) * =4.7 一関市山目 * =4.6 奥州市江刺区 * =4.6 二戸市福岡 (旧) =4.6 奥州市胆沢区 (旧) * =4.6 陸前高田市高田町 (旧) * =4.6 花巻市東和町 (旧) * =4.6 北上市柳原町 =4.5 一関市舞川 (旧) =4.5 花巻市材木町 (旧) * =4.5 金ヶ崎町西根 * =4.5 5弱 新地町谷地小屋 (旧2) * =5.4 相馬市中村 (旧) * =5.3 国見町藤田 (旧) * =5.1 川俣町五百田 * =5.1 南相馬市鹿島区 (旧) * =5.0 5弱 二本松市針道 (旧) * =4.8 桑折町東大隅 * =4.8 南相馬市小高区 (旧) * =4.7 福島市五老内町 (旧) * =4.6 田村市大越町 * =4.6 福島伊達市梁川町 * =4.6 飯館村伊丹沢 (旧) * =4.6 中島村滑津 * =4.5 田村市都路町 (旧) * =4.5 福島伊達市保原町 * =4.5 福島伊達市霊山町 * =4.5 南相馬市原町区三島町 =4.5 茨城県 5弱 日立市役所 * =4.5				
37	2007 3 25 09 41	能登半島沖 石川県 6強 輪島市門前町走出 (旧) * =6.4 穴水町大町 (旧) * =6.3 七尾市田鶴浜町 (旧) * =6.2 輪島市鳳至町 =6.1 6弱 志賀町香能 * =5.9 中能登町能登部下 (旧) * =5.7 志賀町富来領家町 =5.6 能登町宇出津 =5.6 中能登町末坂 (旧) * =5.5 輪島市河井町 * =5.5 志賀町末吉千古 (旧) * =5.5 能登町松波 (旧) * =5.5 5強 七尾市本府中町 =5.3 七尾市袖ヶ江町 * =5.2 珠洲市正院町 * =5.1 5弱 羽咋市旭町 * =4.9 珠洲市大谷町 * =4.8 中能登町井田 (旧) * =4.8 能登町柳田 (旧) * =4.8 宝達志水町子浦 * =4.5 羽咋市柳田町 =4.5 かほく市浜北 (旧) * =4.5 新潟県 5弱 刈羽村割町新田 (旧2) * =4.5 富山県 5弱 氷見市加納 (旧) * =4.9 富山市新桜町 * =4.8 舟橋村仏生寺 * =4.7 射水市加茂中部 * =4.6 富山市婦中町笹倉 * =4.6 滑川市寺家町 * =4.6 小矢部市水牧 * =4.6 射水市本町 * =4.6 射水市戸破 * =4.5 平成19年 (2007年) 能登半島地震 死者 1人、津波あり	37° 13.2' N	136° 41.1' E	11km	M: 6.9
38	2007 7 16 10 13	新潟県上中越沖 新潟県 6強 柏崎市中央町 (旧) * =6.3 柏崎市西山町池浦 (旧) * =6.2 長岡市小国町法坂 * =6.1 刈羽村割町新田 (旧2) * =6.0 6弱 出雲崎町米田 =5.9 上越市吉川区原之町 * =5.8 上越市柿崎区柿崎 * =5.8 長岡市山古志竹沢 * =5.7 柏崎市高柳町岡野町 (旧) * =5.6 長岡市上岩井 * =5.6 上越市三和区井ノ口 * =5.5 小千谷市土川 * =5.5 長岡市中之島 (旧) * =5.5 出雲崎町川西 * =5.5 5強 上越市大島区岡 * =5.4 長岡市与板町与板 (旧) * =5.4 長岡市小島谷 * =5.4 上越市大手町 =5.3 長岡市浦 * =5.3 上越市牧区柳島 * =5.3 上越市頸城区百間町 * =5.3 三条市新堀 * =5.3 燕市分水桜町 (旧) * =5.3 上越市蒲川原区釜淵 * =5.2 上越市五智 * =5.2 上越市安塚区安塚 * =5.1 小千谷市城内 =5.1 十日町市千歳町 * =5.0 十日町市松代 (旧) * =5.0 南魚沼市六日町 =5.0 長岡市千手 * =5.0 上越市大潟区土底浜 * =5.0 十日町市高山 * =5.0 5弱 上越市中ノ俣 =4.9 見附市昭和町 (旧) * =4.9 上越市名立区名立大町 (旧) * =4.8 長岡市寺泊上田町 * =4.8 三条市西裏館 * =4.8 十日町市松之山 (旧) * =4.8 上越市木田 * =4.8 弥彦村矢作 (旧) * =4.8 上越市清里区荒牧 * =4.7 長岡市幸町 =4.7 燕市吉田日之出町 (旧) * =4.7 十日町市水口沢 (旧) * =4.7 新潟西蒲区役所 =4.7 新潟西蒲区卷甲 * =4.7 加茂市幸町 * =4.6 長岡市寺泊一里塚 * =4.6 長岡市東川口 * =4.6 南魚沼市塩沢庁舎 * =4.6 五泉市太田 * =4.5 上越市板倉区針 (旧) * =4.5 魚沼市堀之内 (旧) * =4.5 長野県 6強 飯綱町芋川 (旧) * =6.2 5強 飯綱町牟礼 * =5.3 中野市豊津 * =5.1 飯山市飯山福寿町 * =5.0 信濃町柏原東裏 * =5.0 5弱 長野市戸隠 * =4.5 石川県 5弱 輪島市鳳至町 =4.6 能登町宇出津 =4.6 珠洲市正院町 * =4.5 平成19年 (2007年) 新潟県上中越沖地震 死者 15人、津波あり	37° 33.4' N	138° 36.5' E	17km	M: 6.8
39	2007 7 16 15 37	新潟県上中越沖 新潟県 6弱 長岡市小島谷 * =5.6 出雲崎町米田 =5.5 5強 出雲崎町川西 * =5.2 柏崎市西山町池浦 (旧) * =5.1 5弱 刈羽村割町新田 (旧2) * =4.9 新潟西蒲区役所 =4.8 新潟西蒲区卷甲 * =4.8 弥彦村矢作 (旧) * =4.6 長岡市中之島 (旧) * =4.6 燕市分水桜町 (旧) * =4.6 上越市大島区岡 * =4.5 上越市柿崎区柿崎 * =4.5 長岡市与板町与板 (旧) * =4.5 柏崎市中央町 (旧) * =4.5 小千谷市土川 * =4.5	37° 30.2' N	138° 38.6' E	23km	M: 5.8
40	2008 6 14 08 43	岩手県内陸南部 岩手県 6強 奥州市衣川区 (旧) * =6.1 6弱 奥州市胆沢区 (旧) * =5.5 5強 平泉町平泉 (旧) * =5.2 金ヶ崎町西根 * =5.1 奥州市水沢区大鐘町 =5.1 奥州市前沢区 * =5.1 北上市二子町 * =5.0 奥州市江刺区 * =5.0 一関市山目 * =5.0 5弱 一関市花泉町 (旧) * =4.9 奥州市水沢区佐倉河 * =4.8 一関市千厩町 (旧) * =4.7 一関市室根町 (旧) * =4.7 遠野市宮守町 * =4.7 一関市藤沢町 * =4.6 西和賀町川尻 * =4.6	39° 01.7' N	140° 52.8' E	8km	M: 7.2

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名(地震の通称)・備考	緯度	経度	深さ	規模
		<p>一関市舞川=4.6 北上市柳原町=4.5</p> <p>宮城県 6強 栗原市一迫(旧)*=6.2</p> <p>6弱 栗原市栗駒=5.9 栗原市鶯沢*=5.8 栗原市築館(旧)*=5.7 栗原市金成(旧)*=5.6</p> <p>大崎市古川三日町=5.6 栗原市高清水(旧)*=5.5 栗原市志波姫(旧)*=5.5</p> <p>栗原市花山*=5.5 大崎市鳴子*=5.5 大崎市古川北町*=5.5 大崎市田尻*=5.5</p> <p>5強 大崎市松山*=5.4 大崎市岩出山*=5.4 栗原市若柳*=5.3 名取市増田*=5.3</p> <p>宮城美里町木間塚*=5.2 登米市南方町*=5.2 宮城美里町北浦*=5.2 宮城加美町中新田*=5.0</p> <p>涌谷町新町*=5.0 登米市迫町(旧)*=5.0 仙台宮城野区苦竹*=5.0 仙台若林区遠見塚*=5.0</p> <p>利府町利府*=5.0</p> <p>5弱 登米市米山町*=4.9 大崎市鹿島台*=4.9 大河原町新南(旧)*=4.9</p> <p>石巻市桃生町(旧2)*=4.9 仙台空港=4.8 色麻町四竈*=4.8 栗原市瀬峰(旧)*=4.8</p> <p>宮城加美町小野田*=4.8 蔵王町円田*=4.7 登米市中田町=4.7 角田市角田*=4.7</p> <p>岩沼市桜*=4.7 仙台宮城野区五輪=4.6 仙台泉区将監*=4.6</p> <p>石巻市前谷地*=4.6 大衡村大衡(旧)*=4.6 大崎市三本木*=4.5 宮城川崎町前川*=4.5</p> <p>仙台青葉区大倉=4.5 仙台青葉区作並*=4.5 仙台青葉区雨宮*=4.5 宮城加美町宮崎*=4.5</p> <p>秋田県 5強 東成瀬村椿川*=5.2 東成瀬村田子内*=5.2 湯沢市川連町*=5.0</p> <p>5弱 湯沢市沖鶴=4.9 湯沢市皆瀬*=4.9 横手市山内土淵(旧)*=4.8 湯沢市横堀*=4.8</p> <p>横手市十文字町*=4.7 大仙市高梨(旧)*=4.7 横手市増田町増田*=4.6</p> <p>横手市平鹿町浅舞*=4.6 横手市大森町*=4.6 横手市大雄(旧)*=4.6 秋田美郷町土崎*=4.6</p> <p>横手市安田柳堤地内*=4.5 横手市中央町*=4.5 羽後町西馬音内*=4.5</p> <p>大仙市大曲花園町(旧)*=4.5</p> <p>山形県 5弱 最上町向町(旧)*=4.7</p> <p>福島県 5弱 新地町谷地小屋(旧2)*=4.6</p> <p>平成20年(2008年) 岩手・宮城内陸地震 死者 17人、行方不明 6人</p>				
41	2008 7 24 00 26	<p>岩手県沿岸北部 39° 43.9' N 141° 38.1' E 108km M: 6.8</p> <p>青森県 6弱 五戸町古館=5.8 八戸市南郷区(旧)*=5.5 八戸市内丸*=5.5 階上町道仏(旧)*=5.5</p> <p>5強 青森南部町平(旧)*=5.4 東北町上北南*=5.2 東通村小田野沢*=5.0 八戸市湊町=5.0</p> <p>5弱 三沢市桜町*=4.9 七戸町森ノ上*=4.9 五戸町倉石中市(旧)*=4.9</p> <p>青森南部町苔木地(旧)*=4.9 東通村砂子又*=4.8 野辺地町田狭沢*=4.6</p> <p>十和田市西十二番町*=4.6 おいらせ町中下田*=4.6 八戸市島守=4.5 十和田市西二番町*=4.5</p> <p>岩手県 6弱 野田村野田*=5.5</p> <p>5強 宮古市茂市*=5.4 普代村銅屋(旧)*=5.4 大船渡市大船渡町=5.4 久慈市川崎町=5.3</p> <p>宮古市田老(旧)*=5.2 大槌町新町(旧)*=5.2 二戸市福岡(旧)=5.2 八幡平市田頭*=5.2</p> <p>北上市二子町*=5.2 一関市千蔵町(旧)*=5.2 奥州市江刺区*=5.2 岩手洋野町種市=5.2</p> <p>奥州市前沢区*=5.1 一関市室根町(旧)*=5.1 平泉町平泉(旧)*=5.1 釜石市中妻町*=5.1</p> <p>山田町大沢(旧)*=5.0 一戸町高善寺*=5.0 大船渡市猪川町=5.0 八幡平市野駄*=5.0</p> <p>軽米町軽米*=5.0 遠野市宮守町*=5.0 一関市花泉町(旧)*=5.0</p> <p>5弱 釜石市只越町=4.9 住田町世田米(旧)*=4.9 盛岡市玉山区蕨川*=4.9</p> <p>花巻市材木町(旧)*=4.9 遠野市松崎町*=4.9 一関市山目*=4.9 奥州市胆沢区(旧)*=4.9</p> <p>奥州市衣川区(旧)*=4.9 矢巾町南矢幅(旧)*=4.8 花巻市石鳥谷町*=4.8</p> <p>久慈市長内町*=4.8 花巻市東和町(旧2)*=4.8 田野畑村田野畑=4.8</p> <p>陸前高田市高田町(旧)*=4.8 一関市藤沢町*=4.8 宮古市五月町*=4.8 宮古市川井*=4.8</p> <p>盛岡市玉山区洪民*=4.8 二戸市浄法寺町*=4.8 岩泉町岩泉*=4.7 山田町八幡町(旧)=4.7</p> <p>田野畑村役場*=4.7 葛巻町消防分署*=4.6 滝沢市鶯飼*=4.6 奥州市水沢区大鐘町=4.6</p> <p>奥州市水沢区佐倉河*=4.6 九戸村伊保内*=4.6 宮古市区界*=4.6 花巻市大迫町=4.6</p> <p>盛岡市山王町=4.6 八幡平市叭田*=4.5 二戸市石切所(旧)*=4.5 金ヶ崎町西根*=4.5</p> <p>宮古市長沢=4.5 紫波町日詰*=4.5 葛巻町役場*=4.5 八幡平市大更=4.5</p> <p>宮城県 5強 栗原市志波姫(旧)*=5.4 石巻市桃生町(旧2)*=5.4 涌谷町新町=5.2</p> <p>大崎市古川三日町=5.1 大崎市松山*=5.1 気仙沼市唐桑町*=5.0 栗原市若柳*=5.0</p> <p>栗原市一迫(旧)*=5.0 宮城美里町木間塚*=5.0 大崎市古川北町*=5.0</p> <p>5弱 栗原市金成(旧)*=4.9 登米市米山町*=4.9 東松島市矢本*=4.9 登米市中田町=4.8</p> <p>登米市豊里町*=4.8 登米市迫町(旧)*=4.8 南三陸町歌津*=4.8 宮城美里町北浦*=4.8</p> <p>大崎市田尻*=4.8 岩沼市桜*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 気仙沼市笹が陣*=4.7</p> <p>南三陸町志津川(旧)=4.7 色麻町四竈*=4.7 栗原市築館(旧)*=4.7 石巻市門脇*=4.7</p> <p>気仙沼市赤岩=4.7 栗原市栗駒=4.6 石巻市相野谷*=4.6 登米市石越町(旧)*=4.5</p> <p>登米市南方町*=4.5 大崎市鹿島台*=4.5 互理町下小路*=4.5</p> <p>死者 1人</p>				
42	2009 8 11 05 07	<p>駿河湾 34° 47.1' N 138° 29.9' E 23km M: 6.5</p> <p>静岡県 6弱 牧之原市相良*=5.9 御前崎市白羽*=5.9 御前崎市御前崎=5.7 焼津市崇高*=5.6</p> <p>伊豆市市山(旧)*=5.5 牧之原市静波*=5.5</p> <p>5強 静岡駿河区曲金(旧)=5.4 焼津市東小川*=5.3 静岡菊川市赤土*=5.3 伊豆の国市田京*=5.2</p> <p>松崎町宮内*=5.1 東伊豆町奈良本*=5.1 静岡葵区駒形通*=5.1 静岡清水区庵原町*=5.1</p> <p>伊豆の国市長岡*=5.1 静岡菊川市堀之内*=5.1 富士宮市野中*=5.0 松崎町江奈*=5.0</p> <p>牧之原市鬼女新田=5.0 袋井市浅名*=5.0 焼津市本町(旧)*=5.0 西伊豆町仁科*=5.0</p>				

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
43	2011 3 11 14 46	<p>5弱 沼津市戸田*4.9 藤枝市岡部町岡部*4.9 吉田町住吉*4.9 掛川市西大淵*4.9 掛川市三俣*4.9 島田市金谷代官町*4.8 河津町田中*4.8 伊豆の国市四日町*4.8 静岡葵区追手町市役所*4.8 島田市中央町*4.8 静岡葵区追手町県庁*4.7 南伊豆町下賀茂 (旧) *4.7 袋井市新屋*4.7 御前崎市池新田*4.7 南伊豆町入間*4.6 下田市東本郷*4.6 島田市川根町*4.6 下田市中*4.6 磐田市福田*4.5 函南町平井*4.5 静岡葵区峰山*4.5 長泉町中土狩*4.5 東伊豆町稲取*4.5</p> <p>長野県 5弱 泰阜村役場 (旧) *4.8</p> <p>死者 1人、津波あり</p>				
		<p>三陸沖 38° 06.2' N 142° 51.6' E 24km M: 9.0</p> <p>宮城県 7 栗原市築館 (旧) *6.6</p> <p>6強 栗原市若柳*6.3 石巻市桃生町*6.3 登米市米山町*6.2 大崎市古川三日町*6.2 大崎市田尻*6.2 宮城川崎町前川*6.2 仙台宮城野区苦竹*6.2 名取市増田*6.1 栗原市高清水 (旧) *6.1 大崎市古川北町*6.1 宮城美里町木間塚*6.1 東松島市矢本*6.1 大崎市鹿島台*6.0 栗原市一迫*6.0 塩竈市旭町*6.0 涌谷町新町裏*6.0 大衡村大衡*6.0 蔵王町円田*6.0 登米市南方町*6.0 山元町浅生原 (旧) *6.0</p> <p>6弱 栗原市金成 (旧) *5.9 登米市迫町*5.9 大崎市松山*5.9 岩沼市桜*5.9 石巻市門脇*5.9 石巻市前谷地*5.9 気仙沼市赤岩*5.8 角田市角田*5.8 栗原市瀬峰 (旧) *5.8 仙台若林区遠見塚*5.8 仙台東区将監*5.8 宮城美里町北浦*5.8 登米市豊里町*5.7 仙台青葉区大倉*5.7 登米市登米町*5.7 栗原市栗駒*5.7 東松島市小野*5.7 松島町高城*5.7 登米市中田町*5.7 白石市亶理町*5.6 利府町利府*5.6 大郷町粕川*5.6 大河原町新南*5.6 仙台青葉区作並*5.6 仙台宮城野区五輪*5.6 南三陸町志津川 (旧) *5.6 南三陸町歌津 (旧) *5.6 石巻市鮎川浜*5.6 富谷町富谷*5.5 仙台空港*5.5 石巻市泉町*5.5 石巻市北上町 (旧) *5.5 石巻市相野谷*5.5 亶理町下小路*5.5 登米市東和町*5.5 気仙沼市唐桑町*5.5 仙台青葉区雨宮*5.5 大和町吉岡*5.5 仙台青葉区落合*5.5</p> <p>5強 気仙沼市笹が陣*5.4 宮城加美町中新田*5.4 色麻町四竈*5.4 栗原市鶯沢*5.4 大崎市三本木*5.4 村田町村田*5.4 柴田町船岡*5.4 丸森町鳥屋*5.4 仙台太白区山田*5.4 七ヶ浜町東宮浜*5.4 登米市石越町*5.3 石巻市津山町*5.3 大崎市岩出山*5.3 宮城加美町小野田*5.3 多賀城市中央*5.3 栗原市花山*5.2 丸森町上滝*5.1 大崎市鳴子 (旧) *5.1 石巻市大瓜*5.0 七ヶ宿町関*5.0 気仙沼市本吉町津谷*5.0</p> <p>5弱 宮城加美町宮崎*4.9</p> <p>6強 国見町藤田 (旧 2) *6.3 大熊町下野上*6.3 天栄村下松本*6.2 双葉町新山*6.1 浪江町幾世橋*6.1 新地町谷地小屋*6.1 白河市新白河*6.1 富岡町本岡*6.0 須賀川市八幡町*6.0 鏡石町不時沼*6.0 檜葉町北田*6.0</p> <p>6弱 郡山市開成*5.9 田村市大越町*5.9 福島広野町下北迫大谷地原*5.9 須賀川市八幡山*5.8 二本松市油井*5.8 中島村滑津*5.8 川内村上川内早渡*5.8 郡山市朝日*5.8 郡山市湖南町*5.8 白河市表郷*5.7 桑折町東大隅*5.7 田村市常葉町*5.7 田村市滝根町*5.7 いわき市三和町*5.7 相馬市中村*5.7 大熊町野上*5.7 南相馬市原町区高見町*5.7 南相馬市鹿島区西町*5.7 田村市都路町*5.6 福島伊達市梁川町*5.6 いわき市錦町*5.6 矢吹町一本木*5.6 浅川町浅川*5.6 小野町小野新町*5.6 福島伊達市前川原*5.5 福島市五老内町*5.5 本宮市白岩*5.5 いわき市小名浜*5.5 川内村上川内小山平*5.5 須賀川市長沼支所*5.5 飯館村伊丹沢*5.5 二本松市金色*5.5 猪苗代町千代田*5.5 川俣町五百田*5.5 西郷村熊倉*5.5 棚倉町棚倉中居野*5.5 玉川村小高*5.5 小野町中通*5.5</p> <p>5強 白河市郭内*5.4 白河市八幡小路*5.4 白河市東*5.4 いわき市平四ツ波*5.4 葛尾村落合落合*5.4 南相馬市原町区三島町*5.4 南相馬市原町区本町*5.4 湯川村笈川*5.4 会津美里町新鶴庁舎*5.4 大玉村玉井 (旧) *5.3 泉崎村泉崎*5.3 平田村永田*5.3 古殿町松川新桑原*5.3 田村市船引町*5.3 福島伊達市保原町*5.3 福島伊達市霊山町*5.3 本宮市本宮*5.3 猪苗代町城南*5.3 会津坂下町市中三番甲*5.3 矢祭町東館*5.2 福島伊達市月館町*5.2 福島市松木町*5.2 福島市桜木町*5.2 川内村下川内*5.2 磐梯町磐梯*5.2 大玉村曲藤*5.2 福島広野町下北迫苗代替*5.1 白河市大信 (旧) *5.1 喜多方市塩川町*5.1 石川町下泉*5.1 三春町大町*5.1 会津若松市東栄町*5.0 矢祭町東館下上野内*5.0</p> <p>5弱 福島市飯野町*4.9 棚倉町棚倉ヶ丘*4.9 塙町塙*4.9 会津若松市材木町 (旧) *4.9 二本松市小浜*4.7 鮫川村赤坂中野*4.7 会津若松市北会津町*4.7 会津若松市河東町*4.7 喜多方市高郷町*4.7 西会津町野沢*4.7 西会津町登世島*4.7 会津美里町本郷庁舎*4.7 下郷町塩生*4.5 柳津町柳津*4.5 会津美里町高田庁舎*4.5 南会津町田島*4.5 喜多方市御清水 (旧) *4.5</p> <p>茨城県 6強 日立市助川小学校*6.4 鉾田市当間*6.4 那珂市瓜連*6.2 小美玉市上玉里*6.1 日立市十王町友部*6.0 高萩市本町*6.0 笠間市中央*6.0 常陸大宮市北町*6.0 筑西市舟生*6.0</p> <p>6弱 常陸太田市高柿町 (旧) *5.9 高萩市安良川*5.9 笠間市石井 (旧) *5.9 城里町石塚 (旧) *5.9 城里町阿波山 (旧) *5.9 つくば市研究学園*5.9</p>				

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
		<p> 鉾田市汲上*5.9 水戸市金町=5.8 水戸市中央*5.8 水戸市内原町 (旧) *5.8 ひたちなか市南神敷台*5.8 ひたちなか市東石川*5.8 常陸大宮市山方*5.8 土浦市下高津*5.8 稲敷市役所*5.8 行方市山田*5.8 水戸市千波町*5.7 北茨城市磯原町*5.7 茨城町小堤*5.7 東海村東海 (旧) *5.7 常陸大宮市野口*5.7 土浦市常名*5.7 取手市井野*5.7 美浦村受領*5.7 筑西市門井*5.7 鉾田市鉾田=5.7 那珂市福田*5.6 小美玉市堅倉*5.6 石岡市柿岡=5.6 石岡市石岡*5.6 つくば市天王台*5.6 茨城鹿嶋市鉢形=5.6 潮来市辻*5.6 行方市玉造*5.6 日立市役所*5.6 小美玉市小川*5.5 茨城鹿嶋市宮中*5.5 坂東市山*5.5 稲敷市結佐*5.5 かすみがうら市上土田*5.5 行方市麻生 (旧) *5.5 桜川市岩瀬*5.5 桜川市真壁*5.5 鉾田市造谷*5.5 常総市新石下*5.5 つくばみらい市加藤*5.5 笠間市下郷*5.5 常陸大宮市中富町=5.5 5強 大子町池田*5.4 常陸大宮市高部*5.4 常陸大宮市上小瀬*5.4 土浦市藤沢*5.4 石岡市八郷*5.4 下妻市鬼怒*5.4 取手市寺田*5.4 取手市藤代*5.4 河内町源清田*5.4 筑西市海老ヶ島*5.4 かすみがうら市大和田*5.4 桜川市羽田*5.4 結城市結城*5.3 阿見町中央*5.3 坂東市馬立*5.3 稲敷市江戸崎甲*5.3 稲敷市柴崎*5.3 筑西市下中山*5.3 神栖市溝口*5.3 つくばみらい市福田*5.3 常陸太田市町田町*5.3 常陸太田市町屋町=5.2 茨城古河市仁連*5.2 龍ヶ崎市寺後*5.2 下妻市本城町*5.2 つくば市小茎*5.2 五霞町小福田*5.2 境町旭町*5.2 坂東市岩井=5.1 大洗町磯浜町*5.1 城里町徳蔵*5.1 茨城古河市下大野*5.1 八千代町菅谷*5.1 守谷市大柏*5.0 坂東市役所*5.0 常陸太田市大中町*5.0 神栖市波崎*5.0 牛久市中央*5.0 栃木県 6強 大田原市湯津上*6.1 市貝町市塙*6.1 高根沢町石末*6.1 宇都宮市白沢町*6.0 真岡市石島*6.0 6弱 芳賀町祖母井*5.9 那須町寺子*5.8 栃木那珂川町小川*5.8 真岡市田町*5.7 大田原市本町 (旧) *5.6 真岡市荒町*5.6 那須烏山市中央=5.6 那須烏山市大金*5.6 那須塩原市鍋掛*5.5 那須塩原市あたご町*5.5 栃木那珂川町馬頭*5.5 5強 那須塩原市共墾社*5.4 小山市神鳥谷*5.4 益子町益子=5.4 茂木町茂木*5.4 栃木さくら市氏家*5.4 宇都宮市明保野町=5.3 栃木さくら市喜連川*5.3 宇都宮市中里町*5.2 鹿沼市晃望台*5.2 下野市田中 (旧) *5.2 大田原市黒羽田町=5.1 矢板市本町*5.1 足利市大正町*5.1 茂木町北高岡天矢場*5.1 那須烏山市役所*5.1 下野市小金井*5.1 日光市瀬川=5.0 日光市今市本町*5.0 那須塩原市塩原庁舎*5.0 栃木市藤岡町藤岡*5.0 佐野市高砂町*5.0 小山市中央町*5.0 上三川町しらさぎ*5.0 栃木市岩舟町静 (旧) *5.0 下野市石橋*5.0 5弱 宇都宮市旭*4.9 栃木市旭町=4.9 鹿沼市今宮町*4.9 塩谷町玉生*4.8 那須塩原市藁沼=4.8 佐野市葛生東 (旧) *4.8 野木町丸林*4.8 日光市鬼怒川温泉大原*4.7 日光市芹沼*4.7 宇都宮市塙田*4.7 壬生町通町*4.7 日光市中鉢石町*4.6 栃木市大平町富田*4.6 佐野市田沼町*4.6 鹿沼市口栗野*4.6 栃木市都賀町家中*4.5 栃木市西方町本城*4.5 日光市湯元*4.5 日光市足尾町松原*4.5 那須塩原市中塩原*4.5 岩手県 6弱 一関市山目*5.8 一関市千厩町 (旧) *5.8 矢巾町南矢幅 (旧) *5.7 釜石市中妻町*5.7 滝沢市鶴飼*5.6 大船渡市大船渡町=5.6 一関市花泉町 (旧) *5.6 大船渡市猪川町=5.6 一関市藤沢町*5.6 花巻市大迫町=5.5 奥州市前沢区*5.5 奥州市衣川区 (旧3) *5.5 一関市室根町 (旧) *5.5 5強 釜石市只越町=5.4 盛岡市玉山区薮川*5.4 北上市柳原町=5.4 北上市相去町*5.4 奥州市江刺区*5.4 花巻市東和町 (旧3) *5.3 普代村銅屋 (旧) *5.3 盛岡市玉山区洪民*5.3 遠野市松崎町*5.3 平泉町平泉 (旧) *5.3 八幡平市田頭*5.2 金ヶ崎町西根*5.2 八幡平市野駄*5.2 奥州市水沢区佐倉河*5.2 花巻市材木町 (旧) *5.2 住田町世田米 (旧) *5.1 奥州市水沢区大鐘町=5.1 盛岡市山王町=5.1 一関市東山町 (旧) *5.1 一関市川崎町*5.1 山田町大沢 (旧) *5.1 一関市大東町=5.0 花巻市石鳥谷町*5.0 宮古市茂市*5.0 遠野市宮守町*5.0 5弱 宮古市区界*4.9 野田村野田*4.9 大船渡市盛町*4.9 二戸市浄法寺町*4.9 紫波町日詰*4.9 宮古市五月町*4.8 一戸町高善寺*4.8 八幡平市大更=4.8 宮古市鉦ヶ崎=4.8 盛岡市馬場町*4.7 岩手町五日市*4.7 山田町八幡町 (旧) =4.7 宮古市田老 (旧) *4.7 宮古市川井*4.7 軽米町軽米*4.6 久慈市川崎町=4.6 二戸市石切所 (旧) *4.6 久慈市長内町*4.6 雫石町千刈田=4.6 二戸市福岡=4.5 宮古市長沢=4.5 花巻市大迫総合支所*4.5 葛巻町葛巻元木=4.5 群馬県 6弱 桐生市元宿町*5.5 5強 邑楽町中野*5.4 群馬明和町新里*5.2 大泉町日の出*5.2 沼田市白沢町*5.1 渋川市赤城町*5.1 千代田町赤岩*5.1 高崎市高松町*5.0 桐生市新里町 (旧) *5.0 太田市西本町*5.0 前橋市富士見町*5.0 5弱 前橋市粕川町*4.9 桐生市織姫町=4.9 桐生市黒保根町*4.9 伊勢崎市西久保町*4.9 太田市浜町*4.9 太田市粕川町*4.9 館林市城町*4.9 吉岡町下野田*4.9 前橋市堀越町*4.8 伊勢崎市境*4.8 太田市新田金井町*4.8 太田市大原町*4.8 沼田市西倉内町=4.7 沼田市利根町*4.7 中之条町小雨*4.7 伊勢崎市東町*4.7 館林市美園町*4.7 渋川市吹屋*4.7 板倉町板倉=4.7 安中市安中*4.6 みどり市笠懸町*4.6 沼田市下久屋町*4.6 前橋市駒形町*4.6 渋川市伊香保町*4.5 </p>				

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県 6弱 宮代町笠原*5.5 5強 熊谷市大里*5.4 加須市大利根*5.4 春日部市谷原新田*5.4 吉見町下細谷*5.3 春日部市中央*5.3 加須市下三俣*5.2 加須市騎西*5.2 羽生市東*5.2 鴻巣市中央*5.2 久喜市下早見*5.2 久喜市栗橋*5.2 行田市本丸*5.1 加須市北川辺*5.1 鴻巣市川里*5.1 深谷市川本*5.1 春日部市金崎*5.1 草加市高砂*5.1 戸田市上戸田*5.1 吉川市吉川*5.1 さいたま大宮区天沼町*5.1 白岡市千駄野*5.1 東松山市松葉町*5.0 鴻巣市吹上富士見*5.0 久喜市鷺宮*5.0 川口市中青木分室*5.0 三郷市幸房*5.0 幸手市東*5.0 川島町平沼*5.0 杉戸町清地*5.0 さいたま中央区下落合*5.0 5弱 熊谷市江南*4.9 行田市南河原*4.9 久喜市青葉*4.9 久喜市菖蒲*4.9 埼玉美里町木部*4.9 和光市広沢*4.9 桶川市泉*4.9 八潮市中央*4.9 鶴ヶ島市三ツ木*4.9 さいたま岩槻区本町*4.9 深谷市花園*4.8 川口市青木*4.8 蕨市中央*4.8 志木市中宗岡*4.8 坂戸市千代田*4.8 毛呂山町中央*4.8 松伏町松伏*4.8 越谷市越ヶ谷*4.7 朝霞市本町*4.7 富士見市鶴馬*4.7 蓮田市黒浜*4.7 さいたま浦和区高砂*4.7 秩父市近戸町*4.7 熊谷市妻沼*4.7 川口市三ツ和*4.6 所沢市北有楽町*4.6 狭山市入間川*4.6 上尾市本町*4.6 新座市野火止*4.6 北本市本町 (旧) *4.6 埼玉三芳町藤久保*4.6 秩父市上町*4.6 秩父市熊木町*4.6 熊谷市桜町*4.6 熊谷市宮町*4.6 伊奈町小室*4.5 本庄市児玉町 (旧) =4.5 本庄市本庄*4.5 横瀬町横瀬*4.5 嵐山町杉山*4.5 上里町七本木*4.5 川越市新宿町*4.5 千葉県 6弱 成田市花崎町*5.6 印西市大森*5.5 印西市笠神*5.5 5強 香取市役所*5.4 旭市南堀之内*5.3 千葉佐倉市海隣寺町 (旧) *5.3 香取市羽根川*5.2 香取市仁良*5.2 千葉中央区都町*5.2 千葉花見川区花島町*5.2 千葉美浜区稲毛海岸*5.2 千葉美浜区真砂*5.2 野田市東宝珠花*5.2 成田国際空港*5.2 印西市美瀬*5.2 白井市復*5.2 東金市日吉台*5.1 神崎町神崎本宿*5.1 多古町多古*5.1 香取市佐原諏訪台*5.1 千葉中央区千葉市役所*5.1 千葉若葉区小倉台*5.1 野田市鶴奉*5.1 成田市役所*5.1 八千代市大和田新田*5.1 浦安市猫実*5.1 栄町安食台*5.1 旭市萩園*5.0 白子町関*5.0 山武市蓮沼 (旧) *5.0 千葉中央区中央港 (旧) =5.0 成田市中台*5.0 成田市松子*5.0 習志野市鷺沼 (旧) *5.0 柏市旭町*5.0 船南町下佐久間*5.0 銚子市若宮町*5.0 5弱 旭市二*4.9 匝瑳市八日市場*4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市埴谷*4.9 千葉稲毛区園生町*4.9 市川市八幡*4.9 柏市大島田*4.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*4.9 四街道市鹿渡*4.9 八街市八街*4.9 富里市七栄*4.9 南房総市谷向*4.9 東金市東新宿*4.8 旭市高生*4.8 東庄町笹川*4.8 九十九里町片貝*4.8 香取市岩部*4.8 船橋市湊町*4.8 我孫子市我孫子*4.8 銚子市川口町*4.8 いすみ市岬町長者*4.7 南房総市岩糸*4.7 東金市東岩崎*4.7 芝山町小池*4.7 長生村本郷*4.7 匝瑳市今泉*4.7 山武市殿台 (旧) *4.7 市原市姉崎*4.7 流山市平和台*4.7 横芝光町横芝*4.6 山武市松尾町松尾*4.6 大網白里市大網*4.6 松戸市根本*4.6 市原市国分寺台中央*4.6 酒々井町中央台*4.6 木更津市役所*4.6 睦沢町下之郷*4.6 千葉緑区おゆみ野*4.5 柏市柏*4.5 館山市北条*4.5 茂原市道表*4.5 君津市久留里市場*4.5 南房総市上堀*4.5 青森県 5強 階上町道仏*5.4 東北町上北南*5.2 八戸市南郷区*5.2 おいらせ町中下田*5.2 東通村小田野沢*5.1 五戸町古館*5.0 5弱 七戸町森ノ上*4.9 おいらせ町上明堂*4.9 六戸町犬落瀬*4.8 八戸市内丸*4.8 青森南部町苔米地*4.7 十和田市西十二番町*4.6 七戸町七戸*4.6 十和田市西二番町*4.6 青森南部町平 (旧) *4.5 野辺地町田狭沢*4.5 三戸町在府小路町*4.5 秋田県 5強 秋田市雄和妙法 (旧) *5.1 大仙市高梨 (旧) *5.1 大仙市大曲花園町 (旧) *5.0 5弱 大仙市刈和野*4.9 井川町北川尻*4.8 横手市大雄 (旧) *4.7 秋田市河辺和田*4.6 由利本荘市西目町沼田*4.6 秋田市消防庁舎*4.5 山形県 5強 中山町長崎*5.2 米沢市林泉寺*5.1 上山市河崎*5.0 尾花沢市若葉町*5.0 5弱 河北町谷地*4.9 東根市中央*4.8 河北町役場*4.8 南陽市三間通*4.8 白鷹町荒砥 (旧) *4.8 酒田市飛鳥*4.8 村山市中央*4.8 米沢市駅前*4.7 高島町高島*4.7 山形川西町上小松*4.7 最上町向町 (旧) *4.7 天童市老野森*4.7 山辺町緑ヶ丘*4.7 酒田市山田*4.6 遊佐町遊佐*4.6 遊佐町舞鶴 (旧) *4.6 大蔵村清水*4.6 戸沢村古口*4.6 米沢市金池*4.6 庄内町狩川*4.5 新庄市東谷地田町*4.5 舟形町舟形*4.5 鶴岡市藤島*4.5 三川町横山*4.5 大石町緑町*4.5 東京都 5強 東京荒川区東尾久*5.3 東京千代田区大手町*5.1 東京江東区東陽*5.1 東京中野区中野*5.1 東京板橋区高島平*5.1 東京足立区千住中居町*5.1 調布市西つつじヶ丘*5.1 新島村式根島 (旧) =5.1 東京墨田区東向島*5.0 東京江東区森下*5.0 東京江東区枝川*5.0 東京中野区江古田*5.0 東京杉並区桃井*5.0 東京足立区伊興*5.0 東京足立区神明南*5.0 東京江戸川区中央*5.0 東京江戸川区船堀*5.0 町田市中町*5.0 5弱 東京千代田区麹町*4.9 東京中央区勝どき*4.9 東京港区南青山 (旧) *4.9 東京文京区大塚*4.9 東京大田区本羽田*4.9 東京世田谷区成城*4.9				

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
		東京杉並区高井戸*4.9 東京荒川区荒川*4.9 東京板橋区相生町*4.9 東京練馬区東大泉*4.9 東京葛飾区金町 (旧2) *4.9 東大和市中央*4.9 東京新宿区上落合*4.8 東京文京区本郷*4.8 東京江東区亀戸*4.8 東京国際空港 (旧) =4.8 東京北区赤羽南*4.8 東京板橋区板橋*4.8 東京練馬区豊玉北*4.8 東京練馬区光が丘*4.8 東京葛飾区立石*4.8 武蔵野市緑町*4.8 武蔵野市吉祥寺東町*4.8 三鷹市野崎*4.8 東京文京区スポーツセンタ*4.7 東京台東区千束*4.7 東京品川区北品川*4.7 東京大田区多摩川*4.7 東京世田谷区三軒茶屋*4.7 東京江戸川区鹿骨*4.7 八王子市堀之内*4.7 小金井市本町*4.7 小平市小川町*4.7 日野市神明*4.7 東村山市美住町*4.7 多摩市関戸*4.7 新島村大原*4.7 新島村本村*4.7 東京足立区中央本町*4.6 八王子市石川町*4.6 東京府中市白糸台*4.6 町田市忠生 (旧) *4.6 町田市役所*4.6 国分寺市戸倉*4.6 稲城市東長沼*4.6 東京千代田区富士見*4.6 東京中央区築地*4.6 東京中央区日本橋兜町*4.6 東京新宿区百人町*4.6 東京台東区東上野*4.6 東京墨田区吾妻橋*4.6 東京目黒区中央町*4.6 東京渋谷区宇田川町*4.6 東京中野区中央*4.6 東京北区西ヶ原*4.6 西東京市中町*4.5 狛江市和泉本町*4.5 清瀬市中里*4.5 東京品川区広町*4.5 東京品川区平塚*4.5 東京大田区大森東*4.5 東京世田谷区世田谷*4.5 東京世田谷区中町*4.5 東京杉並区阿佐谷*4.5 東京豊島区東池袋*4.5 八王子市大横町*4.5 東京府中市寿町*4.5 調布市小島町*4.5 東京港区白金*4.5 東京新宿区歌舞伎町 (旧) *4.5 東村山市本町*4.5				
		神奈川県 5強 横浜中区山吹町*5.2 寒川町富山*5.2 二宮町中里*5.2 小田原市荻窪 (旧2) *5.2 横浜神奈川区神大寺*5.1 横浜西区浜松町*5.1 横浜中区山手町*5.1 横浜中区山下町*5.1 川崎川崎区宮前町*5.1 横浜港北区日吉本町*5.0 川崎川崎区中島*5.0 川崎川崎区千鳥町*5.0				
		5弱 横浜西区みなとみらい*4.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町*4.9 川崎幸区戸手本町*4.9 横浜中区日本大通*4.8 横浜南区別所*4.8 横浜緑区白山*4.8 横浜瀬谷区三ツ境*4.8 横浜青葉区榎が丘*4.8 川崎宮前区宮前平*4.8 川崎宮前区野川*4.8 平塚市浅間町*4.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎*4.8 神奈川大井町金子*4.8 横浜港北区大倉山*4.7 横浜緑区十日市場町*4.7 横浜青葉区市ケ尾町*4.7 横浜都筑区池辺町*4.7 綾瀬市深谷*4.7 厚木市下津古久*4.7 中井町比奈窪*4.7 横浜戸塚区戸塚町*4.6 川崎中原区小杉町*4.6 海老名市大谷*4.6 厚木市中町*4.6 相模原中央区中央*4.6 相模原緑区久保沢*4.6 横浜神奈川区白幡上町*4.5 横浜戸塚区平戸町*4.5 横浜港南区丸山台東部*4.5 横浜港南区丸山台北部*4.5 横浜旭区上白根町*4.5 横浜瀬谷区中屋敷*4.5 横浜泉区岡津町*4.5 横浜泉区和泉町*4.5 大和市下鶴間*4.5 座間市緑ヶ丘*4.5 伊勢原市伊勢原*4.5 南足柄市関本*4.5 松田町松田惣領*4.5				
		山梨県 5強 忍野村忍草 (旧) *5.3 中央市成島*5.1				
		5弱 南アルプス市寺部*4.9 山中湖村山中*4.9 笛吹市役所 (旧) *4.8 富士河口湖町役場*4.8 甲府市飯田*4.7 笛吹市一宮町末木*4.7 市川三郷町岩間*4.7 中央市大島居*4.7 笛吹市春日居町寺本 (旧) *4.6 甲州市塩山下於曾*4.6 甲州市塩山上於曾*4.6 中央市白井阿原*4.6 富士河口湖町船津*4.6 富士河口湖町勝山*4.6 甲府市相生*4.5 山梨北杜市長坂町 (旧) *4.5 甲州市役所 (旧) *4.5 甲州市勝沼町勝沼 (旧2) *4.5 富士川町鯉沢*4.5 富士河口湖町長浜 (旧) *4.5				
		新潟県 5弱 南魚沼市六日町*4.6 刈羽村割町新田*4.5				
		長野県 5弱 長野南牧村海ノ口*4.8 佐久市白田*4.5 佐久市中込*4.5				
		静岡県 5弱 御殿場市萩原*4.9 御殿場市役所*4.8				
		平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震 死者 19,074人、行方不明者 2,633人 (余震による被害含む)、津波あり				
44	2011 3 11 15 15 (注) 15 17 (注) 15 16	茨城県沖 茨城県沖 茨城県沖 茨城県	36° 07.2' N 35° 57.8' N 36° 04.6' N	141° 15.1' E 141° 04.9' E 141° 06.2' E	43km 34km 39km	M: 7.6 M: 5.9 M: 5.7
		6強 鉾田市当間*6.0				
		6弱 神栖市溝口*5.5 鉾田市鉾田=5.5				
		5強 筑西市舟生=5.4 茨城鹿嶋市鉢形=5.3 日立市助川小学校*5.3 茨城町小堤*5.2 茨城鹿嶋市宮中*5.2 城里町石塚 (旧) *5.2 鉾田市造谷*5.2 土浦市下高津*5.1 水戸市金町=5.1 水戸市千波町*5.1 潮来市辻*5.1 稲敷市結佐*5.1 東海村東海 (旧) *5.1 神栖市波崎*5.1 行方市麻生 (旧) *5.1 水戸市中央*5.1 つくばみらい市福田*5.1 城里町阿波山 (旧) *5.0 行方市玉造*5.0 小美玉市小川*5.0 稲敷市須賀津*5.0 土浦市常名=5.0 那珂市瓜連*5.0 笠間市中央*5.0				
		5弱 ひたちなか市東石川*4.9 石岡市八郷*4.9 取手市井野*4.9 河内町源清田*4.9 かすみがうら市上土田*4.9 かすみがうら市大和田*4.9 日立市役所*4.8 笠間市石井 (旧) *4.8 つくば市研究学園*4.8 阿見町中央*4.8 水戸市内原町 (旧) *4.8 筑西市下中山*4.8 筑西市門井*4.8 常陸大宮市野口*4.8 小美玉市堅倉*4.8 土浦市藤沢*4.7 石岡市柿岡*4.7 桜川市真壁*4.7 常陸大宮市北町*4.7 つくば市天王台*4.6 桜川市岩瀬*4.6 大洗町磯浜町*4.6 桜川市羽田*4.6 つくば市小茎*4.6 結城市結城*4.6 下妻市本城町*4.6 八千代町菅谷*4.6 坂東市山*4.6 稲敷市江戸崎甲*4.6 稲敷市柴崎*4.6				

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
		取手市寺田*4.6 笠間市下郷*4.6 牛久市中央*4.6 筑西市海老ヶ島*4.5 利根町布川=4.5 茨城古河市下大野*4.5 高萩市安良川*4.5 栃木県 5強 真岡市石島*5.0 5弱 真岡市田町*4.8 大田原市湯津上*4.7 小山市神鳥谷*4.7 市貝町市塙*4.7 真岡市荒町*4.5 茂木町茂木*4.5 那須烏山市中央=4.5 下野市田中 (旧)*4.5 千葉県 5強 旭市南堀之内*5.4 旭市高生*5.4 銚子市若宮町*5.3 旭市二*5.3 東金市日吉台*5.2 旭市萩園*5.2 匝瑳市八日市場ハ*5.2 香取市役所*5.2 香取市羽根川*5.2 成田市花崎町=5.2 匝瑳市今泉*5.1 多古町多古=5.0 香取市仁良*5.0 5弱 銚子市川口町=4.9 東金市東新宿=4.9 九十九里町片貝*4.9 香取市岩部*4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市殿台 (旧)*4.9 山武市蓮沼ハ (旧)*4.9 山武市松尾町松尾*4.9 東金市東岩崎*4.8 東庄町笹川*4.8 白子町関*4.8 横芝光町横芝*4.8 山武市埴谷*4.8 市原市姉崎*4.8 印西市笠神*4.8 いすみ市岬町長者*4.8 香取市佐原諏訪台*4.7 神崎町神崎本宿*4.7 成田国際空港=4.7 成田市中央*4.7 印西市大森*4.7 大網白里市大網*4.6 千葉中央区中央港 (旧)=4.6 千葉中央区都町*4.6 成田市松子*4.6 千葉佐倉市海隣寺町 (旧)*4.6 八街市八街*4.6 富里市七栄*4.6 芝山町小池*4.5 千葉若葉区小倉台*4.5 一宮町一宮 (旧)=4.5 長生村本郷*4.5 成田市役所*4.5 浦安市猫実*4.5 栄町安食台*4.5 福島県 5弱 白河市新白河*4.7 白河市東*4.5 鏡石町不時沼*4.5 埼玉県 5弱 加須市大利根*4.9 春日部市谷原新田*4.9 吉川市吉川*4.7 川口市中青木分室*4.6 春日部市中央*4.6 八潮市中央*4.6 宮代町笠原*4.6 草加市高砂*4.5 東京都 5弱 東京江戸川区中央=4.5 神奈川県 5弱 二宮町中里*4.6				
45	2011 3 12 03 59	長野県北部 長野県 6強 栄村北信*6.4 5弱 野沢温泉村豊郷*4.8 新潟県 6弱 十日町市上山*5.9 十日町市松代*5.9 津南町下船渡*5.7 十日町市松之山*5.6 5強 上越市三和区井ノ口*5.0 十日町市水口沢*5.0 5弱 上越市安塚区安塚*4.9 十日町市高山*4.9 長岡市山古志竹沢*4.8 上越市牧区柳島*4.8 十日町市千歳町*4.8 南魚沼市塩沢庁舎*4.7 長岡市小国町法坂*4.7 上越市清里区荒牧*4.6 出雲崎町米田=4.6 湯沢町神立*4.6 南魚沼市六日町=4.6 南魚沼市塩沢小学校*4.6 柏崎市高柳町岡野町*4.6 上越市頸城区百間町*4.6 上越市大島区岡*4.5 刈羽村割町新田*4.5 群馬県 5強 中之条町小雨*5.1 死者 3人 (新潟県および長野県による)	36° 59.1' N	138° 35.8' E	8km	M: 6.7
46	2011 3 12 04 31	長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.5 5弱 野沢温泉村豊郷*4.7	36° 56.9' N	138° 34.3' E	1km	M: 5.9
47	2011 3 12 05 42	長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.9	36° 58.3' N	138° 35.4' E	4km	M: 5.3
48	2011 3 15 22 31	静岡県東部 静岡県 6強 富士宮市野中*6.3 富士宮市弓沢町=6.0 5弱 富士宮市猪之頭*4.9 御殿場市萩原=4.8 小山町藤曲*4.7 富士市本市場*4.5 富士市永田町*4.5 富士市岩淵*4.5 山梨県 5強 富士河口湖町長浜 (旧)*5.3 山中湖村山中*5.2 忍野村忍草 (旧)*5.0 5弱 鳴沢村役場 (旧)*4.9 富士河口湖町船津=4.9 富士河口湖町役場*4.8 富士吉田市下吉田 (旧)*4.7 富士吉田市上吉田*4.7 南アルプス市鮎沢*4.6 富士河口湖町勝山*4.6 身延町役場*4.5 市川三郷町岩間*4.5 神奈川県 5弱 小田原市荻窪 (旧2)*4.7 山北町山北*4.5	35° 18.5' N	138° 42.8' E	14km	M: 6.4
49	2011 4 7 23 32	宮城県沖 宮城県 6強 栗原市若柳*6.2 仙台宮城野区苦竹*6.2 栗原市築館 (旧)*6.1 6弱 大崎市古川北町*5.9 東松島市矢本*5.9 登米市南方町*5.8 名取市増田*5.8 塩竈市旭町*5.8 大崎市古川三日町=5.7 大崎市鹿島台*5.7 涌谷町新町裏=5.7 登米市米山町*5.7 利府町利府*5.7 大衡村大衡*5.7 女川町鷺神浜*5.7 岩沼市桜*5.6 蔵王町円田*5.6 仙台宮城野区五輪=5.6 登米市迫町*5.6 宮城美里町北浦*5.6 栗原市栗駒=5.6 宮城川崎町前川*5.5 仙台青葉区大倉=5.5 登米市中田町=5.5 仙台若林区遠見塚*5.5 石巻市泉町=5.5 石巻市門脇 (旧)*5.5 登米市東和町*5.5 松島町高城=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 登米市石越町*5.4 石巻市鮎川浜*5.4 東松島市小野*5.4 気仙沼市笹が陣*5.3 亶理町下小路*5.3 仙台青葉区作並*5.3 仙台泉区将監*5.3 大和町吉岡*5.3 南三陸町志津川 (旧2)=5.2 大河原町新南*5.2 柴田町船岡=5.2	38° 12.2' N	141° 55.2' E	66km	M: 7.2

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
		<p>気仙沼市本吉町津谷*5.2 七ヶ浜町東宮浜*5.2 登米市豊里町*5.2 仙台青葉区雨宮*5.1 富谷町富谷*5.1 宮城加美町中新田*5.1 色麻町四竈*5.0 仙台青葉区落合*5.0 山元町浅生原 (旧) *5.0</p> <p>5弱 大崎市鳴子 (旧) *4.9 白石市亘理町*4.9 角田市角田*4.9 丸森町鳥屋*4.9 村田町村田*4.8 仙台太白区山田*4.8 石巻市大瓜=4.8 大崎市三本木*4.8</p> <p>岩手県 6弱 一関市山目*5.9 一関市花泉町 (旧) *5.8 奥州市前沢区*5.8 奥州市衣川区 (旧3) *5.7 一関市千厩町 (旧) *5.7 釜石市中妻町*5.6 奥州市江刺区*5.6 矢巾町南矢幅 (旧) *5.6 一関市東山町 (旧) *5.5 一関市室根町 (旧) *5.5 平泉町平泉 (旧) *5.5 大船渡市大船渡町=5.5</p> <p>5強 大船渡市猪川町=5.4 盛岡市玉山区薮川*5.4 滝沢市鶴飼*5.4 奥州市水沢区佐倉河*5.4 一関市川崎町*5.3 花巻市東和町 (旧3) *5.3 一関市大東町=5.3 金ヶ崎町西根*5.2 奥州市水沢区大鐘町=5.2 北上市相去町*5.2 住田町世田米 (旧) *5.2 北上市柳原町=5.2 釜石市只越町=5.1 遠野市松崎町*5.1 花巻市材木町 (旧) *5.0 八幡平市田頭*5.0</p> <p>5弱 大船渡市盛町*4.9 盛岡市玉山区洪民*4.9 花巻市石鳥谷町*4.9 盛岡市山王町=4.8 普代村銅屋 (旧) *4.8 宮古市区界*4.8 花巻市大迫町=4.7 紫波町日詰*4.6 久慈市川崎町=4.5 盛岡市馬場町*4.5</p> <p>青森県 5強 八戸市南郷区*5.0</p> <p>5弱 階上町道仏*4.9 おいらせ町中下田*4.7 青森南部町苫米地*4.5 五戸町古館=4.5</p> <p>秋田県 5強 大仙市大曲花園町 (旧) *5.1 秋田市雄和妙法 (旧) *5.0 横手市大雄 (旧) *5.0 大仙市刈和野*5.0 大仙市高梨 (旧) *5.0</p> <p>5弱 仙北市西木町上桧木内*4.6 五城目町西磯ノ目=4.5 秋田市河辺和田*4.5 湯沢市川連町*4.5</p> <p>福島県 5強 国見町藤田 (旧3) *5.2 相馬市中村*5.1 飯館村伊丹沢*5.1 桑折町東大隅*5.0 田村市大越町*5.0 福島伊達市保原町*5.0 新地町谷地小屋*5.0 南相馬市鹿島区西町*5.0</p> <p>5弱 川俣町五百田*4.9 南相馬市原町区高見町*4.9 福島市松木町=4.8 福島市桜木町*4.8 福島伊達市前川原*4.8 福島伊達市霊山町*4.8 本宮市本宮*4.8 檜葉町北田*4.8 田村市都路町*4.7 南相馬市原町区三島町=4.7 二本松市油井*4.6 双葉町新山*4.6 郡山市朝日=4.6 郡山市開成*4.6 天栄村下松本*4.5 玉川村小高*4.5 田村市常葉町*4.5 田村市滝根町*4.5</p> <p>山形県 5弱 尾花沢市若葉町*4.9 大蔵村清水*4.8 舟形町舟形*4.7 村山市中央*4.6 中山町長崎*4.6 河北町谷地=4.6 最上町向町 (旧) *4.6 東根市中央*4.5 大石田町緑町*4.5 新庄市東谷地田町=4.5</p> <p>死者 4人</p>				
50	2011 4 11 17 16	<p>福島県浜通り 36° 56.7' N 140° 40.3' E 6km M: 7.0</p> <p>福島県 6弱 中島村滑津*5.8 大殿町松川*5.8 いわき市錦町*5.6</p> <p>5強 いわき市小浜浜=5.3 鏡石町不時沼*5.2 浅川町浅川*5.2 白河市新白河*5.2 白河市東*5.1 天栄村下松本*5.1 平田村永田*5.1 いわき市三和町=5.0 棚倉町棚倉中居野=5.0</p> <p>5弱 郡山市開成*4.9 矢吹町一本木*4.9 石川町下泉*4.9 いわき市平四ツ波*4.9 白河市表郷*4.8 檜葉町北田*4.8 鮫川村赤坂中野*4.8 玉川村小高*4.7 小野町中通*4.7 小野町小野新町*4.7 双葉町新山*4.7 湯川村笈川*4.7 須賀川市八幡山*4.7 郡山市朝日=4.6 田村市大越町*4.6 本宮市本宮*4.6 二本松市油井*4.6 泉崎村泉崎*4.6 会津坂下町市中三番甲*4.6 郡山市湖南町*4.6 会津美里町新鶴庁舎*4.6 白河市郭内=4.6 白河市八幡小路*4.6 西郷村熊倉*4.5 須賀川市長沼支所*4.5 西会津町登世島*4.5 猪苗代町千代田*4.5 棚倉町棚倉館ヶ丘*4.5 矢祭町東館*4.5 柳津町柳津*4.5 田村市都路町*4.5 福島伊達市霊山町*4.5</p> <p>茨城県 6弱 鉾田市当間*5.5</p> <p>5強 鉾田市鉾田=5.2 北茨城市磯原町*5.1 筑西市舟生=5.1 かすみがうら市土上土田*5.1 小美玉市上玉里*5.0 日立市助川小学校*5.0 高萩市安良川*5.0 鉾田市汲上*5.0</p> <p>5弱 高萩市本町*4.9 笠間市中央*4.9 ひたちなか市南神敷台*4.9 常陸大宮市北町*4.9 城里町石塚 (旧) *4.9 土浦市常名=4.9 那珂市福田*4.8 日立市役所*4.8 城里町阿波山 (旧) *4.8 日立市十王町友部*4.7 水戸市中央*4.7 土浦市下高津*4.7 石岡市石岡*4.7 ひたちなか市東石川*4.6 茨城町小堤*4.6 那珂市川連*4.6 小美玉市小川*4.6 土浦市藤沢*4.6 水戸市千波町*4.6 石岡市八郷*4.6 稲敷市役所*4.6 常総市新石下*4.6 小美玉市堅倉*4.5 石岡市柿岡=4.5 つくば市天王台*4.5 つくば市研究学園*4.5 阿見町中央*4.5 坂東市馬立*4.5 坂東市山*4.5 大子町池田*4.5 行方市山田*4.5 つくばみらい市加藤*4.5 常陸大宮市野口*4.5</p> <p>栃木県 5強 那須町寺子*5.1</p> <p>5弱 大田原市湯津上*4.8 芳賀町祖母井*4.7 大田原市本町 (旧) *4.5 宇都宮市白沢町*4.5 下野市小金井*4.5</p> <p>宮城県 5弱 蔵王町円田*4.8 岩沼市桜*4.6 涌谷町新町=4.5</p> <p>山形県 5弱 上山市河崎*4.7 白鷹町荒砥 (旧) *4.7 山辺町緑ヶ丘*4.6 中山町長崎*4.5</p>				

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県 5弱 春日部市谷原新田*=4.6 春日部市金崎*=4.5 新潟県 5弱 阿賀野市岡山町*=4.5 死者 3人				
51	2011 4 12 14 07	福島県中通り 福島県 6弱 いわき市錦町*=5.7 いわき市三和町=5.6 5強 古殿町松川新桑原*=5.3 いわき市小名浜=5.3 浅川町浅川*=5.0 5弱 中島村滑津*=4.9 檜葉町北田*=4.8 平田村永田*=4.8 白河市東*=4.7 白河市新白河*=4.7 石川町下泉*=4.7 郡山市開成*=4.6 田村市都路町*=4.6 いわき市平四ツ波*=4.6 須賀川市八幡山*=4.5 天栄村下松本*=4.5 茨城県 6弱 北茨城市磯原町*=5.5 5強 高萩市本町*=5.0 5弱 日立市十王町友部*=4.9 日立市助川小学校*=4.8 日立市役所*=4.8 高萩市安良川*=4.8 鉾田市当間*=4.7 那珂市福田*=4.6 ひたちなか市南神敷台*=4.5 小美玉市上玉里*=4.5	37° 03.1' N	140° 38.6' E	15km	M: 6.4
52	2013 4 13 05 33	淡路島付近 兵庫県 6弱 淡路市郡家*=5.5 淡路市志筑*=5.5 5強 淡路市久留麻*=5.3 南あわじ市湊*=5.2 南あわじ市広田*=5.1 5弱 洲本市小路谷=4.8 洲本市五色町都志*=4.8 南あわじ市福良=4.7 淡路市中田=4.5 淡路市富島=4.5 大阪府 5弱 大阪岬町深日*=4.5 徳島県 5弱 鳴門市鳴門町*=4.5 香川県 5弱 小豆島町安田*=4.6 東かがわ市湊*=4.5	34° 25.1' N	134° 49.7' E	15km	M: 6.3
53	2014 11 22 22 08	長野県北部 長野県 6弱: 長野市戸隠*=5.7 小川村高府*=5.7 長野市鬼無里*=5.6 小谷村中小谷*=5.6 5強: 長野市箱清水=5.3 長野市中条*=5.3 白馬村北城*=5.3 信濃町柏原東裏*=5.2 長野市豊野町豊野*=5.0 5弱: 長野市信州新町新町*=4.8 大町市八坂*=4.8 飯綱町芋川*=4.7 長野市大岡*=4.5 中野市豊津*=4.5 飯綱町牟礼*=4.5 新潟県 5弱: 糸魚川市能生*=4.6 妙高市関川*=4.5	36° 41.5' N	137° 53.4' E	5km	M: 6.7

● 付録 10. 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級関連解説表（高層ビルにおける人の体感・行動、室内の状況等との関連）

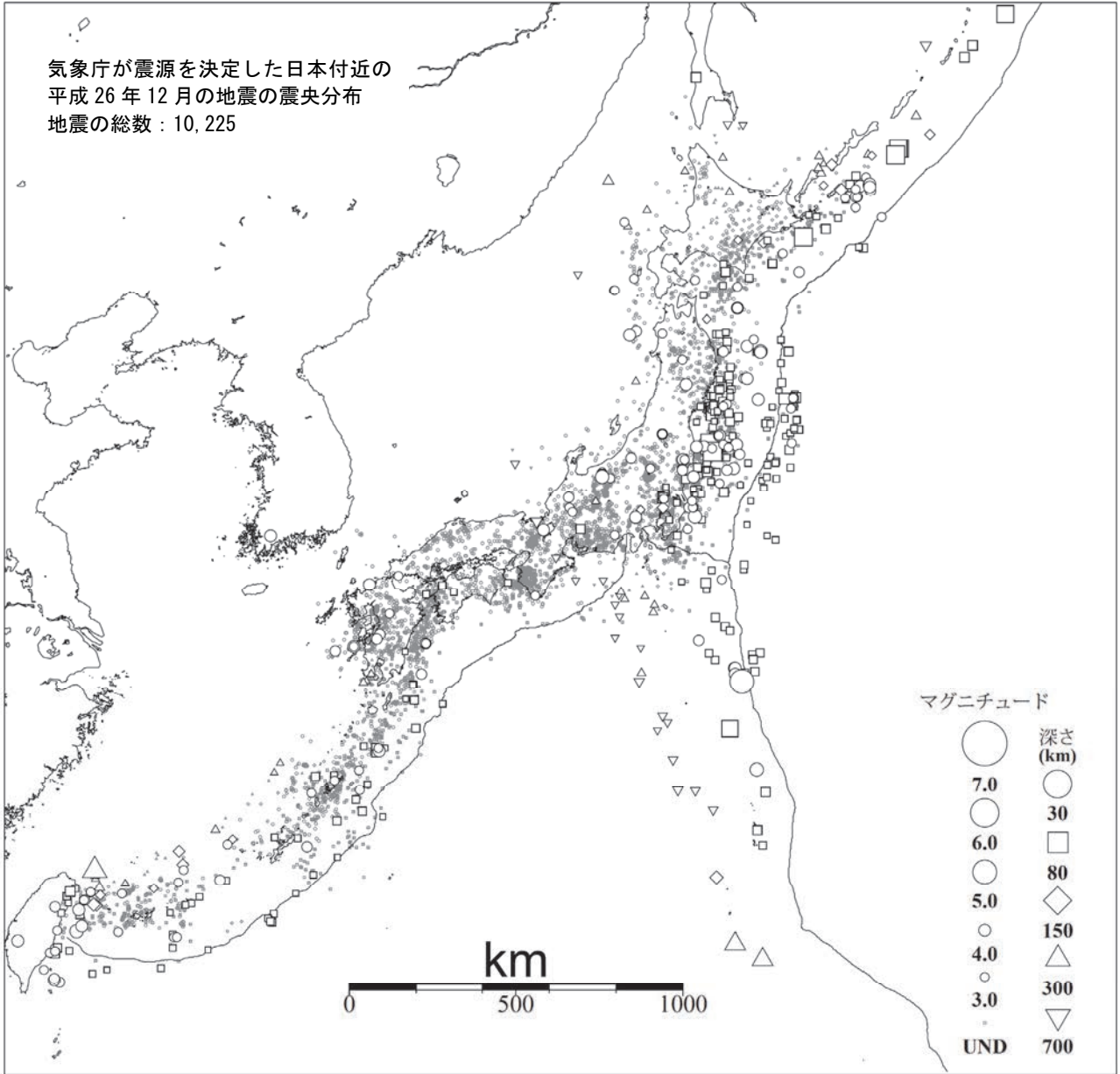
長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

長周期地震動階級関連解説表の使用にあたっての留意事項

- （1）長周期地震動階級関連解説表は、周期 1.5 秒程度から周期 8 秒程度までの高層ビルを対象として、長周期地震動階級が推計された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの長周期地震動階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- （2）長周期地震動階級が同じであっても、対象となる建物や構造物の状態、震度や継続時間などの地震動の性質により被害は異なります。
- （3）長周期地震動階級関連解説表は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、顕著な長周期地震動が解析された場合には内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- （4）長周期地震動階級関連解説表では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
わずか	数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。
大半	半分以上。ほとんどよりは少ない。
ほとんど	全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある が（も）いる	当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 26 年 12 月の地震の震央分布
地震の総数 : 10,225



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)